

# 令和7年度 北秋田市民意識調査 報告書



## 目次

I. 調査の概要	- 2 -
1. 調査の目的	- 2 -
2. 調査の内容	- 2 -
3. 調査方法	- 2 -
4. 回収結果	- 2 -
5. 集計にあたって	- 2 -
II. 調査結果	- 3 -
1. あなた自身のことについて	- 3 -
2. 居住環境について	- 16 -
3. 地域活動やボランティア活動について	- 31 -
4. 災害への備えについて	- 47 -
5. 日常の交通手段について	- 56 -
6. 自然環境に対する意識について	- 63 -
7. 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について	- 80 -
8. 市内の産業について	- 90 -
9. 市内のイベントや観光施設について	- 108 -
10. 心や体の健康について	- 120 -
11. 子育てについて	- 135 -
12. 老後の生活について	- 139 -
13. 生涯学習や文化財について	- 147 -
III. 調査票	- 166 -

### 北秋田市民意識調査実施年月

調査実施年度	調査実施年月
令和7年度	令和7年12月
令和6年度	令和6年12月
令和5年度	令和5年11月
令和4年度	令和4年11月
令和3年度	令和3年12月
令和2年度	令和3年2月
令和元年度	令和元年12月
平成30年度	平成31年2月
平成29年度	平成30年2月
平成28年度	平成29年2月
平成27年度	平成28年2月

# I. 調査の概要

## 1. 調査の目的

第2次北秋田市総合計画及び第2期北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進にあたり、各施策の進捗状況を測るものとして、市民の意識や行動実態を調査することで、市民が抱えている課題や意見を把握し、市政運営に対する市民評価の一部として活用する。

## 2. 調査の内容

- (1) あなた自身のことについて
- (2) 居住環境について
- (3) 地域活動やボランティア活動について
- (4) 災害への備えについて
- (5) 日常の交通手段について
- (6) 自然環境に対する意識について
- (7) 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について
- (8) 市内の産業について
- (9) 市内のイベントや観光施設について
- (10) 心や体の健康について
- (11) 子育てについて
- (12) 老後の生活について
- (13) 生涯学習や文化財について

## 3. 調査方法

- (1) 調査地域 北秋田市全域
- (2) 調査対象 市内に居住する18歳以上75歳以下の男女1,000人
- (3) 抽出方法 令和7年9月末日現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送回収、WEB回答
- (5) 調査期間 令和7年12月19日（金）～令和8年1月9日（金）

## 4. 回収結果

- (1) 回収数 429人
- (2) 回収率 42.9%

## 5. 集計にあたって

調査結果の数値は、原則として百分率（％）で表記し、小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計値は必ずしも100%になるとは限りません。

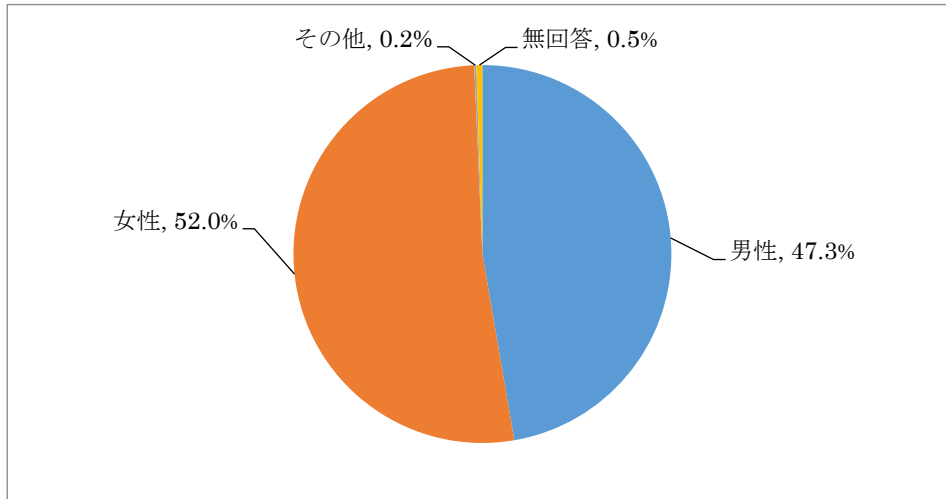
複数回答については、回答項目ごとに算定しているため、合計数値は100%にはならない場合があります。

年の表記方法につきましては年度表記としております。

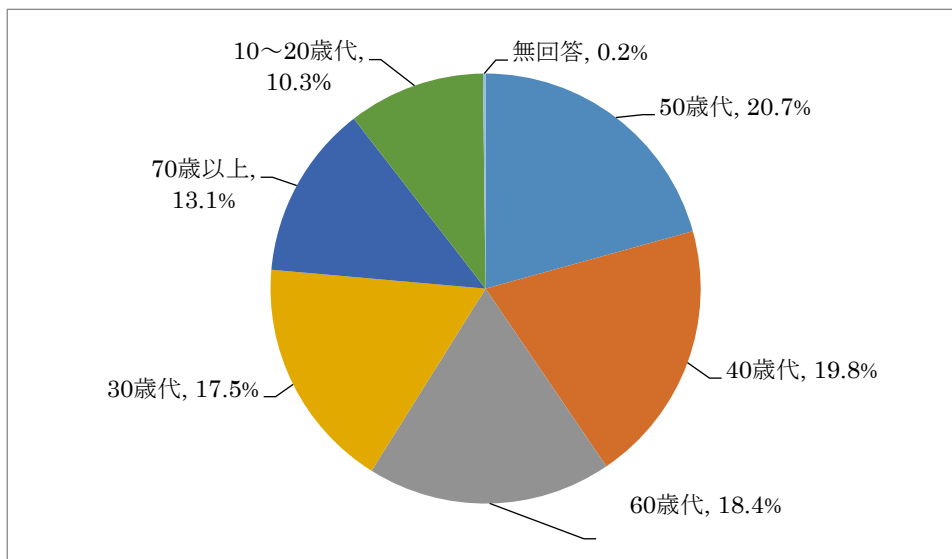
## Ⅱ. 調査結果

### 1. あなた自身のことについて

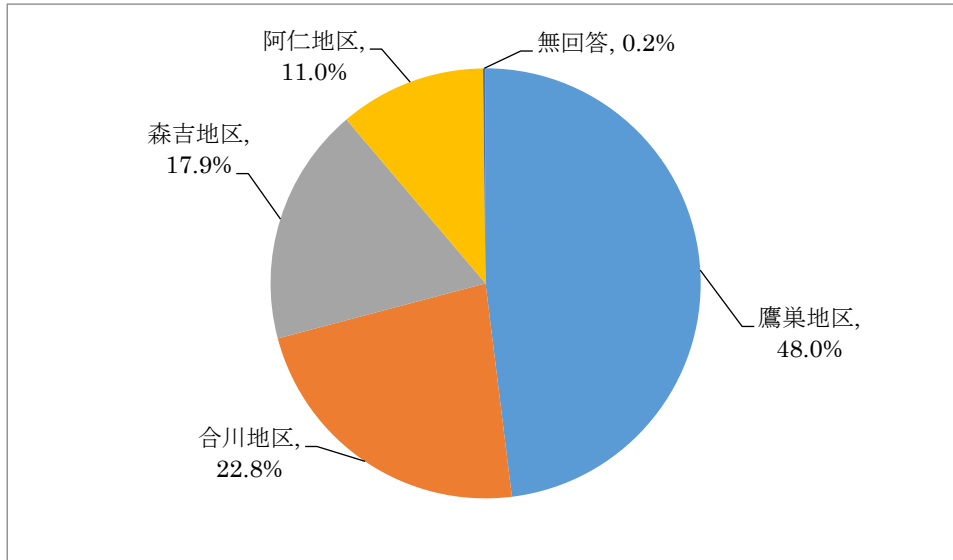
#### 問1 性別



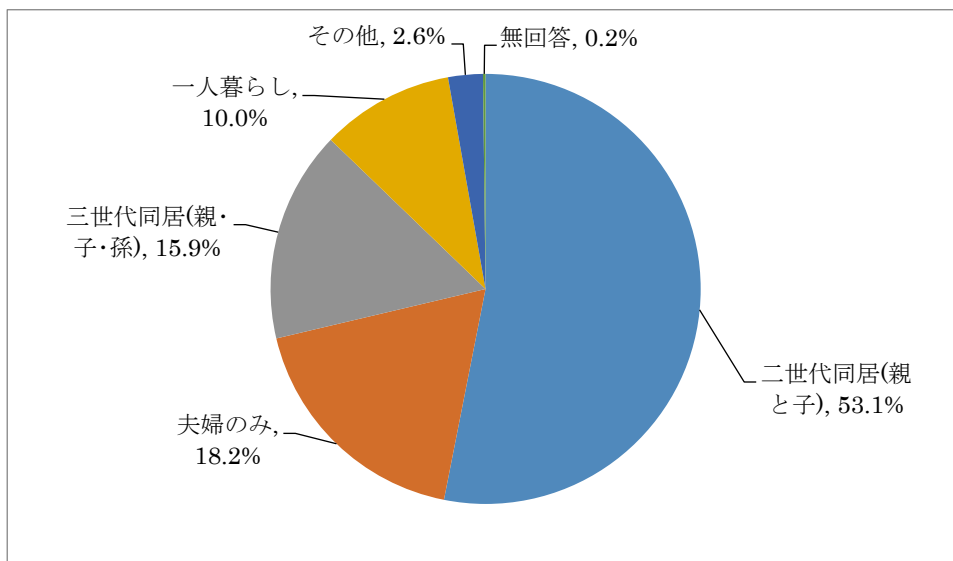
#### 問2 年齢



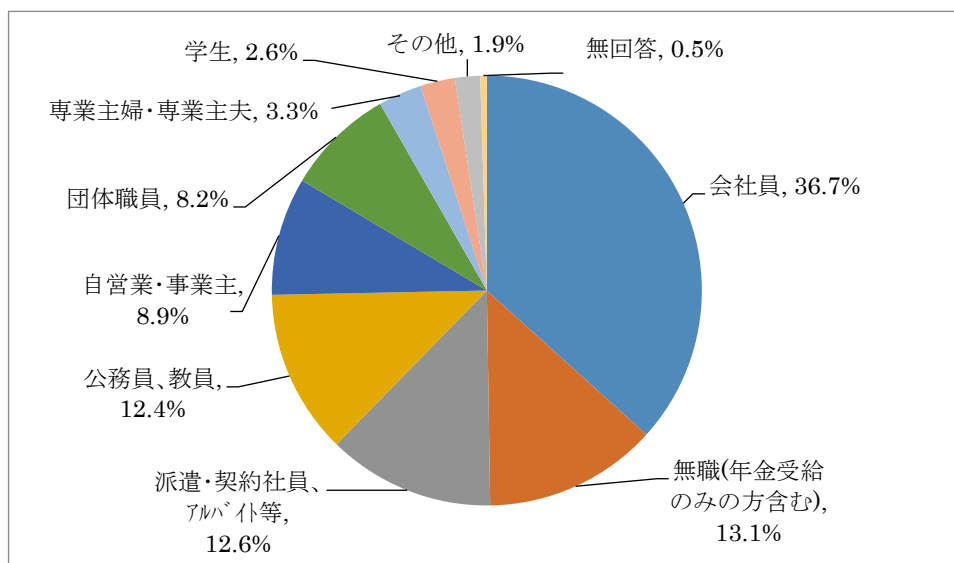
問3 居住地区



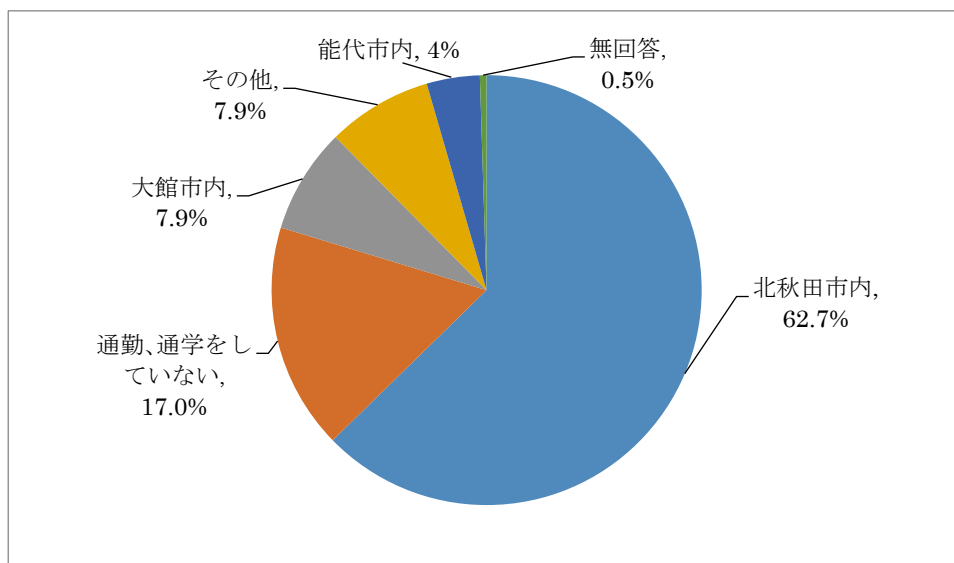
問4 家族構成



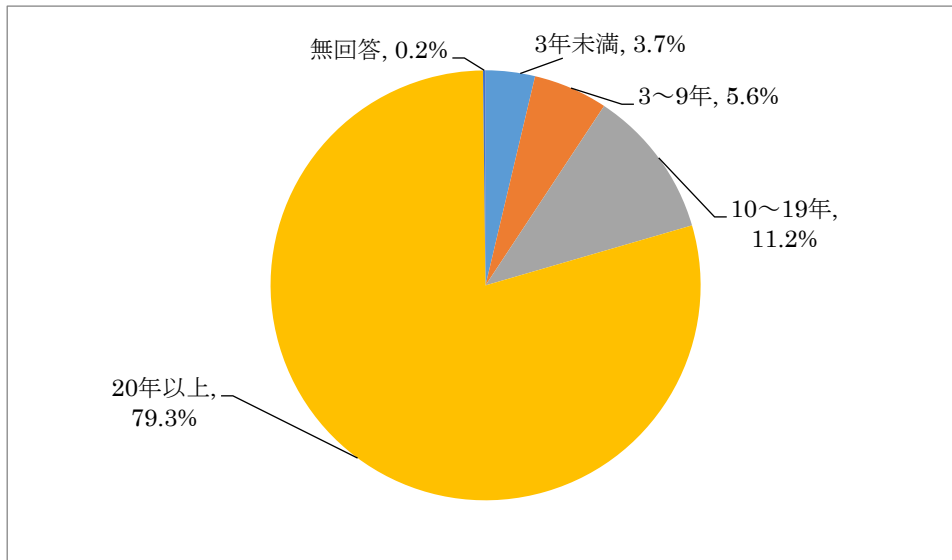
問5 職業（主たる収入源）



問6 通勤、通学地



問7 居住年数



## 問8 あなたは北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。(〇は1つ)

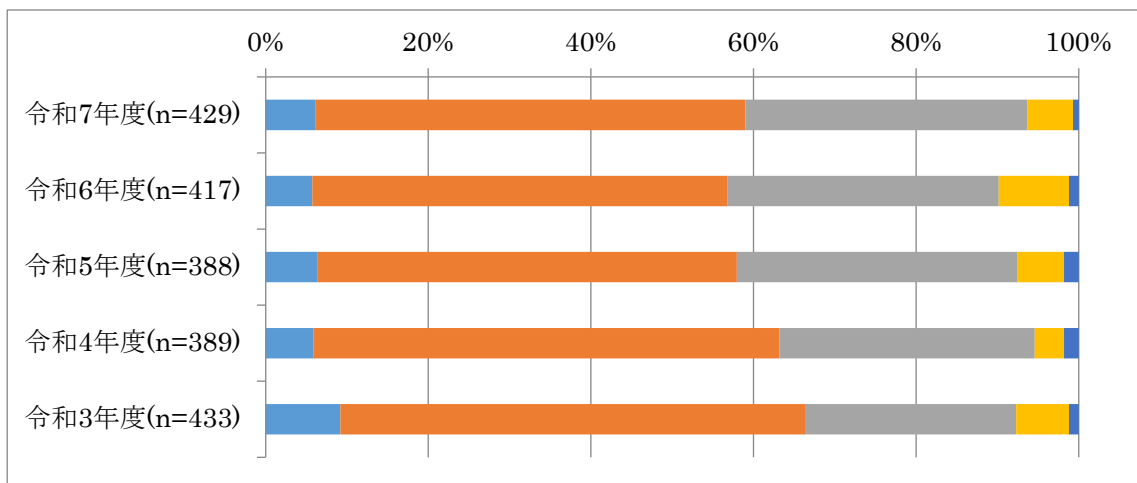
「とても幸福だと感じる」と「どちらかといえば幸福だと感じる」を合わせた幸福と感じる割合は59.0%となり、市民の約6割が北秋田市での生活に幸福感を持っている。一方、「あまり幸福だと感じない」「幸福ではない」を合わせると約4割となっており、「どちらかといえば幸福だと感じる」とする中程度の幸福感が中心となっている。

過去の調査と比較すると、幸福と感じる割合は令和3年度66.5%から令和7年度59.0%へやや低下しているものの、近年は6割前後で推移している。一方で、不幸福側の割合はやや増加する傾向が見られる。

男女別では、女性(65.9%)は男性(51.8%)より幸福度が高い。男性では「あまり幸福だと感じない」とする割合が女性より高い傾向が見られる。

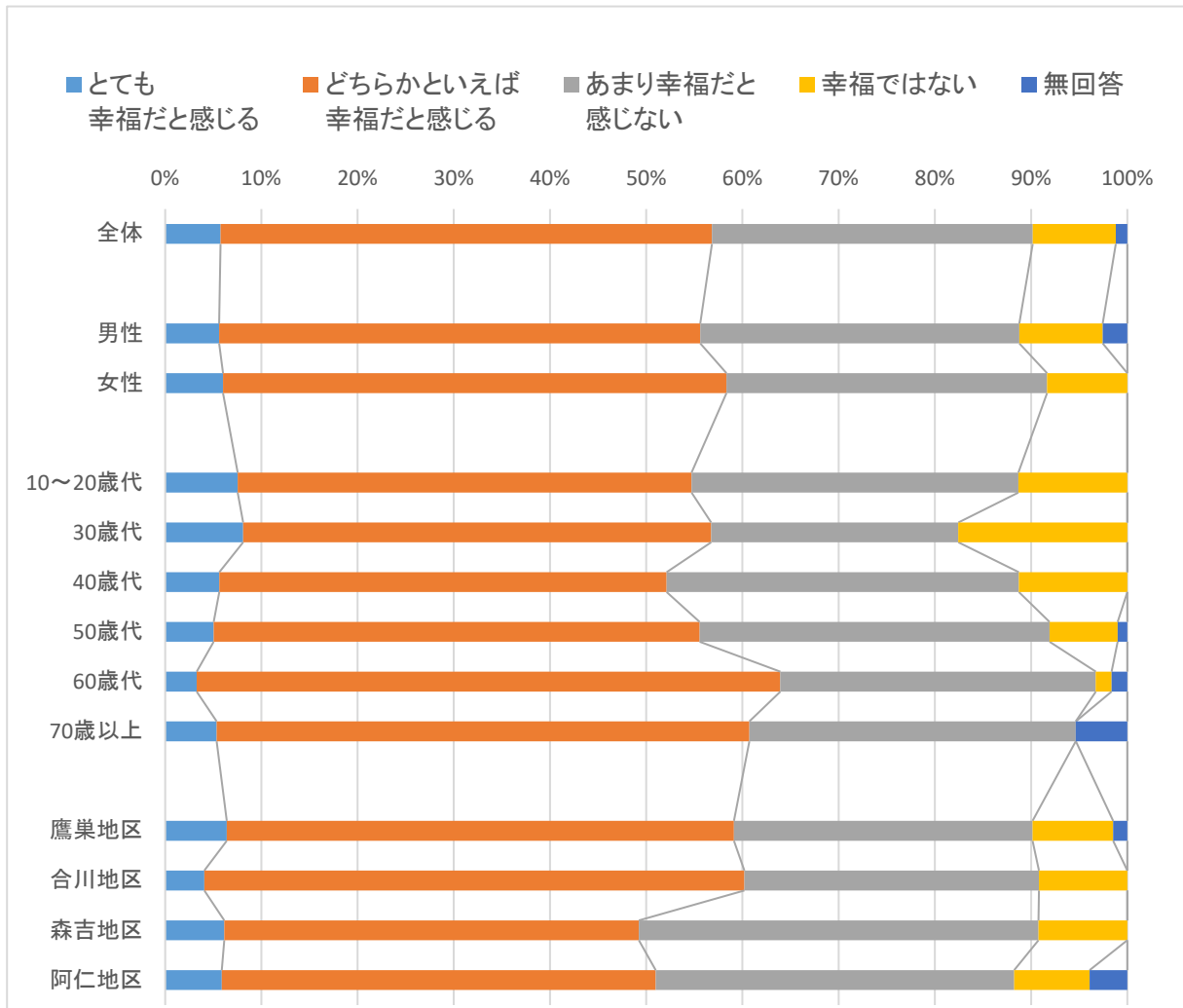
年代別では、10～30歳代および70歳以上で幸福度が比較的高く、50歳代で最も低い傾向が見られる。60歳代以降は幸福度が再び高くなる傾向がある。

地区別では、鷹巣地区は幸福度が比較的高く、合川地区では「あまり幸福だと感じない」の割合がやや高い。森吉地区は市平均に近く、阿仁地区では「幸福ではない」とする割合がやや高い。



	とても幸福だと感じる	どちらかといえば幸福だと感じる	あまり幸福だと感じない	幸福ではない	無回答
令和7年度(n=429)	6.1%	52.9%	34.7%	5.6%	0.7%
令和6年度(n=417)	5.8%	51.1%	33.3%	8.6%	1.2%
令和5年度(n=388)	6.4%	51.5%	34.5%	5.7%	1.8%
令和4年度(n=389)	5.9%	57.3%	31.4%	3.6%	1.8%
令和3年度(n=433)	9.2%	57.3%	25.9%	6.5%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	とても幸福だと感じる	どちらかといえば幸福だと感じる	あまり幸福だと感じない	幸福ではない	無回答
	全体	(n=429)	6.1%	52.9%	34.7%	5.6%	0.7%
性別	男性	(n=203)	6.9%	44.3%	40.9%	6.9%	1.0%
	女性	(n=223)	5.4%	60.5%	29.6%	4.5%	0.0%
年代別	10～20歳代	(n=44)	13.6%	52.3%	29.5%	4.5%	0.0%
	30歳代	(n=75)	8.0%	56.0%	29.3%	6.7%	0.0%
	40歳代	(n=85)	5.9%	52.9%	30.6%	10.6%	0.0%
	50歳代	(n=89)	4.5%	43.8%	46.1%	4.5%	1.1%
	60歳代	(n=79)	3.8%	55.7%	39.2%	1.3%	0.0%
	70歳以上	(n=56)	3.6%	60.7%	28.6%	5.4%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	8.3%	54.4%	32.5%	4.9%	0.0%
	合川地区	(n=98)	3.1%	50.0%	40.8%	5.1%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	5.2%	54.5%	33.8%	6.5%	0.0%
	阿仁地区	(n=47)	4.3%	51.1%	34.0%	8.5%	2.1%

**問8-2 あなたは、問8で幸福について判断した際に、どのようなことを重視しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

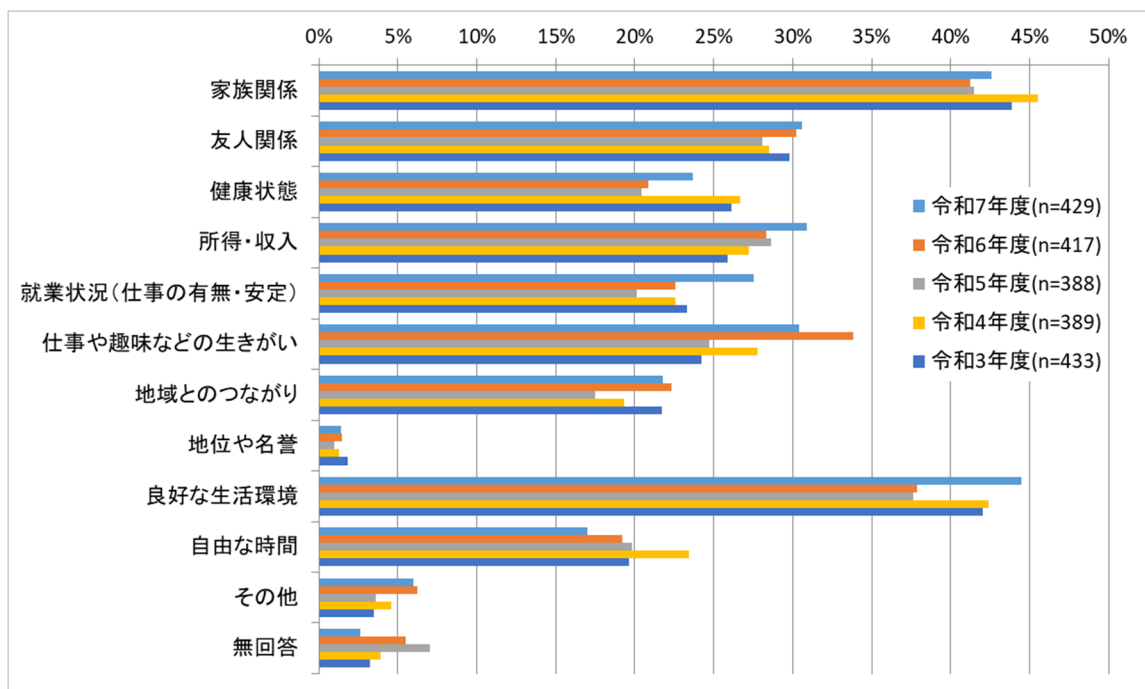
「良好な生活環境」が43.4%と最も高く、次いで「家族関係」の41.5%、「所得・収入」で30.1%、「友人関係」の29.8%、「仕事や趣味などの生きがい」の29.6%となっている。生活環境や家族関係など、生活基盤や身近な人間関係を重視する傾向が見られる。

過去の調査と比較すると、「良好な生活環境」「家族関係」は各年度を通して高い割合で推移しており、幸福を判断する際の重要な要素となっている。一方、「自由な時間」や「地域とのつながり」などは年度によってやや変動が見られる。

男女別では、女性は「家族関係」や「友人関係」「健康状態」を重視する割合が男性より高い。一方、男性は「所得・収入」「仕事や趣味などの生きがい」を重視する割合が女性より高い傾向が見られる。

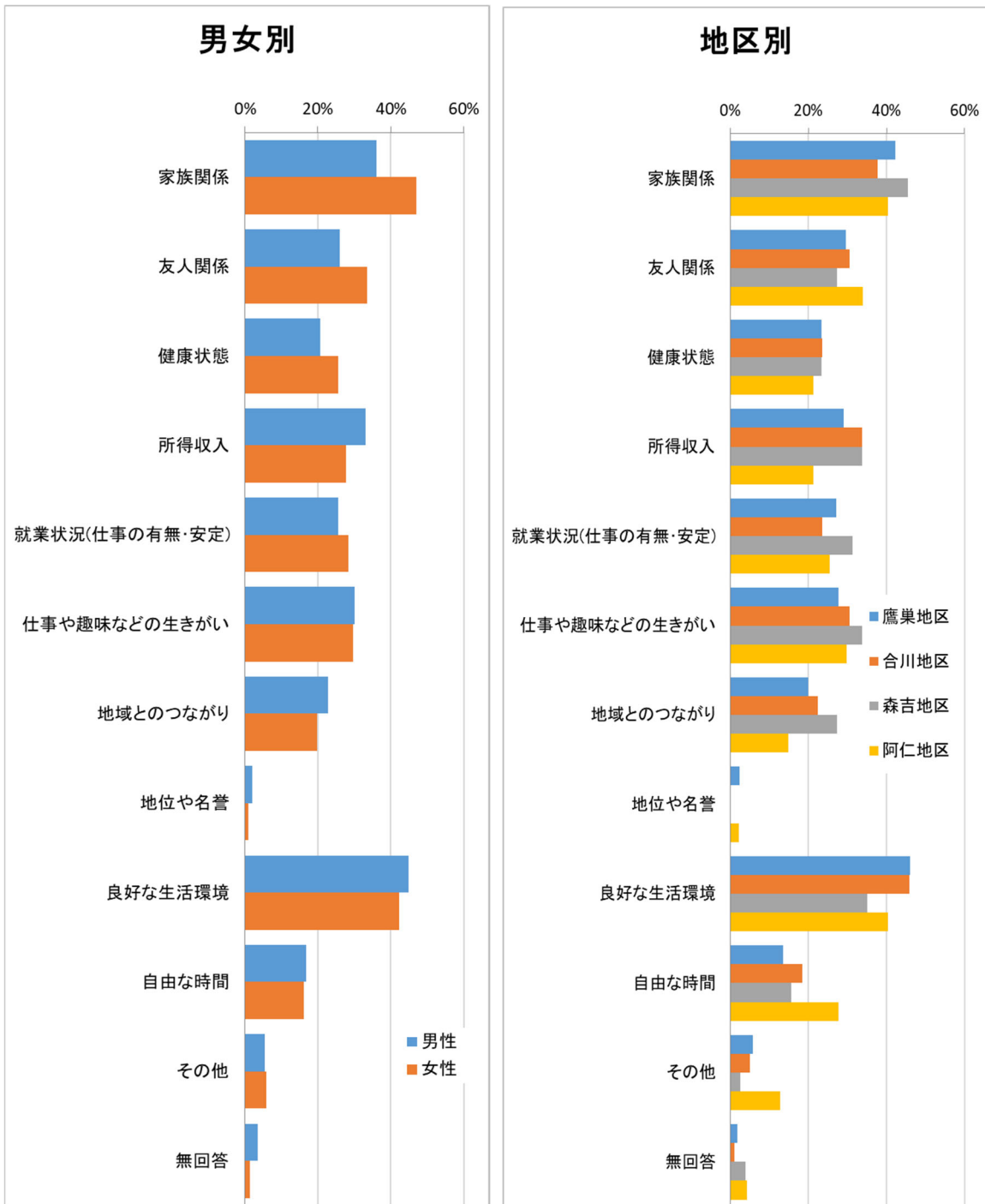
年代別では、若い世代ほど「友人関係」や「自由な時間」を重視する割合が高く、年代が上がるにつれて「健康状態」や「地域とのつながり」などを重視する傾向が見られる。

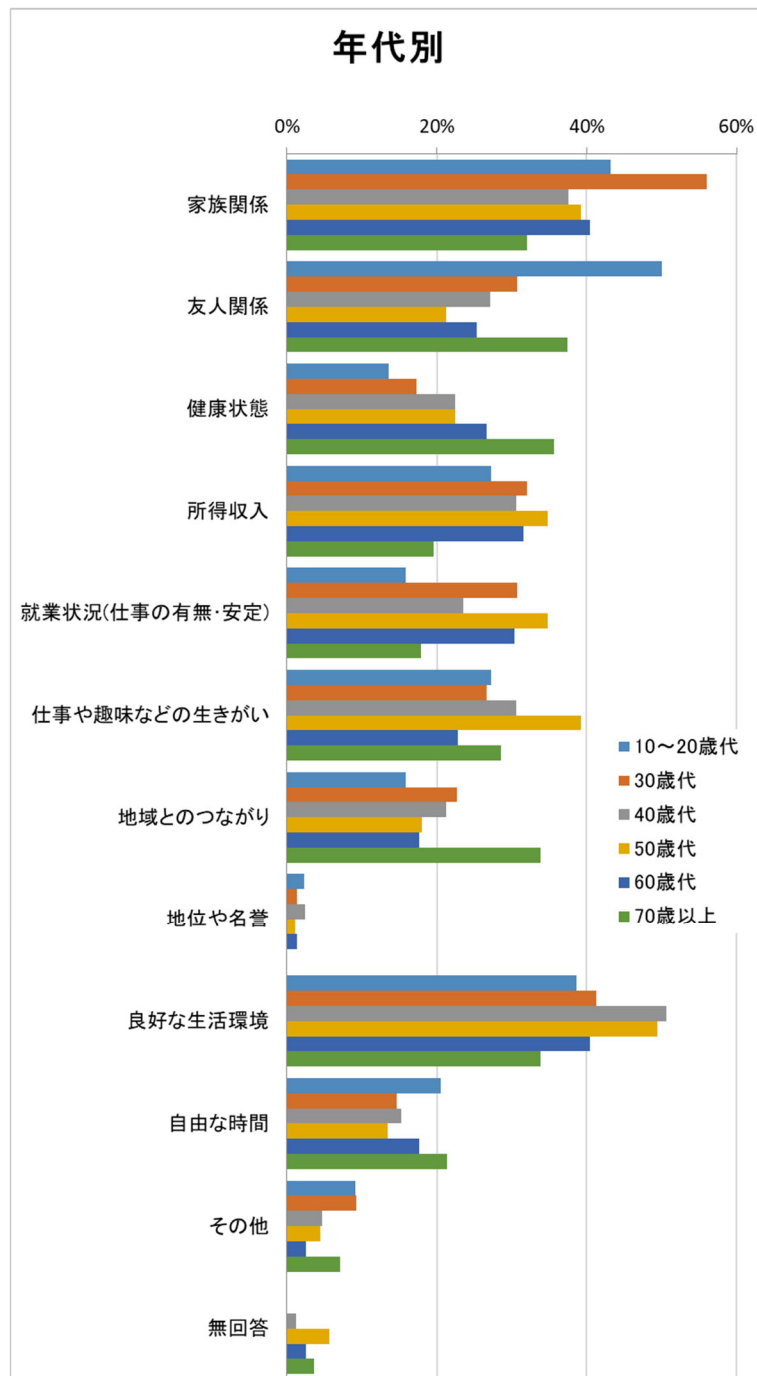
地区別では、いずれの地区でも「良好な生活環境」や「家族関係」を重視する割合が高い傾向が共通して見られる。地区ごとの大きな差は少ないものの、森吉地区では「所得・収入」や仕事関連を重視する割合がやや高い傾向が見られる。



	令和7年 度 (n=429)	令和6年 度 (n=417)	令和5年 度 (n=388)	令和4年 度 (n=389)	令和3年 度 (n=433)
家族関係	41.5%	41.2%	41.5%	45.5%	43.9%
友人関係	29.8%	30.2%	28.1%	28.5%	29.8%
健康状態	23.1%	20.9%	20.4%	26.7%	26.1%
所得・収入	30.1%	28.3%	28.6%	27.2%	25.9%
就業状況（仕事の有無・安定）	26.8%	22.5%	20.1%	22.6%	23.3%
仕事や趣味などの生きがい	29.6%	33.8%	24.7%	27.8%	24.2%
地域とのつながり	21.2%	22.3%	17.5%	19.3%	21.7%
地位や名誉	1.4%	1.4%	1.0%	1.3%	1.8%
良好な生活環境	43.4%	37.9%	37.6%	42.4%	42.0%
自由な時間	16.6%	19.2%	19.8%	23.4%	19.6%
その他	5.8%	6.2%	3.6%	4.6%	3.5%
無回答	0.0%	5.5%	7.0%	3.9%	5.8%

【男女別、年代別、地区別】





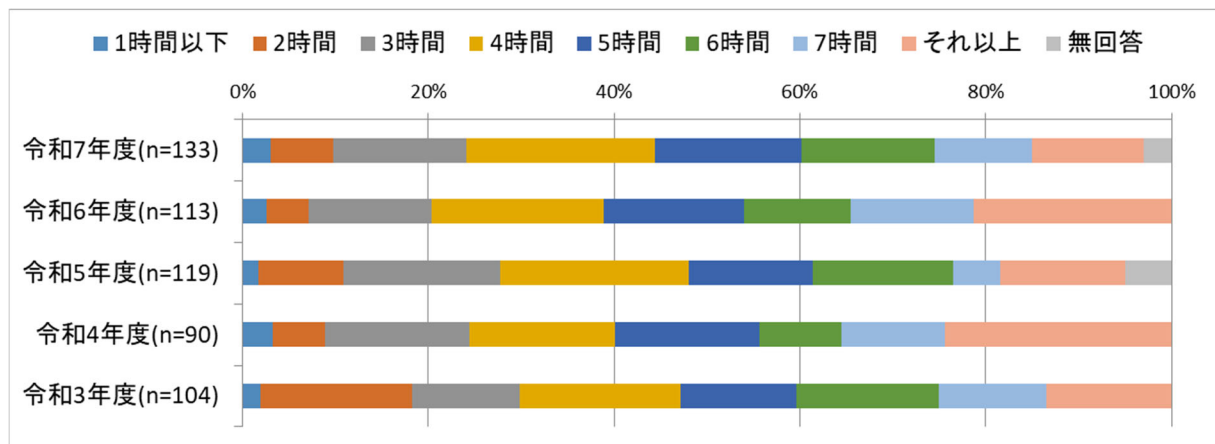
		回答数	家族 関係	友人 関係	健康 状態	所得・ 収入	就業状況 (仕事の 有無・ 安定)	仕事や趣 味などの 生きがい
	全体	(n=429)	41.5%	29.8%	23.1%	30.1%	26.8%	29.6%
性別	男性	(n=203)	36.0%	26.1%	20.7%	33.0%	25.6%	30.0%
	女性	(n=223)	47.1%	33.6%	25.6%	27.8%	28.3%	29.6%
年代別	10～20歳代	(n=44)	43.2%	50.0%	13.6%	27.3%	15.9%	27.3%
	30歳代	(n=75)	56.0%	30.7%	17.3%	32.0%	30.7%	26.7%
	40歳代	(n=85)	37.6%	27.1%	22.4%	30.6%	23.5%	30.6%
	50歳代	(n=89)	39.3%	21.3%	22.5%	34.8%	34.8%	39.3%
	60歳代	(n=79)	40.5%	25.3%	26.6%	31.6%	30.4%	22.8%
	70歳以上	(n=56)	32.1%	37.5%	35.7%	19.6%	17.9%	28.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	42.2%	29.6%	23.3%	29.1%	27.2%	27.7%
	合川地区	(n=98)	37.8%	30.6%	23.5%	33.7%	23.5%	30.6%
	森吉地区	(n=77)	45.5%	27.3%	23.4%	33.8%	31.2%	33.8%
	阿仁地区	(n=47)	40.4%	34.0%	21.3%	21.3%	25.5%	29.8%

		回答数	地域との つながり	地位や 名誉	良好な 生活環境	自由な 時間	その他	無回答
	全体	(n=429)	21.2%	1.4%	43.4%	16.6%	5.8%	2.6%
性別	男性	(n=203)	22.7%	2.0%	44.8%	16.7%	5.4%	3.4%
	女性	(n=223)	19.7%	0.9%	42.2%	16.1%	5.8%	1.3%
年代別	10～20歳代	(n=44)	15.9%	2.3%	38.6%	20.5%	9.1%	0.0%
	30歳代	(n=75)	22.7%	1.3%	41.3%	14.7%	9.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	21.2%	2.4%	50.6%	15.3%	4.7%	1.2%
	50歳代	(n=89)	18.0%	1.1%	49.4%	13.5%	4.5%	5.6%
	60歳代	(n=79)	17.7%	1.3%	40.5%	17.7%	2.5%	2.5%
	70歳以上	(n=56)	33.9%	0.0%	33.9%	21.4%	7.1%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	19.9%	2.4%	46.1%	13.6%	5.8%	1.9%
	合川地区	(n=98)	22.4%	0.0%	45.9%	18.4%	5.1%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	27.3%	0.0%	35.1%	15.6%	2.6%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	14.9%	2.1%	40.4%	27.7%	12.8%	4.3%

**問9 既婚男性の方のみお答えください。平日におけるあなたの、睡眠・通勤(通学)・勤務(学習)以外の時間は、平均何時間ありますか。(〇は1つ)**

「4時間」の20.3%が最も多く、次いで「5時間」の15.8%、「3時間」・「6時間」が共に14.3%となっている。全体として3～6時間に約6割以上が集中しており、平日の自由時間は4時間前後が中心となっている。

性別、年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が30前後となっていることから誤差が大きいと考えられ、傾向を判断することが困難である。

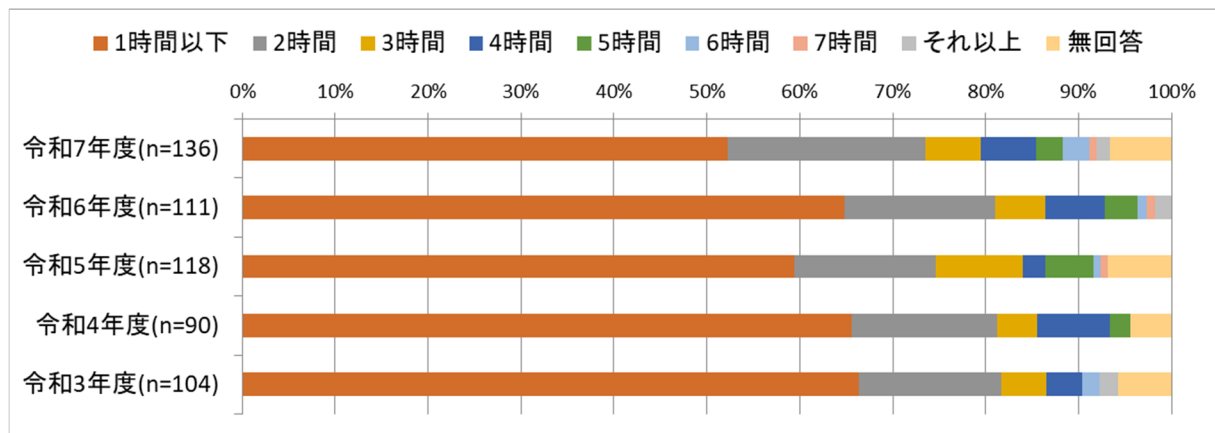


	令和7年度 (n=133)	令和6年度 (n=113)	令和5年度 (n=119)	令和4年度 (n=90)	令和3年度 (n=104)
1時間以下	3.0%	2.7%	1.7%	3.3%	1.9%
2時間	6.8%	4.4%	9.2%	5.6%	16.3%
3時間	14.3%	13.3%	16.8%	15.6%	11.5%
4時間	20.3%	18.6%	20.2%	15.6%	17.3%
5時間	15.8%	15.0%	13.4%	15.6%	12.5%
6時間	14.3%	11.5%	15.1%	8.9%	15.4%
7時間	10.5%	13.3%	5.0%	11.1%	11.5%
それ以上	12.0%	21.2%	13.4%	24.4%	13.5%
無回答	3.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%

**問9-2 問9で回答した時間のうち、家事・育児・介護に関わる時間は、平均何時間ありますか。(〇は1つ)**

「1時間以下」の52.2%が最も多く、次いで「2時間」で21.3%となっている。全体として2時間以内が約8割を占め、平日における家事・育児・介護の時間は比較的短い傾向が見られる。

性別、年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が30前後となっていることから誤差が大きいと考えられ、傾向を判断することが困難である。



	令和7年度 (n=136)	令和6年度 (n=111)	令和5年度 (n=118)	令和4年度 (n=90)	令和3年度 (n=104)
1時間以下	52.2%	64.9%	59.3%	65.6%	66.3%
2時間	21.3%	16.2%	15.3%	15.6%	15.4%
3時間	5.9%	5.4%	9.3%	4.4%	4.8%
4時間	5.9%	6.3%	2.5%	7.8%	3.8%
5時間	2.9%	3.6%	5.1%	2.2%	0.0%
6時間	2.9%	0.9%	0.8%	0.0%	1.9%
7時間	0.7%	0.9%	0.8%	0.0%	0.0%
それ以上	1.5%	1.8%	0.0%	0.0%	1.9%
無回答	6.6%	0.0%	6.8%	4.4%	5.8%

## 2. 居住環境について

### 問10 お住まいの地域は、住みやすいですか。(〇は1つ)

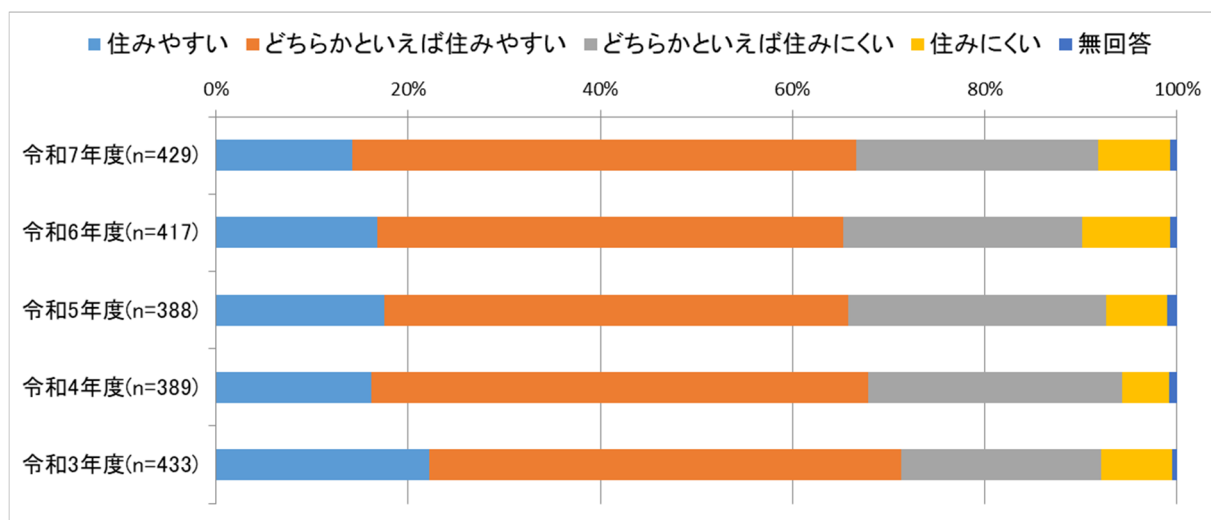
「住みやすい」の14.2%と「どちらかといえば住みやすい」の52.4%を合わせた住みやすいと感じる割合は66.6%となり、約3分の2の市民が地域を住みやすいと感じている。一方、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」を合わせると32.7%となっている。

過去の調査と比較すると、「住みやすい」と感じる割合は、令和3年度71.4%、令和4年度67.9%、令和5年度65.7%、令和6年度65.2%となっており、近年は65~70%程度で推移している。

男女別では、男性の66.5%と女性の66.8%で大きな差は見られず、男女とも地域を住みやすいと感じる割合は概ね同程度となっている。

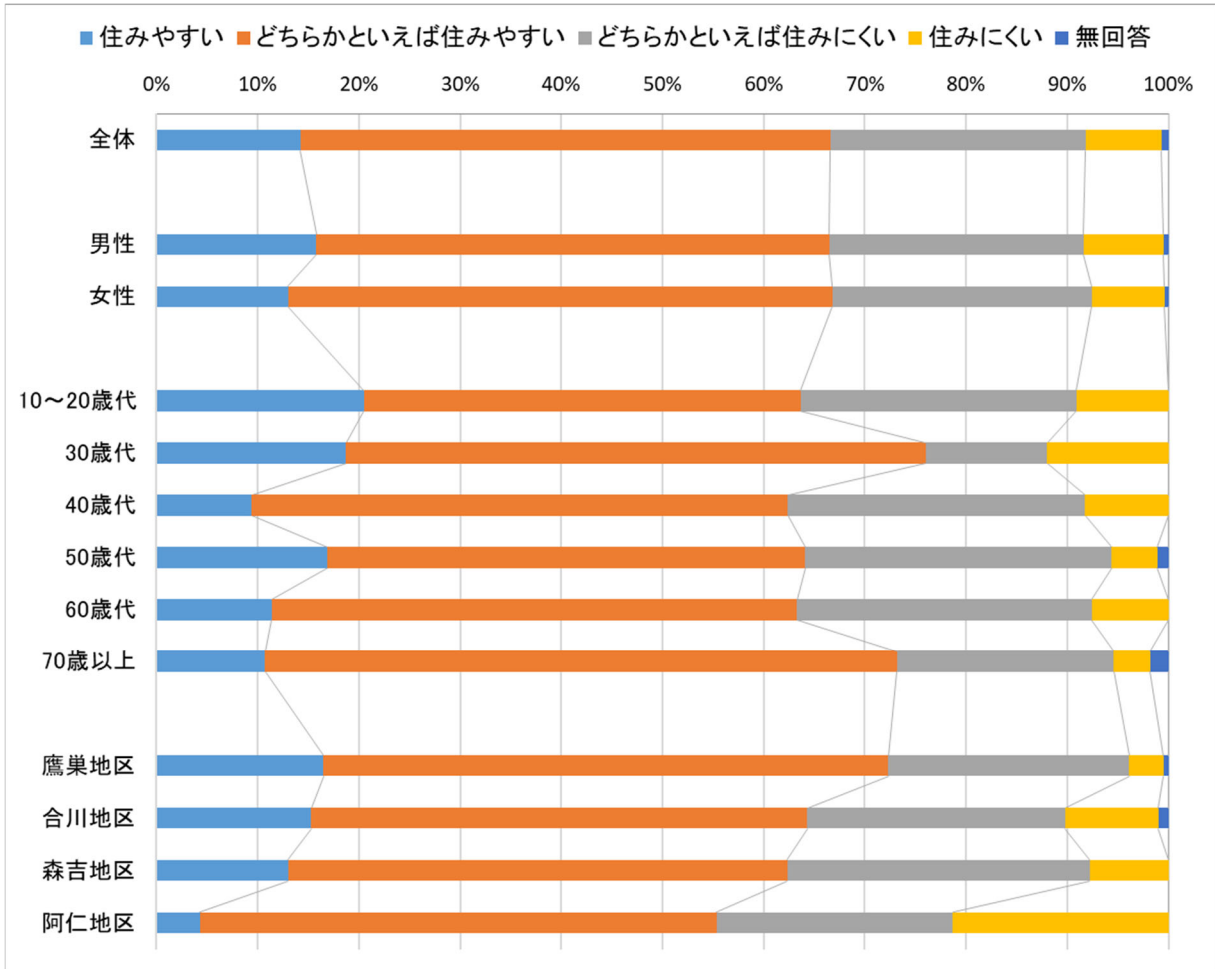
年代別では、70歳以上で「住みやすい」と感じる割合が比較的高く、一方で40~60歳代では「どちらかといえば住みにくい」とする割合がやや高い傾向が見られる。

地区別では、鷹巣地区で「住みやすい」と感じる割合が比較的高い。一方、阿仁地区では「住みにくい」とする割合がやや高いなど、地区によって若干の違いが見られる。



	住みやすい	どちらかとい えば住み やすい	どちらかとい えば住み にくい	住みにくい	無回答
令和7年度(n=429)	14.2%	52.4%	25.2%	7.5%	0.7%
令和6年度(n=417)	16.8%	48.4%	24.9%	9.1%	0.7%
令和5年度(n=388)	17.5%	48.2%	26.8%	6.4%	1.0%
令和4年度(n=389)	16.2%	51.7%	26.5%	4.9%	0.8%
令和3年度(n=433)	22.2%	49.2%	20.8%	7.4%	0.5%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	住みやすい	どちらかとい えば住み やすい	どちらかとい えば住み にくい	住みにくい	無回答
	全体	(n=429)	14.2%	52.4%	25.2%	7.5%	0.7%
性別	男性	(n=203)	15.8%	50.7%	25.1%	7.9%	0.5%
	女性	(n=223)	13.0%	53.8%	25.6%	7.2%	0.4%
年代別	10～20歳代	(n=44)	20.5%	43.2%	27.3%	9.1%	0.0%
	30歳代	(n=75)	18.7%	57.3%	12.0%	12.0%	0.0%
	40歳代	(n=85)	9.4%	52.9%	29.4%	8.2%	0.0%
	50歳代	(n=89)	16.9%	47.2%	30.3%	4.5%	1.1%
	60歳代	(n=79)	11.4%	51.9%	29.1%	7.6%	0.0%
	70歳以上	(n=56)	10.7%	62.5%	21.4%	3.6%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	16.5%	55.8%	23.8%	3.4%	0.5%
	合川地区	(n=98)	15.3%	49.0%	25.5%	9.2%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	13.0%	49.4%	29.9%	7.8%	0.0%
	阿仁地区	(n=47)	4.3%	51.1%	23.4%	21.3%	0.0%

## 問 1 1 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。（〇は1つ）

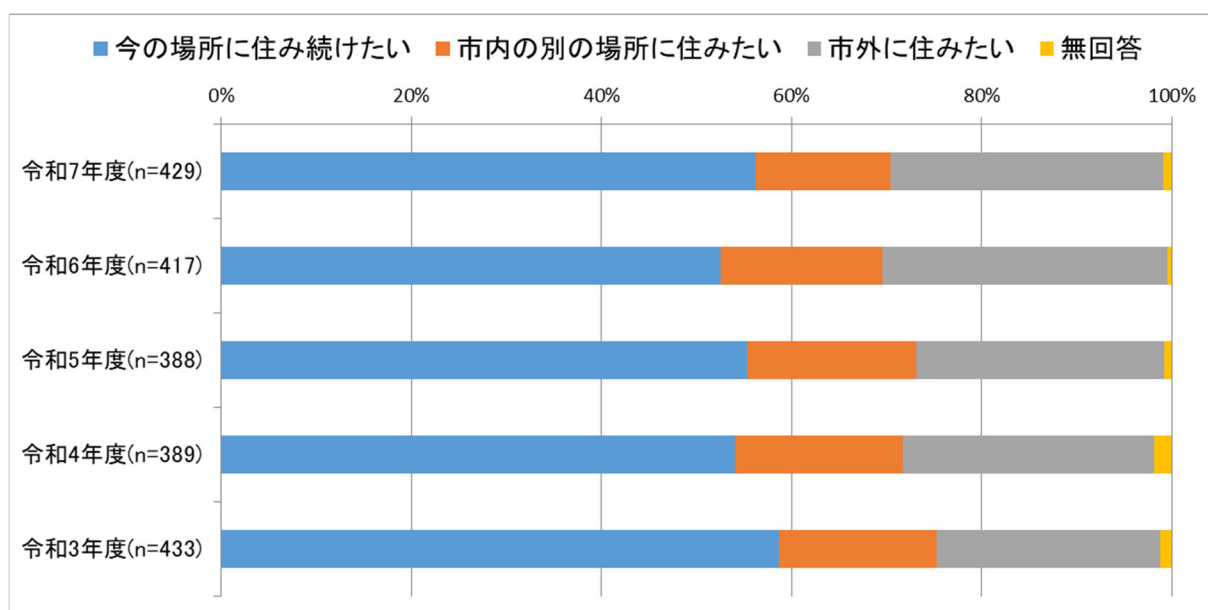
「今の場所に住み続けたい」は56.2%で最も多く、次いで「市外に住みたい」28.7%、「市内の別の場所に住みたい」14.2%となっている。全体として半数以上が現在の地域に住み続けたいと考えている。

過去の調査と比較すると、「今の場所に住み続けたい」は5割台で推移しており、大きな変化は見られない。一方、「市外に住みたい」は25～30%程度で推移している。

男女別では、男性の59.6%の方が女性の53.4%より現在の地域に住み続けたい割合がやや高い。一方、女性は「市内の別の場所に住みたい」とする割合が男性より高い傾向が見られる。

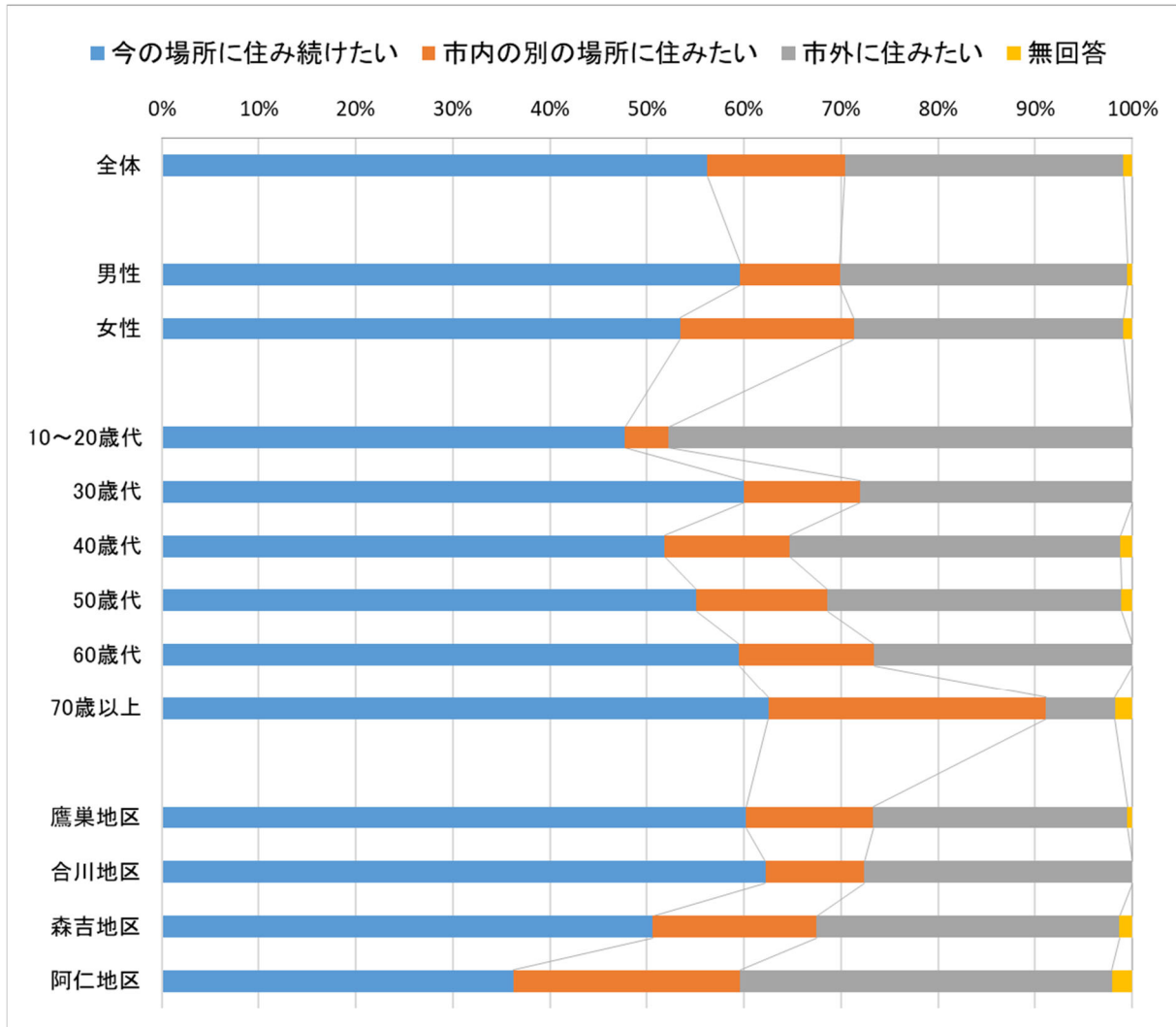
年代別では、70歳以上で現在の地域に住み続けたい割合が高い。一方、10～20歳代では市外に住みたい割合が高く、若い世代ほど転出意向が見られる。

地区別では、鷹巣地区や合川地区では現在の地域に住み続けたい割合が比較的高い。一方、阿仁地区では市外に住みたい割合がやや高いなど、地域によって違いが見られる。



	今の場所に 住み続けたい	市内の別の 場所に住みたい	市外に住みたい	無回答
令和7年度(n=429)	56.2%	14.2%	28.7%	0.9%
令和6年度(n=417)	52.5%	17.0%	30.0%	0.5%
令和5年度(n=388)	55.4%	17.8%	26.0%	0.8%
令和4年度(n=389)	54.0%	17.7%	26.5%	1.8%
令和3年度(n=433)	58.7%	16.6%	23.6%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	今の場所に 住み続けたい	市内の別の 場所に住みた い	市外に住みた い	無回答
	全体	(n=429)	56.2%	14.2%	28.7%	0.9%
性別	男性	(n=203)	59.6%	10.3%	29.6%	0.5%
	女性	(n=223)	53.4%	17.9%	27.8%	0.9%
年代別	10~20歳代	(n=44)	47.7%	4.5%	47.7%	0.0%
	30歳代	(n=75)	60.0%	12.0%	28.0%	0.0%
	40歳代	(n=85)	51.8%	12.9%	34.1%	1.2%
	50歳代	(n=89)	55.1%	13.5%	30.3%	1.1%
	60歳代	(n=79)	59.5%	13.9%	26.6%	0.0%
	70歳以上	(n=56)	62.5%	28.6%	7.1%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	60.2%	13.1%	26.2%	0.5%
	合川地区	(n=98)	62.2%	10.2%	27.6%	0.0%
	森吉地区	(n=77)	50.6%	16.9%	31.2%	1.3%
	阿仁地区	(n=47)	36.2%	23.4%	38.3%	2.1%

**問11-2 問11で「2. 市内の別場所に住みたい」「3. 市外に住みたい」と**

**お答えの方に伺います。その理由について、あてはまる番号全てに○を**

**付けてください。**

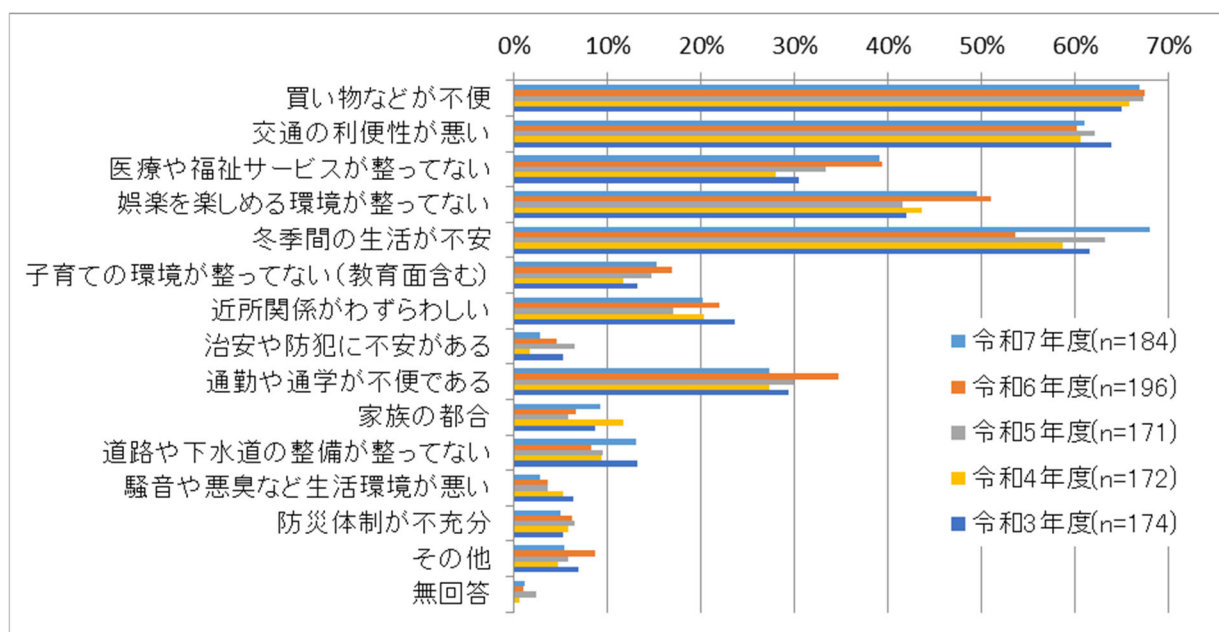
「冬季間の生活が不安」の67.9%が最も高く、次いで「買い物などが不便」の66.8%、「交通の利便性が悪い」の60.9%となっている。また、「娯楽を楽しめる環境が整っていない」の49.5%や「医療や福祉サービスが整っていない」の39.1%など、生活環境や利便性に関する項目も比較的高い割合となっている。

過去の調査と比較すると、「買い物などが不便」「交通の利便性が悪い」「冬季間の生活が不安」など生活環境に関する理由が各年度を通して高い割合で推移している。年度による大きな変化は見られないものの、これらの項目が継続的な課題となっている。

男女別では、男性は「医療や福祉サービスが整っていない」の割合がやや高く、女性では「交通の利便性が悪い」を挙げた割合がやや高い。

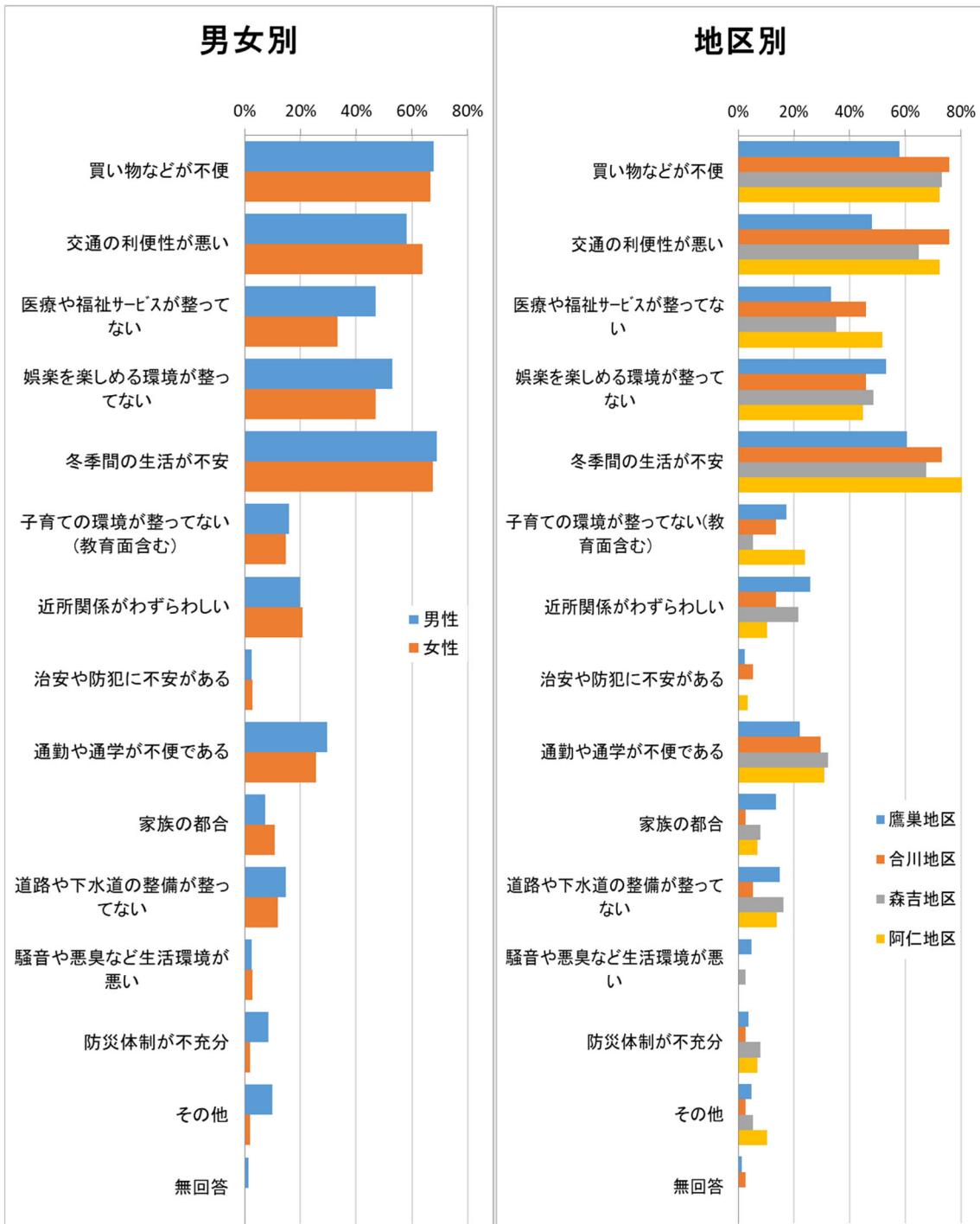
年代別では、若年層で「娯楽を楽しめる環境が整っていない」の割合が比較的高い。一方、60歳代以上では「冬季間の生活が不安」を挙げる割合が高く、年代によって理由に違いが見られる。

地区別では、いずれの地区でも「冬季間の生活が不安」や「買い物などが不便」が高い割合となっている。特に合川地区では交通の利便性や買い物環境に関する課題が比較的高いなど、地域ごとの生活環境の違いが影響していると考えられる。

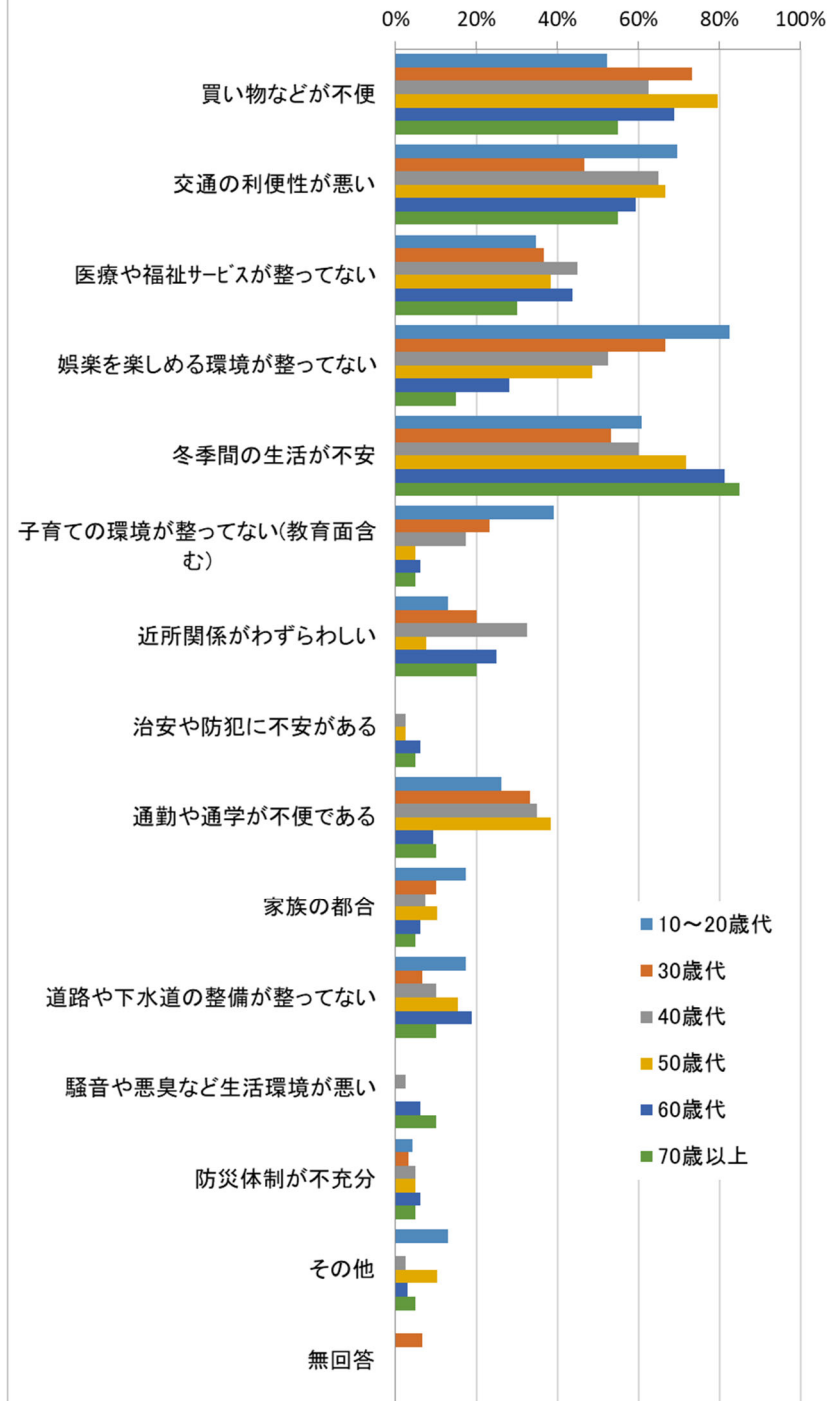


	令和7年度 (n=184)	令和6年度 (n=196)	令和5年度 (n=171)	令和4年度 (n=172)	令和3年度 (n=174)
買い物などが不便	66.8%	67.3%	67.3%	65.7%	64.9%
交通の利便性が悪い	60.9%	60.2%	62.0%	60.5%	63.8%
医療や福祉サービスが整ってない	39.1%	39.3%	33.3%	27.9%	30.5%
娯楽を楽しめる環境が整ってない	49.5%	51.0%	41.5%	43.6%	42.0%
冬季間の生活が不安	67.9%	53.6%	63.2%	58.7%	61.5%
子育ての環境が整ってない(教育面含む)	15.2%	16.8%	14.6%	11.6%	13.2%
近所関係がわずらわしい	20.1%	21.9%	17.0%	20.3%	23.6%
治安や防犯に不安がある	2.7%	4.6%	6.4%	1.7%	5.2%
通勤や通学が不便である	27.2%	34.7%	29.8%	27.3%	29.3%
家族の都合	9.2%	6.6%	5.8%	11.6%	8.6%
道路や下水道の整備が整ってない	13.0%	8.2%	9.4%	9.3%	13.2%
騒音や悪臭など生活環境が悪い	2.7%	3.6%	3.5%	5.2%	6.3%
防災体制が不十分	4.9%	6.1%	6.4%	5.8%	5.2%
その他	5.4%	8.7%	5.8%	4.7%	6.9%
無回答	1.1%	1.0%	2.3%	0.6%	0.0%

【男女別、年代別、地区別】



## 年代別



		回答数	買い物などが不便	交通の利便性が悪い	医療や福祉サービスが整ってない	娯楽を楽しめる環境が整ってない	冬季間の生活が不安
	全体	(n=184)	66.8%	60.9%	39.1%	49.5%	67.9%
性別	男性	(n=81)	67.9%	58.0%	46.9%	53.1%	69.1%
	女性	(n=102)	66.7%	63.7%	33.3%	47.1%	67.6%
年代別	10～20歳代	(n=23)	52.2%	69.6%	34.8%	82.6%	60.9%
	30歳代	(n=30)	73.3%	46.7%	36.7%	66.7%	53.3%
	40歳代	(n=40)	62.5%	65.0%	45.0%	52.5%	60.0%
	50歳代	(n=39)	79.5%	66.7%	38.5%	48.7%	71.8%
	60歳代	(n=32)	68.8%	59.4%	43.8%	28.1%	81.3%
	70歳以上	(n=20)	55.0%	55.0%	30.0%	15.0%	85.0%
地区別	鷹巣地区	(n=81)	58.0%	48.1%	33.3%	53.1%	60.5%
	合川地区	(n=37)	75.7%	75.7%	45.9%	45.9%	73.0%
	森吉地区	(n=37)	73.0%	64.9%	35.1%	48.6%	67.6%
	阿仁地区	(n=29)	72.4%	72.4%	51.7%	44.8%	82.8%

		回答数	子育ての環境が整ってない(教育面含む)	近所関係がわずらわしい	治安や防犯に不安がある	通勤や通学が不便である	家族の都合
	全体	(n=184)	15.2%	20.1%	2.7%	27.2%	9.2%
性別	男性	(n=81)	16.0%	19.8%	2.5%	29.6%	7.4%
	女性	(n=102)	14.7%	20.6%	2.9%	25.5%	10.8%
年代別	10～20歳代	(n=23)	39.1%	13.0%	0.0%	26.1%	17.4%
	30歳代	(n=30)	23.3%	20.0%	0.0%	33.3%	10.0%
	40歳代	(n=40)	17.5%	32.5%	2.5%	35.0%	7.5%
	50歳代	(n=39)	5.1%	7.7%	2.6%	38.5%	10.3%
	60歳代	(n=32)	6.3%	25.0%	6.3%	9.4%	6.3%
	70歳以上	(n=20)	5.0%	20.0%	5.0%	10.0%	5.0%
地区別	鷹巣地区	(n=81)	17.3%	25.9%	2.5%	22.2%	13.6%
	合川地区	(n=37)	13.5%	13.5%	5.4%	29.7%	2.7%
	森吉地区	(n=37)	5.4%	21.6%	0.0%	32.4%	8.1%
	阿仁地区	(n=29)	24.1%	10.3%	3.4%	31.0%	6.9%

		回答数	道路や下水道の整備が整ってない	騒音や悪臭など生活環境が悪い	防災体制が不十分	その他	無回答
	全体	(n=184)	13.0%	2.7%	4.9%	5.4%	1.1%
性別	男性	(n=81)	14.8%	2.5%	8.6%	9.9%	1.2%
	女性	(n=102)	11.8%	2.9%	2.0%	2.0%	0.0%
年代別	10～20歳代	(n=23)	17.4%	0.0%	4.3%	13.0%	0.0%
	30歳代	(n=30)	6.7%	0.0%	3.3%	0.0%	6.7%
	40歳代	(n=40)	10.0%	2.5%	5.0%	2.5%	0.0%
	50歳代	(n=39)	15.4%	0.0%	5.1%	10.3%	0.0%
	60歳代	(n=32)	18.8%	6.3%	6.3%	3.1%	0.0%
	70歳以上	(n=20)	10.0%	10.0%	5.0%	5.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=81)	14.8%	4.9%	3.7%	4.9%	1.2%
	合川地区	(n=37)	5.4%	0.0%	2.7%	2.7%	2.7%
	森吉地区	(n=37)	16.2%	2.7%	8.1%	5.4%	0.0%
	阿仁地区	(n=29)	13.8%	0.0%	6.9%	10.3%	0.0%

**問 1 2 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

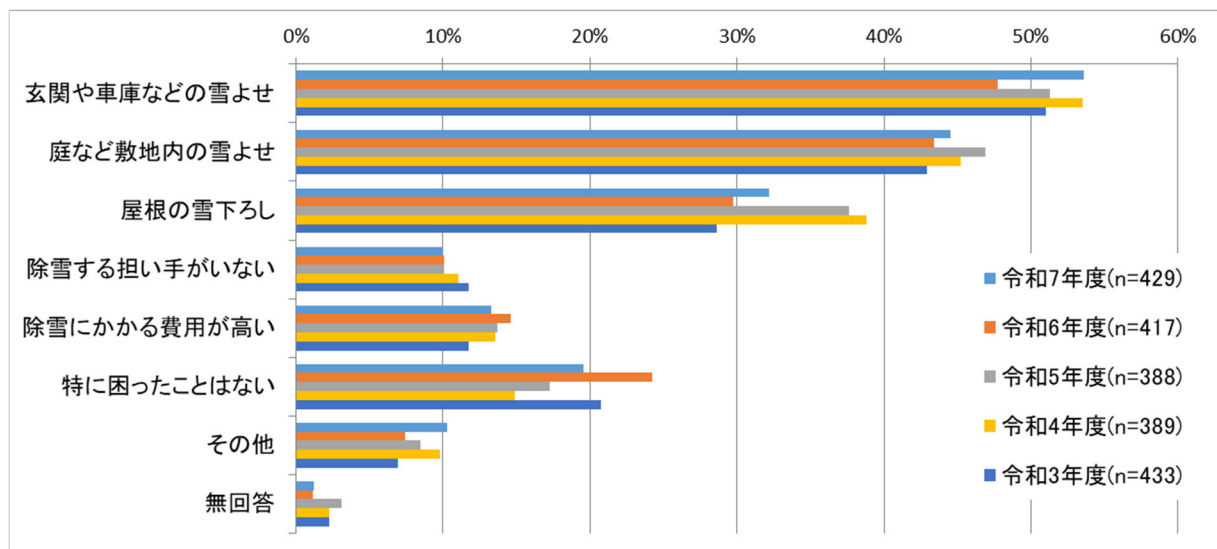
「玄関や車庫などの雪よせ」の53.6%が最も多く、次いで「庭など敷地内の雪よせ」44.5%、「屋根の雪下ろし」が32.2%となっている。自宅周辺の除雪作業そのものが主な負担となっていることが分かる。

過去の調査と比較すると、「玄関や車庫などの雪よせ」「庭など敷地内の雪よせ」は各年度を通して高い割合で推移しており、除雪に関する主な課題となっている。大きな変化は見られないものの、屋根の雪下ろしなども一定の割合で続いている。

男女別では、男性は「屋根の雪下ろし」を挙げる割合がやや高く、女性は「除雪する担い手がない」ことを挙げる割合がやや高い傾向が見られる。

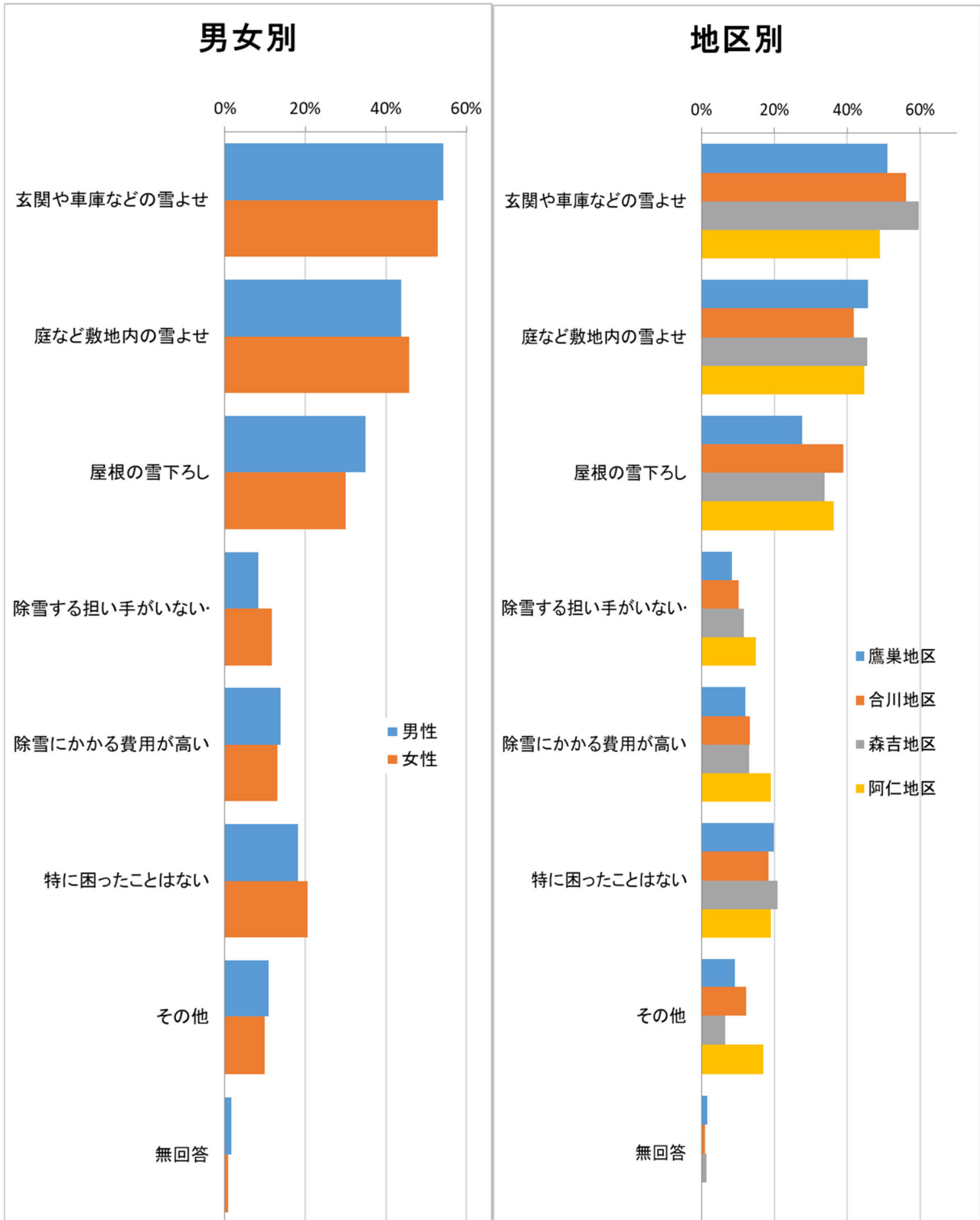
年代別では、50歳代以上の年代で「除雪する担い手がない」や「除雪にかかる費用が高い」といった負担に関する回答が比較的多い。また、10～20歳代の若年層でも他の年代と変わらず除雪作業に負担を感じていることがわかる。

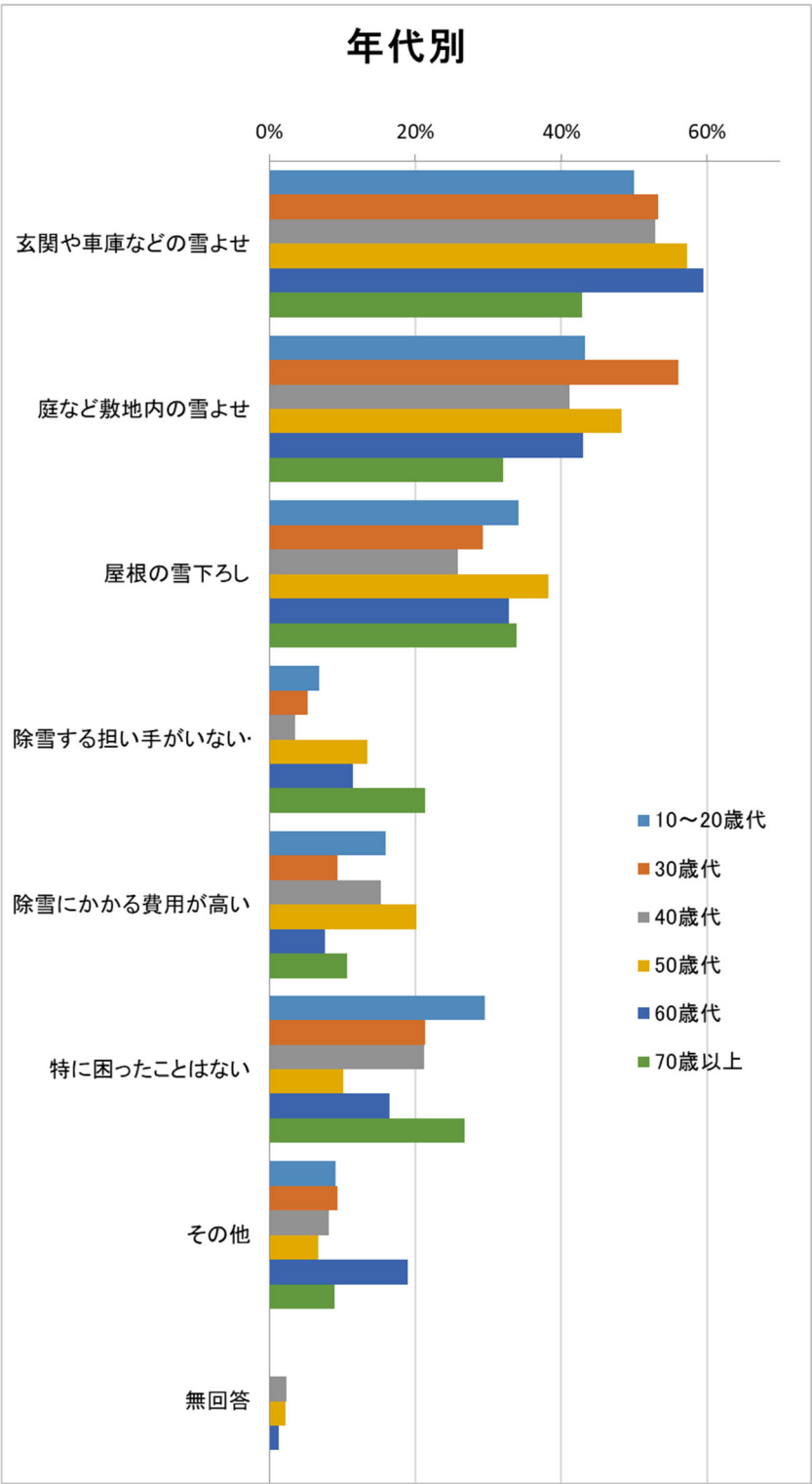
地区別では、いずれの地区でも玄関や車庫、庭など敷地内の雪よせに関する回答が多く、大きな差は見られないが、合川地区や阿仁地区では「屋根の雪下ろし」の割合がやや高い。



	玄関や車庫などの雪よせ	庭など敷地内の雪よせ	屋根の雪下ろし	除雪する担い手がない	除雪にかかる費用が高い	特に困ったことはない	その他	無回答
令和7年度(n=429)	53.6%	44.5%	32.2%	10.0%	13.3%	19.6%	10.3%	1.2%
令和6年度(n=417)	47.7%	43.4%	29.7%	10.1%	14.6%	24.2%	7.4%	1.2%
令和5年度(n=388)	51.3%	46.9%	37.6%	10.1%	13.7%	17.3%	8.5%	3.1%
令和4年度(n=389)	53.5%	45.2%	38.8%	11.1%	13.6%	14.9%	9.8%	2.3%
令和3年度(n=433)	51.0%	43.0%	28.6%	11.8%	11.8%	20.8%	6.9%	2.3%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	玄関や車庫などの雪よせ	庭など敷地内の雪よせ	屋根の雪下ろし	除雪する担い手がいない
	全体	(n=429)	53.6%	44.5%	32.2%	10.0%
性別	男性	(n=203)	54.2%	43.8%	35.0%	8.4%
	女性	(n=223)	52.9%	45.7%	30.0%	11.7%
年代別	10～20歳代	(n=44)	50.0%	43.2%	34.1%	6.8%
	30歳代	(n=75)	53.3%	56.0%	29.3%	5.3%
	40歳代	(n=85)	52.9%	41.2%	25.9%	3.5%
	50歳代	(n=89)	57.3%	48.3%	38.2%	13.5%
	60歳代	(n=79)	59.5%	43.0%	32.9%	11.4%
	70歳以上	(n=56)	42.9%	32.1%	33.9%	21.4%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	51.0%	45.6%	27.7%	8.3%
	合川地区	(n=98)	56.1%	41.8%	38.8%	10.2%
	森吉地区	(n=77)	59.7%	45.5%	33.8%	11.7%
	阿仁地区	(n=47)	48.9%	44.7%	36.2%	14.9%

		回答数	除雪にかかる費用が高い	特に困ったことはない	その他	無回答
	全体	(n=429)	13.3%	19.6%	10.3%	1.2%
性別	男性	(n=203)	13.8%	18.2%	10.8%	1.5%
	女性	(n=223)	13.0%	20.6%	9.9%	0.9%
年代別	10～20歳代	(n=44)	15.9%	29.5%	9.1%	0.0%
	30歳代	(n=75)	9.3%	21.3%	9.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	15.3%	21.2%	8.2%	2.4%
	50歳代	(n=89)	20.2%	10.1%	6.7%	2.2%
	60歳代	(n=79)	7.6%	16.5%	19.0%	1.3%
	70歳以上	(n=56)	10.7%	26.8%	8.9%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	12.1%	19.9%	9.2%	1.5%
	合川地区	(n=98)	13.3%	18.4%	12.2%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	13.0%	20.8%	6.5%	1.3%
	阿仁地区	(n=47)	19.1%	19.1%	17.0%	0.0%

**問 1 3 あなたは、自治会・町内会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館や  
ゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(〇は1つ)**

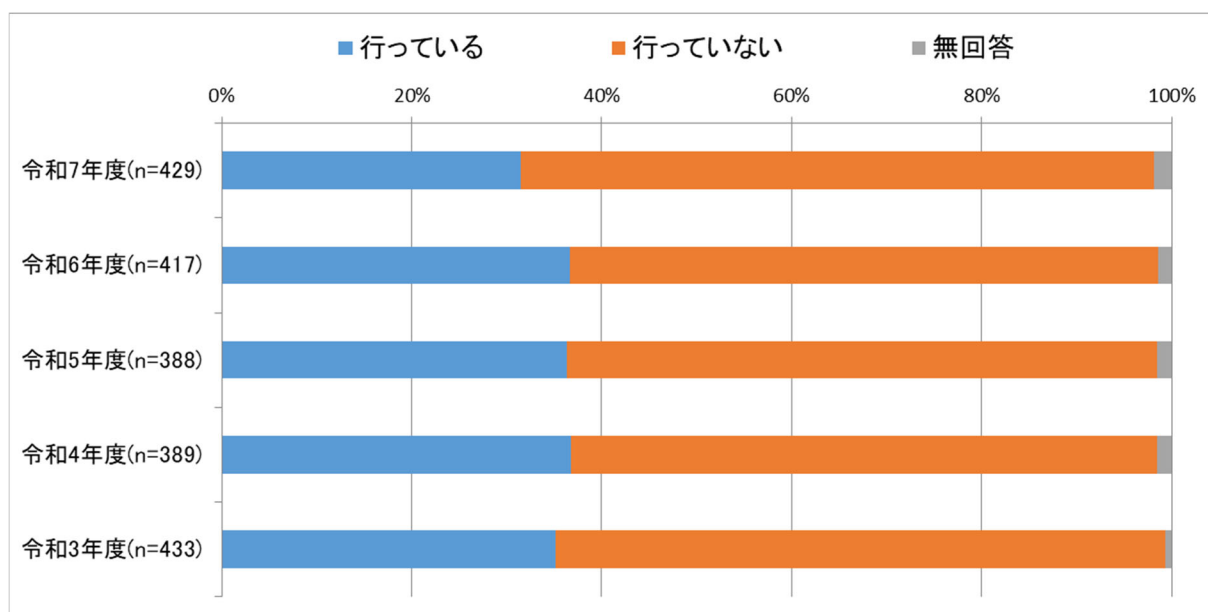
「行っている」は31.5%で、「行っていない」66.7%が多数となっている。地域での共同作業への参加は約3割程度にとどまっている。

過去の調査と比較すると、「行っている」は35～37%前後で推移していたが、令和7年度は31.5%とやや低下している。一方で「行っていない」は6割台で推移しており、大きな構造的変化は見られない。

男女別では、男性の35.5%の方が女性の27.8%よりも「行っている」割合が高い。女性は「行っていない」とする割合が男性より高い傾向が見られる。

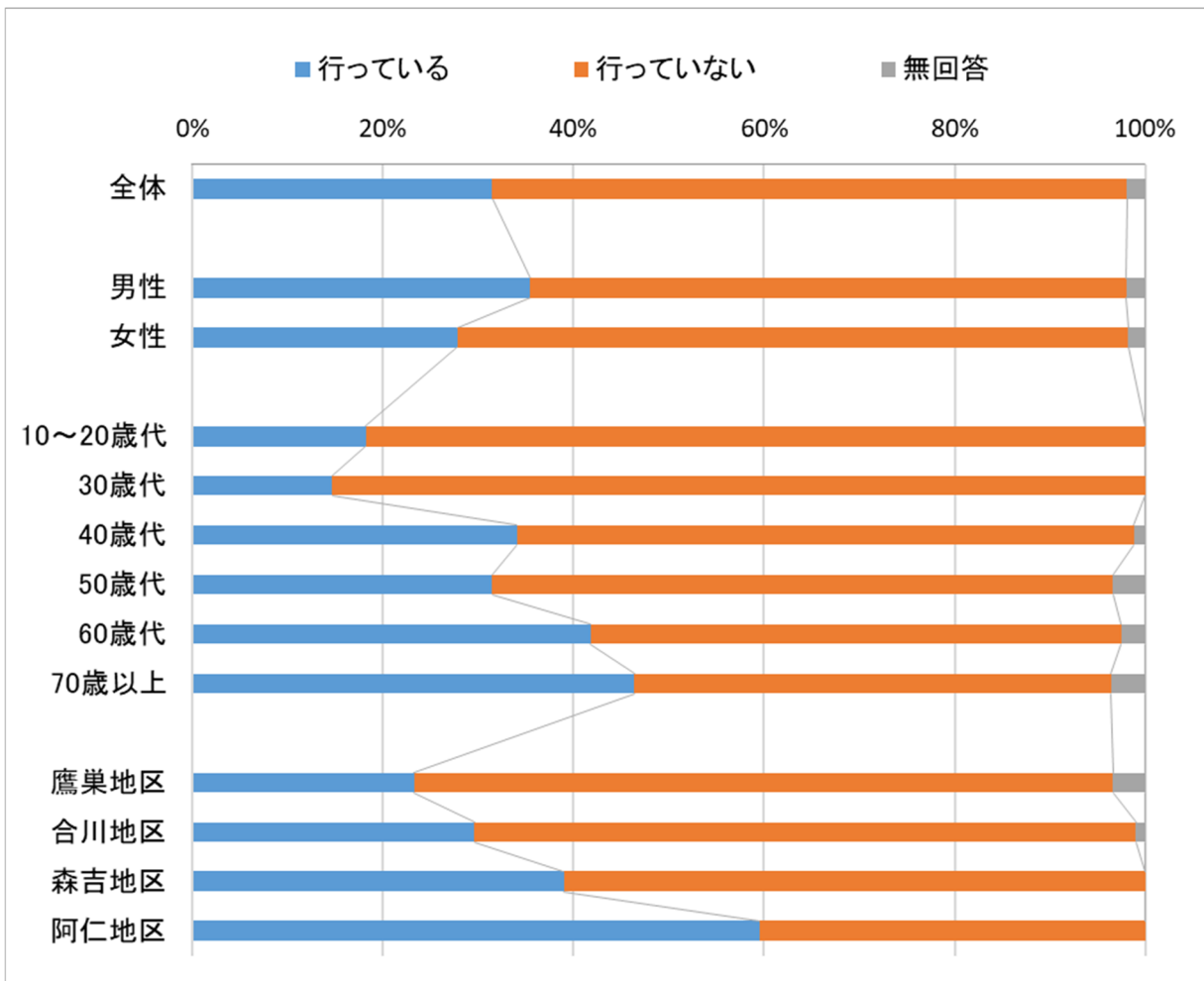
年代別では、10～30歳代では参加割合が低く、60歳代以上で比較的高い傾向が見られる。特に70歳以上では46.4%が参加しており、高齢層ほど地域活動への参加割合が高い。

地区別では、阿仁地区で「行っている」の59.6%が最も高く、地域での協力体制が比較的強い。一方、鷹巣地区や合川地区では「行っていない」の割合が高い傾向が見られる。



	行っている	行っていない	無回答
令和7年度 (n=429)	31.5%	66.7%	1.9%
令和6年度 (n=417)	36.7%	61.9%	1.4%
令和5年度 (n=388)	36.3%	62.1%	1.5%
令和4年度 (n=389)	36.8%	61.7%	1.5%
令和3年度 (n=433)	35.1%	64.2%	0.7%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	行っている	行っていない	無回答
	全体	(n=429)	31.5%	66.7%	1.9%
性別	男性	(n=203)	35.5%	62.6%	2.0%
	女性	(n=223)	27.8%	70.4%	1.8%
年代別	10~20歳代	(n=44)	18.2%	81.8%	0.0%
	30歳代	(n=75)	14.7%	85.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	34.1%	64.7%	1.2%
	50歳代	(n=89)	31.5%	65.2%	3.4%
	60歳代	(n=79)	41.8%	55.7%	2.5%
	70歳以上	(n=56)	46.4%	50.0%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	23.3%	73.3%	3.4%
	合川地区	(n=98)	29.6%	69.4%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	39.0%	61.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=47)	59.6%	40.4%	0.0%

### 3. 地域活動やボランティア活動について

#### 問14 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(〇は1つ)

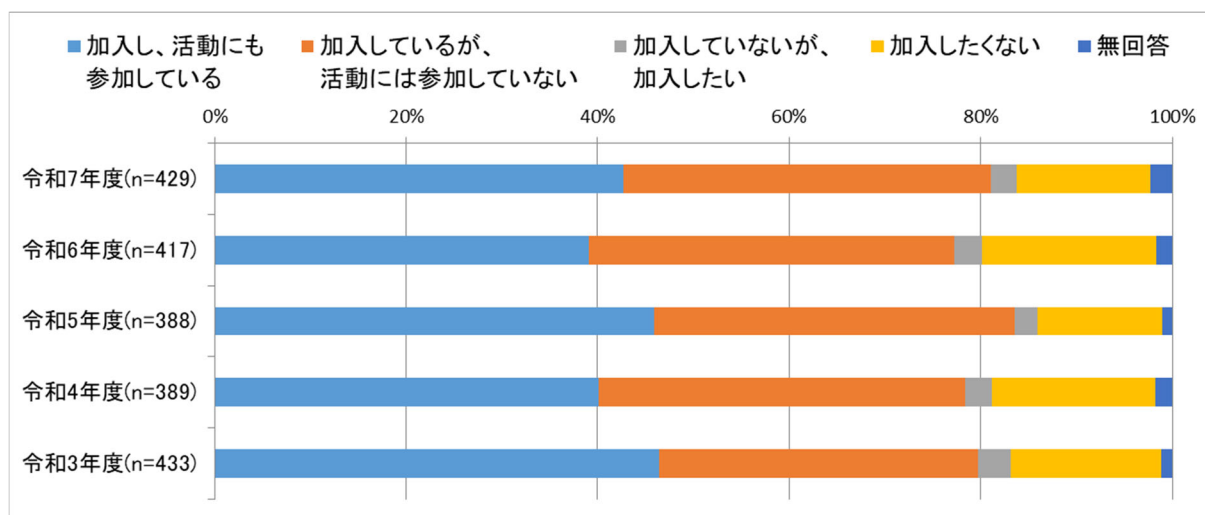
「加入し、活動にも参加している」が42.7%、「加入しているが、活動には参加していない」が38.5%となっており、加入している人は全体の約8割を占めている。一方、「加入したくない」は14.0%となっている。

過去の調査と比較すると、自治会への加入割合は概ね8割前後で推移しており、大きな変化は見られない。「加入しているが、活動には参加していない」はやや増減を繰り返している。

男女別では、男性は「加入し、活動にも参加している」の割合が女性より高い。一方、女性は「加入しているが、活動には参加していない」や「加入したくない」の割合がやや高い。

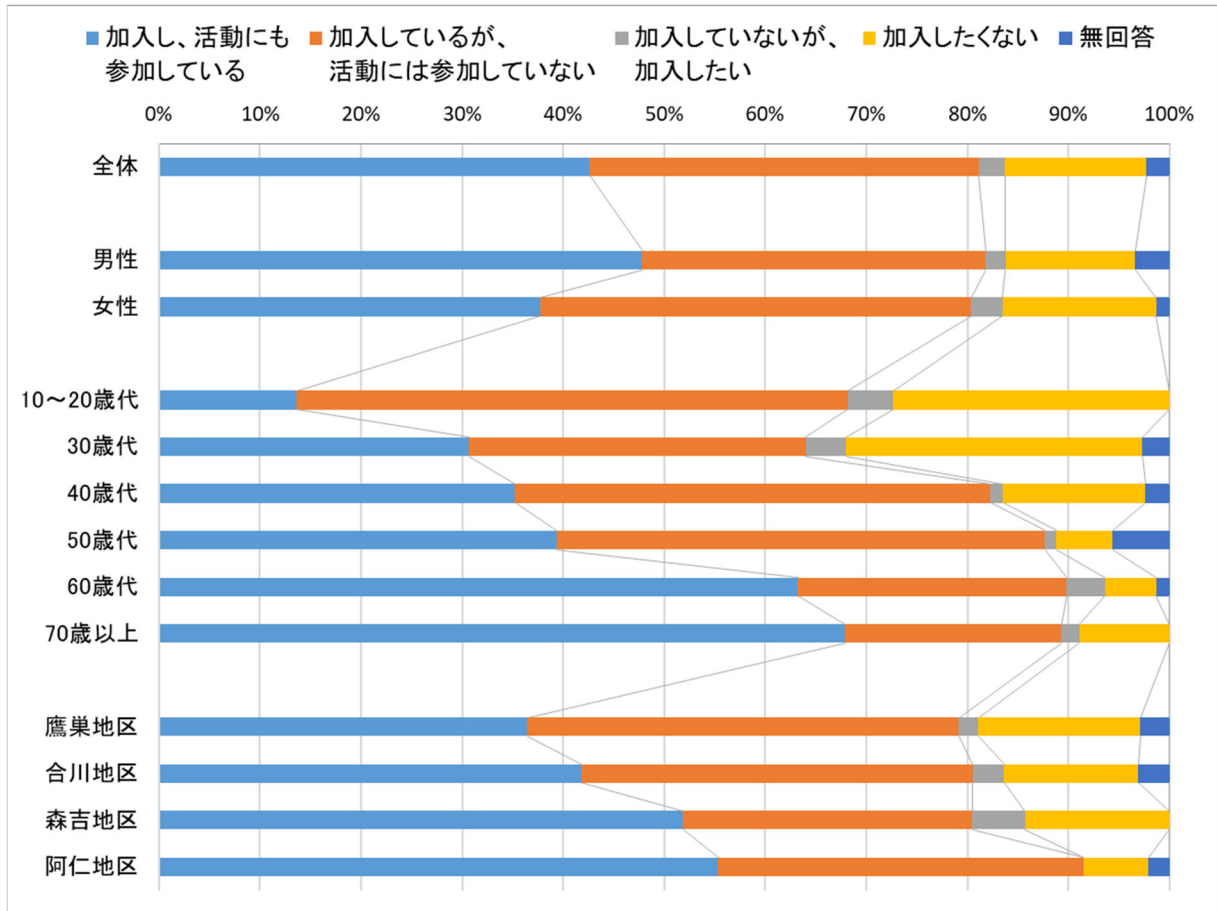
年代別では、若年層ほど加入や活動参加の割合が低く、「加入しているが、活動には参加していない」または「加入したくない」が比較的多い。一方、60歳代以上では活動参加の割合が高い。

地区別では、森吉地区や阿仁地区で「加入し、活動にも参加している」の割合が比較的高い。一方、鷹巣地区や合川地区では「加入しているが、活動には参加していない」の割合がやや高い。



	加入し、活動にも参加している	加入しているが、活動には参加していない	加入していないが、加入したい	加入したくない	無回答
令和7年度(n=429)	42.7%	38.5%	2.6%	14.0%	2.3%
令和6年度(n=417)	39.1%	38.1%	2.9%	18.2%	1.7%
令和5年度(n=388)	45.9%	37.6%	2.3%	13.1%	1.0%
令和4年度(n=389)	40.1%	38.3%	2.8%	17.0%	1.8%
令和3年度(n=433)	46.4%	33.3%	3.5%	15.7%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	加入し、活動にも参加している	加入しているが、活動には参加していない	加入していないが、加入したい	加入したくない	無回答
	全体	(n=429)	42.7%	38.5%	2.6%	14.0%	2.3%
性別	男性	(n=203)	47.8%	34.0%	2.0%	12.8%	3.4%
	女性	(n=223)	37.7%	42.6%	3.1%	15.2%	1.3%
年代別	10~20歳代	(n=44)	13.6%	54.5%	4.5%	27.3%	0.0%
	30歳代	(n=75)	30.7%	33.3%	4.0%	29.3%	2.7%
	40歳代	(n=85)	35.3%	47.1%	1.2%	14.1%	2.4%
	50歳代	(n=89)	39.3%	48.3%	1.1%	5.6%	5.6%
	60歳代	(n=79)	63.3%	26.6%	3.8%	5.1%	1.3%
	70歳以上	(n=56)	67.9%	21.4%	1.8%	8.9%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	36.4%	42.7%	1.9%	16.0%	2.9%
	合川地区	(n=98)	41.8%	38.8%	3.1%	13.3%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	51.9%	28.6%	5.2%	14.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=47)	55.3%	36.2%	0.0%	6.4%	2.1%

**問 15 あなたのお住まいの地域の自治会・町内会の活動は活発だと思いますか。(〇は1つ)**

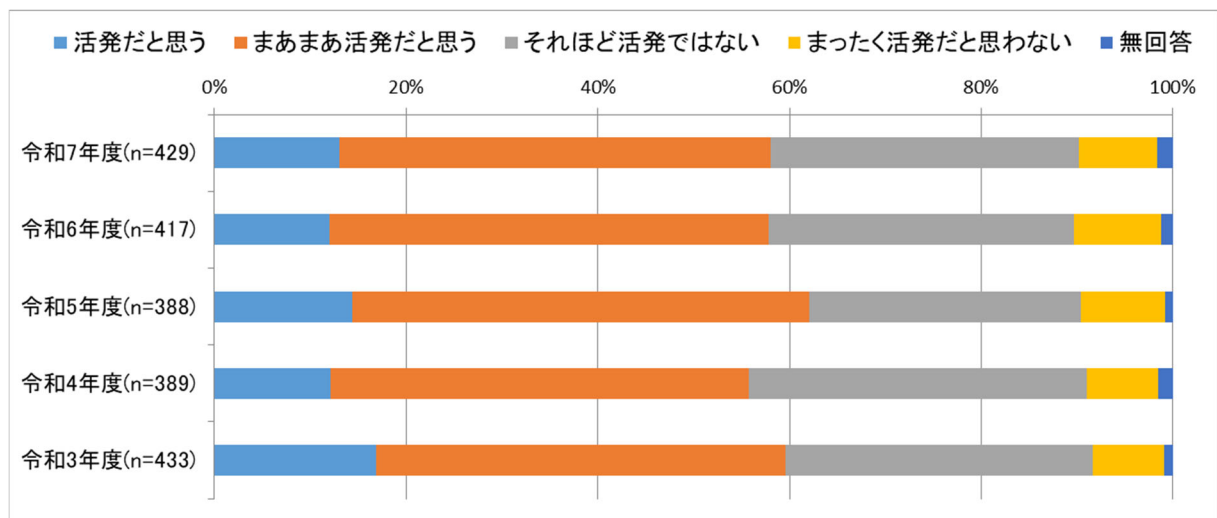
「活発だと思う」の13.1%と「まあまあ活発だと思う」の45.0%を合わせると、約58%が自治会活動を活発と感じている。一方で、「それほど活発ではない」の32.2%、「まったく活発だと思わない」の8.2%とする回答も一定数見られる。

過去の調査と比較すると、「活発だと思う」「まあまあ活発だと思う」を合わせた割合は6割前後で推移しており、大きな変化は見られない。一方、「それほど活発ではない」と感じる割合も3割前後で継続している。

男女別では、女性の方が「まあまあ活発だと思う」の割合がやや高い。一方、男性は「それほど活発ではない」と感じる割合がやや高い傾向が見られる。

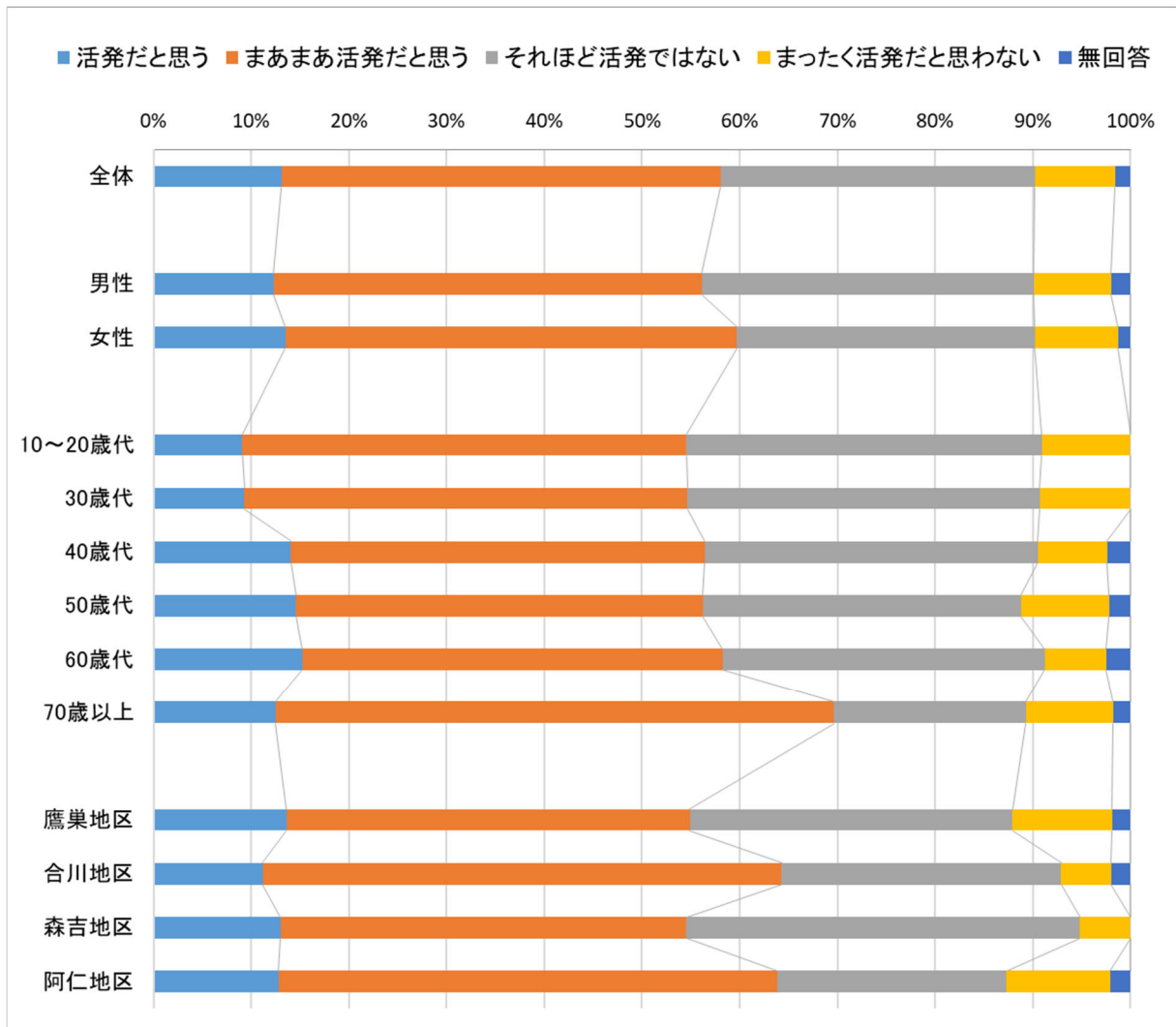
年代別では、30～50歳代で「それほど活発ではない」と感じる割合が比較的高い。一方、60歳代以上では「活発だと思う」「まあまあ活発だと思う」の割合が高く、自治会活動を前向きに捉える傾向が見られる。

地区別では、合川地区や阿仁地区で「まあまあ活発だと思う」の割合が比較的高い。一方、森吉地区では「それほど活発ではない」と感じる割合がやや高いなど、地域による認識の違いが見られる。



	活発だ と思う	まあまあ 活発だ と思う	それほど 活発では ない	まったく 活発だと思 わない	無回答
令和7年度(n=429)	13.1%	45.0%	32.2%	8.2%	1.6%
令和6年度(n=417)	12.0%	45.8%	31.9%	9.1%	1.2%
令和5年度(n=388)	14.4%	47.7%	28.4%	8.8%	0.8%
令和4年度(n=389)	12.1%	43.7%	35.2%	7.5%	1.5%
令和3年度(n=433)	16.9%	42.7%	32.1%	7.4%	0.9%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	活発だと思 う	まあまあ活 発だと思 う	それほど活 発ではない	まったく 活発だと思 わない	無回答
	全体	(n=429)	13.1%	45.0%	32.2%	8.2%	1.6%
性別	男性	(n=203)	12.3%	43.8%	34.0%	7.9%	2.0%
	女性	(n=223)	13.5%	46.2%	30.5%	8.5%	1.3%
年代別	10～20歳代	(n=44)	9.1%	45.5%	36.4%	9.1%	0.0%
	30歳代	(n=75)	9.3%	45.3%	36.0%	9.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	14.1%	42.4%	34.1%	7.1%	2.4%
	50歳代	(n=89)	14.6%	41.6%	32.6%	9.0%	2.2%
	60歳代	(n=79)	15.2%	43.0%	32.9%	6.3%	2.5%
	70歳以上	(n=56)	12.5%	57.1%	19.6%	8.9%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	13.6%	41.3%	33.0%	10.2%	1.9%
	合川地区	(n=98)	11.2%	53.1%	28.6%	5.1%	2.0%
	森吉地区	(n=77)	13.0%	41.6%	40.3%	5.2%	0.0%
	阿仁地区	(n=47)	12.8%	51.1%	23.4%	10.6%	2.1%

**問16 あなたは、この1年間で、以下に掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

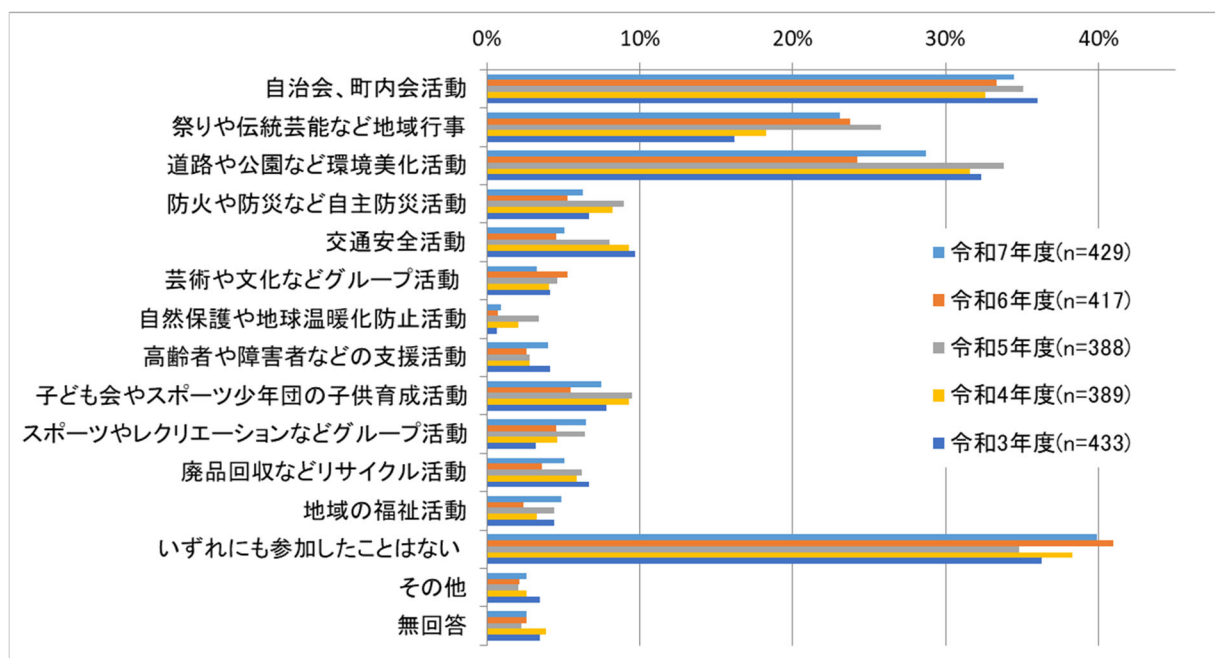
「自治会、町内会活動」の34.5%が最も多く、次いで「道路や公園など環境美化活動」の28.7%、「祭りや伝統芸能など地域行事」の23.1%となっている。一方で、「いずれにも参加したことはない」が39.9%と最も多く、地域活動に参加していない人も一定数いる。

過去の調査と比較すると、「自治会、町内会活動」や「道路や公園など環境美化活動」など主要な地域活動は概ね同程度の割合で推移している。一方で、「いずれにも参加したことはない」は4割前後で推移しており、地域活動への参加率は大きく変化していない。

男女別では、男性は「自治会、町内会活動」「道路や公園など環境美化活動」など地域活動への参加割合が女性より高い。一方、女性は「いずれにも参加したことはない」の割合が男性より高い傾向が見られる。

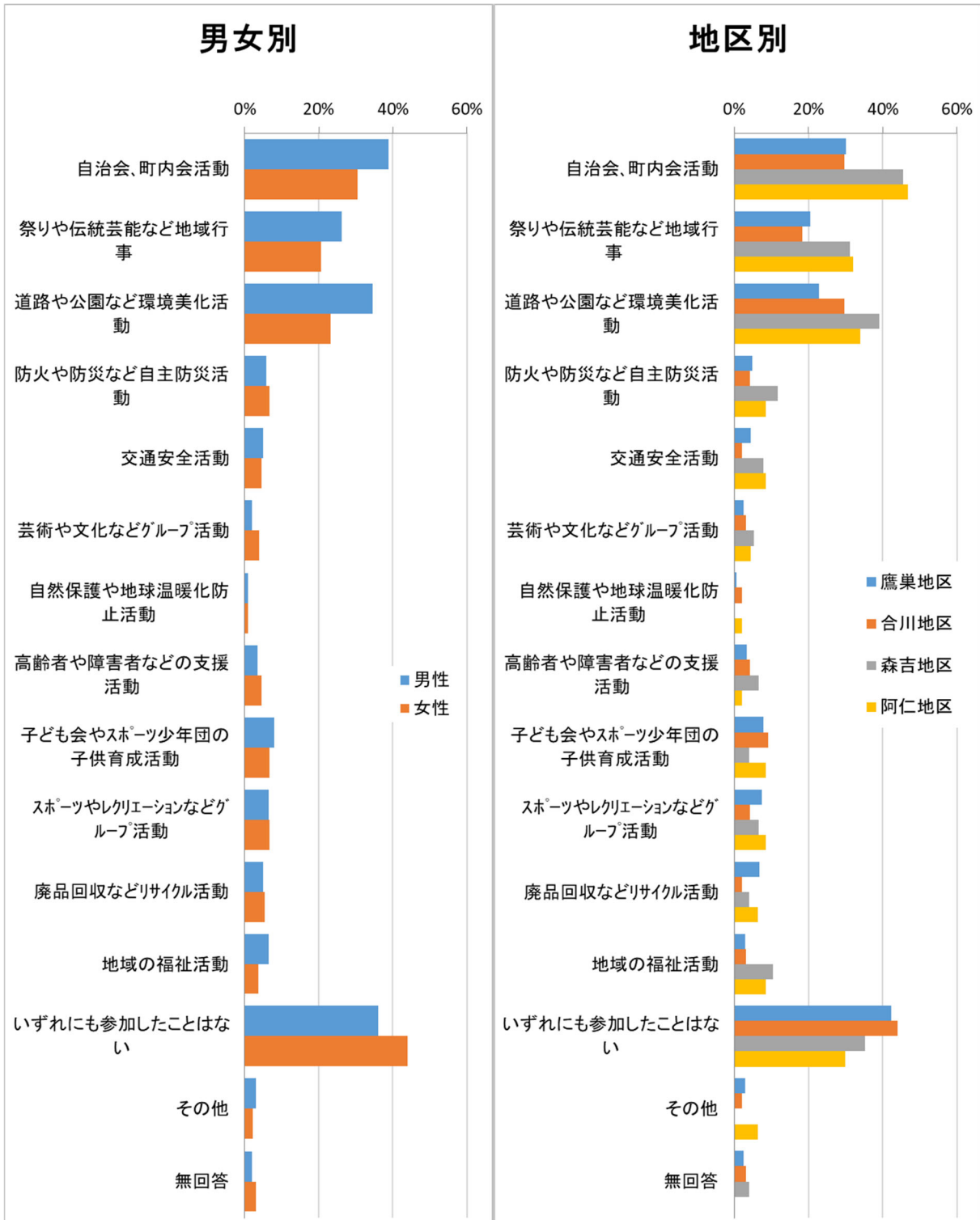
年代別では、10～30歳代で「いずれにも参加したことはない」の割合が高い。一方、60歳代以上では自治会活動や環境美化活動などへの参加割合が高く、地域活動への関わりが強い傾向が見られる。

地区別では、阿仁地区や森吉地区で自治会活動や地域行事への参加割合が比較的高い。一方、鷹巣地区や合川地区では「いずれにも参加したことはない」の割合がやや高いなど、地域による違いが見られる。

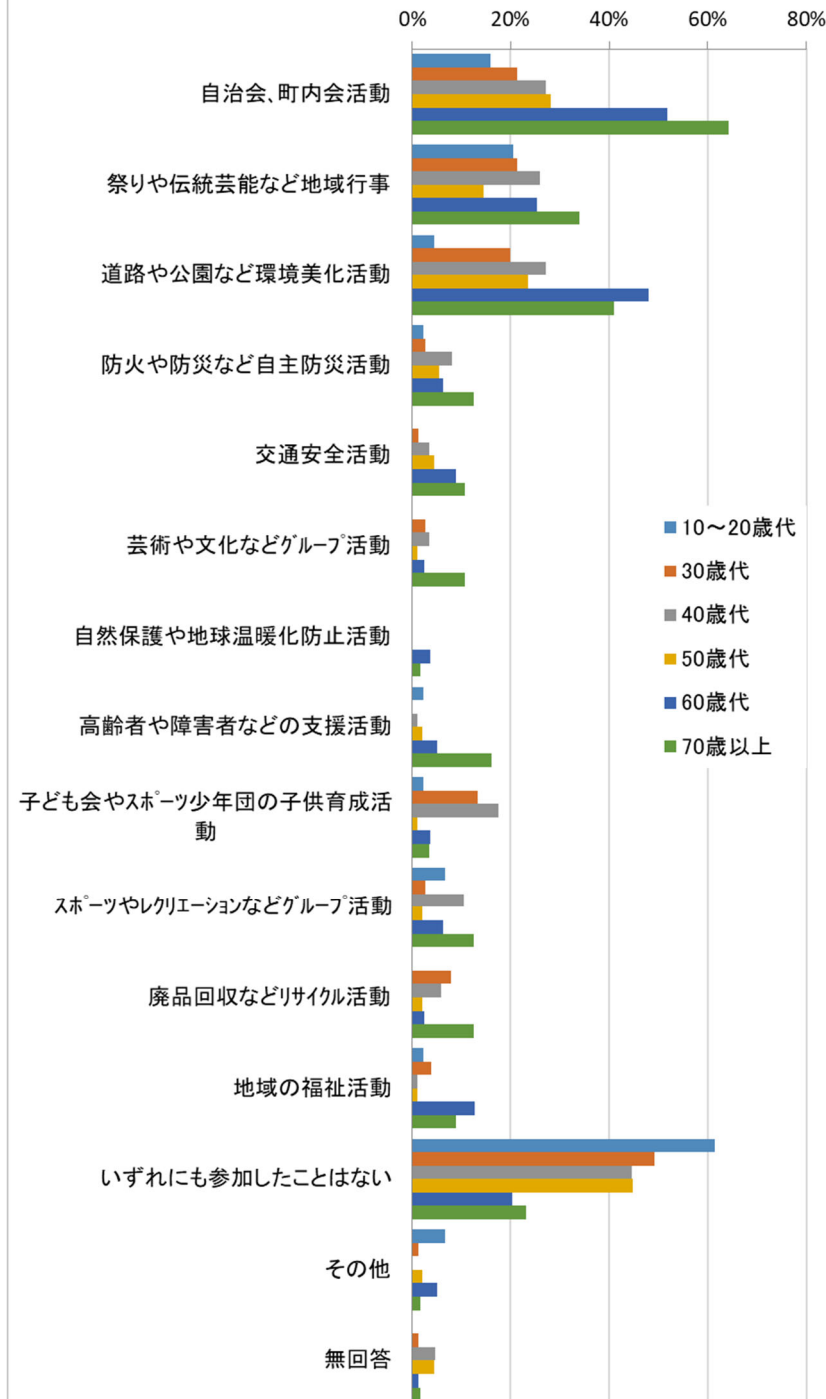


	令和7年度 (n=429)	令和6年度 (n=417)	令和5年度 (n=388)	令和4年度 (n=389)	令和3年度 (n=433)
自治会、町内会活動	34.5%	33.3%	35.1%	32.6%	36.0%
祭りや伝統芸能など地域 行事	23.1%	23.7%	25.8%	18.3%	16.2%
道路や公園など環境美化 活動	28.7%	24.2%	33.8%	31.6%	32.3%
防火や防災など自主防災 活動	6.3%	5.3%	9.0%	8.2%	6.7%
交通安全活動	5.1%	4.6%	8.0%	9.3%	9.7%
芸術や文化などグループ 活動	3.3%	5.3%	4.6%	4.1%	4.2%
自然保護や地球温暖化防 止活動	0.9%	0.7%	3.4%	2.1%	0.7%
高齢者や障害者などの支 援活動	4.0%	2.6%	2.8%	2.8%	4.2%
子ども会やスポーツ少年 団の子供育成活動	7.5%	5.5%	9.5%	9.3%	7.9%
スポーツやレクリエーシ ョンなどグループ活動	6.5%	4.6%	6.4%	4.6%	3.2%
廃品回収などリサイクル 活動	5.1%	3.6%	6.2%	5.9%	6.7%
地域の福祉活動	4.9%	2.4%	4.4%	3.3%	4.4%
いずれにも参加したこと はない	39.9%	41.0%	34.8%	38.3%	36.3%
その他	2.6%	2.2%	2.1%	2.6%	3.5%
無回答	2.6%	2.6%	2.3%	3.9%	3.5%

【男女別、年代別、地区別】



## 年代別



		回答数	自治会、町内会活動	祭りや伝統芸能など地域行事	道路や公園など環境美化活動	防火や防災など自主防災活動	交通安全活動
	全体	(n=429)	34.5%	23.1%	28.7%	6.3%	5.1%
性別	男性	(n=203)	38.9%	26.1%	34.5%	5.9%	4.9%
	女性	(n=223)	30.5%	20.6%	23.3%	6.7%	4.5%
年代別	10～20歳代	(n=44)	15.9%	20.5%	4.5%	2.3%	0.0%
	30歳代	(n=75)	21.3%	21.3%	20.0%	2.7%	1.3%
	40歳代	(n=85)	27.1%	25.9%	27.1%	8.2%	3.5%
	50歳代	(n=89)	28.1%	14.6%	23.6%	5.6%	4.5%
	60歳代	(n=79)	51.9%	25.3%	48.1%	6.3%	8.9%
	70歳以上	(n=56)	64.3%	33.9%	41.1%	12.5%	10.7%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	30.1%	20.4%	22.8%	4.9%	4.4%
	合川地区	(n=98)	29.6%	18.4%	29.6%	4.1%	2.0%
	森吉地区	(n=77)	45.5%	31.2%	39.0%	11.7%	7.8%
	阿仁地区	(n=47)	46.8%	31.9%	34.0%	8.5%	8.5%

		回答数	芸術や文化などグループ活動	自然保護や地球温暖化防止活動	高齢者や障害者などの支援活動	子ども会やスポーツ少年団の子供育成活動	スポーツやレクリエーションなどグループ活動
	全体	(n=429)	3.3%	0.9%	4.0%	7.5%	6.5%
性別	男性	(n=203)	2.0%	1.0%	3.4%	7.9%	6.4%
	女性	(n=223)	4.0%	0.9%	4.5%	6.7%	6.7%
年代別	10～20歳代	(n=44)	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%	6.8%
	30歳代	(n=75)	2.7%	0.0%	0.0%	13.3%	2.7%
	40歳代	(n=85)	3.5%	0.0%	1.2%	17.6%	10.6%
	50歳代	(n=89)	1.1%	0.0%	2.2%	1.1%	2.2%
	60歳代	(n=79)	2.5%	3.8%	5.1%	3.8%	6.3%
	70歳以上	(n=56)	10.7%	1.8%	16.1%	3.6%	12.5%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	2.4%	0.5%	3.4%	7.8%	7.3%
	合川地区	(n=98)	3.1%	2.0%	4.1%	9.2%	4.1%
	森吉地区	(n=77)	5.2%	0.0%	6.5%	3.9%	6.5%
	阿仁地区	(n=47)	4.3%	2.1%	2.1%	8.5%	8.5%

		回答数	廃品回収などリサイクル活動	地域の福祉活動	いずれにも参加したことはない	その他	無回答
	全体	(n=429)	5.1%	4.9%	39.9%	2.6%	2.6%
性別	男性	(n=203)	4.9%	6.4%	36.0%	3.0%	2.0%
	女性	(n=223)	5.4%	3.6%	43.9%	2.2%	3.1%
年代別	10～20歳代	(n=44)	0.0%	2.3%	61.4%	6.8%	0.0%
	30歳代	(n=75)	8.0%	4.0%	49.3%	1.3%	1.3%
	40歳代	(n=85)	5.9%	1.2%	44.7%	0.0%	4.7%
	50歳代	(n=89)	2.2%	1.1%	44.9%	2.2%	4.5%
	60歳代	(n=79)	2.5%	12.7%	20.3%	5.1%	1.3%
	70歳以上	(n=56)	12.5%	8.9%	23.2%	1.8%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	6.8%	2.9%	42.2%	2.9%	2.4%
	合川地区	(n=98)	2.0%	3.1%	43.9%	2.0%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	3.9%	10.4%	35.1%	0.0%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	6.4%	8.5%	29.8%	6.4%	0.0%

## 問17 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(〇は1つ)

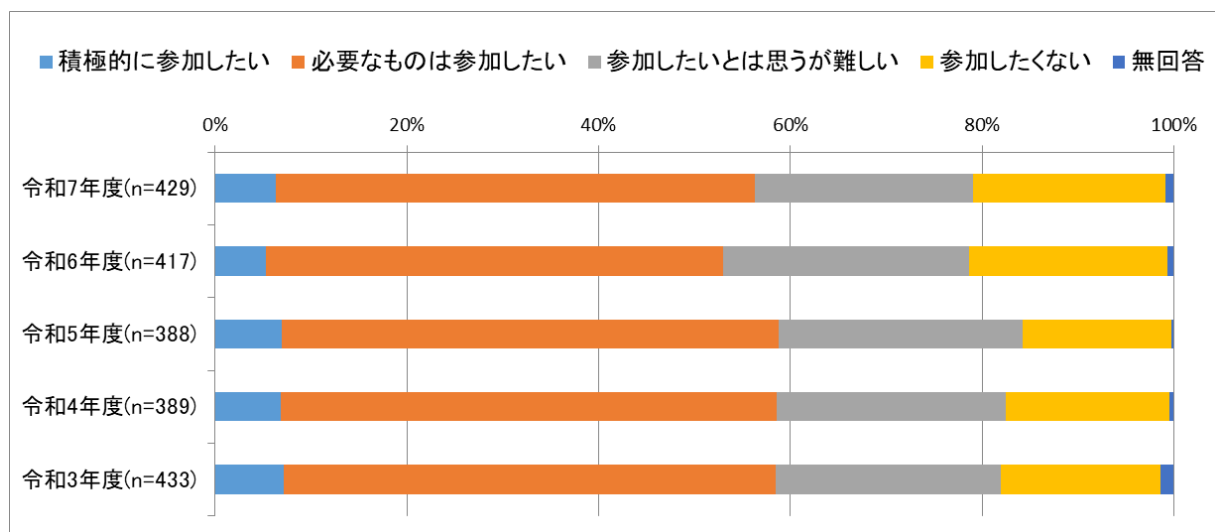
「積極的に参加したい」の6.3%と「必要なものは参加したい」の49.9%を合わせると約56%となり、何らかの形で参加意向を示している。一方で、「参加したいとは思いますが難しい」の22.8%、「参加したくない」の20.0%も一定数見られる。

過去の調査と比較すると、「必要なものは参加したい」が5割前後で推移しており大きな変化は見られない。一方、「参加したいとは思いますが難しい」はやや増減が見られるが、全体として参加意向の構成は大きく変化していない。

男女別では、男性の方が「積極的に参加したい」の割合が女性より高い。一方、女性は「必要なものは参加したい」の割合がやや高い傾向が見られる。

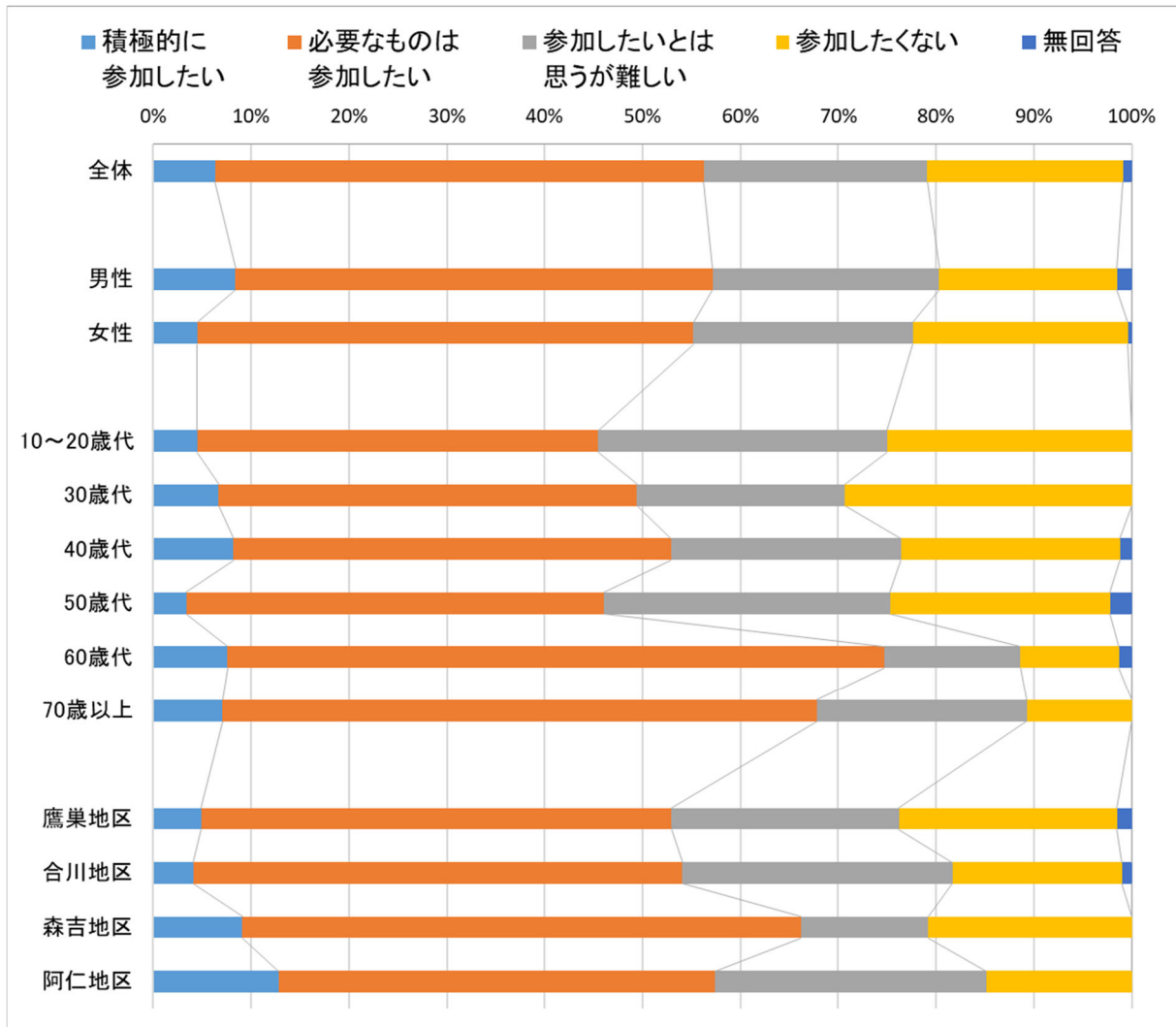
年代別では、10～30歳代で「参加したくない」や「参加したいとは思いますが難しい」が比較的高い。一方、60歳代以上では「必要なものは参加したい」の割合が高く、地域活動への関心が比較的高い。

地区別では、森吉地区で「必要なものは参加したい」の割合が比較的高く、地域活動への関心が見られる。一方、合川地区や阿仁地区では「参加したいとは思いますが難しい」の割合がやや高い傾向が見られる。



	積極的に参加したい	必要なものは参加したい	参加したいとは思いますが難しい	参加したくない	無回答
令和7年度(n=429)	6.3%	49.9%	22.8%	20.0%	0.9%
令和6年度(n=417)	5.3%	47.7%	25.7%	20.6%	0.7%
令和5年度(n=388)	7.0%	51.8%	25.5%	15.5%	0.3%
令和4年度(n=389)	6.9%	51.7%	23.9%	17.0%	0.5%
令和3年度(n=433)	7.2%	51.3%	23.6%	16.6%	1.4%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	積極的に参加したい	必要なものは参加したい	参加したいとは思いが難しい	参加したくない	無回答
	全体	(n=429)	6.3%	49.9%	22.8%	20.0%	0.9%
性別	男性	(n=203)	8.4%	48.8%	23.2%	18.2%	1.5%
	女性	(n=223)	4.5%	50.7%	22.4%	22.0%	0.4%
年代別	10~20歳代	(n=44)	4.5%	40.9%	29.5%	25.0%	0.0%
	30歳代	(n=75)	6.7%	42.7%	21.3%	29.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	8.2%	44.7%	23.5%	22.4%	1.2%
	50歳代	(n=89)	3.4%	42.7%	29.2%	22.5%	2.2%
	60歳代	(n=79)	7.6%	67.1%	13.9%	10.1%	1.3%
	70歳以上	(n=56)	7.1%	60.7%	21.4%	10.7%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	4.9%	48.1%	23.3%	22.3%	1.5%
	合川地区	(n=98)	4.1%	50.0%	27.6%	17.3%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	9.1%	57.1%	13.0%	20.8%	0.0%
	阿仁地区	(n=47)	12.8%	44.7%	27.7%	14.9%	0.0%

**問17-2 問17で「3. 参加したいと思うが難しい」若しくは「4. 参加し  
たくない」とお答えの方に伺います。地域の活動への参加を妨げる原因  
は、どのようなことだと思えますか。あてはまる番号全てに○を付けて  
ください。**

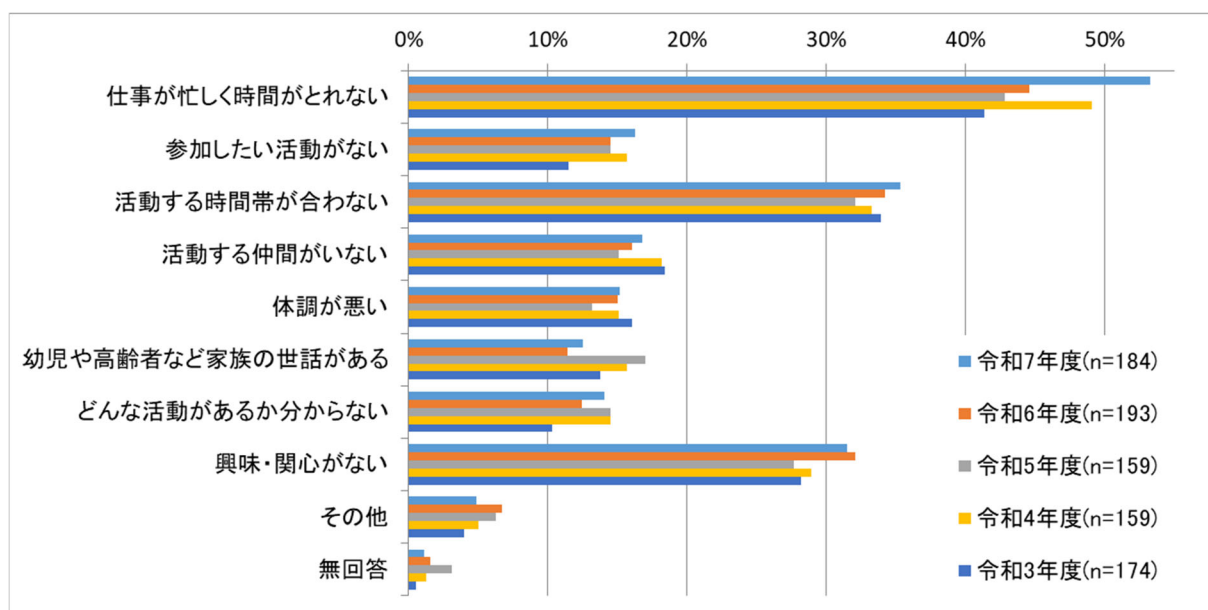
「仕事が忙しく時間がとれない」の53.3%も割合が最も高い。次いで「活動する時間帯が合わない」の35.3%、「興味・関心がない」の31.5%が続いており、時間的制約や関心の低さが主な要因となっている。

過去の調査と比較すると、「仕事が忙しく時間がとれない」は引き続き最も多い理由となっている。また、「活動する時間帯が合わない」や「興味・関心がない」も毎年一定割合でみられる要因となっている。

男女別では、「どんな活動があるか分からない」、「興味・関心がない」の割合において男性がやや高くなっている。

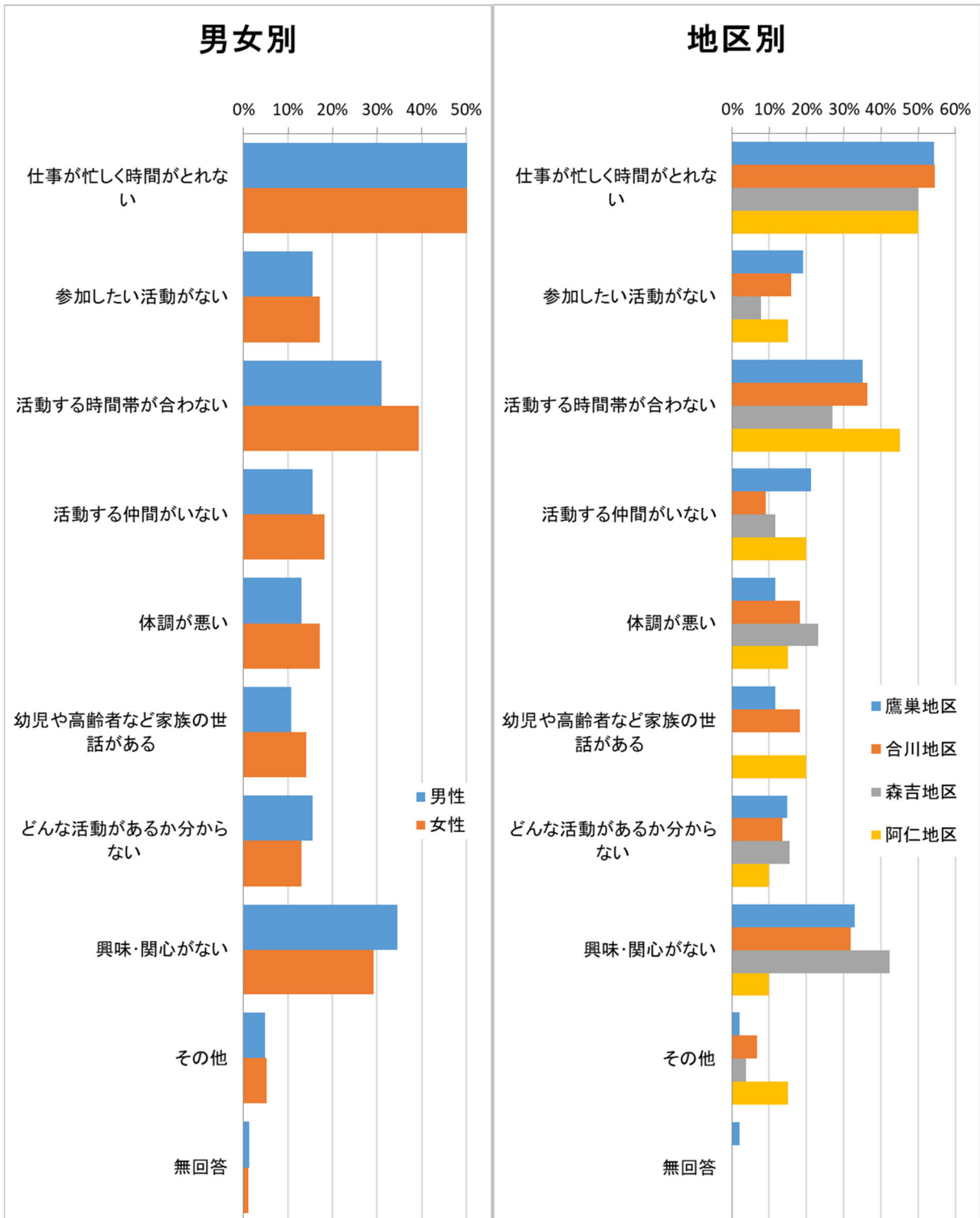
年代別では、30～50歳代で「仕事が忙しく時間がとれない」が特に高い。一方、若年層では「興味・関心がない」、高齢層では「体調が悪い」などの理由がみられる。

地区別では、いずれの地区でも「仕事が忙しく時間がとれない」が最も多い理由となっている。また、地区によっては「活動する時間帯が合わない」や「興味・関心がない」といった理由も比較的多くみられる。

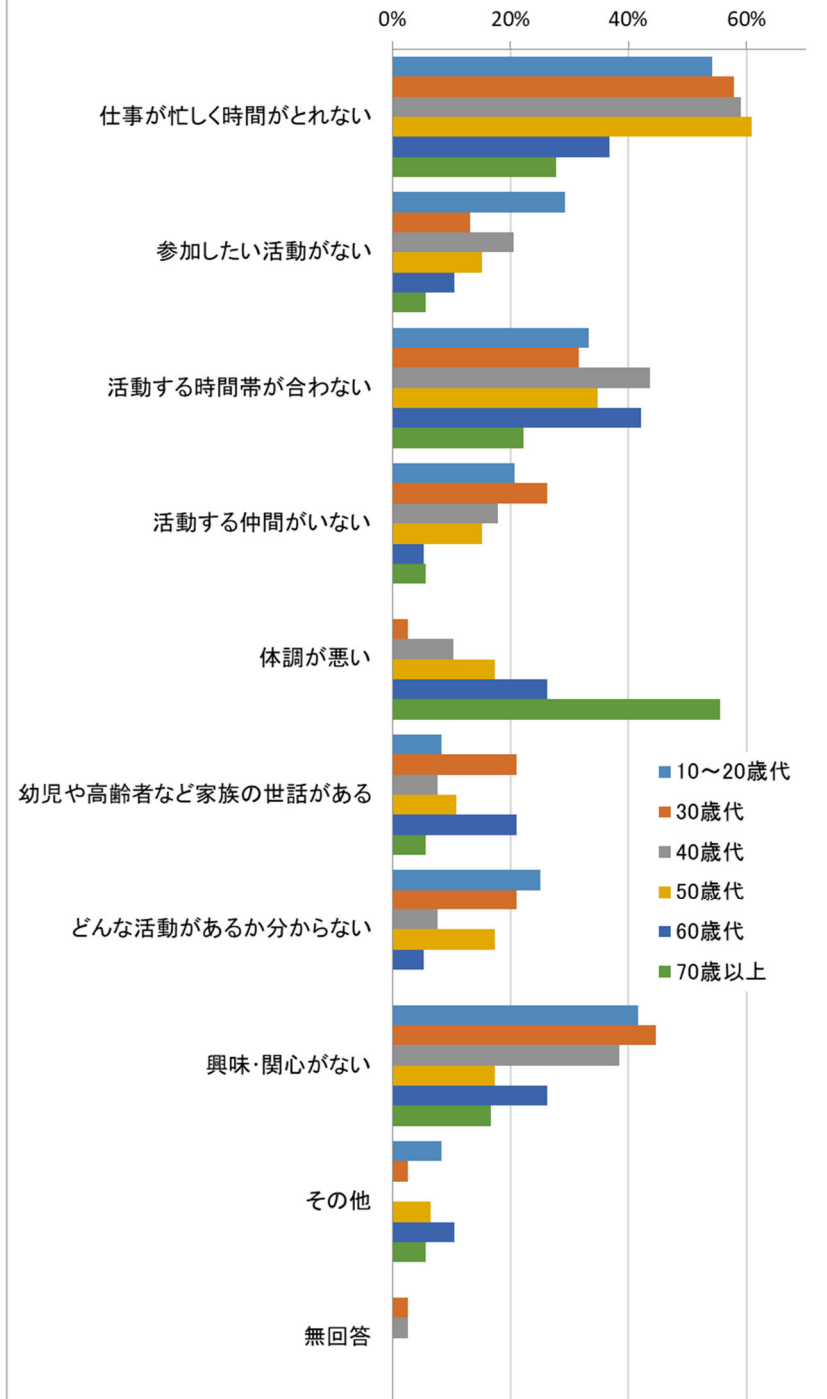


	令和7年度 (n=184)	令和6年度 (n=193)	令和5年度 (n=159)	令和4年度 (n=159)	令和3年度 (n=174)
仕事が忙しく時間がとれない	53.3%	44.6%	42.8%	49.1%	41.4%
参加したい活動がない	16.3%	14.5%	14.5%	15.7%	11.5%
活動する時間帯が合わない	35.3%	34.2%	32.1%	33.3%	33.9%
活動する仲間がいない	16.8%	16.1%	15.1%	18.2%	18.4%
体調が悪い	15.2%	15.0%	13.2%	15.1%	16.1%
幼児や高齢者など家族の世話がある	12.5%	11.4%	17.0%	15.7%	13.8%
どんな活動があるか分からない	14.1%	12.4%	14.5%	14.5%	10.3%
興味・関心がない	31.5%	32.1%	27.7%	28.9%	28.2%
その他	4.9%	6.7%	6.3%	5.0%	4.0%
無回答	1.1%	1.6%	3.1%	1.3%	0.6%

【男女別、年代別、地区別】



## 年代別



		回答数	仕事が忙しく時間がとれない	参加したい活動がない	活動する時間帯が合わない	活動する仲間がない	体調が悪い
	全体	(n=184)	53.3%	16.3%	35.3%	16.8%	15.2%
性別	男性	(n=84)	52.4%	15.5%	31.0%	15.5%	13.1%
	女性	(n=99)	53.5%	17.2%	39.4%	18.2%	17.2%
年代別	10～20歳代	(n=24)	54.2%	29.2%	33.3%	20.8%	0.0%
	30歳代	(n=38)	57.9%	13.2%	31.6%	26.3%	2.6%
	40歳代	(n=39)	59.0%	20.5%	43.6%	17.9%	10.3%
	50歳代	(n=46)	60.9%	15.2%	34.8%	15.2%	17.4%
	60歳代	(n=19)	36.8%	10.5%	42.1%	5.3%	26.3%
	70歳以上	(n=18)	27.8%	5.6%	22.2%	5.6%	55.6%
地区別	鷹巣地区	(n=94)	54.3%	19.1%	35.1%	21.3%	11.7%
	合川地区	(n=44)	54.5%	15.9%	36.4%	9.1%	18.2%
	森吉地区	(n=26)	50.0%	7.7%	26.9%	11.5%	23.1%
	阿仁地区	(n=20)	50.0%	15.0%	45.0%	20.0%	15.0%

		回答数	幼児や高齢者など家族の世話がある	どんな活動があるか分からない	興味・関心がない	その他	無回答
	全体	(n=184)	12.5%	14.1%	31.5%	4.9%	1.1%
性別	男性	(n=84)	10.7%	15.5%	34.5%	4.8%	1.2%
	女性	(n=99)	14.1%	13.1%	29.3%	5.1%	1.0%
年代別	10～20歳代	(n=24)	8.3%	25.0%	41.7%	8.3%	0.0%
	30歳代	(n=38)	21.1%	21.1%	44.7%	2.6%	2.6%
	40歳代	(n=39)	7.7%	7.7%	38.5%	0.0%	2.6%
	50歳代	(n=46)	10.9%	17.4%	17.4%	6.5%	0.0%
	60歳代	(n=19)	21.1%	5.3%	26.3%	10.5%	0.0%
	70歳以上	(n=18)	5.6%	0.0%	16.7%	5.6%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=94)	11.7%	14.9%	33.0%	2.1%	2.1%
	合川地区	(n=44)	18.2%	13.6%	31.8%	6.8%	0.0%
	森吉地区	(n=26)	0.0%	15.4%	42.3%	3.8%	0.0%
	阿仁地区	(n=20)	20.0%	10.0%	10.0%	15.0%	0.0%

#### 4. 災害への備えについて

### 問18 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

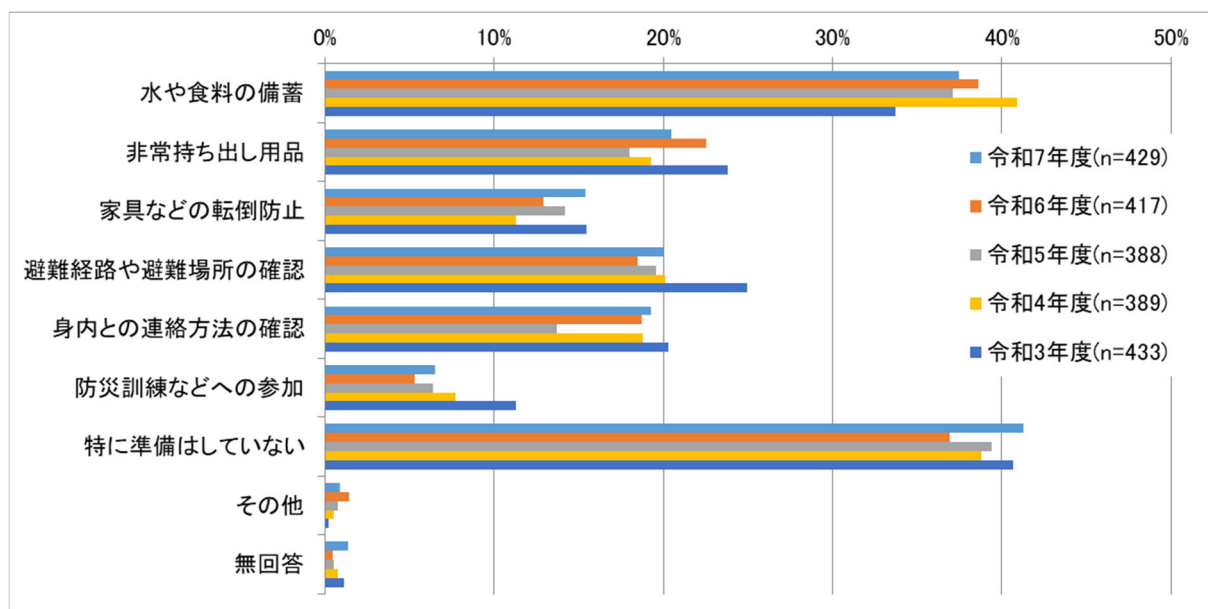
「水や食料の備蓄」の37.5%が最も多く、次いで「非常持ち出し用品」の20.5%、「避難経路や避難場所の確認」の20.0%、「身内との連絡方法の確認」の19.3%となっている。一方で、「特に準備はしていない」も41.3%と高く、備えをしていない人も多い。

過去の調査と比較すると、水や食料の備蓄や避難場所の確認など基本的な備えは概ね同程度の割合で推移している。一方、「特に準備はしていない」は4割前後で推移しており、大きな改善は見られていない。

男女別では、女性の方が「水や食料の備蓄」や「避難経路や避難場所の確認」などの備えを行っている割合がやや高い。一方、男性は「特に準備はしていない」の割合がやや高い傾向が見られる。

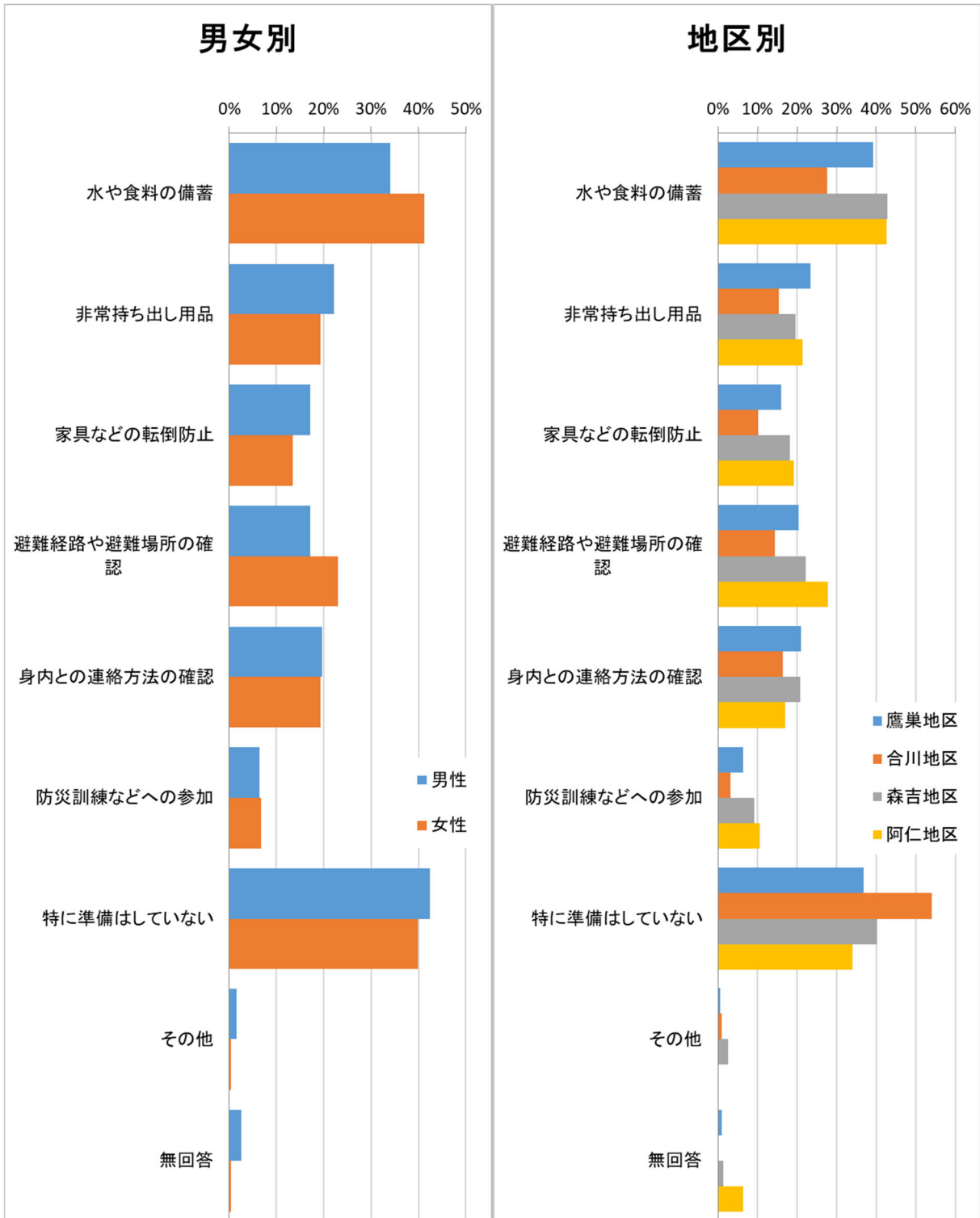
年代別では、30～50歳代で「水や食料の備蓄」や「避難経路や避難場所の確認」などの備えを行っている割合が比較的高い。一方、若年層では「特に準備はしていない」が比較的高い傾向が見られる。

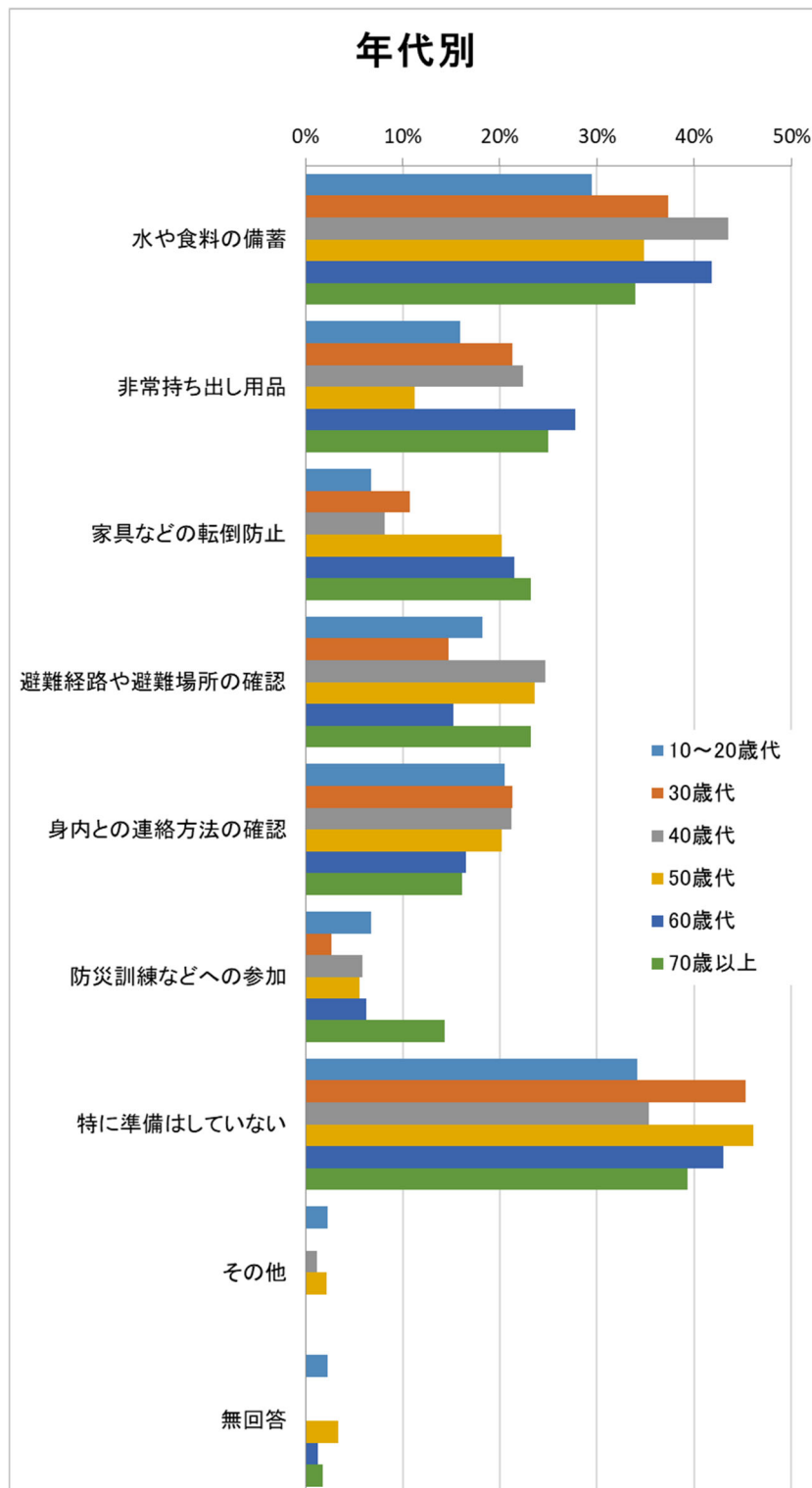
地区別では、森吉地区や阿仁地区で「水や食料の備蓄」などの備えを行っている割合が比較的高い。一方、合川地区では「特に準備はしていない」の割合がやや高い傾向が見られる。



	水や食料の備蓄	非常持ち出し用品	家具などの転倒防止	避難経路や避難場所の確認	身内との連絡方法の確認	防災訓練などへの参加	特に準備はしていない	その他	無回答
令和7年度(n=429)	37.5%	20.5%	15.4%	20.0%	19.3%	6.5%	41.3%	0.9%	1.4%
令和6年度(n=417)	38.6%	22.5%	12.9%	18.5%	18.7%	5.3%	36.9%	1.4%	0.5%
令和5年度(n=388)	37.1%	18.0%	14.2%	19.6%	13.7%	6.4%	39.4%	0.8%	0.5%
令和4年度(n=389)	40.9%	19.3%	11.3%	20.1%	18.8%	7.7%	38.8%	0.5%	0.8%
令和3年度(n=433)	33.7%	23.8%	15.5%	24.9%	20.3%	11.3%	40.6%	0.2%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	水や食料の 備蓄	非常持ち出 し用品	家具などの 転倒防止	避難経路や 避難場所の 確認	身内との連 絡方法の確 認
	全体	(n=429)	37.5%	20.5%	15.4%	20.0%	19.3%
性別	男性	(n=203)	34.0%	22.2%	17.2%	17.2%	19.7%
	女性	(n=223)	41.3%	19.3%	13.5%	22.9%	19.3%
年代別	10～20歳代	(n=44)	29.5%	15.9%	6.8%	18.2%	20.5%
	30歳代	(n=75)	37.3%	21.3%	10.7%	14.7%	21.3%
	40歳代	(n=85)	43.5%	22.4%	8.2%	24.7%	21.2%
	50歳代	(n=89)	34.8%	11.2%	20.2%	23.6%	20.2%
	60歳代	(n=79)	41.8%	27.8%	21.5%	15.2%	16.5%
	70歳以上	(n=56)	33.9%	25.0%	23.2%	23.2%	16.1%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	39.3%	23.3%	16.0%	20.4%	20.9%
	合川地区	(n=98)	27.6%	15.3%	10.2%	14.3%	16.3%
	森吉地区	(n=77)	42.9%	19.5%	18.2%	22.1%	20.8%
	阿仁地区	(n=47)	42.6%	21.3%	19.1%	27.7%	17.0%

		回答数	防災訓練な どへの参加	特に準備は していない	その他	無回答
	全体	(n=429)	6.5%	41.3%	0.9%	1.4%
性別	男性	(n=203)	6.4%	42.4%	1.5%	2.5%
	女性	(n=223)	6.7%	39.9%	0.4%	0.4%
年代別	10～20歳代	(n=44)	6.8%	34.1%	2.3%	2.3%
	30歳代	(n=75)	2.7%	45.3%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=85)	5.9%	35.3%	1.2%	0.0%
	50歳代	(n=89)	5.6%	46.1%	2.2%	3.4%
	60歳代	(n=79)	6.3%	43.0%	0.0%	1.3%
	70歳以上	(n=56)	14.3%	39.3%	0.0%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	6.3%	36.9%	0.5%	1.0%
	合川地区	(n=98)	3.1%	54.1%	1.0%	0.0%
	森吉地区	(n=77)	9.1%	40.3%	2.6%	1.3%
	阿仁地区	(n=47)	10.6%	34.0%	0.0%	6.4%

**問 19 あなたは、災害発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(〇は1つ)**

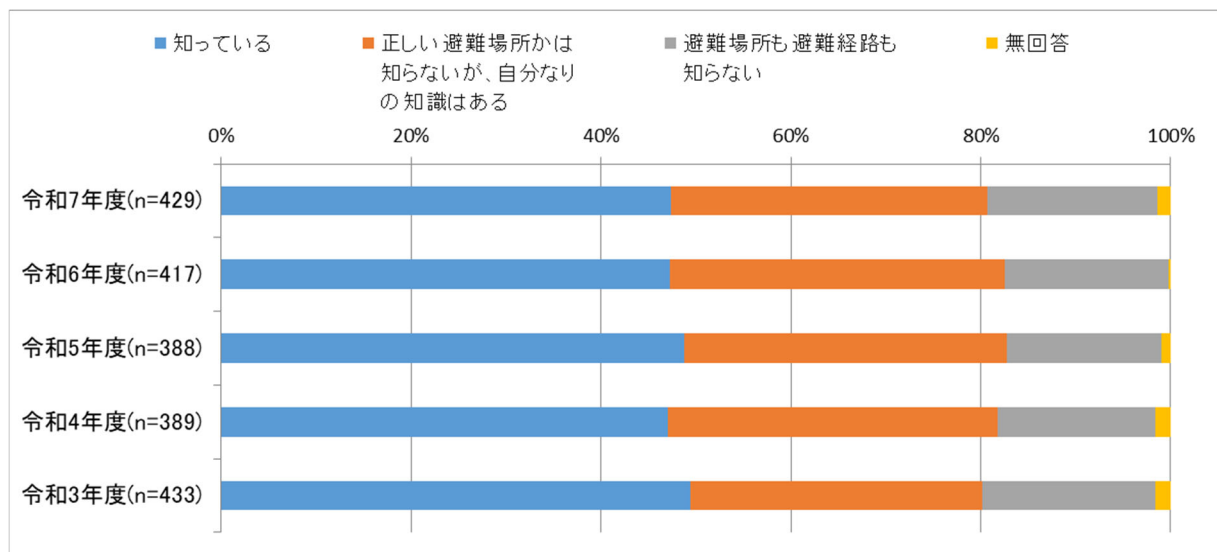
「知っている」が47.3%で最も多く、次いで「正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある」の33.3%、「避難場所や避難経路も知らない」の17.9%となっている。約半数が避難場所を把握しているが、正確な情報を十分に理解していない人も一定数いる。

過去の調査と比較すると、「知っている」は47～49%程度で推移しており、大きな変化は見られない。一方で、「正しい場所かは知らないが自分なりの知識はある」なども3割前後で継続している。

男女別では、女性の方が「知っている」の割合が男性よりやや高い。一方、男性は「避難場所も避難経路も知らない」とする割合がやや高い傾向が見られる。

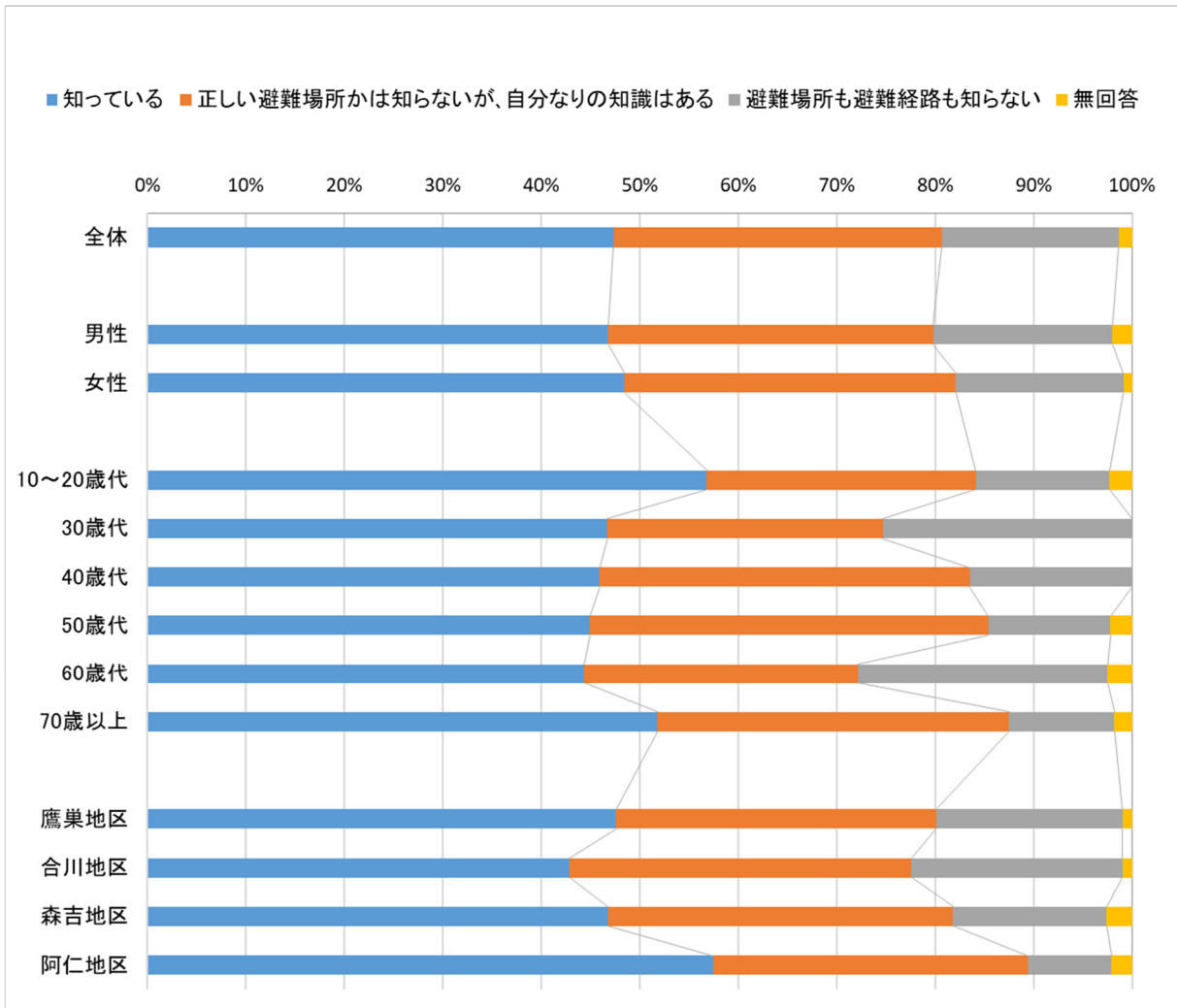
年代別では、10～20歳代や70歳以上で「知っている」の割合が比較的高い。一方、30～60歳代では「正しい避難場所かは知らないが自分なりの知識はある」の中間層が比較的多い傾向が見られる。

地区別では、阿仁地区で「知っている」の割合が比較的高い。一方、合川地区では「避難場所も避難経路も知らない」の割合がやや高いなど、地域によって認知状況に違いが見られる。



	知っている	正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある	避難場所も避難経路も知らない	無回答
令和7年度(n=429)	47.3%	33.3%	17.9%	1.4%
令和6年度(n=417)	47.2%	35.3%	17.3%	0.2%
令和5年度(n=388)	48.7%	34.0%	16.2%	1.0%
令和4年度(n=389)	47.3%	35.0%	16.7%	1.6%
令和3年度(n=433)	49.4%	30.7%	18.2%	1.6%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	知っている	正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある	避難場所も避難経路も知らない	無回答
	全体	(n=429)	47.3%	33.3%	17.9%	1.4%
性別	男性	(n=203)	46.8%	33.0%	18.2%	2.0%
	女性	(n=223)	48.4%	33.6%	17.0%	0.9%
年代別	10～20歳代	(n=44)	56.8%	27.3%	13.6%	2.3%
	30歳代	(n=75)	46.7%	28.0%	25.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	45.9%	37.6%	16.5%	0.0%
	50歳代	(n=89)	44.9%	40.4%	12.4%	2.2%
	60歳代	(n=79)	44.3%	27.8%	25.3%	2.5%
	70歳以上	(n=56)	51.8%	35.7%	10.7%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	47.6%	32.5%	18.9%	1.0%
	合川地区	(n=98)	42.9%	34.7%	21.4%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	46.8%	35.1%	15.6%	2.6%
	阿仁地区	(n=47)	57.4%	31.9%	8.5%	2.1%

## 問20 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(〇は1つ)

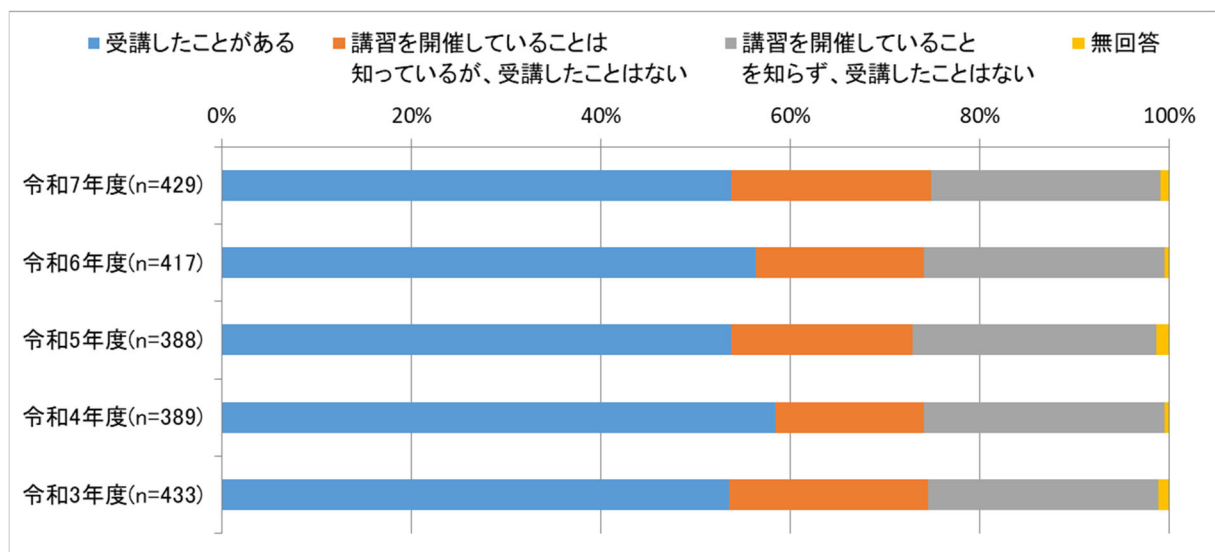
「受講したことがある」は53.8%で半数を超えている。一方で、「講習を開催していることは知っているが、受講したことはない」の21.0%、「開催していることを知らず、受講したことはない」の24.2%も一定数見られる。

過去の調査と比較すると、「受講したことがある」は53～58%程度で推移しており、大きな変化は見られない。また、講習の存在を知っているが参加していない層も2割前後で継続している。

男女別では、女性の方が「受講したことがある」の割合が男性よりやや高い。一方、男性は「講習を開催していることを知らず、受講したことはない」とする割合が女性よりやや高い傾向が見られる。

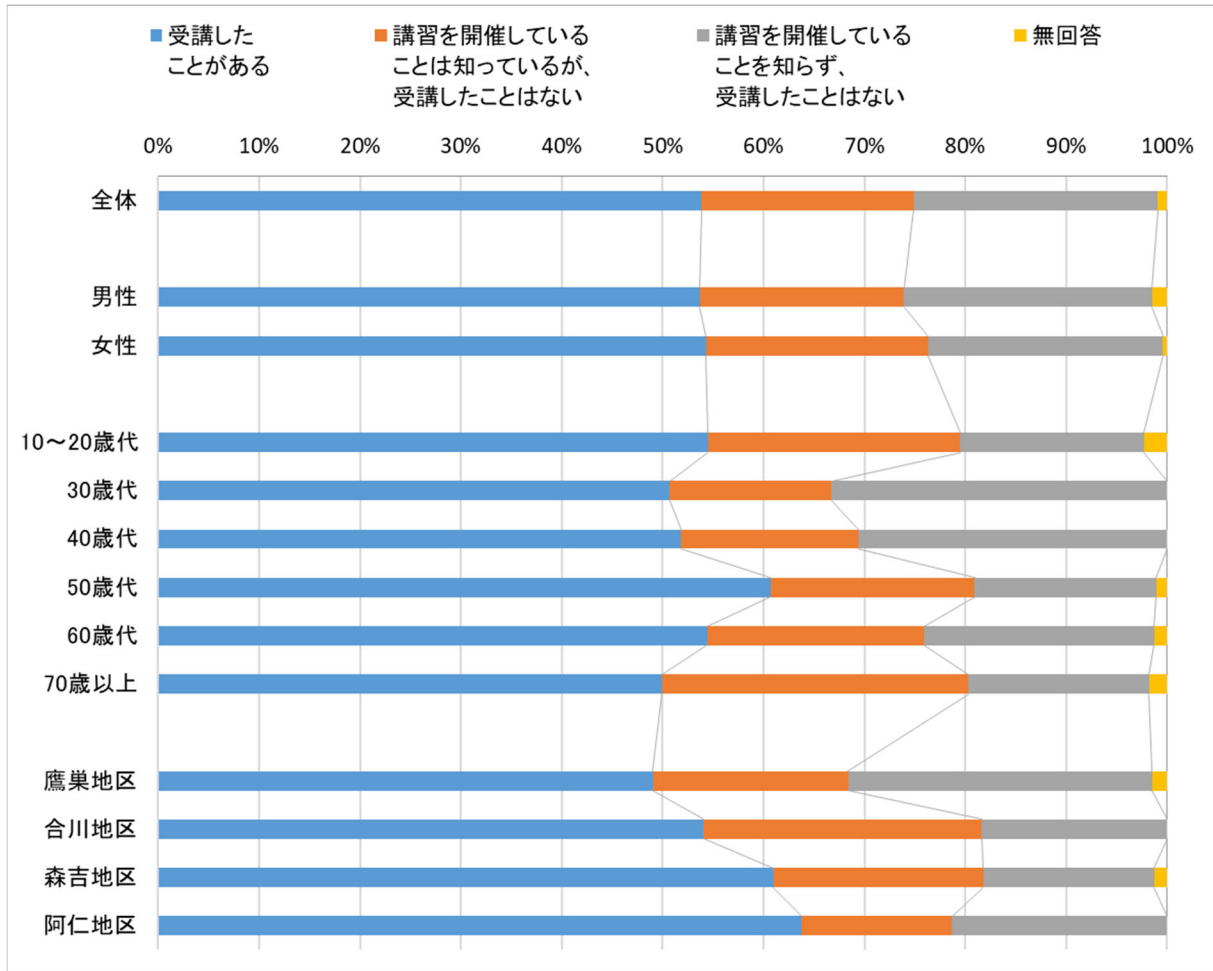
年代別では、50歳代で受講経験の割合が比較的高い。一方、10～20歳代と70歳以上では「開催していることを知らず、受講したことはない」割合がやや高い傾向が見られる。

地区別では、森吉地区や阿仁地区で受講経験の割合が比較的高い。一方、鷹巣地区で「開催していることを知らず、受講したことはない」の割合がやや高い傾向が見られる。



	受講したことがある	講習を開催していることは知っているが、受講したことはない	講習を開催していることを知らず、受講したことはない	無回答
令和7年度(n=429)	53.8%	21.0%	24.2%	0.9%
令和6年度(n=417)	56.4%	17.7%	25.4%	0.5%
令和5年度(n=388)	53.9%	19.1%	25.8%	1.3%
令和4年度(n=389)	58.4%	15.7%	25.4%	0.5%
令和3年度(n=433)	53.6%	21.0%	24.2%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	受講したことがある	講習を開催していることは知っているが、受講したことはない	講習を開催していることを知らず、受講したことはない	無回答
	全体	(n=429)	53.8%	21.0%	24.2%	0.9%
性別	男性	(n=203)	53.7%	20.2%	24.6%	1.5%
	女性	(n=223)	54.3%	22.0%	23.3%	0.4%
年代別	10～20歳代	(n=44)	54.5%	25.0%	18.2%	2.3%
	30歳代	(n=75)	50.7%	16.0%	33.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	51.8%	17.6%	30.6%	0.0%
	50歳代	(n=89)	60.7%	20.2%	18.0%	1.1%
	60歳代	(n=79)	54.4%	21.5%	22.8%	1.3%
	70歳以上	(n=56)	50.0%	30.4%	17.9%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	49.0%	19.4%	30.1%	1.5%
	合川地区	(n=98)	54.1%	27.6%	18.4%	0.0%
	森吉地区	(n=77)	61.0%	20.8%	16.9%	1.3%
	阿仁地区	(n=47)	63.8%	14.9%	21.3%	0.0%

## 5. 日常の交通手段について

### 問 2 1 あなたは、外出時に公共交通機関（普通タクシーを除く）をどのくらい利用していますか。（○は1つ）

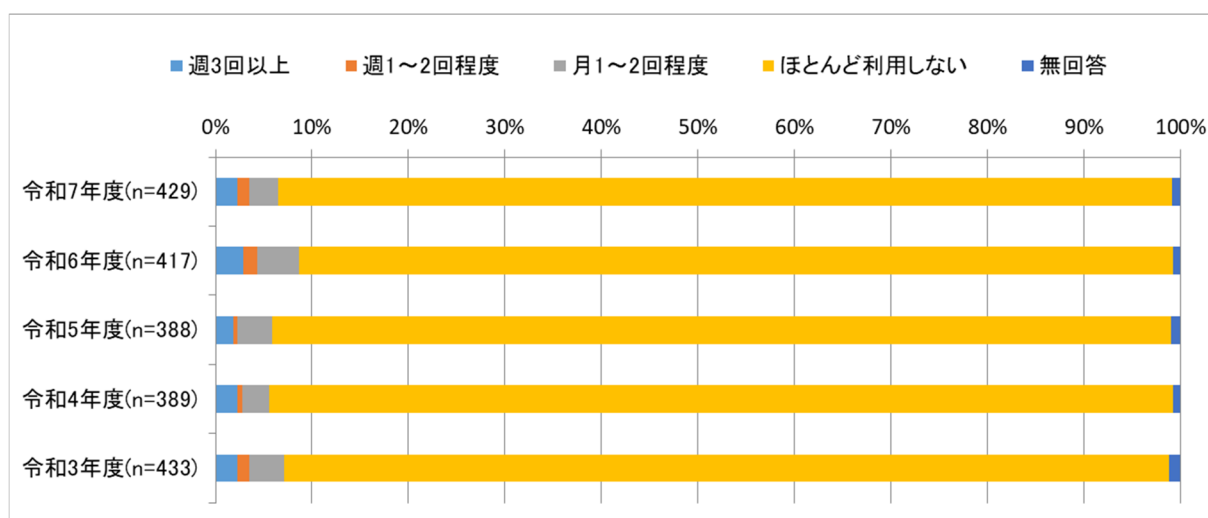
「ほとんど利用しない」が92.5%と圧倒的多数を占める。利用している人は少なく、「週3回以上」2.3%、「週1～2回程度」1.2%、「月1～2回程度」が3.0%にとどまる。

過去の調査と比較すると、「ほとんど利用しない」は90～93%台で推移しており、長年大きな変化は見られない。公共交通の利用頻度は全体的に低い状況が続いている。

男女別では、男女ともに利用頻度は低いが、男性の方が「週3回以上」や「月1～2回程度」利用する割合がやや高い。女性は「ほとんど利用しない」が男性より高い傾向がある。

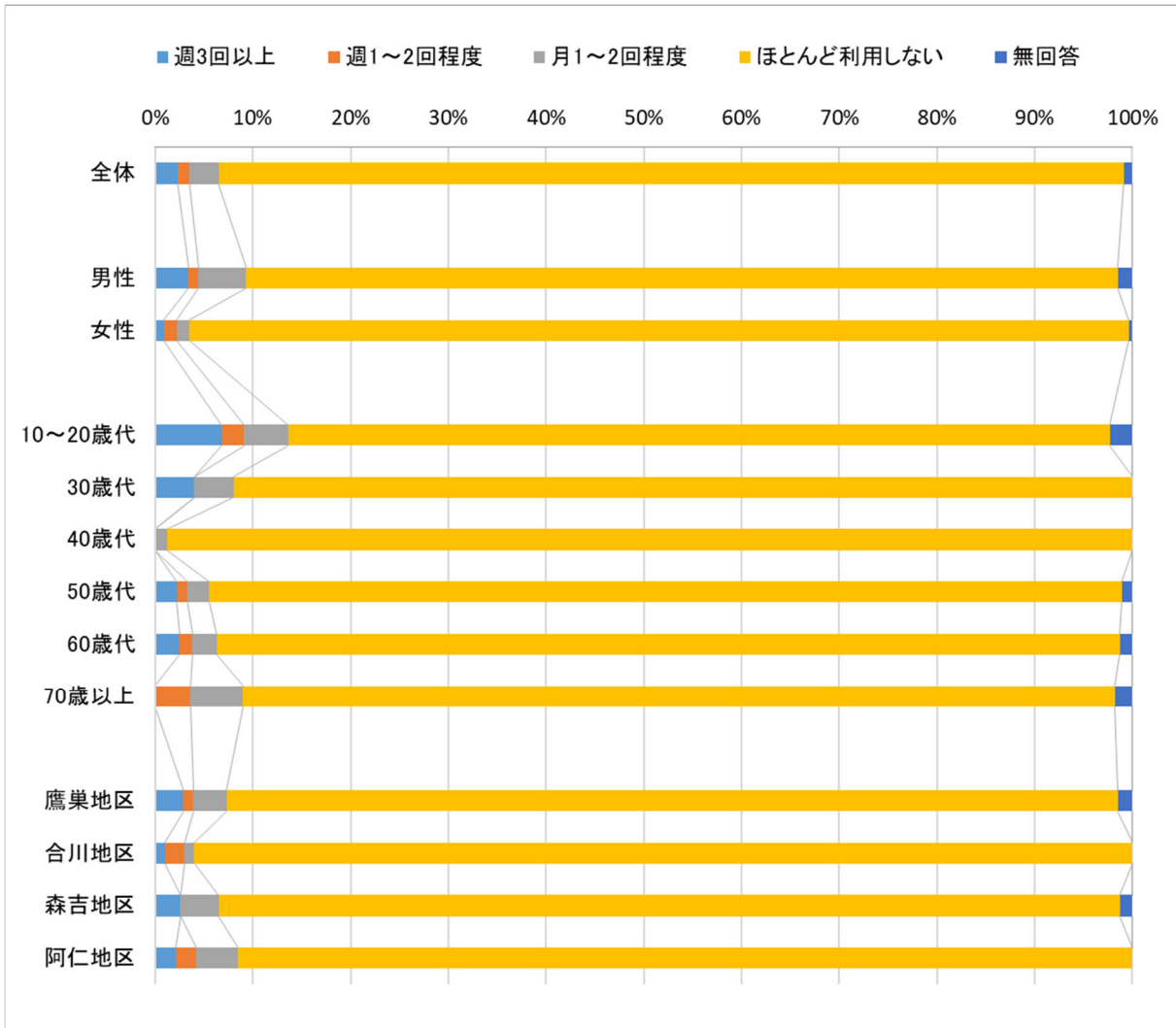
年代別では、10～20歳代は比較的使用頻度が高く、「週3回以上」や「月1～2回程度」利用する割合が他年代より高い。一方、40～60歳代では「ほとんど利用しない」が9割以上と非常に高く、利用頻度が低い。

地区別では、どの地域でも「ほとんど利用しない」が9割前後を占める。その中でも合川地区は特に利用しない割合が高く（約96%）、他地区でも同様に公共交通の利用頻度は低い傾向となっている。



	週3回以上	週1～2回程度	月1～2回程度	ほとんど利用しない	無回答
令和7年度(n=429)	2.3%	1.2%	3.0%	92.5%	0.9%
令和6年度(n=417)	2.9%	1.4%	4.3%	90.6%	0.7%
令和5年度(n=388)	1.8%	0.5%	3.6%	93.0%	1.0%
令和4年度(n=389)	2.3%	0.5%	2.8%	93.6%	0.8%
令和3年度(n=433)	2.3%	1.2%	3.7%	91.7%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	週3回以上	週1~2回程度	月1~2回程度	ほとんど利用しない	無回答
	全体	(n=429)	2.3%	1.2%	3.0%	92.5%	0.9%
性別	男性	(n=203)	3.4%	1.0%	4.9%	89.2%	1.5%
	女性	(n=223)	0.9%	1.3%	1.3%	96.0%	0.4%
年代別	10~20歳代	(n=44)	6.8%	2.3%	4.5%	84.1%	2.3%
	30歳代	(n=75)	4.0%	0.0%	4.0%	92.0%	0.0%
	40歳代	(n=85)	0.0%	0.0%	1.2%	98.8%	0.0%
	50歳代	(n=89)	2.2%	1.1%	2.2%	93.3%	1.1%
	60歳代	(n=79)	2.5%	1.3%	2.5%	92.4%	1.3%
	70歳以上	(n=56)	0.0%	3.6%	5.4%	89.3%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	2.9%	1.0%	3.4%	91.3%	1.5%
	合川地区	(n=98)	1.0%	2.0%	1.0%	95.9%	0.0%
	森吉地区	(n=77)	2.6%	0.0%	3.9%	92.2%	1.3%
	阿仁地区	(n=47)	2.1%	2.1%	4.3%	91.5%	0.0%

問21-2 問21で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方に伺います。公共

交通機関を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○を付け

てください。

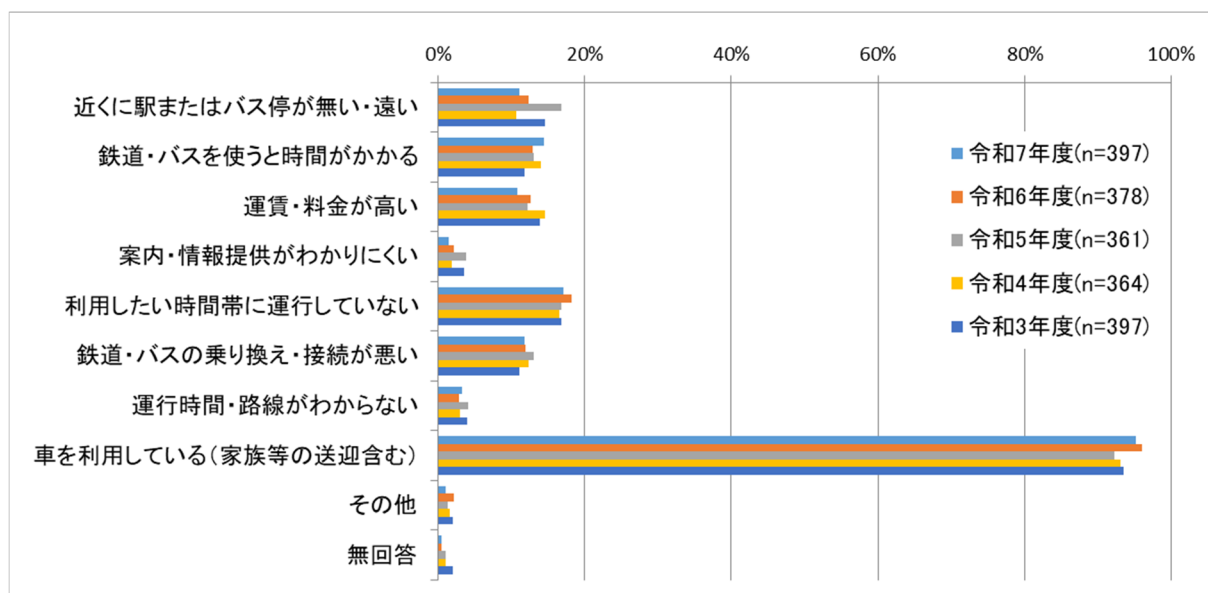
「車を利用している」が95.2%と圧倒的に多い。次に、「利用したい時間帯に運行していない」の17.1%、「鉄道・バスを使うと時間がかかる」の14.4%、「鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い」の11.8%などが挙げられている。

過去の調査と比較すると、「車を利用している」が90%前後で継続しており、公共交通を利用しない主な理由として定着している。その他の理由については大きな変動はなく、概ね同様の傾向で推移している。

男女別では、男性は「鉄道・バスを使うと時間がかかる」の割合が女性より高い。一方、女性は「利用したい時間帯に運行していない」や「案内・情報提供がわかりにくい」の割合が男性よりやや高い傾向がみられる。

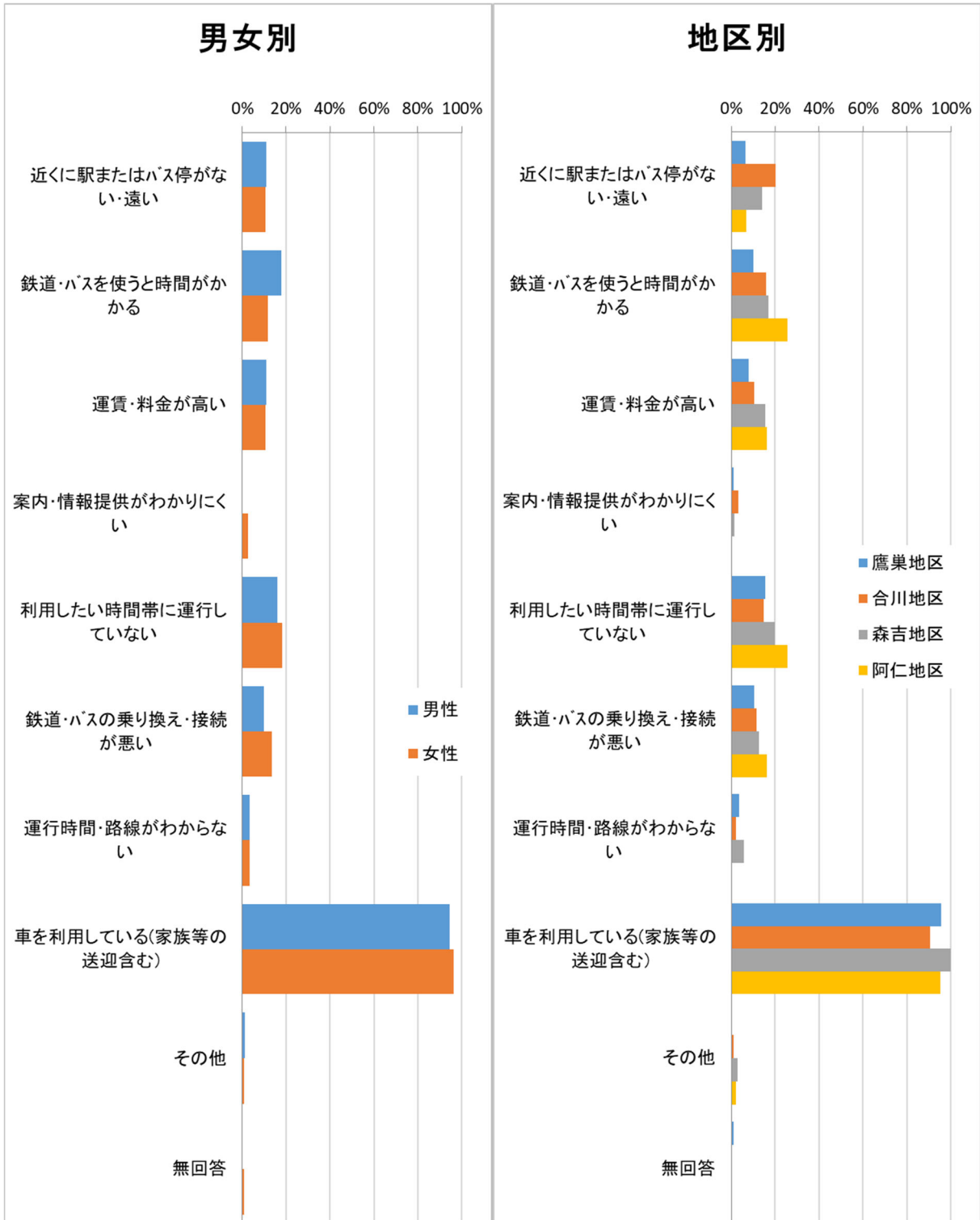
年代別では、30～50歳代で「車を利用している」の割合が特に高い。一方、10～20歳代では「運賃・料金が安い」や「鉄道・バスを使うと時間がかかる」などの理由が比較的多い。

地区別では、いずれの地区でも「車を利用している」が最も多い理由となっている。その中でも森吉地区では「利用したい時間帯に運行していない」割合がやや高く、阿仁地区では「鉄道・バスを使うと時間がかかる」の割合が比較的高い傾向がみられる。

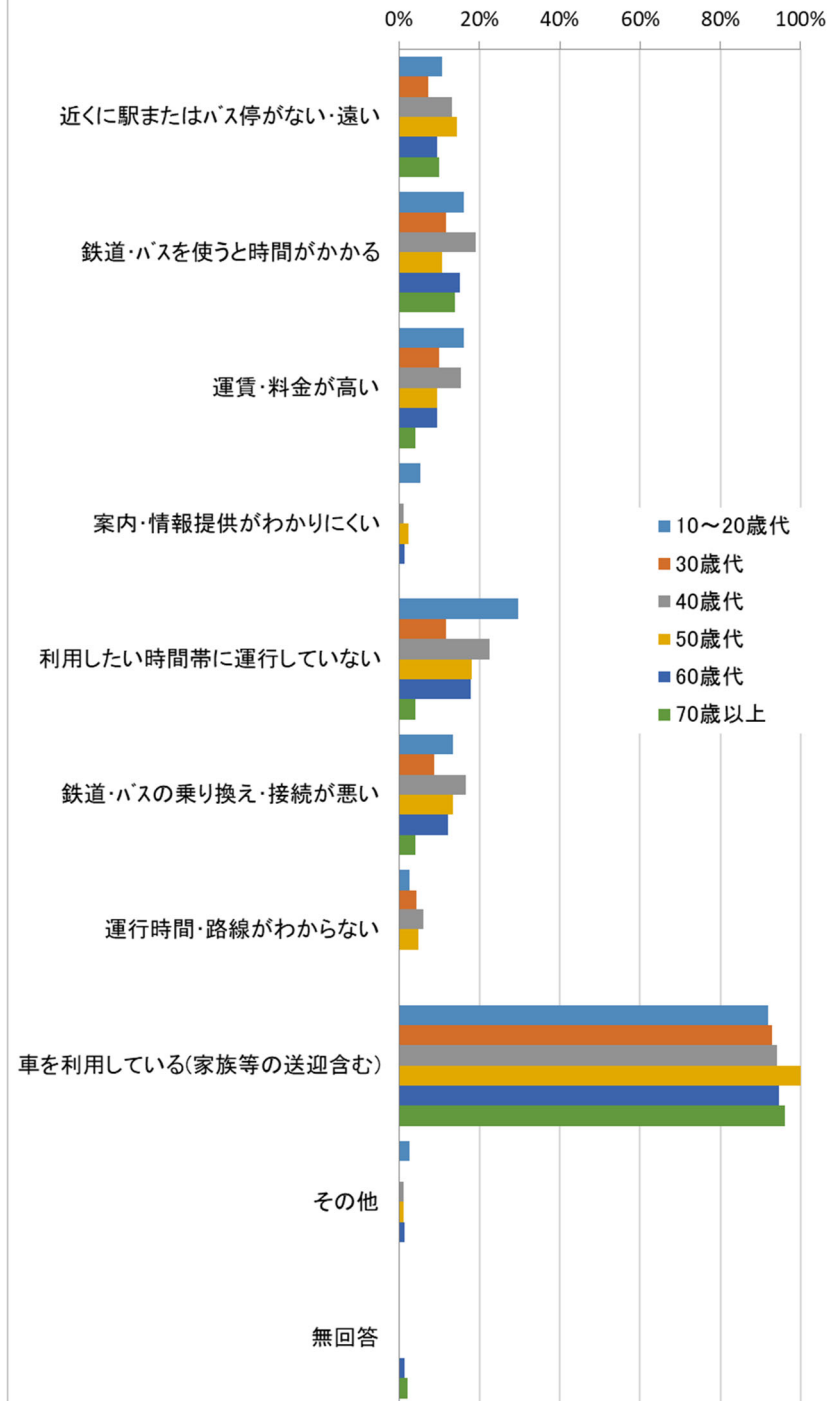


	近くに駅またはバス停が無い・遠い	鉄道・バスを使うと時間がかかる	運賃・料金が安い	案内・情報提供がわかりにくい	利用したい時間帯に運行していない	鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い	運行時間・路線がわからない	車を利用している（家族等の送迎含む）	その他	無回答
令和7年度 (n=397)	11.1%	14.4%	10.8%	1.5%	17.1%	11.8%	3.3%	95.2%	1.0%	0.5%
令和6年度 (n=378)	12.4%	13.0%	12.7%	2.1%	18.3%	11.9%	2.9%	96.0%	2.1%	0.5%
令和5年度 (n=361)	16.9%	13.0%	12.2%	3.9%	16.9%	13.0%	4.2%	92.2%	1.4%	1.1%
令和4年度 (n=364)	10.7%	14.0%	14.6%	1.9%	16.5%	12.4%	3.0%	93.1%	1.6%	1.1%
令和3年度 (n=397)	14.6%	11.8%	13.9%	3.5%	16.9%	11.1%	4.0%	93.5%	2.0%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】



## 年代別



		回答数	近くに駅またはバス停が無い・遠い	鉄道・バスを使うと時間がかかる	運賃・料金が低い	案内・情報提供がわかりにくい	利用したい時間帯に運行していない
	全体	(n=397)	11.1%	14.4%	10.8%	1.5%	17.1%
性別	男性	(n=181)	11.0%	17.7%	11.0%	0.0%	16.0%
	女性	(n=214)	10.7%	11.7%	10.7%	2.8%	18.2%
年代別	10～20歳代	(n=37)	10.8%	16.2%	16.2%	5.4%	29.7%
	30歳代	(n=69)	7.2%	11.6%	10.1%	0.0%	11.6%
	40歳代	(n=84)	13.1%	19.0%	15.5%	1.2%	22.6%
	50歳代	(n=83)	14.5%	10.8%	9.6%	2.4%	18.1%
	60歳代	(n=73)	9.6%	15.1%	9.6%	1.4%	17.8%
	70歳以上	(n=50)	10.0%	14.0%	4.0%	0.0%	4.0%
地区別	鷹巣地区	(n=188)	6.4%	10.1%	8.0%	1.1%	15.4%
	合川地区	(n=94)	20.2%	16.0%	10.6%	3.2%	14.9%
	森吉地区	(n=71)	14.1%	16.9%	15.5%	1.4%	19.7%
	阿仁地区	(n=43)	7.0%	25.6%	16.3%	0.0%	25.6%

		回答数	鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い	運行時間・路線がわからない	車を利用している（家族等の送迎含む）	その他	無回答
	全体	(n=397)	11.8%	3.3%	95.2%	1.0%	0.5%
性別	男性	(n=181)	9.9%	3.3%	94.5%	1.1%	0.0%
	女性	(n=214)	13.6%	3.3%	96.3%	0.9%	0.9%
年代別	10～20歳代	(n=37)	13.5%	2.7%	91.9%	2.7%	0.0%
	30歳代	(n=69)	8.7%	4.3%	92.8%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=84)	16.7%	6.0%	94.0%	1.2%	0.0%
	50歳代	(n=83)	13.3%	4.8%	100.0%	1.2%	0.0%
	60歳代	(n=73)	12.3%	0.0%	94.5%	1.4%	1.4%
	70歳以上	(n=50)	4.0%	0.0%	96.0%	0.0%	2.0%
地区別	鷹巣地区	(n=188)	10.6%	3.7%	95.7%	0.0%	1.1%
	合川地区	(n=94)	11.7%	2.1%	90.4%	1.1%	0.0%
	森吉地区	(n=71)	12.7%	5.6%	100.0%	2.8%	0.0%
	阿仁地区	(n=43)	16.3%	0.0%	95.3%	2.3%	0.0%

## 6. 自然環境に対する意識について

**問 2 2 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

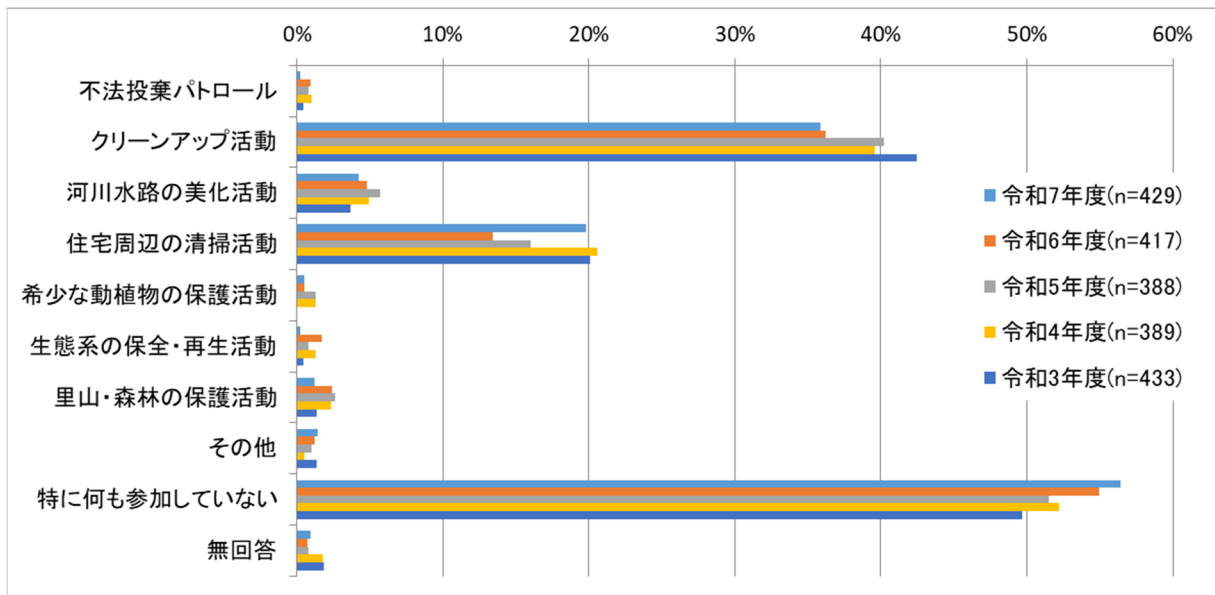
「特に何も参加していない」が56.4%と最も多い。参加した活動では、「クリーンアップ活動」の35.9%、「住宅周辺の清掃活動」の19.8%、「河川水路の美化活動」の4.2%などが比較的多くみられる。

過去の調査と比較すると、「クリーンアップ活動」は36～42%程度で推移しており、主要な活動として継続している。また、「特に何も参加していない」は50%台で推移しており、大きな変化はみられない。

男女別では、男性の方が「クリーンアップ活動」や「河川水路の美化活動」などへの参加割合がやや高い。一方、女性は「特に何も参加していない」の割合が男性よりやや高い傾向がみられる。

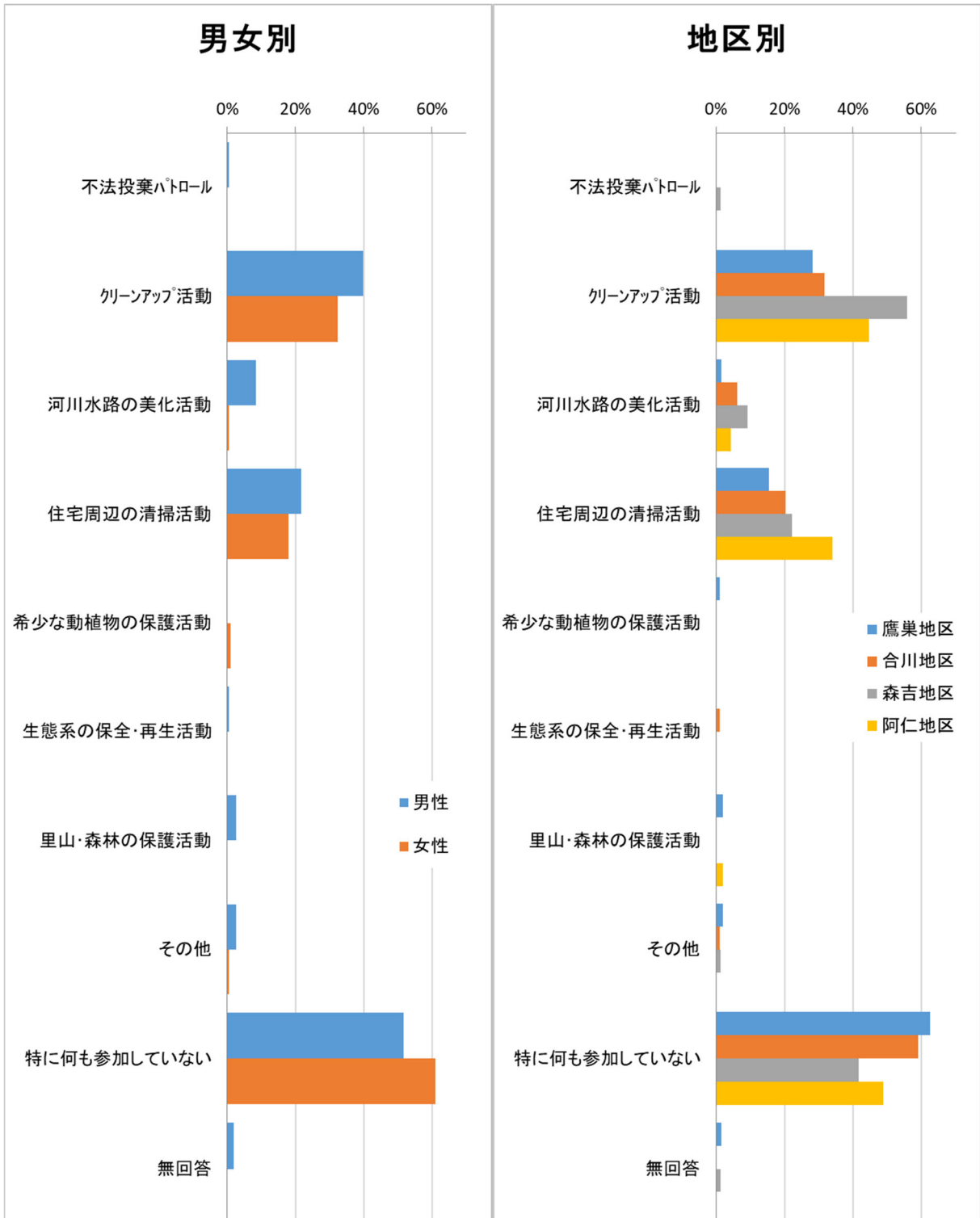
年代別では、60歳代や70歳以上で「クリーンアップ活動」や「住宅周辺の清掃活動」への参加割合が比較的高い。一方、10～20歳代や30歳代では「特に何も参加していない」の割合が高い傾向がみられる。

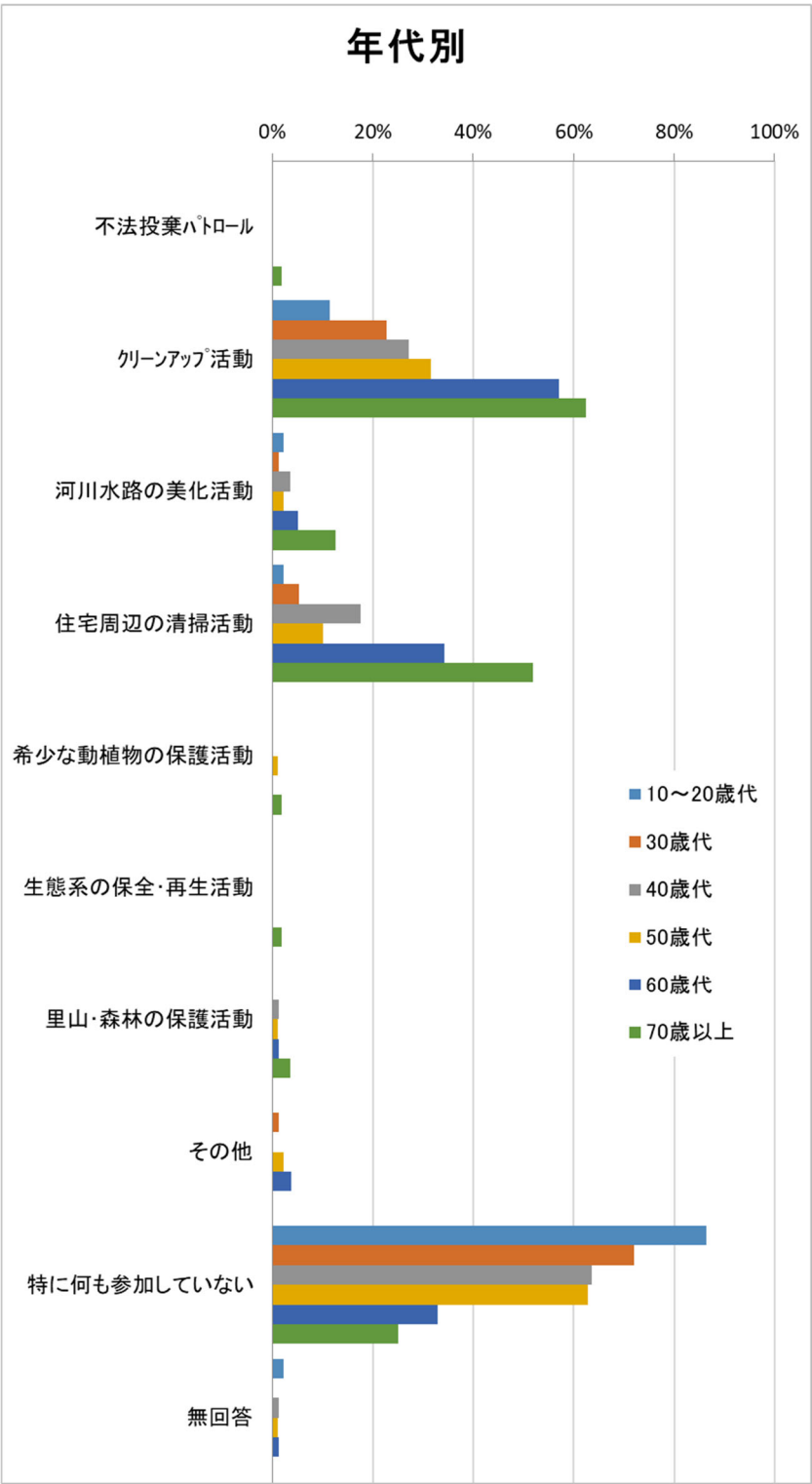
地区別では、森吉地区で「クリーンアップ活動」の参加割合が比較的高い。また、阿仁地区では「住宅周辺の清掃活動」の割合がやや高い。一方、鷹巣地区や合川地区では「特に何も参加していない」の割合が比較的高い傾向がみられる。



	令和7年度 (n=429)	令和6年度 (n=417)	令和5年度 (n=388)	令和4年度 (n=389)	令和3年度 (n=433)
不法投棄パトロール	0.2%	1.0%	0.8%	1.0%	0.5%
クリーンアップ活動	35.9%	36.2%	40.2%	39.6%	42.5%
河川水路の美化活動	4.2%	4.8%	5.7%	4.9%	3.7%
住宅周辺の清掃活動	19.8%	13.4%	16.0%	20.6%	20.1%
希少な動植物の保護活動	0.5%	0.5%	1.3%	1.3%	0.0%
生態系の保全・再生活動	0.2%	1.7%	0.8%	1.3%	0.5%
里山・森林の保護活動	1.2%	2.4%	2.6%	2.3%	1.4%
その他	1.4%	1.2%	1.0%	0.5%	1.4%
特に何も参加していない	56.4%	54.9%	51.5%	52.2%	49.7%
無回答	0.9%	0.7%	0.8%	1.8%	1.8%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	不法投棄 パトロー ル	クリーンア ップ活動	河川水路の 美化活動	住宅周辺の 清掃活動	希少な動植物 の保護活動
	全体	(n=429)	0.2%	35.9%	4.2%	19.8%	0.5%
性別	男性	(n=203)	0.5%	39.9%	8.4%	21.7%	0.0%
	女性	(n=223)	0.0%	32.3%	0.4%	17.9%	0.9%
年代別	10～20 歳代	(n=44)	0.0%	11.4%	2.3%	2.3%	0.0%
	30 歳代	(n=75)	0.0%	22.7%	1.3%	5.3%	0.0%
	40 歳代	(n=85)	0.0%	27.1%	3.5%	17.6%	0.0%
	50 歳代	(n=89)	0.0%	31.5%	2.2%	10.1%	1.1%
	60 歳代	(n=79)	0.0%	57.0%	5.1%	34.2%	0.0%
	70 歳以上	(n=56)	1.8%	62.5%	12.5%	51.8%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	0.0%	28.2%	1.5%	15.5%	1.0%
	合川地区	(n=98)	0.0%	31.6%	6.1%	20.4%	0.0%
	森吉地区	(n=77)	1.3%	55.8%	9.1%	22.1%	0.0%
	阿仁地区	(n=47)	0.0%	44.7%	4.3%	34.0%	0.0%

		回答数	生態系の 保全・再 生活動	里山・森林 の保護活動	その他	特に何も参 加していな い	無回答
	全体	(n=429)	0.2%	1.2%	1.4%	56.4%	0.9%
性別	男性	(n=203)	0.5%	2.5%	2.5%	51.7%	2.0%
	女性	(n=223)	0.0%	0.0%	0.4%	61.0%	0.0%
年代別	10～20 歳代	(n=44)	0.0%	0.0%	0.0%	86.4%	2.3%
	30 歳代	(n=75)	0.0%	0.0%	1.3%	72.0%	0.0%
	40 歳代	(n=85)	0.0%	1.2%	0.0%	63.5%	1.2%
	50 歳代	(n=89)	0.0%	1.1%	2.2%	62.9%	1.1%
	60 歳代	(n=79)	0.0%	1.3%	3.8%	32.9%	1.3%
	70 歳以上	(n=56)	1.8%	3.6%	0.0%	25.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	0.0%	1.9%	1.9%	62.6%	1.5%
	合川地区	(n=98)	1.0%	0.0%	1.0%	59.2%	0.0%
	森吉地区	(n=77)	0.0%	0.0%	1.3%	41.6%	1.3%
	阿仁地区	(n=47)	0.0%	2.1%	0.0%	48.9%	0.0%

**問 2 3 あなたは、日頃の暮らしの中で、環境問題を意識してごみを捨てるようにしていますか。(〇は1つ)**

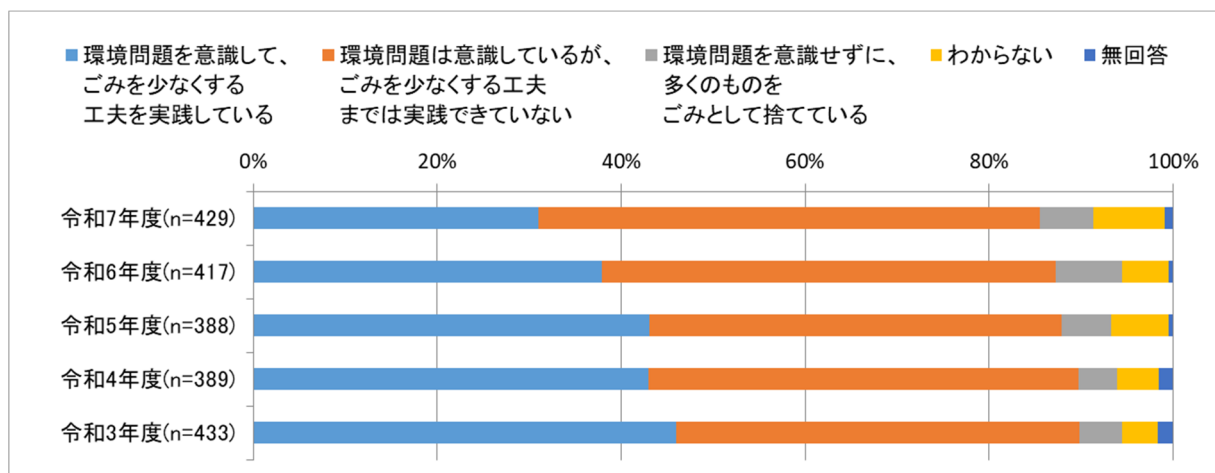
「環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」が54.5%で最も多い。次いで、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」が31.0%となっている。

過去の調査と比較すると、「環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」が最も多い状況は継続している。

男女別では、女性の方が「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」の割合が男性より高い。一方、男性は「環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」の割合が女性よりやや高い。

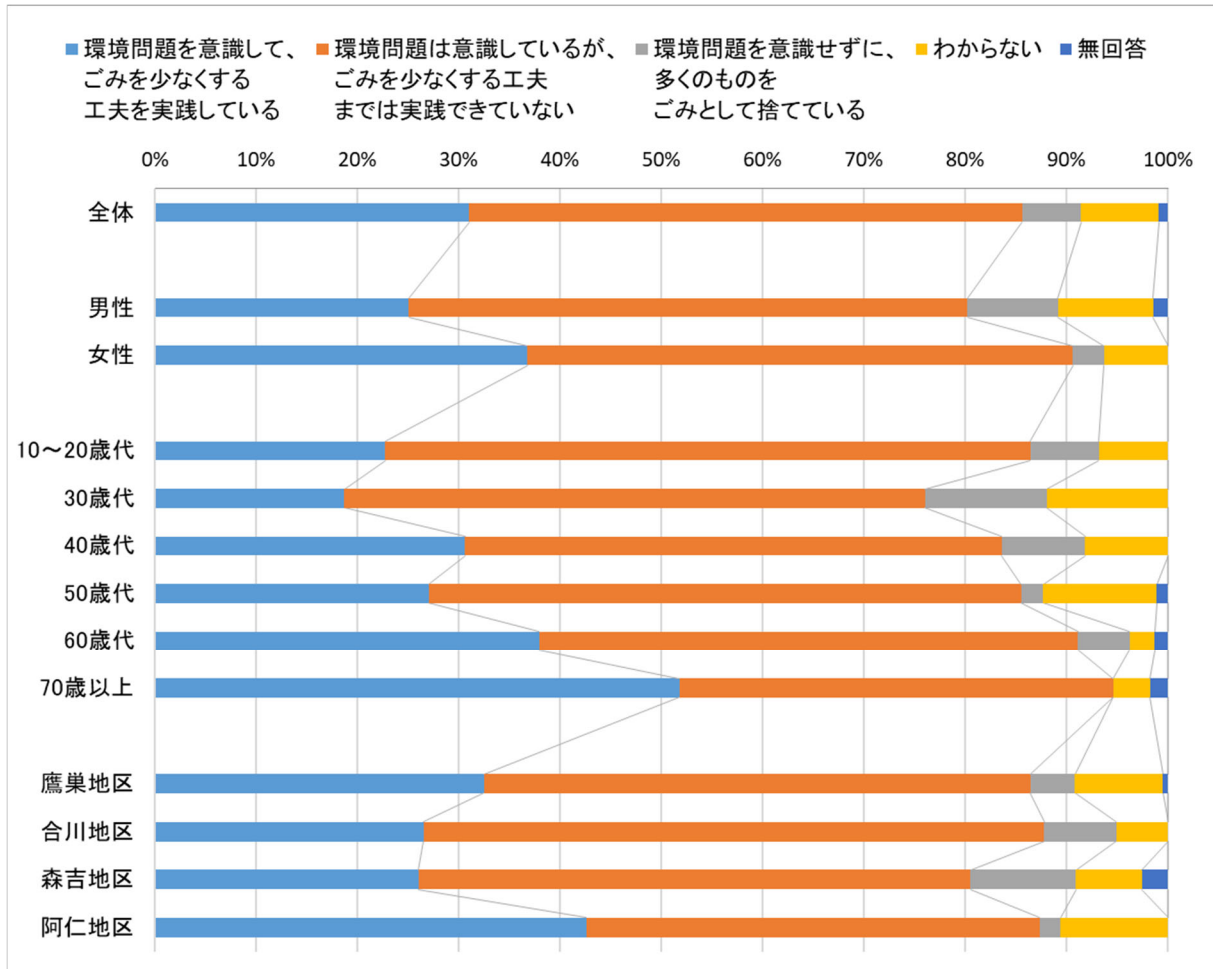
年代別では、60歳代や70歳以上で「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」の割合が比較的高い。一方、30歳代では「環境問題を意識せずに、多くのものをごみとして捨てている」の割合が他の年代と比べて高い傾向にある。

地区別では、各地区とも「環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」が最も多い。その中でも合川地区ではこの割合がやや高く、阿仁地区では「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」の割合が高い。



	環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している	環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない	環境問題を意識せずに、多くのものをごみとして捨てている	わからない	無回答
令和7年度(n=429)	31.0%	54.5%	5.8%	7.7%	0.9%
令和6年度(n=417)	37.9%	49.4%	7.2%	5.0%	0.5%
令和5年度(n=388)	43.0%	44.8%	5.4%	6.2%	0.5%
令和4年度(n=389)	42.9%	46.8%	4.1%	4.6%	1.5%
令和3年度(n=433)	46.0%	43.9%	4.6%	3.9%	1.6%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している	環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない	環境問題を意識せずに、多くのものをゴミとして捨てている	わからない	無回答
	全体	(n=429)	31.0%	54.5%	5.8%	7.7%	0.9%
性別	男性	(n=203)	25.1%	55.2%	8.9%	9.4%	1.5%
	女性	(n=223)	36.8%	53.8%	3.1%	6.3%	0.0%
年代別	10～20歳代	(n=44)	22.7%	63.6%	6.8%	6.8%	0.0%
	30歳代	(n=75)	18.7%	57.3%	12.0%	12.0%	0.0%
	40歳代	(n=85)	30.6%	52.9%	8.2%	8.2%	0.0%
	50歳代	(n=89)	27.0%	58.4%	2.2%	11.2%	1.1%
	60歳代	(n=79)	38.0%	53.2%	5.1%	2.5%	1.3%
	70歳以上	(n=56)	51.8%	42.9%	0.0%	3.6%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	32.5%	53.9%	4.4%	8.7%	0.5%
	合川地区	(n=98)	26.5%	61.2%	7.1%	5.1%	0.0%
	森吉地区	(n=77)	26.0%	54.5%	10.4%	6.5%	2.6%
	阿仁地区	(n=47)	42.6%	44.7%	2.1%	10.6%	0.0%

**問23-2 問23で「1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」とお答えの方に伺います。あなたは、ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取組をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

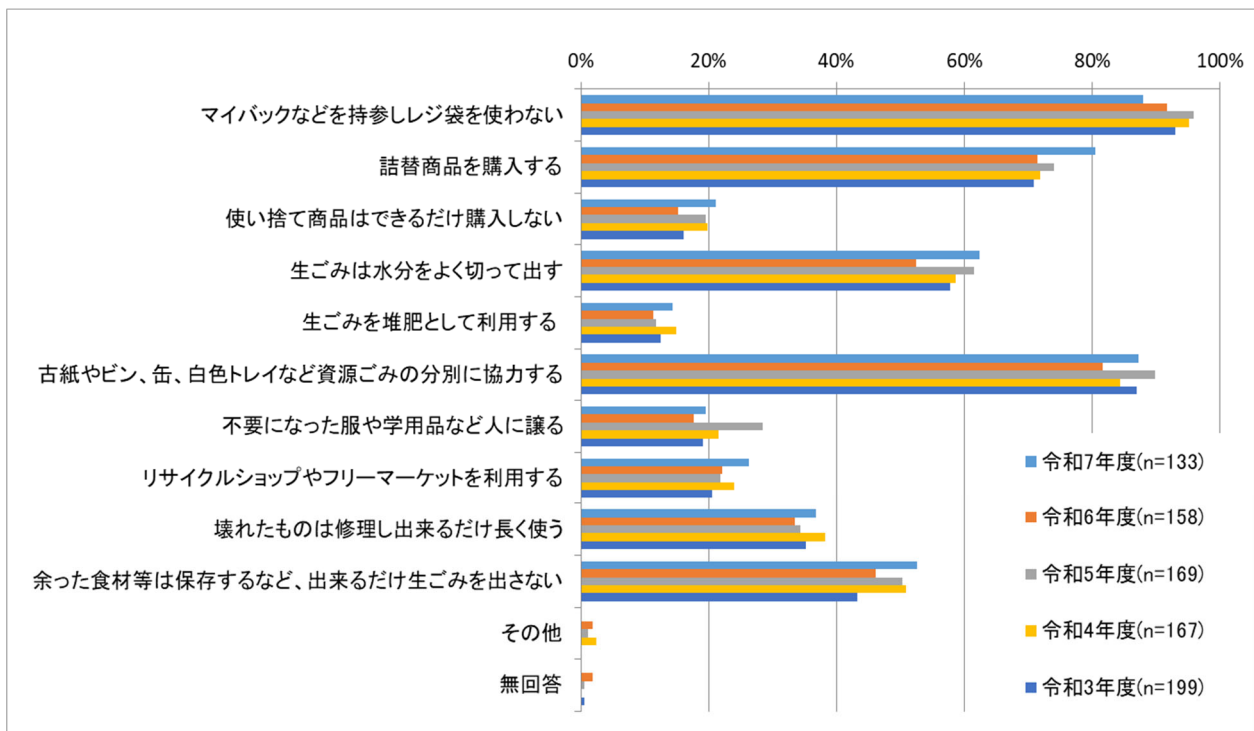
「マイバッグなどを持参しレジ袋を使わない」の88.0%が最も多い。次いで、「古紙やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する」の87.2%、「詰替商品を購入する」の80.5%、「生ごみは水分をよく切って出す」の62.4%などが多くみられる。

過去の調査と比較すると、マイバッグの持参や資源ごみの分別などは高い割合で継続しており、主な取組として定着している。一方、「不要になった服や学用品など人に譲る」「リサイクルショップやフリーマーケットを利用する」などの物のリサイクルについては2割前後で推移している。

男女別では、女性の方が「マイバッグなどを持参しレジ袋を使わない」「詰替商品を購入する」などの取組割合が男性より高い。一方、男性は「壊れたものは修理し出来るだけ長く使う」などの取組が女性よりやや高い傾向がみられる。

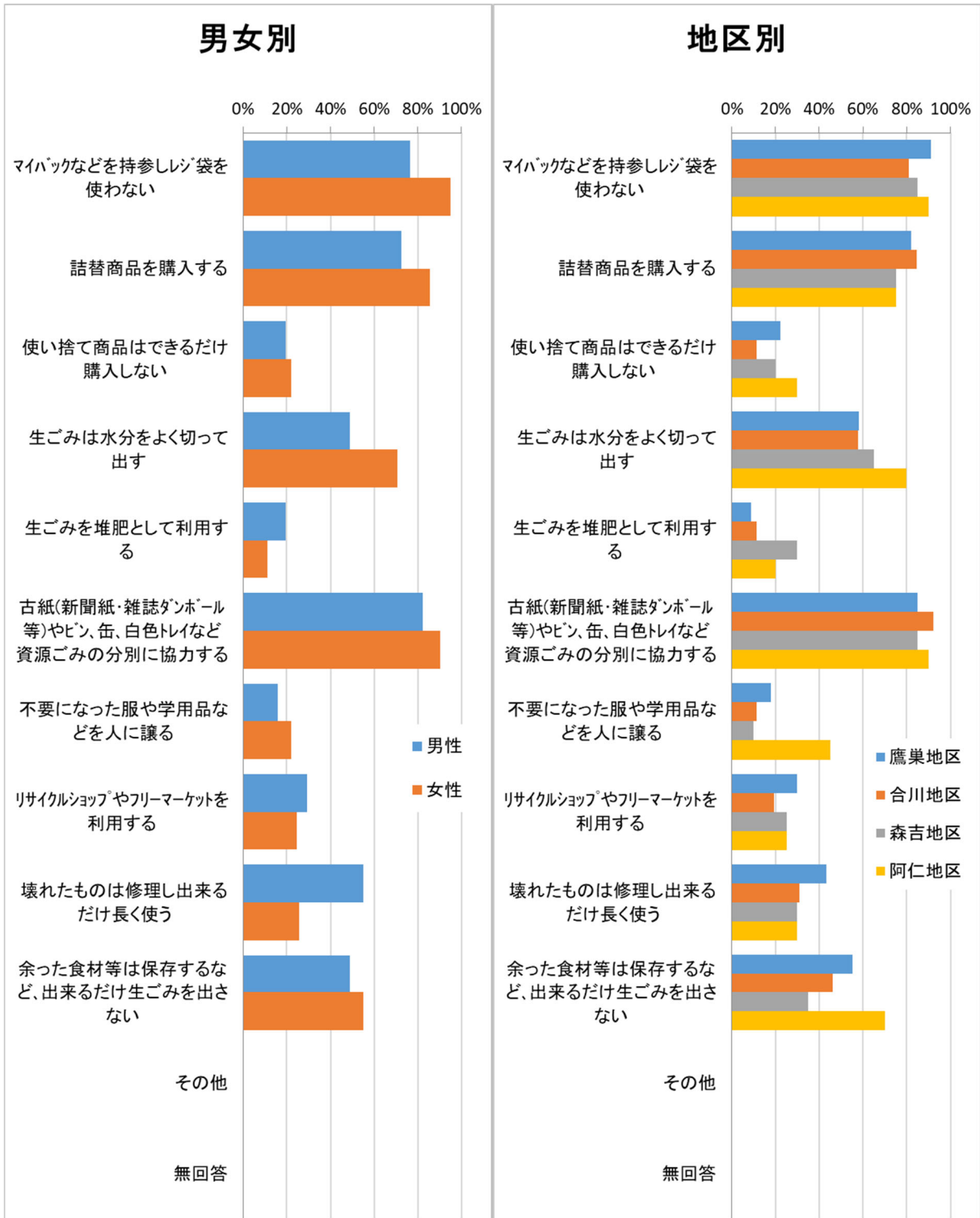
年代別では、50歳代で「マイバッグなどを持参しレジ袋を使わない」は100%である一方、10～20歳代では全体的に取組割合がやや低い傾向がみられる。

地区別では、各地区ともマイバッグ持参や資源ごみの分別が多い取組となっている。その中でも阿仁地区では資源ごみの分別や不要品の活用の割合が比較的高い傾向がみられる。

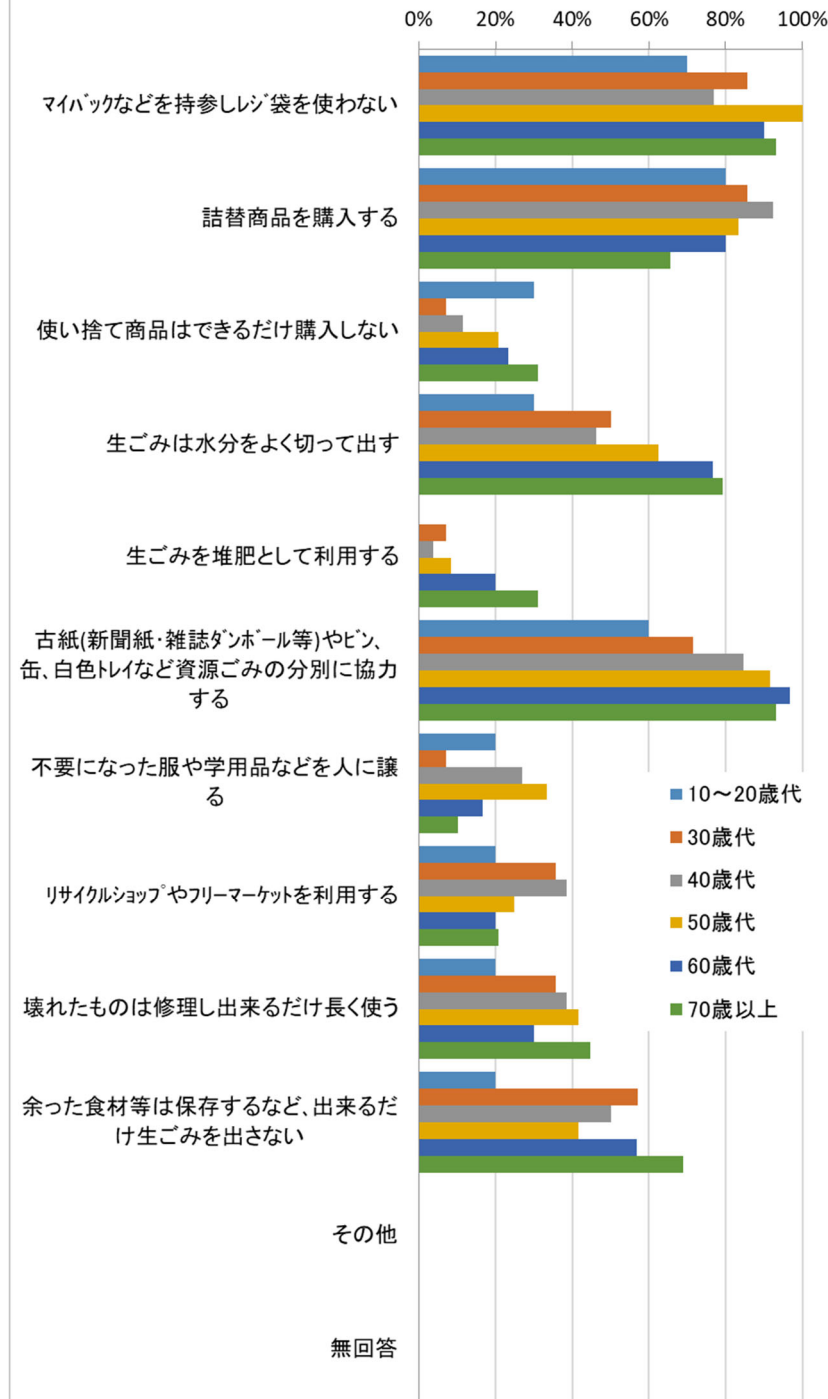


	令和7年度 (n=133)	令和6年度 (n=158)	令和5年度 (n=169)	令和4年度 (n=167)	令和3年度 (n=199)
マイバックなどを持参しレジ袋を使わない	88.0%	91.8%	95.9%	95.2%	93.0%
詰替商品を購入する	80.5%	71.5%	74.0%	71.9%	70.9%
使い捨て商品はできるだけ購入しない	21.1%	15.2%	19.5%	19.8%	16.1%
生ごみは水分をよく切って出す	62.4%	52.5%	61.5%	58.7%	57.8%
生ごみを堆肥として利用する	14.3%	11.4%	11.8%	15.0%	12.6%
古紙(新聞紙・雑誌・ダンボール等)やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する	87.2%	81.6%	89.9%	84.4%	86.9%
不要になった服や学用品など人に譲る	19.5%	17.7%	28.4%	21.6%	19.1%
リサイクルショップやフリーマーケットを利用する	26.3%	22.2%	21.9%	24.0%	20.6%
壊れたものは修理し出来るだけ長く使う	36.8%	33.5%	34.3%	38.3%	35.2%
余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない	52.6%	46.2%	50.3%	50.9%	43.2%
その他	0.0%	1.9%	1.2%	2.4%	0.0%
無回答	0.0%	1.9%	0.6%	0.0%	0.5%

【男女別、年代別、地区別】



## 年代別



		回答数	マイバックなど を持参しレジ袋 を使わない	詰替商品を購入 する	使い捨て商品は できるだけ購入 しない	生ごみは水分を よく切って出す
	全体	(n=133)	88.0%	80.5%	21.1%	62.4%
性別	男性	(n=51)	76.5%	72.5%	19.6%	49.0%
	女性	(n=82)	95.1%	85.4%	22.0%	70.7%
年代別	10～20歳代	(n=10)	70.0%	80.0%	30.0%	30.0%
	30歳代	(n=14)	85.7%	85.7%	7.1%	50.0%
	40歳代	(n=26)	76.9%	92.3%	11.5%	46.2%
	50歳代	(n=24)	100.0%	83.3%	20.8%	62.5%
	60歳代	(n=30)	90.0%	80.0%	23.3%	76.7%
	70歳以上	(n=29)	93.1%	65.5%	31.0%	79.3%
地区別	鷹巣地区	(n=67)	91.0%	82.1%	22.4%	58.2%
	合川地区	(n=26)	80.8%	84.6%	11.5%	57.7%
	森吉地区	(n=20)	85.0%	75.0%	20.0%	65.0%
	阿仁地区	(n=20)	90.0%	75.0%	30.0%	80.0%

		回答数	生ごみを堆肥と して利用する	古紙やビン、 缶、白色トレイ など資源ごみの 分別に協力する	不要になった服 や学用品など人 に譲る	リサイクルショ ップやフリーマ ーケットを利用 する
	全体	(n=133)	14.3%	87.2%	19.5%	26.3%
性別	男性	(n=51)	19.6%	82.4%	15.7%	29.4%
	女性	(n=82)	11.0%	90.2%	22.0%	24.4%
年代別	10～20歳代	(n=10)	0.0%	60.0%	20.0%	20.0%
	30歳代	(n=14)	7.1%	71.4%	7.1%	35.7%
	40歳代	(n=26)	3.8%	84.6%	26.9%	38.5%
	50歳代	(n=24)	8.3%	91.7%	33.3%	25.0%
	60歳代	(n=30)	20.0%	96.7%	16.7%	20.0%
	70歳以上	(n=29)	31.0%	93.1%	10.3%	20.7%
地区別	鷹巣地区	(n=67)	9.0%	85.1%	17.9%	29.9%
	合川地区	(n=26)	11.5%	92.3%	11.5%	19.2%
	森吉地区	(n=20)	30.0%	85.0%	10.0%	25.0%
	阿仁地区	(n=20)	20.0%	90.0%	45.0%	25.0%

		回答数	壊れたものは修 理し出来るだけ 長く使う	余った食材等は 保存するなど、 出来るだけ生ご みを出さない	その他	無回答
	全体	(n=133)	36.8%	52.6%	0.0%	0.0%
性別	男性	(n=51)	54.9%	49.0%	0.0%	0.0%
	女性	(n=82)	25.6%	54.9%	0.0%	0.0%
年代別	10～20歳代	(n=10)	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=14)	35.7%	57.1%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=26)	38.5%	50.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	(n=24)	41.7%	41.7%	0.0%	0.0%
	60歳代	(n=30)	30.0%	56.7%	0.0%	0.0%
	70歳以上	(n=29)	44.8%	69.0%	0.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=67)	43.3%	55.2%	0.0%	0.0%
	合川地区	(n=26)	30.8%	46.2%	0.0%	0.0%
	森吉地区	(n=20)	30.0%	35.0%	0.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=20)	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%

**問 2 4 あなたは、地球温暖化防止に関してどのような取組（予定含む）をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

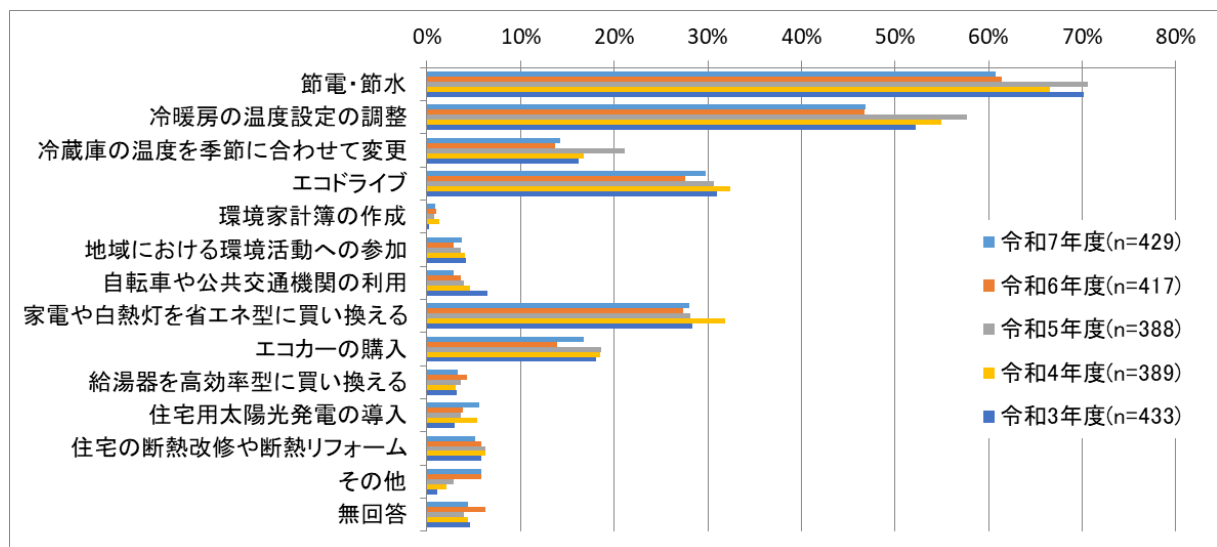
「節電・節水」の60.8%が最も多く、次いで「冷暖房の温度設定の調整」の46.9%、「エコドライブ」の29.8%、「家電や白熱灯を省エネ型に買い替える」の28.0%、「エコカーの購入」の16.8%などが挙げられている。

過去の調査と比較すると、「節電・節水」や「冷暖房の温度設定の調整」は5～6割前後で推移しており、日常的な取組として定着している。また、「エコドライブ」や「家電や白熱灯を省エネ型に買い換える」なども2～3割程度で継続している。

男女別では、女性の方が「節電・節水」や「冷暖房の温度設定の調整」など日常的な省エネ行動の割合が高い。一方、男性は「地域における環境活動への参加」の割合が女性と比べてやや高くなっている。

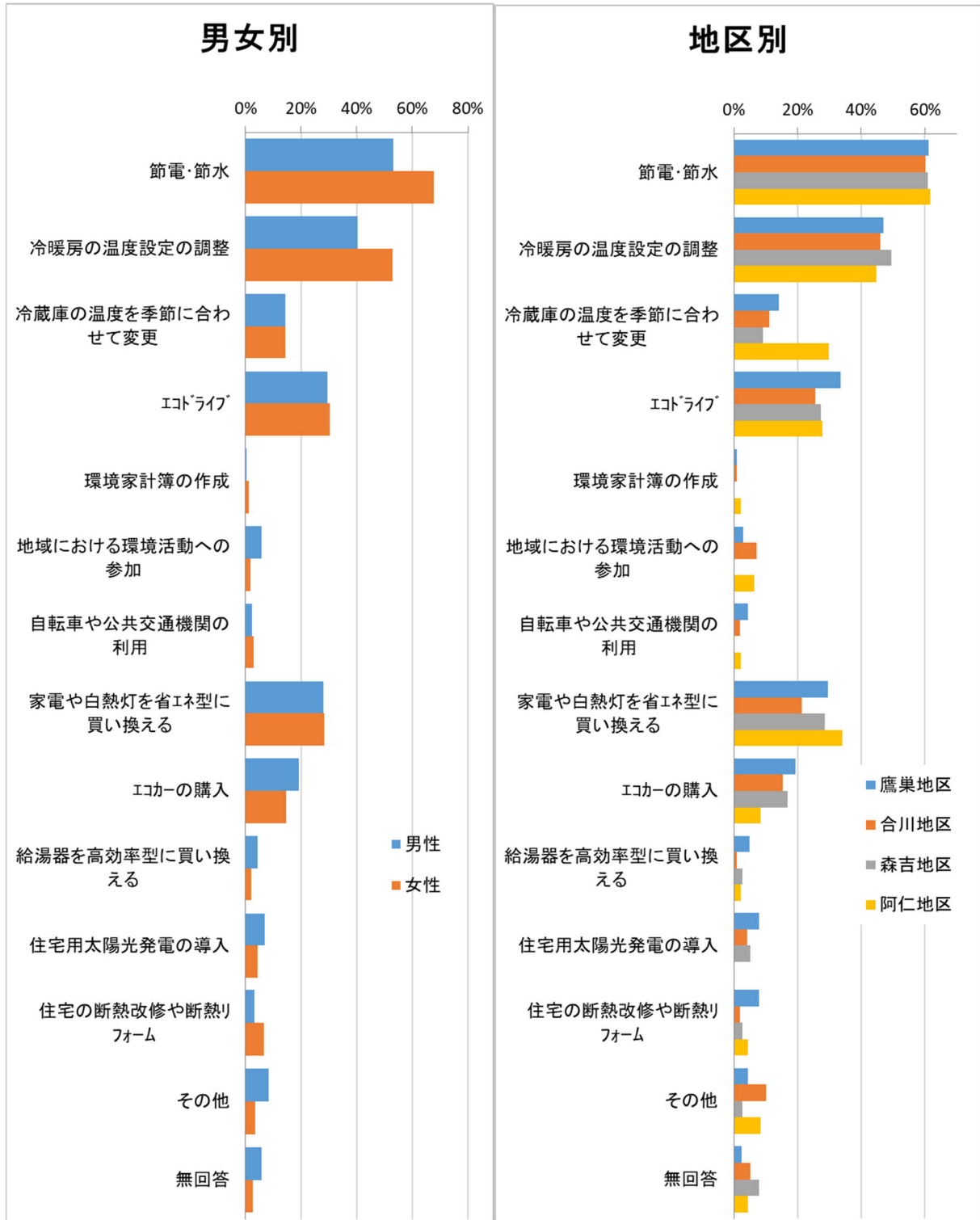
年代別では、60歳代や70歳以上で「節電・節水」や「冷暖房の温度設定の調整」などの取組割合が比較的高い。一方、10～20歳代ではエコカー購入や太陽光発電導入など設備面の取組割合は低い傾向がみられる。

地区別では、すべての地区で「節電・節水」が最も多い取組となっている。その中でも森吉地区や阿仁地区では「冷暖房の温度設定の調整」や「家電や白熱灯を省エネ型に買い替える」の割合が比較的高い傾向がみられる。

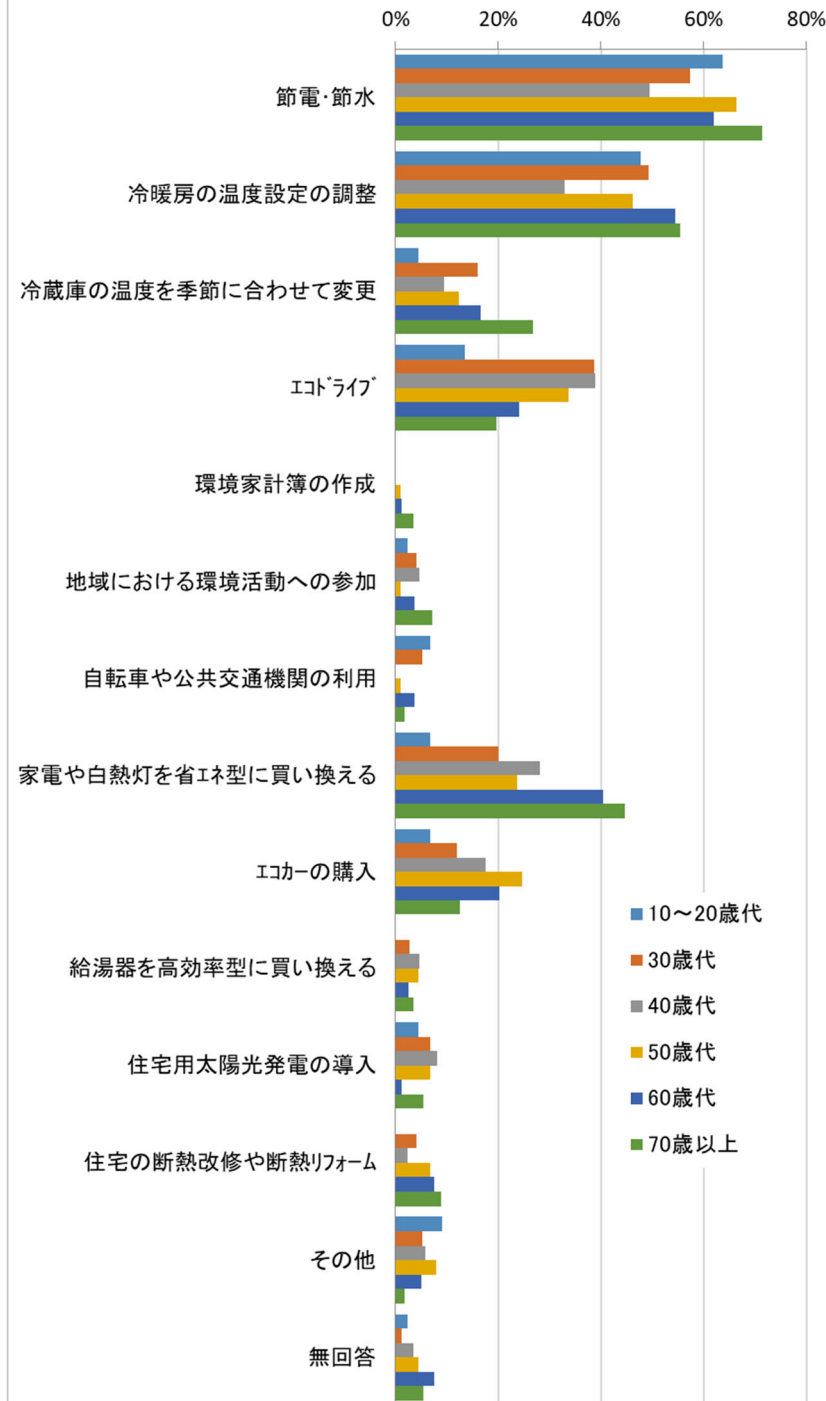


	令和7年度 (n=429)	令和6年度 (n=417)	令和5年度 (n=388)	令和4年度 (n=389)	令和3年度 (n=433)
節電・節水	60.8%	61.4%	70.6%	66.6%	70.2%
冷暖房の温度設定の調整	46.9%	46.8%	57.7%	55.0%	52.2%
冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更	14.2%	13.7%	21.1%	16.7%	16.2%
エコドライブ	29.8%	27.6%	30.7%	32.4%	30.9%
環境家計簿の作成	0.9%	1.0%	0.8%	1.3%	0.2%
地域における環境活動への参加	3.7%	2.9%	3.6%	4.1%	4.2%
自転車や公共交通機関の利用	2.8%	3.6%	3.9%	4.6%	6.5%
家電や白熱灯を省エネ型に買い換える	28.0%	27.3%	28.1%	31.9%	28.4%
エコカーの購入	16.8%	13.9%	18.6%	18.5%	18.0%
給湯器を高効率型に買い換える	3.3%	4.3%	3.6%	3.1%	3.2%
住宅用太陽光発電の導入	5.6%	3.8%	3.6%	5.4%	3.0%
住宅の断熱改修や断熱リフォーム	5.1%	5.8%	6.2%	6.2%	5.8%
その他	5.8%	5.8%	2.8%	2.1%	1.2%
無回答	4.4%	6.2%	3.9%	4.4%	4.6%

【男女別、年代別、地区別】



# 年代別



		回答数	節電・節水	冷暖房の温度 設定の調整	冷蔵庫の温度 を季節に合わせて変更	エコドライブ	環境家計簿の 作成
	全体	(n=429)	60.8%	46.9%	14.2%	29.8%	0.9%
性別	男性	(n=203)	53.2%	40.4%	14.3%	29.6%	0.5%
	女性	(n=223)	67.7%	52.9%	14.3%	30.5%	1.3%
年代別	10～20歳代	(n=44)	63.6%	47.7%	4.5%	13.6%	0.0%
	30歳代	(n=75)	57.3%	49.3%	16.0%	38.7%	0.0%
	40歳代	(n=85)	49.4%	32.9%	9.4%	38.8%	0.0%
	50歳代	(n=89)	66.3%	46.1%	12.4%	33.7%	1.1%
	60歳代	(n=79)	62.0%	54.4%	16.5%	24.1%	1.3%
	70歳以上	(n=56)	71.4%	55.4%	26.8%	19.6%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	61.2%	47.1%	14.1%	33.5%	1.0%
	合川地区	(n=98)	60.2%	45.9%	11.2%	25.5%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	61.0%	49.4%	9.1%	27.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=47)	61.7%	44.7%	29.8%	27.7%	2.1%

		回答数	地域における 環境活動への 参加	自転車や公共 交通機関の利 用	家電や白熱灯 を省エネ型に 買い換える	エコカーの購 入	給湯器を高効 率型に買い換 える
	全体	(n=429)	3.7%	2.8%	28.0%	16.8%	3.3%
性別	男性	(n=203)	5.9%	2.5%	28.1%	19.2%	4.4%
	女性	(n=223)	1.8%	3.1%	28.3%	14.8%	2.2%
年代別	10～20歳代	(n=44)	2.3%	6.8%	6.8%	6.8%	0.0%
	30歳代	(n=75)	4.0%	5.3%	20.0%	12.0%	2.7%
	40歳代	(n=85)	4.7%	0.0%	28.2%	17.6%	4.7%
	50歳代	(n=89)	1.1%	1.1%	23.6%	24.7%	4.5%
	60歳代	(n=79)	3.8%	3.8%	40.5%	20.3%	2.5%
	70歳以上	(n=56)	7.1%	1.8%	44.6%	12.5%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	2.9%	4.4%	29.6%	19.4%	4.9%
	合川地区	(n=98)	7.1%	2.0%	21.4%	15.3%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	0.0%	0.0%	28.6%	16.9%	2.6%
	阿仁地区	(n=47)	6.4%	2.1%	34.0%	8.5%	2.1%

		回答数	住宅用太陽光 発電の導入	住宅の断熱改 修や断熱リフ ォーム	その他	無回答
	全体	(n=429)	5.6%	5.1%	5.8%	4.4%
性別	男性	(n=203)	6.9%	3.4%	8.4%	5.9%
	女性	(n=223)	4.5%	6.7%	3.6%	2.7%
年代別	10～20歳代	(n=44)	4.5%	0.0%	9.1%	2.3%
	30歳代	(n=75)	6.7%	4.0%	5.3%	1.3%
	40歳代	(n=85)	8.2%	2.4%	5.9%	3.5%
	50歳代	(n=89)	6.7%	6.7%	7.9%	4.5%
	60歳代	(n=79)	1.3%	7.6%	5.1%	7.6%
	70歳以上	(n=56)	5.4%	8.9%	1.8%	5.4%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	7.8%	7.8%	4.4%	2.4%
	合川地区	(n=98)	4.1%	2.0%	10.2%	5.1%
	森吉地区	(n=77)	5.2%	2.6%	2.6%	7.8%
	阿仁地区	(n=47)	0.0%	4.3%	8.5%	4.3%

## 7. 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について

### 問25 あなたは、市役所職員の窓口や電話での対応（服装、挨拶、対応など）は、どのように感じていますか。（〇は1つ）

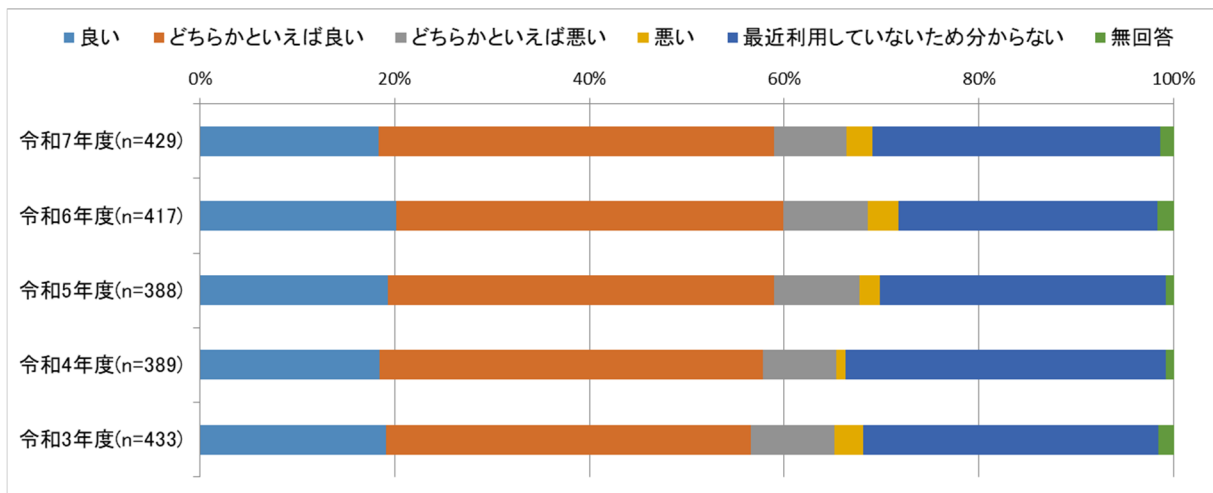
「どちらかといえば良い」が40.6%で最も多く、次いで「良い」が18.4%となっており、「良い」と「どちらかといえば良い」を合わせると約6割となる。一方、「どちらかといえば悪い」7.5%、「悪い」2.6%と、否定的な評価は比較的少ない。

過去の調査と比較すると、「良い」「どちらかといえば良い」を合わせた肯定的評価は概ね6割前後で推移しており、職員対応に対する評価は全体として安定した傾向となっている。

男女別では、女性の方が「良い」と回答した割合が男性よりやや高い。

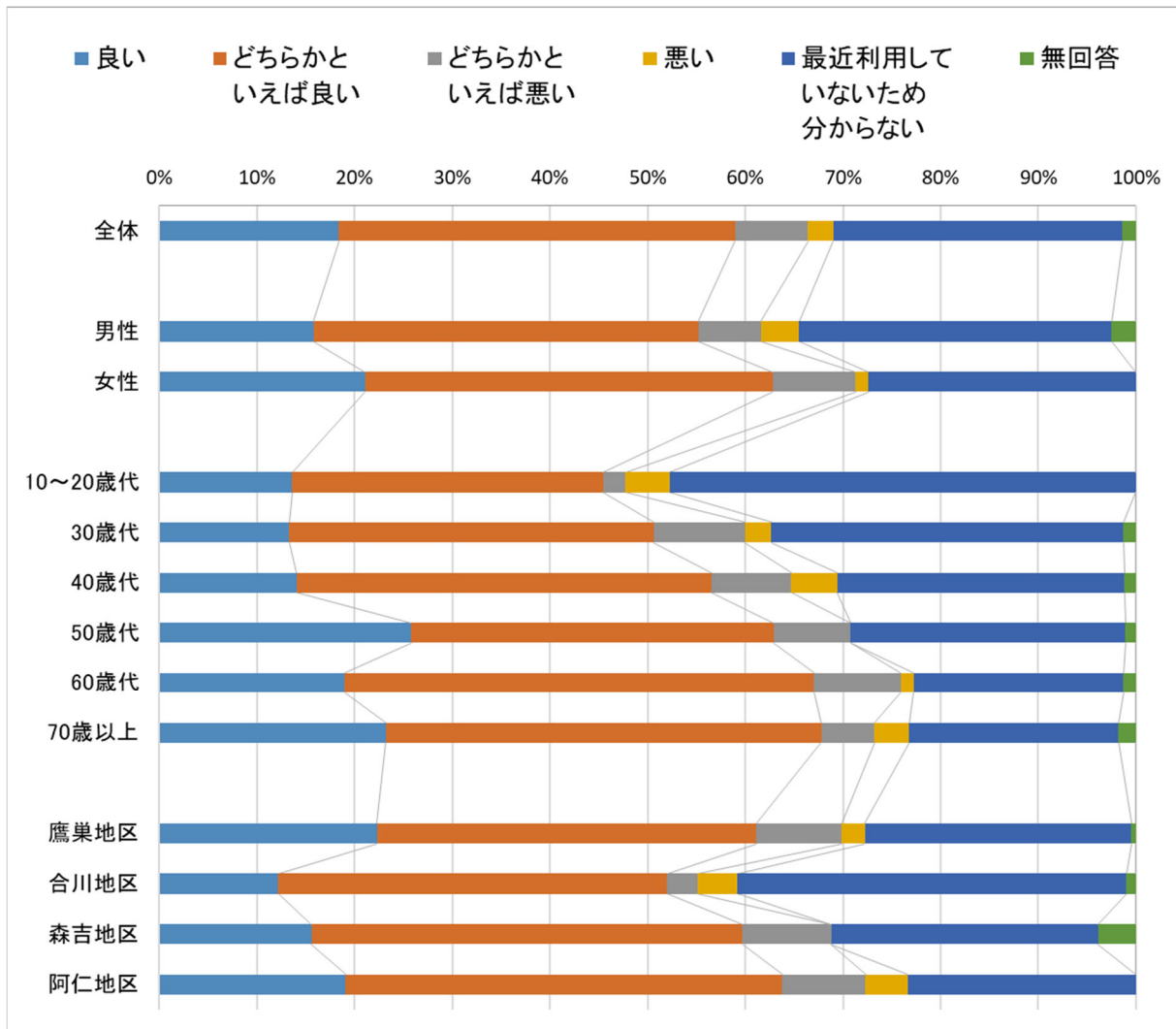
年代別では、50歳代や60歳代で「良い」と回答する割合が比較的高い。一方、10～20歳代では「最近利用していないため分からない」の割合が高い傾向がみられる。

地区別では、すべての地区で「どちらかといえば良い」が最も多い回答となっている。その中でも鷹巣地区や阿仁地区では「良い」とする割合が比較的高い傾向がみられる。



	良い	どちらか といえば 良い	どちらか といえば 悪い	悪い	最近利用 していな いため分 からない	無回答
令和7年度(n=429)	18.4%	40.6%	7.5%	2.6%	29.6%	1.4%
令和6年度(n=417)	20.1%	39.8%	8.6%	3.1%	26.6%	1.7%
令和5年度(n=388)	19.3%	39.7%	8.8%	2.1%	29.4%	0.8%
令和4年度(n=389)	18.5%	39.3%	7.5%	1.0%	32.9%	0.8%
令和3年度(n=433)	19.2%	37.4%	8.5%	3.0%	30.3%	1.6%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	良い	どちらか といえば 良い	どちらか といえば 悪い	悪い	最近利用 していないため 分からない	無回答
	全体	(n=429)	18.4%	40.6%	7.5%	2.6%	29.6%	1.4%
性別	男性	(n=203)	15.8%	39.4%	6.4%	3.9%	32.0%	2.5%
	女性	(n=223)	21.1%	41.7%	8.5%	1.3%	27.4%	0.0%
年代別	10～20歳代	(n=44)	13.6%	31.8%	2.3%	4.5%	47.7%	0.0%
	30歳代	(n=75)	13.3%	37.3%	9.3%	2.7%	36.0%	1.3%
	40歳代	(n=85)	14.1%	42.4%	8.2%	4.7%	29.4%	1.2%
	50歳代	(n=89)	25.8%	37.1%	7.9%	0.0%	28.1%	1.1%
	60歳代	(n=79)	19.0%	48.1%	8.9%	1.3%	21.5%	1.3%
	70歳以上	(n=56)	23.2%	44.6%	5.4%	3.6%	21.4%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	22.3%	38.8%	8.7%	2.4%	27.2%	0.5%
	合川地区	(n=98)	12.2%	39.8%	3.1%	4.1%	39.8%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	15.6%	44.2%	9.1%	0.0%	27.3%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	19.1%	44.7%	8.5%	4.3%	23.4%	0.0%

## 問25-2 市役所職員の市民対応について、具体的にどのような印象(良い・悪い)

を感じているかお知らせください。(自由記載)

全部で80件の記載があり、良い印象の記載が37件、悪い印象が31件、良い場合と悪い場合がある・どちらでもない6件、わからない・特にない3件、その他の記載は3件あった。

<良い印象：37件>

- ・あいさつ、対応が良いと思う
- ・いろいろな手続きについて丁寧に対応してくれるところ
- ・おおむね親切に対応してくれる
- ・すごく良いと思います
- ・みんな笑顔で、困っている人がいたら、親切に対応してくれて、安心して市役所に行ける雰囲気がある。
- ・挨拶が良い。
- ・案内が丁寧で的確な部署に案内してもらえるので活用しやすいです。
- ・緊張感がある(良い意味で)
- ・言いたいことをくみとって対応してくれた。
- ・言葉づかいがていねい
- ・口調がやさしくて、詳しく説明してくれる
- ・市役所職員の対応は良いです。特に合川は。
- ・市役所内でどこに行けばいいか迷っていると声をかけてくれて案内してくれたりするのが好印象でした。
- ・女性職員の方達はとても丁寧すぎるくらいです。安心してます。
- ・職員の対応は男女とも良いと思います。ていねいに教えてくれます。
- ・色々な事をたずねてもしっかり対応してくださる。
- ・親切で笑顔の対応をしてくれる。
- ・親切で丁寧。マニュアル通りの印象。
- ・親切に教えてくれる
- ・親切丁寧
- ・数年前ですが、利用した際に丁寧に詳しく説明してくれました。また、他の方法もあることを提案してくれて助かりました。何回も分からず聞いても、笑顔で優しく接してくれてとても好印象でした。
- ・昔の職員に比べたら若者の方が親切な対応ができていると思う。顔見知りの有無にかかわらず対応できていると思う。
- ・前は困っていても対応してくれなかったが、今は声をかけてくれるようになった。
- ・窓口でどうしようか?誰に声をかけようかと思っていたら、職員の方から声をかけてもらった。
- ・窓口でも電話での問合せでも、親切に対応してくれます。
- ・窓口対応(が良い)
- ・窓口等たくさんあり分かりにくいですが案内で聞くと丁寧に対応してくれありがたい。
- ・対応がよい やさしい
- ・対応が親切でとてもよかった
- ・対応が良い
- ・対応に不快感を覚えない。
- ・鷹巣に来て12年、接して下さった方々とってもていねいに接してもらいました。ありがたく思っております。

- ・丁寧に、親切。
- ・丁寧に応対してくれる。親切で感じが良いです。
- ・服装、身だしなみ、丁寧な言葉使い、分かりやすい説明の仕方が良いと感じた。不親切とは感じなかった。担当者が不在の時に、代行して教えてもらった事があり、親切と感じた。
- ・用事があつて行った際、どこに行ったらいいか聞くと場所を指差したり番号で教えてくれるため
- ・利用回数は少ないですが、電話での受け答えが丁寧な対応だったと思います。

<悪い印象：31件>

- ・笑顔が少ない, 必要な書類や申請を出しても遅い
- ・ある方に、何度もお電話を頂けるようお願いしにも関わらず、連絡が来なかったため、誠実に仕事に向き合っていないことが明確になったため、悪い印象しかない。
- ・いばってる。見下している。男!!!
- ・どこの課までは言いませんが対応が決め言葉だった。
- ・もう少し親身に対応して欲しい
- ・もっと愛嬌良く対応して欲しいと感じる。人の事をバカにしているように感じる。
- ・悪い。窓口に行った際に、職員同士が顔を見合して部下に対応を指示しているような感じに見える。
- ・異動のサイクルが短く、サービスが低下している。専門職を増やすべきだ。クマ対策でも問題になっていることだが。
- ・飲食店で周りの人が大勢いるのに気にせずさわぎすぎ。うるさくてふゆかい。市役所職員らしい態度をとってほしい。何度もそういう場にあつてます。
- ・質問をした時にすぐに回答して貰えず、知っているであろう職員を呼んで来て、対応している事が多い。それでも分からない場合も多いため、別の役所の職員に電話で質問している。だから、ちゃんとした情報共有をして欲しい。
- ・手が空いている人達が集まって話しをしているのに窓口対応は一人が対応し待たされる時があつた。特定の人だけ動いていた。
- ・住所変更の為利用した際、50分程かかりびっくりしました。他に利用者はいなかったのですが…。転勤族で市役所での手続きは何度も経験済ですが、混んでいない状況でこの待ち時間は長いと思いました。
- ・住民票を取りに行ったら、女性職員にそんなこと知らないのと上から目線で言われた。やり方を知っていたらあんなに態度の悪い人間には関わらない。関わりたくない。
- ・上から目線
- ・親切さが無い。市民を見下している感じの人がいる。
- ・窓口に行っても気付いていないのかこちらから声をかけないと対応しない。
- ・対応(窓口、電話)が機敏性がない
- ・対応が悪い人もいる。
- ・対応が悪く仕事が遅い、聞いた内容を分かっている事が多すぎる。
- ・対応が事務的。親身な対応ではない。
- ・対応について 制度があるのにあなただけ利用されると言われると利用出来ない
- ・対応に時間がかかりすぎる。
- ・電話対応が悪い。
- ・馴れ馴れしい
- ・服装が派手 対応が悪い

- ・分からないから聞いているのに面倒な顔をする。北秋田市役所の受付が丸見えなのをなんとかできなにか? 他の職員に見られたくない
- ・返答するまで遅い。たらいまわしにされる。
- ・本庁はとにかく暗い
- ・無愛想
- ・問合せに対して不親切(知らない)であって与えられた仕事以外仕事していない。頑張っても給与は変わらないから。
- ・笑顔がない。

<良い場合と悪い場合がある・どちらでもない：6件>

- ・市役所庁舎に年一回受付窓口で手続きするが特に悪い所は無く普通です
- ・若い職員の対応が丁寧である。(管理職の中には問題を感じる管理職もいる)まずは、挨拶※管理職が所属職員を評価するだけでなく、相互評価が大事である!
- ・若い方の対応は丁寧。年配の方に配慮の足りない人がいる。
- ・直接対応された方は丁寧に接してくれます。その他の周囲で仕事に関係のない私語が気になります。
- ・電話対応の言葉の使い方が駄目(一部)
- ・良い点-大変勉強されてて説明もしっかりしており頼もしく思います。悪い点-第一印象が大事! 笑顔と元気。もっと声を出し相手に伝わるようハッキリと!

<わからない・特になし：3件>

- ・あまり行かないのでよく分かりません。
- ・ほぼ利用しないため、わかりません。
- ・特になし

<その他の記載：3件>

- ・今のところ年に2~3回くらい。市役所には用事無いですが、おどおどしたり職員の方から声掛けほしい。
- ・入ったばかりの頃でいいねいな対応が日がたつにつれて擦れていくのがさみしい。
- ・明るい対応で気持ち良いが…市役所内は静かすぎてちょっと気まずくなる。

## 問26 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全

てに○を付けてください。

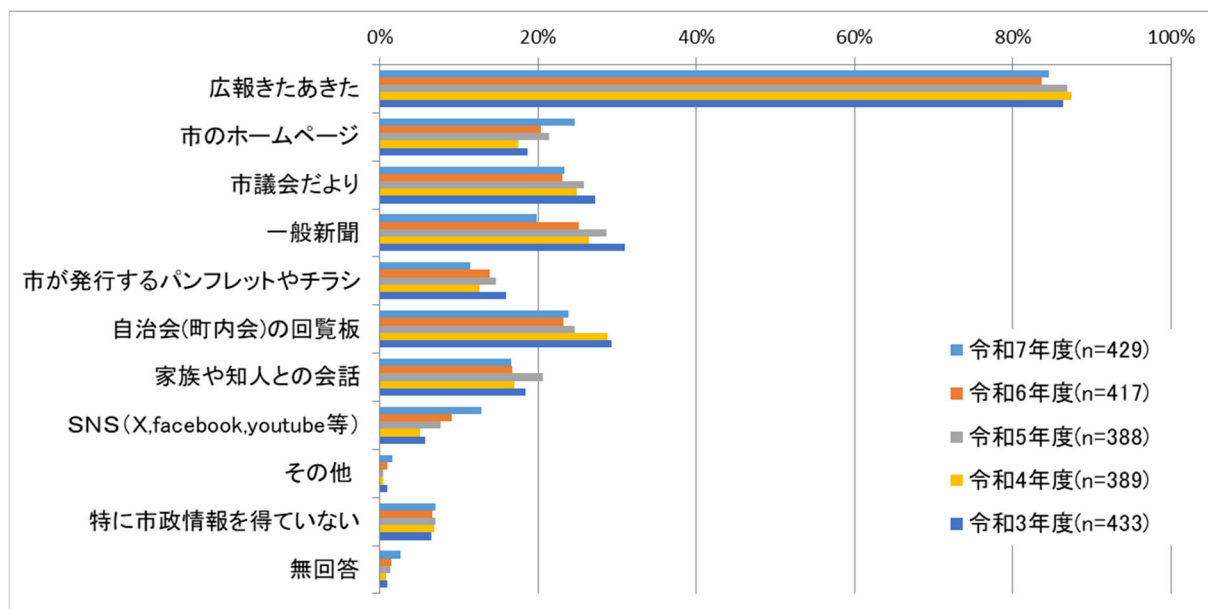
「広報きたあきた」が84.6%で最も多く、主な情報源となっている。次いで、「市のホームページ」の24.7%、「自治会（町内会）の回覧板」の23.8%、「市議会だより」の23.3%、「一般新聞」の19.8%などが挙げられる。

過去の調査と比較すると、「広報きたあきたは」80%台で推移しており、最も主要な情報源として継続している。一方、「市のホームページ」や「SNS」などのインターネットを通じた情報取得は近年やや増加傾向がみられる。

男女別では、女性の方が「広報きたあきた」や「市が発行するパンフレットやチラシ」、「家族や知人との会話」など地域内での情報入手の割合が高い。一方、男性は「特に市政情報を得ていない」割合が女性と比べて高くなっている。

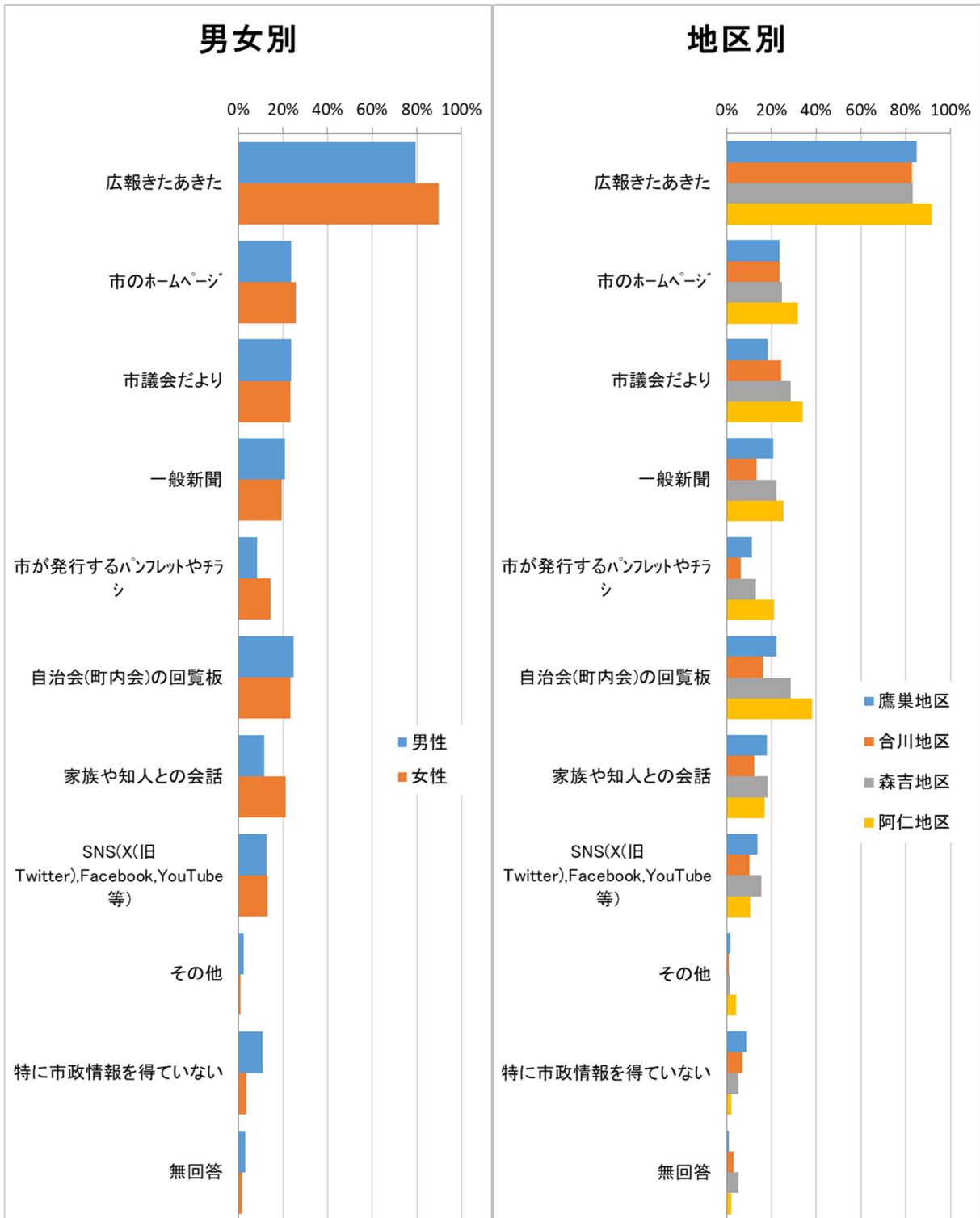
年代別では、60歳代や70歳以上では「広報きたあきた」や「自治会（町内会）の回覧板」、「一般新聞」など紙媒体からの情報取得が多い。一方「市のホームページ」と答えた割合は40歳代で最も高く、「SNS」と答えた割合は30歳代が最も高い。

地区別では、いずれの地区でも「広報きたあきた」が最も多い情報源となっている。その中でも阿仁地区では「広報きたあきた」や「自治会（町内会）の回覧板」の割合が比較的高く、合川地区で「一般新聞」や「家族・知人との会話」から情報を得る割合がやや低い傾向がみられる。

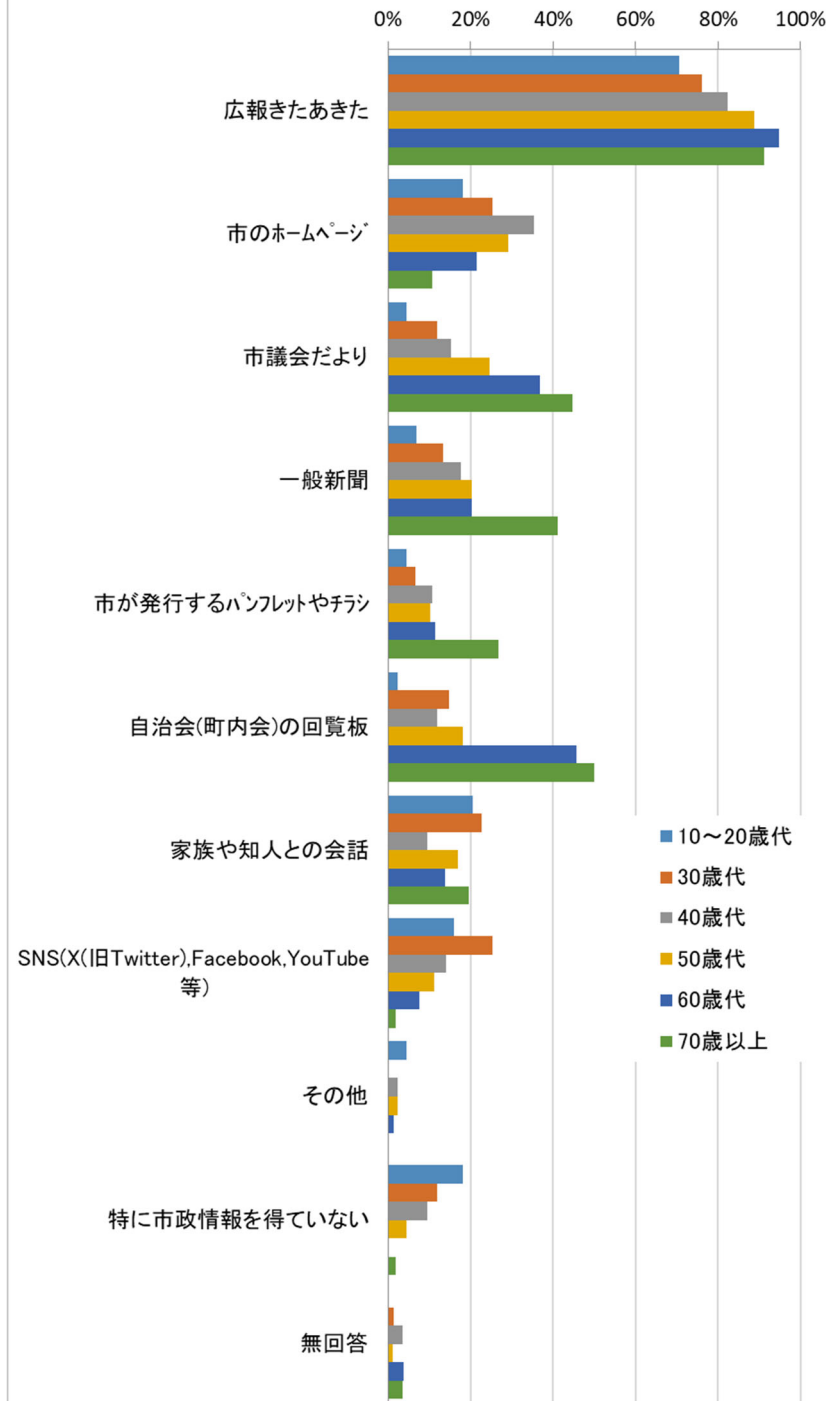


	令和7年度 (n=429)	令和6年度 (n=417)	令和5年度 (n=388)	令和4年度 (n=389)	令和3年度 (n=433)
広報きたあきた	84.6%	83.7%	86.9%	87.4%	86.4%
市のホームページ	24.7%	20.4%	21.4%	17.5%	18.7%
市議会だより	23.3%	23.0%	25.8%	24.9%	27.3%
一般新聞	19.8%	25.2%	28.6%	26.5%	30.9%
市が発行するパンフレットやチラシ	11.4%	13.9%	14.7%	12.6%	15.9%
自治会(町内会)の回覧板	23.8%	23.3%	24.7%	28.8%	29.3%
家族や知人との会話	16.6%	16.8%	20.6%	17.0%	18.5%
SNS (X, facebook, youtube 等)	12.8%	9.1%	7.7%	5.1%	5.8%
その他	1.6%	1.0%	0.5%	0.5%	0.9%
特に市政情報を得ていない	7.0%	6.7%	7.0%	6.9%	6.5%
無回答	2.6%	1.4%	1.3%	0.8%	0.9%

【男女別、年代別、地区別】



# 年代別



		回答数	広報きたあきた	市のホームページ	市議会だより	一般新聞	市が発行するパンフレットやチラシ	自治会(町内会)の閲覧板
	全体	(n=429)	84.6%	24.7%	23.3%	19.8%	11.4%	23.8%
性別	男性	(n=203)	79.3%	23.6%	23.6%	20.7%	8.4%	24.6%
	女性	(n=223)	89.7%	26.0%	23.3%	19.3%	14.3%	23.3%
年代別	10～20歳代	(n=44)	70.5%	18.2%	4.5%	6.8%	4.5%	2.3%
	30歳代	(n=75)	76.0%	25.3%	12.0%	13.3%	6.7%	14.7%
	40歳代	(n=85)	82.4%	35.3%	15.3%	17.6%	10.6%	11.8%
	50歳代	(n=89)	88.8%	29.2%	24.7%	20.2%	10.1%	18.0%
	60歳代	(n=79)	94.9%	21.5%	36.7%	20.3%	11.4%	45.6%
	70歳以上	(n=56)	91.1%	10.7%	44.6%	41.1%	26.8%	50.0%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	85.0%	23.8%	18.4%	20.9%	11.2%	22.3%
	合川地区	(n=98)	82.7%	23.5%	24.5%	13.3%	6.1%	16.3%
	森吉地区	(n=77)	83.1%	24.7%	28.6%	22.1%	13.0%	28.6%
	阿仁地区	(n=47)	91.5%	31.9%	34.0%	25.5%	21.3%	38.3%

		回答数	家族や知人との会話	SNS (X, facebook, youtube 等)	特に市政情報を得ていない	その他	無回答
	全体	(n=429)	16.6%	12.8%	1.6%	7.0%	2.6%
性別	男性	(n=203)	11.8%	12.8%	2.5%	10.8%	3.0%
	女性	(n=223)	21.1%	13.0%	0.9%	3.6%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=44)	20.5%	15.9%	4.5%	18.2%	0.0%
	30歳代	(n=75)	22.7%	25.3%	0.0%	12.0%	1.3%
	40歳代	(n=85)	9.4%	14.1%	2.4%	9.4%	3.5%
	50歳代	(n=89)	16.9%	11.2%	2.2%	4.5%	1.1%
	60歳代	(n=79)	13.9%	7.6%	1.3%	0.0%	3.8%
	70歳以上	(n=56)	19.6%	1.8%	0.0%	1.8%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	18.0%	13.6%	1.5%	8.7%	1.0%
	合川地区	(n=98)	12.2%	10.2%	1.0%	7.1%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	18.2%	15.6%	1.3%	5.2%	5.2%
	阿仁地区	(n=47)	17.0%	10.6%	4.3%	2.1%	2.1%

## 8. 市内の産業について

### 問27 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。(〇は1つ)

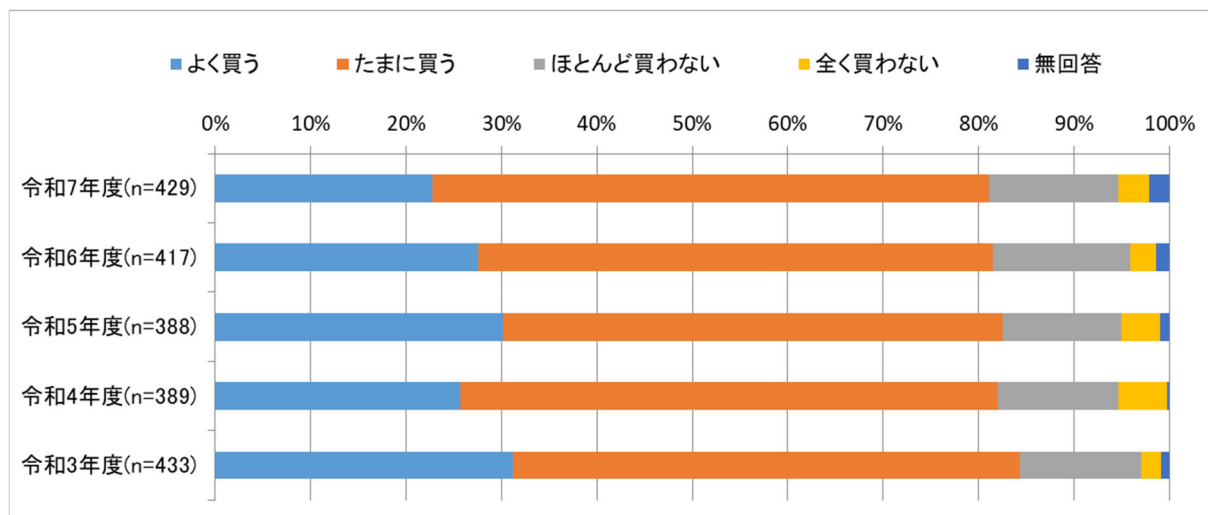
「たまに買う」が58.3%で最も多く、次いで「よく買う」が22.8%となっている。「よく買う」と「たまに買う」を合わせると約8割となり、市内産農産物の購入は比較的多い。

過去の調査と比較すると、「たまに買う」が5割台で推移しており最も多い回答となっている。また、「よく買う」は20～30%台で推移しており、年度によって多少の変動がみられる。

男女別では、女性の方が「よく買う」「たまに買う」の割合が男性よりやや高い。一方、男性は「ほとんど買わない」の割合が女性よりやや高い傾向がみられる。

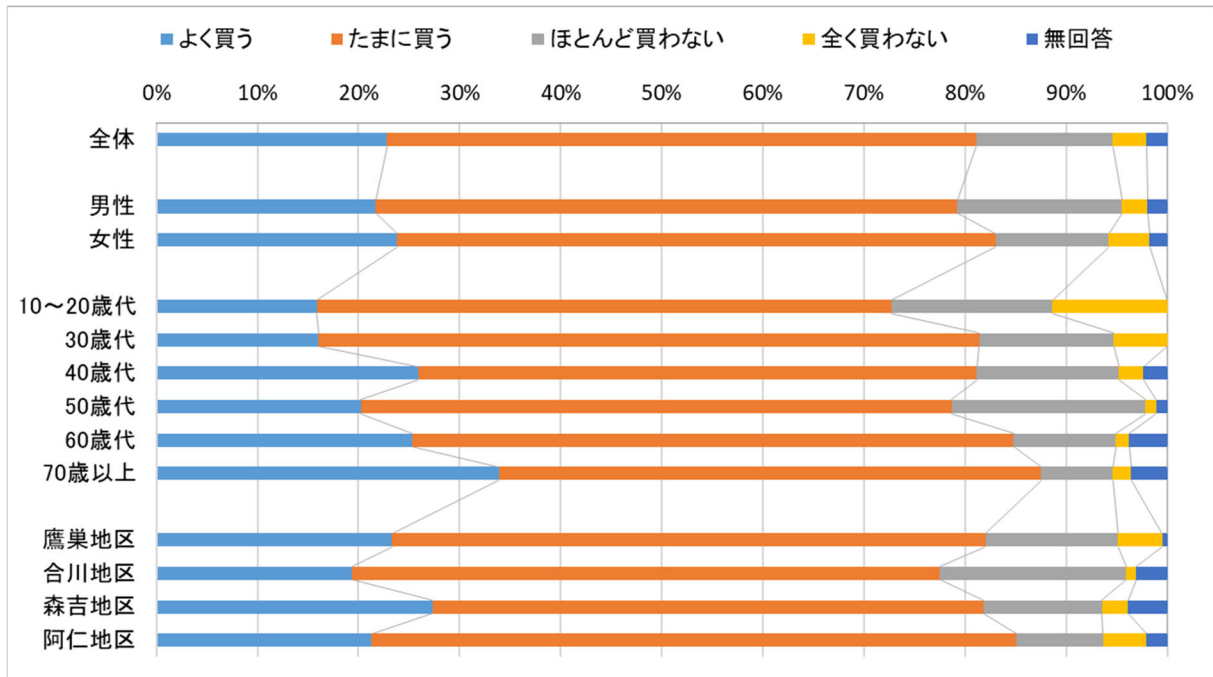
年代別では、60歳代や70歳以上で「よく買う」の割合が比較的高い。一方、10～20歳代では「ほとんど買わない」の割合が他年代よりやや高い傾向がみられる。

地区別では、いずれの地区でも「たまに買う」が最も多い回答となっている。その中でも阿仁地区では「たまに買う」の割合が比較的高く、森吉地区では「よく買う」の割合がやや高い傾向がみられる。



	よく買う	たまに買う	ほとんど買わない	全く買わない	無回答
令和7年度(n=429)	22.8%	58.3%	13.5%	3.3%	2.1%
令和6年度(n=417)	27.6%	54.0%	14.4%	2.6%	1.4%
令和5年度(n=388)	30.2%	52.3%	12.4%	4.1%	1.0%
令和4年度(n=389)	25.7%	56.3%	12.6%	5.1%	0.3%
令和3年度(n=433)	31.2%	53.1%	12.7%	2.1%	0.9%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	よく買う	たまに買う	ほとんど買わない	全く買わない	無回答
	全体	(n=429)	22.8%	58.3%	13.5%	3.3%	2.1%
性別	男性	(n=203)	21.7%	57.6%	16.3%	2.5%	2.0%
	女性	(n=223)	23.8%	59.2%	11.2%	4.0%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=44)	15.9%	56.8%	15.9%	11.4%	0.0%
	30歳代	(n=75)	16.0%	65.3%	13.3%	5.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	25.9%	55.3%	14.1%	2.4%	2.4%
	50歳代	(n=89)	20.2%	58.4%	19.1%	1.1%	1.1%
	60歳代	(n=79)	25.3%	59.5%	10.1%	1.3%	3.8%
	70歳以上	(n=56)	33.9%	53.6%	7.1%	1.8%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	23.3%	58.7%	13.1%	4.4%	0.5%
	合川地区	(n=98)	19.4%	58.2%	18.4%	1.0%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	27.3%	54.5%	11.7%	2.6%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	21.3%	63.8%	8.5%	4.3%	2.1%

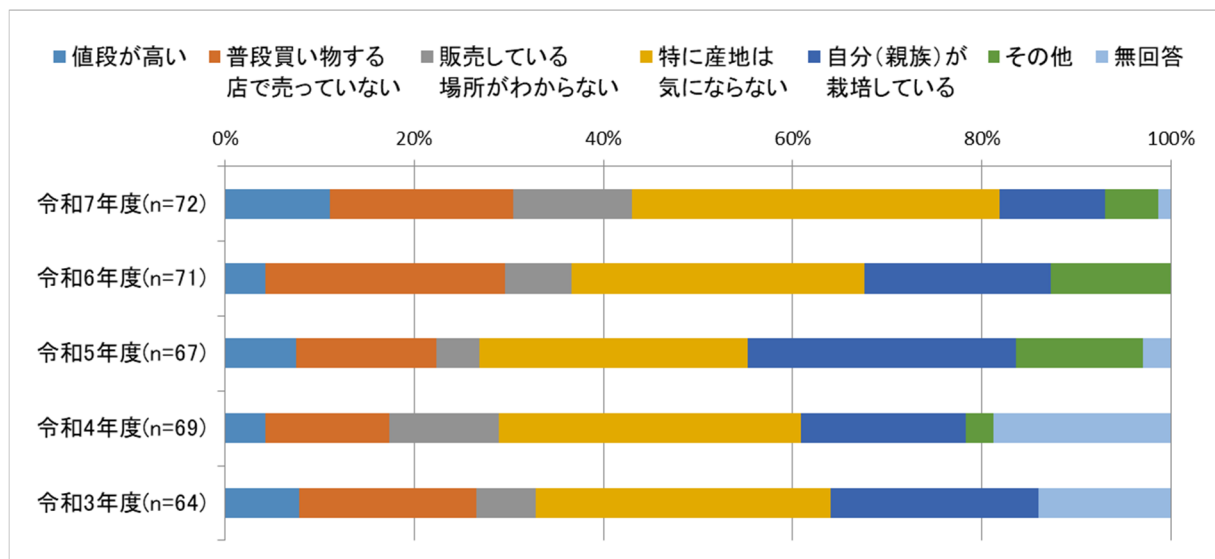
**問27-2 問27で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」とお答えの方に伺います。購入しない理由がある場合はお知らせください。(〇は1つ)**

「特に産地は気にならない」が38.9%で最も多い。次いで、「普段買い物する店で売っていない」が19.4%、「販売している場所がわからない」が12.5%などとなっている。

過去の調査と比較すると、「特に産地は気にならない」が各年度で比較的多い傾向がみられる。また、「普段買い物する店で売っていない」「販売場所がわからない」など、入手しづらさに関する理由も一定程度みられる。

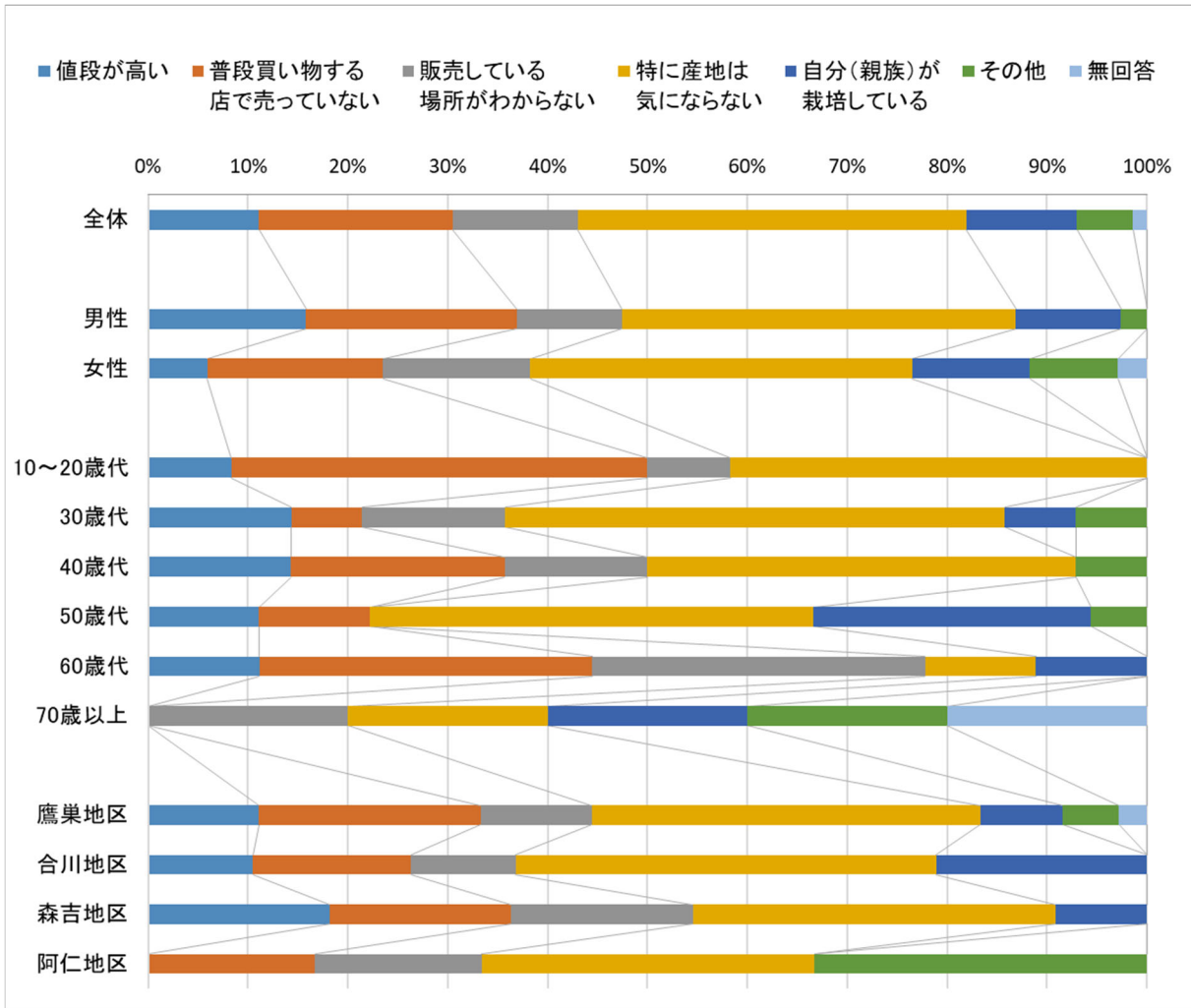
男女別では、男性は「特に産地は気にならない」の割合が女性よりやや高い。一方、女性は「販売場所がわからない」などの回答がやや多い傾向がみられる。

年代別、地区別では、サンプル数が少ないため誤差が大きいと考えられ、傾向を判断することが困難である。



	値段が高い	普段買い物する店で売っていない	販売している場所がわからない	特に産地は気にならない	自分(親族)が栽培している	その他	無回答
令和7年度(n=72)	11.1%	19.4%	12.5%	38.9%	11.1%	5.6%	1.4%
令和6年度(n=71)	4.2%	25.4%	7.0%	31.0%	19.7%	12.7%	0.0%
令和5年度(n=67)	7.5%	14.9%	4.5%	28.4%	28.4%	13.4%	3.0%
令和4年度(n=69)	4.3%	13.0%	11.6%	31.9%	17.4%	2.9%	18.8%
令和3年度(n=64)	7.8%	18.8%	6.3%	31.3%	21.9%	0.0%	14.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	値段が高い	普段買い物する店で売っていない	販売している場所がわからない	特に産地は気にならない	自分(親族)が栽培している	その他	無回答
	全体	(n=72)	11.1%	19.4%	12.5%	38.9%	11.1%	5.6%	1.4%
性別	男性	(n=38)	15.8%	21.1%	10.5%	39.5%	10.5%	2.6%	0.0%
	女性	(n=34)	5.9%	17.6%	14.7%	38.2%	11.8%	8.8%	2.9%
年代別	10~20歳代	(n=12)	8.3%	41.7%	8.3%	41.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=14)	14.3%	7.1%	14.3%	50.0%	7.1%	7.1%	0.0%
	40歳代	(n=14)	14.3%	21.4%	14.3%	42.9%	0.0%	7.1%	0.0%
	50歳代	(n=18)	11.1%	11.1%	0.0%	44.4%	27.8%	5.6%	0.0%
	60歳代	(n=9)	11.1%	33.3%	33.3%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	70歳以上	(n=5)	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
地区別	鷹巣地区	(n=36)	11.1%	22.2%	11.1%	38.9%	8.3%	5.6%	2.8%
	合川地区	(n=19)	10.5%	15.8%	10.5%	42.1%	21.1%	0.0%	0.0%
	森吉地区	(n=11)	18.2%	18.2%	18.2%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=6)	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%

**問 2 8 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。（「地元**

**商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。）**

**（〇は1つ）**

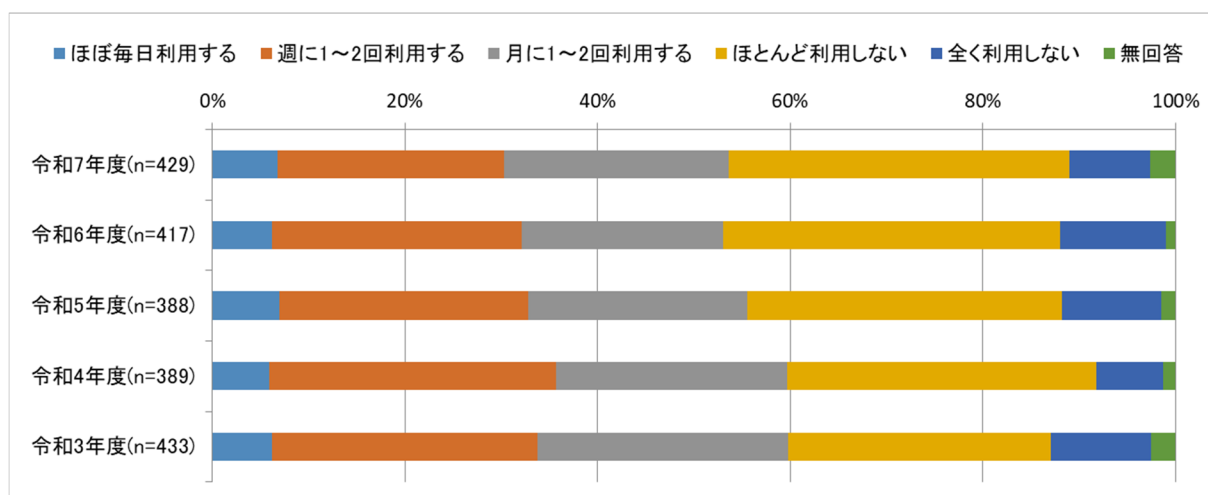
「ほとんど利用しない」が35.4%で、次いで「週に1～2回利用する」の23.5%、「月に1～2回利用する」の23.3%となっている。日常的に利用する人は少なく、利用頻度は全体として高くない傾向となっている。

過去の調査と比較すると、「ほとんど利用しない」は30%台で推移し大きな変化はみられない。また、「週1～2回利用する」「月1～2回利用する」はそれぞれ2割前後で推移している。

男女別では、女性の方が「週1～2回利用する」「月1～2回利用する」の割合がやや高い。一方、男性は「全く利用しない」の割合が女性よりやや高い傾向がみられる。

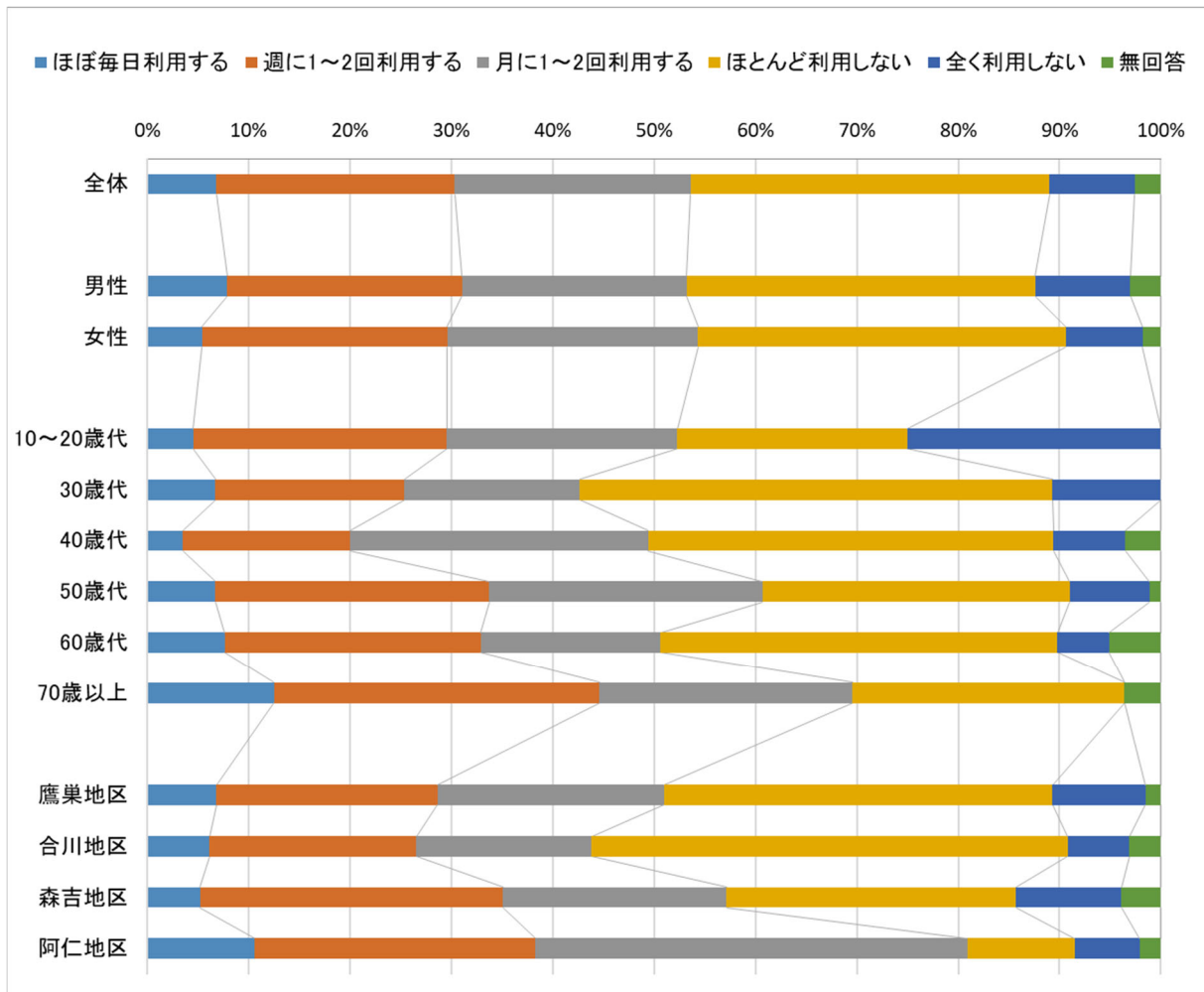
年代別では、50歳代以上で利用頻度が比較的高く、「週1～2回」「月1～2回利用する」が多い。一方、10～20歳代で「全く利用しない」が25.0%に上る。

地区別では、いずれの地区でも「ほとんど利用しない」が比較的多い。その中でも合川地区では「ほとんど利用しない」がやや高く、阿仁地区では「月1～2回利用する」など比較的使用頻度が高い傾向がみられる。



	ほぼ毎日 利用する	週に1~2 回利用する	月に1~2 回利用する	ほとんど利 用しない	全く利用し ない	無回答
令和7年度 (n=429)	6.8%	23.5%	23.3%	35.4%	8.4%	2.6%
令和6年度 (n=417)	6.2%	25.9%	20.9%	35.0%	11.0%	1.0%
令和5年度 (n=388)	7.0%	25.8%	22.7%	32.7%	10.3%	1.5%
令和4年度 (n=389)	5.9%	29.8%	23.9%	32.1%	6.9%	1.3%
令和3年度 (n=433)	6.2%	27.5%	26.1%	27.3%	10.4%	2.5%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	ほぼ毎日 利用する	週に1~ 2回利用 する	月に1~ 2回利用 する	ほとんど 利用しな い	全く利用 しない	無回答
	全体	(n=429)	6.8%	23.5%	23.3%	35.4%	8.4%	2.6%
性別	男性	(n=203)	7.9%	23.2%	22.2%	34.5%	9.4%	3.0%
	女性	(n=223)	5.4%	24.2%	24.7%	36.3%	7.6%	1.8%
年代別	10~20歳代	(n=44)	4.5%	25.0%	22.7%	22.7%	25.0%	0.0%
	30歳代	(n=75)	6.7%	18.7%	17.3%	46.7%	10.7%	0.0%
	40歳代	(n=85)	3.5%	16.5%	29.4%	40.0%	7.1%	3.5%
	50歳代	(n=89)	6.7%	27.0%	27.0%	30.3%	7.9%	1.1%
	60歳代	(n=79)	7.6%	25.3%	17.7%	39.2%	5.1%	5.1%
	70歳以上	(n=56)	12.5%	32.1%	25.0%	26.8%	0.0%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	6.8%	21.8%	22.3%	38.3%	9.2%	1.5%
	合川地区	(n=98)	6.1%	20.4%	17.3%	46.9%	6.1%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	5.2%	29.9%	22.1%	28.6%	10.4%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	10.6%	27.7%	42.6%	10.6%	6.4%	2.1%

## 問29 あなたは、買い物する時にどのような基準で店を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

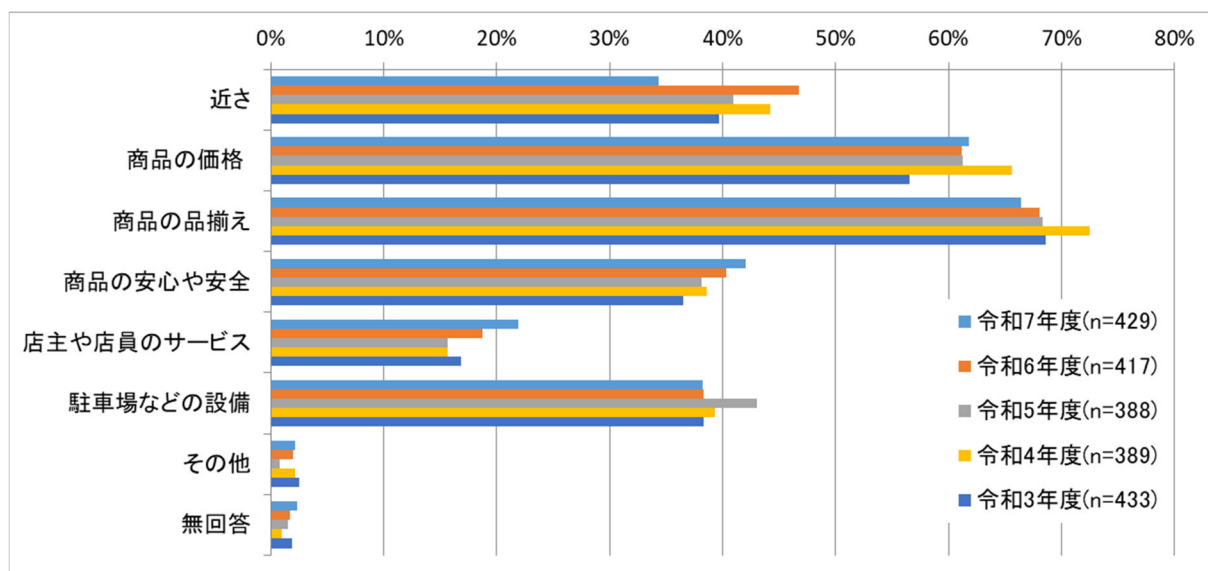
最も高い割合が「商品の品揃え」の66.4%で、次いで「商品の価格」の61.8%、「商品の安心・安全」の42.0%となっている。また、「駐車場などの設備」の38.2%や「近さ」の34.3%も一定程度重視されている。

過去の調査と比較すると、「商品の品揃え」と「商品の価格」は毎年上位に挙げられており、大きな変化はみられない。一方、「近さ」は前年よりやや減少している。

男女別では、女性の方が「商品の価格」「商品の安心や安全」「店主や店員のサービス」を重視する割合がやや高い。一方、男性は「近さ」や「商品の品揃え」を重視する割合がやや高い傾向がみられる。

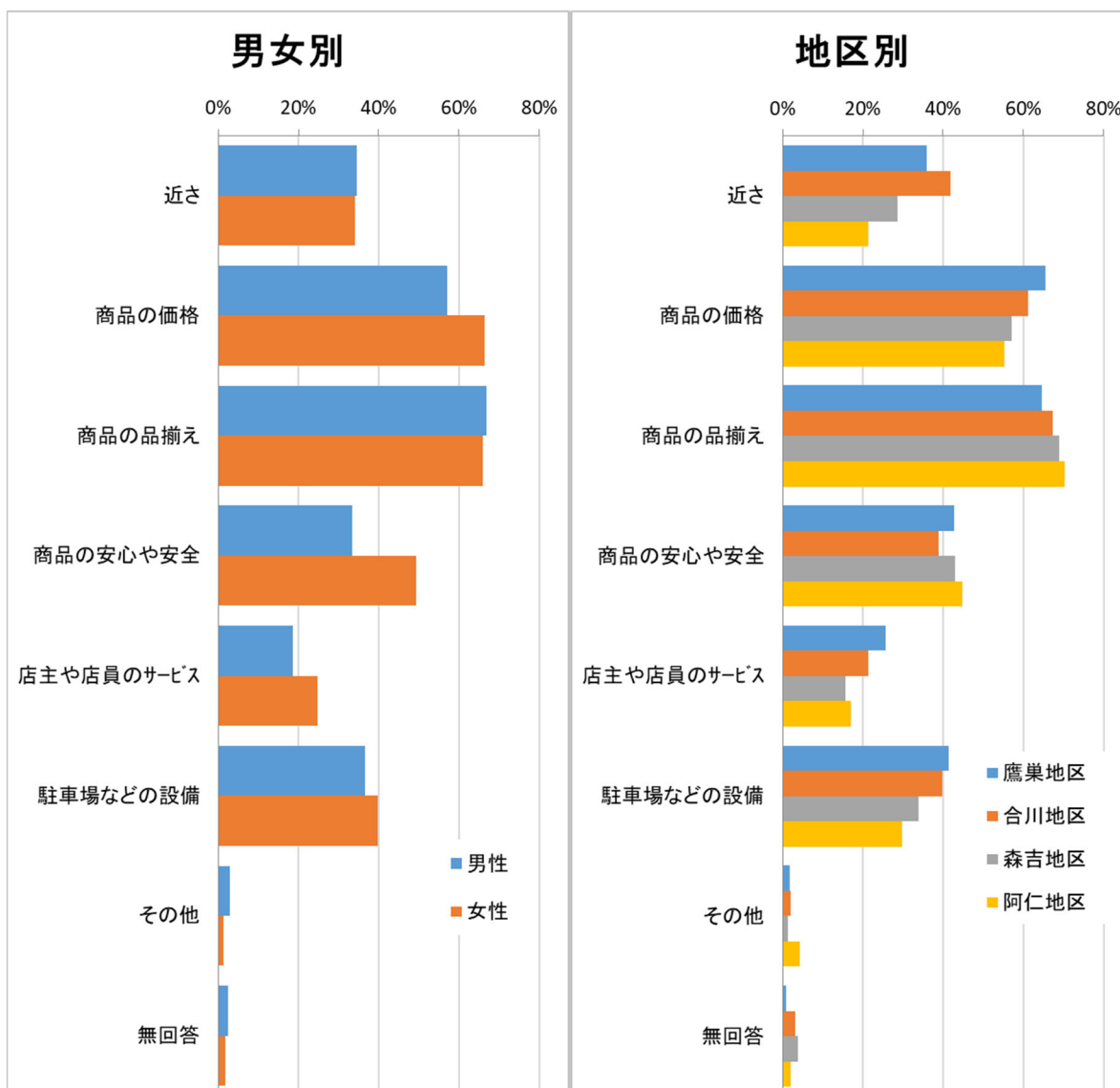
年代別では、若年層では「商品の価格」を重視する割合が比較的高い。一方、中高年層では「商品の品揃え」や「駐車場などの設備」など利便性を重視する傾向がみられる。

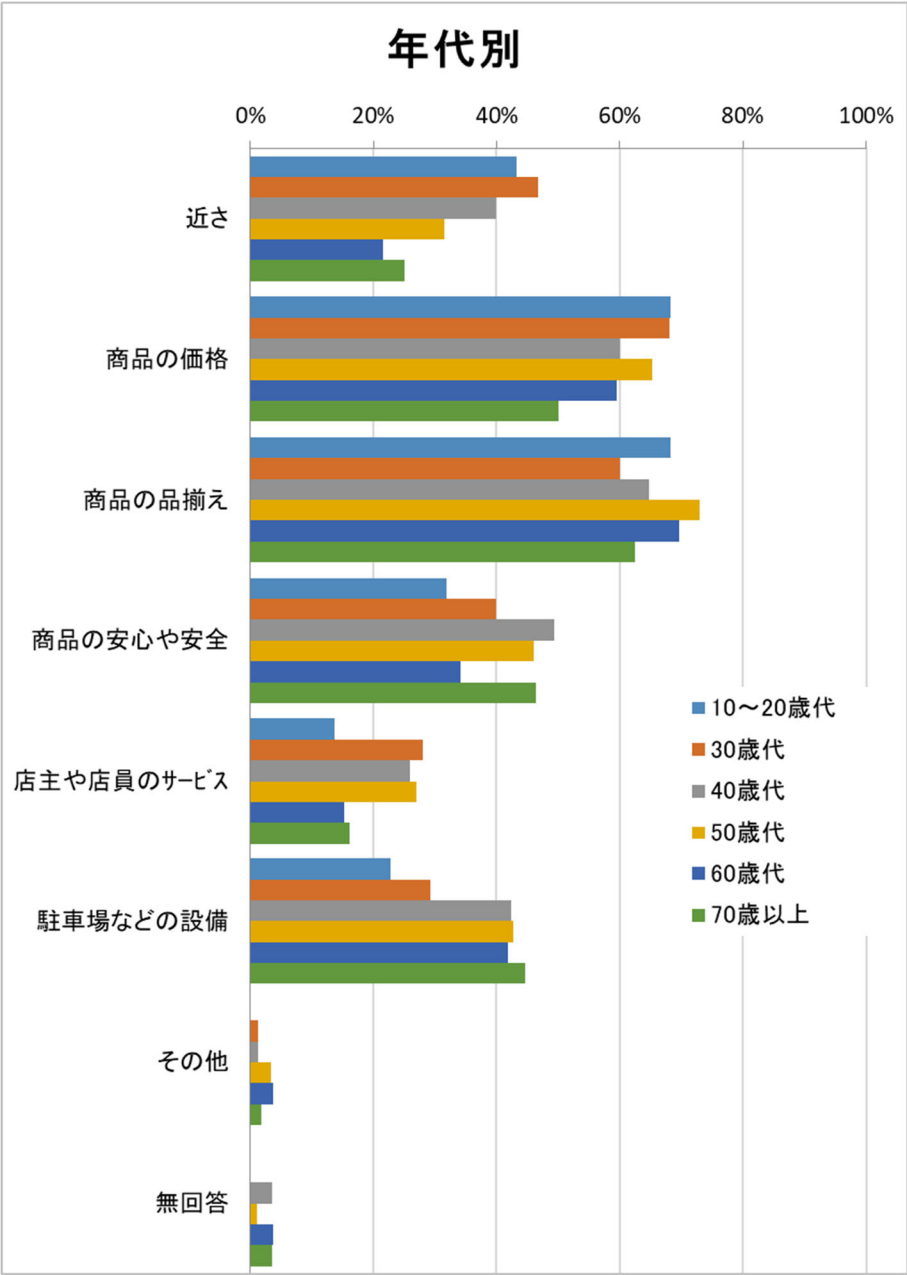
地区別では、いずれの地区でも「商品の品揃え」と「商品の価格」が主な基準となっている。また、地区によっては「商品の安心・安全」や「駐車場などの設備」を重視する割合がやや高い傾向がみられる。



	近さ	商品の価格	商品の品揃え	商品の安心や安全	店主や店員のサービス	駐車場などの設備	その他	無回答
令和7年度 (n=429)	34.3%	61.8%	66.4%	42.0%	21.9%	38.2%	2.1%	2.3%
令和6年度 (n=417)	46.8%	61.2%	68.1%	40.3%	18.7%	38.4%	1.9%	1.7%
令和5年度 (n=388)	41.0%	61.3%	68.3%	38.1%	15.7%	43.0%	0.8%	1.5%
令和4年度 (n=389)	44.2%	65.6%	72.5%	38.6%	15.7%	39.3%	2.1%	1.0%
令和3年度 (n=433)	39.7%	56.6%	68.6%	36.5%	16.9%	38.3%	2.5%	1.8%

【男女別、年代別、地区別】





		回答数	近さ	商品の 価格	商品の 品揃え	商品の 安心や 安全	店主や 店員の サービ ス	駐車場 などの 設備	その他	無回答
	全体	(n=429)	34.3%	61.8%	66.4%	42.0%	21.9%	38.2%	2.1%	2.3%
性別	男性	(n=203)	34.5%	57.1%	67.0%	33.5%	18.7%	36.5%	3.0%	2.5%
	女性	(n=223)	34.1%	66.4%	65.9%	49.3%	24.7%	39.9%	1.3%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=44)	43.2%	68.2%	68.2%	31.8%	13.6%	22.7%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=75)	46.7%	68.0%	60.0%	40.0%	28.0%	29.3%	1.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	40.0%	60.0%	64.7%	49.4%	25.9%	42.4%	1.2%	3.5%
	50歳代	(n=89)	31.5%	65.2%	73.0%	46.1%	27.0%	42.7%	3.4%	1.1%
	60歳代	(n=79)	21.5%	59.5%	69.6%	34.2%	15.2%	41.8%	3.8%	3.8%
	70歳以上	(n=56)	25.0%	50.0%	62.5%	46.4%	16.1%	44.6%	1.8%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	35.9%	65.5%	64.6%	42.7%	25.7%	41.3%	1.9%	1.0%
	合川地区	(n=98)	41.8%	61.2%	67.3%	38.8%	21.4%	39.8%	2.0%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	28.6%	57.1%	68.8%	42.9%	15.6%	33.8%	1.3%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	21.3%	55.3%	70.2%	44.7%	17.0%	29.8%	4.3%	2.1%

**問30 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。(自由記述)**

全429件のうち130件の回答が寄せられた。

このうち、多いキーワードとしては、「地元」、「人口」、「駐車場」、「商店街」、「品揃え」、「大型店」が挙げられている。

最も多いキーワードである「地元」については、女性が男性よりも多く記述がなされている。他には「イベント」、「価格」、「商品券」、「空き店舗」なども多く見られた。

<属性別各キーワード出現件数>

キーワード（出現件数）	性別	年齢別	地区別
地元（16件）	男性 4件 女性 12件	10～20歳代 1件 40歳代 4件 50歳代 5件 60歳代 5件 70歳以上 1件	鷹巣地区 9件 合川地区 5件 森吉地区 1件 阿仁地区 1件
人口（14件）	男性 9件 女性 5件	10～20歳代 1件 30歳代 1件 40歳代 2件 50歳代 5件 60歳代 3件 70歳以上 2件	鷹巣地区 6件 合川地区 2件 森吉地区 3件 阿仁地区 3件
駐車場（14件）	男性 6件 女性 8件	10～20歳代 1件 30歳代 2件 40歳代 3件 50歳代 5件 60歳代 3件	鷹巣地区 9件 合川地区 3件 森吉地区 1件 阿仁地区 1件
商店街（11件）	男性 8件 女性 3件	10～20歳代 2件 30歳代 2件 40歳代 1件 50歳代 1件 60歳代 4件 70歳以上 1件	鷹巣地区 7件 合川地区 3件 森吉地区 1件
品揃え（9件）	男性 2件 女性 7件	30歳代 1件 40歳代 3件 50歳代 3件 60歳代 1件 70歳以上 1件	鷹巣地区 3件 合川地区 1件 森吉地区 3件 阿仁地区 2件
大型店（9件）	男性 3件 女性 6件	10～20歳代 1件 30歳代 2件 40歳代 1件 50歳代 2件 60歳代 2件 70歳以上 1件	鷹巣地区 5件 合川地区 2件 阿仁地区 1件

<詳細>

No	性別	年齢	地区	記述内容
1	男性	30歳代	鷹巣地区	人がいない以上、活性化させる人がいないので、まずは人口をへらす工夫増やす工夫が先である。また商店街そのものが老朽化していて、修繕もできないのでなくした方がよい。
2	男性	70歳以上	鷹巣地区	メガスーパー
3	女性	60歳代	鷹巣地区	宣伝力の足りなさを感じる。スーパーより品物が安くてもそれを知らないでいる。
4	女性	40歳代	阿仁地区	新しくお店ができた、と新聞でみかけて、行ってみたいなど思ってもお店の情報がX(旧ツイッター)やインスタグラムでしか見ることができず、自分は登録していないため情報が得られない。情報発信していても、SNSのアカウントを持っている人しか情報を得られないので工夫してほしい。
5	女性	60歳代	鷹巣地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャッター通りが多くなってしまったが店に入る為の勇氣がいる。入りにくい店だな~と思う。何の店かよくわからない。</li> <li>・コムコム等の空きスペースがもったいないと思う。そこに行ったら楽しめる工夫が足りない。もっと魅力的な物、事、図書館と併設したり地域野菜があったり、娯楽、買い物等そこに行けば楽しいと思えるような場所づくりが必要！今現在は興味のわく物がないのが残念！です。</li> </ul>
6	男性	40歳代	鷹巣地区	経営者の努力による消費者のニーズ把握(品揃え、営業日、時間等)
7	男性	40歳代	鷹巣地区	人口増加(若い人)
8	男性	50歳代	鷹巣地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味、娯楽、自分が得意とする事を持った人はたくさんいるので、空店舗を無償で貸し出し、駅前通りのアーケード街を活性化させる。</li> <li>・飲食店、居酒屋等をアーケード街へ一極集中。</li> </ul>
9	男性	10~20歳代	鷹巣地区	商店と大型店の差別化(品物の種類、値段、特典など)。若年者が興味を持つような店、事業の展開。
10	男性	60歳代	阿仁地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の確保・人口増加と後継者(生活できる環境がないと事業継承できない)</li> <li>・鷹巣以外の合川、森吉、阿仁地区では「行きたい」「過ごしたい」と思える場所がない</li> </ul>
11	女性	70歳以上	鷹巣地区	メインストリートのにぎわいと専門店的な品ぞろえ等でコミュニティが取れるよう、場所を含むような活性化がほしい
12	男性	60歳代	森吉地区	ラポールとか、もっと他の店の価格を勉強してほしい。バカ高いから客行かないと思う。
13	男性	10~20歳代	合川地区	シャッター店舗を活用しつつ、交通機関や駐車場、ホテル等の宿泊施設による観光客向きに開発していくか、携帯ショップ、郵便局などで近隣住民の生活の支えを増やすか。市外、県外からの客を増やして盛り上げるのか、

No	性別	年齢	地区	記述内容
				市民の利用時間、数を増やしていくのかどのような活性化を行いたいのか明確にしてから商店街の活性化の計画を練った方が良いと思います。
14	女性	60歳代	合川地区	広告、駐車場、時間
15	女性	70歳以上	鷹巣地区	商品の価格 店員のサービス
16	男性	60歳代	鷹巣地区	飲食店の充実
17	女性	60歳代	鷹巣地区	モール等の様に1ヶ所で様々なジャンルの商品を購入できたら便利
18	女性	50歳代	阿仁地区	気軽に立ち寄れるカフェやコーヒー店があれば、少しは人が立ち寄って交流できるかな？（特に仕事帰りに・・・）。地元商店の美味しいお店が閉店してしまって残念です。
19	男性	40歳代	阿仁地区	住人を増やす
20	女性	50歳代	鷹巣地区	駅前通りにはほとんど立ち寄った事はないです。そもそも駐車場スペースはあるのでしょうか…。
21	男性	70歳以上	鷹巣地区	活性化に至る前の段階のサポート。チャレンジしたいと思う方への支援に工夫が必要で順調に利益をあげるまで補助してあげる体制があると良いかもしれない。
22	男性	60歳代	森吉地区	各店舗の魅力の向上
23	女性	30歳代	鷹巣地区	活力 老朽化した建物は取り壊し安全を確保、空いたスペースはイベントスペースに
24	男性	50歳代	森吉地区	品揃え
25	男性	40歳代	合川地区	一度に買い物を済ませられる大型商業施設などに依存しているので中々難しいとは思いますが、市がプレミアム商品券のような形などで地元商店のみを対象として応援する、売上を伸ばす、とする事ぐらいでしょうか。
26	男性	10~20歳代	阿仁地区	人口が減少しない事
27	女性	50歳代	森吉地区	生鮮食品など新鮮で品揃えが充実している事。安定した価格
28	男性	40歳代	鷹巣地区	地域のつながり
29	女性	60歳代	森吉地区	・価格を低くしてほしい,品揃えを増やして欲しい
30	男性	50歳代	鷹巣地区	特色を持つ、ここに行けば鮮度の良いものが買える等
31	男性	50歳代	合川地区	個人の利害関係を無くした商店街の再開発。こま切れ、場当たりの政策をなくす。人口の増加、特に子供。
32	女性	40歳代	森吉地区	買いたい物が売ってる店がない。常連、知り合いだけが来ればいいというような対応の店ばかり。
33	女性	50歳代	合川地区	人口が増えること。増えたとして次にやらなければならないのは地元商店への差別化を図ること。（地元商店に行きたい、買い物をしてみたいと思うようであればならないと思う。）
34	女性	30歳代	鷹巣地区	大型店に勝る魅力があるかどうか
35	男性	70歳以上	鷹巣地区	人口が少ない。
36	女性	50歳代	合川地区	地元ならではの良さを活かす。ネットの活用。

No	性別	年齢	地区	記述内容
37	男性	30歳代	森吉地区	マッサージ店やスーパー、ケーキ店、温泉ホテルなどが必要です。
38	女性	50歳代	森吉地区	住宅とスーパーなどの近さが遠い。人によるが話しかけにくい人が多い。
39	男性	10~20歳代	鷹巣地区	商店街の空き店舗をコワーキングスペースなどに活用する
40	男性	60歳代	森吉地区	商品の値段をもう少し安くしてほしい。
41	男性	70歳以上	鷹巣地区	新しくお店を起業したい人に空き店舗・空き家を貸す仕組みをつくる。家主から借り上げ、ルールを決めて起業する人に貸し出す。市と商店会・商工会が共同で運営団体をつくる。
42	男性	30歳代	鷹巣地区	配達サービスが欲しい。
43	男性	60歳代	鷹巣地区	他では手に入りにくい物があること。一ヶ月に一回イベントをやる。
44	男性	40歳代	森吉地区	一カ所にまとまること。
45	男性	40歳代	合川地区	今のところ何をしても無理だと思う。
46	女性	70歳以上	鷹巣地区	色々と活性化のためアイデアを出し合いチャレンジされていることは十分に分かりますが、店主たちも後期高齢者が多く後継人も少なく「限界商店化」の兆しを感じる。市でもいろいろ取り組まれているのですが「魅力ある街づくり」「誘致産業、工場への斡旋等での人口増加、雇用拡大への大きな期待はあります。
47	男性	60歳代	合川地区	地元住民が利用すること。
48	男性	60歳代	森吉地区	お得な商品券の発行
49	女性	30歳代	森吉地区	公共交通機関（バス）のバス停などがお店の近くなどに設置。使われていない店舗の活用を使いやすい物に利用するとか。
50	女性	50歳代	鷹巣地区	入りづらい。店の中が見えない所や看板が小さく一見さんお断わりの感じがする。
51	男性	60歳代	鷹巣地区	活性化はムリ。
52	女性	50歳代	合川地区	公共交通の利便性が良くなる事。自家用車を持たない人が買い物に出掛けるためのシステム作り。
53	女性	40歳代	合川地区	・駐車場の確保・行きたい店はあるが車を停める場所がない、停められれば駅通り各店移動でき買物できる
54	女性	50歳代	森吉地区	北秋田の商店共通でシール（冊）を集めて一冊集めると割引きなど出来たら。
55	男性	30歳代	鷹巣地区	需要のある物を提供する。近代化。
56	女性	70歳以上	阿仁地区	難しい質問ですね
57	男性	50歳代	阿仁地区	市内で使用できるプレミアム商品券等の販売だと思います
58	女性	50歳代	鷹巣地区	車社会なので、駐車場の設備が必要。鷹巣駅～児童公園までの間の空いている所を整備して無料の駐車場を作ってはどうか。

No	性別	年齢	地区	記述内容
59	男性	50歳代	鷹巣地区	・車で買物に行けること（駐車場）,ネットやSNSを使って店や商品のPR
60	女性	50歳代	鷹巣地区	大型店に負けない品揃えと価格
61	男性	30歳代	鷹巣地区	活気 映画館がないのでファルコンでもっと上映したらいいと思います
62	女性	30歳代	鷹巣地区	鷹ノ巣駅前の銀座通り商店街については、以下の三点です。 ①錆が目立つアーケードの柱を修繕すること ②公営駐車場の整備 ③店舗兼住宅として以前店を営んでいた商店街に居住する住民の積極的なまちづくり支援姿勢。テナントとして貸し出したりシャッターアートを許容したりすること。 ※ただし、商店街を構成する建物は、ほとんどが個人所有であり、住居としてのみ使用したい住民も多いかも。以前は、商店街として繁栄したと思うが、現在は住宅街と捉えて、「商店街」を活性化させようと力を入れなくてもいいと思う。
63	女性	30歳代	鷹巣地区	定期的に朝市みたいなマーケットを開く
64	男性	60歳代	鷹巣地区	商店街のイベント
65	女性	60歳代	鷹巣地区	個々の力ではどうする事もできなくなっているのではないか（品不足、単価が高い）。商店がまとまってイベント開催も時には必要なのでは。
66	男性	10~20歳代	森吉地区	道の駅で売られている地元の商品の一部を販売できること。それぞれの商店でSNSを活用し、売られているものの商品を紹介しあう。
67	男性	60歳代	鷹巣地区	特にありません
68	女性	40歳代	鷹巣地区	地元の住民が一人でも多く、現状を知り、協力し合い団結することが必要だと思います。
69	女性	50歳代	鷹巣地区	人口の確保
70	女性	30歳代	鷹巣地区	車
71	男性	70歳以上	鷹巣地区	大型店と共存 商店街としてのイベントなど行う
72	女性	10~20歳代	合川地区	バスなどの交通をもっと増やせば良いと思う。
73	女性	30歳代	森吉地区	商品のチラシの配布
74	女性	40歳代	合川地区	商店街へ買い物や食事に行きたいと思った時に、どこに車を停めたらいいかわからないし、ホームページがないお店も多いので検索しても出てこないことが多い。また大型のショッピングモールにない品揃えとか店主のあたたかい人柄とか、ここにしかない何かがないと、あえて地元商店でお買い物、とはなりづらい。
75	女性	40歳代	鷹巣地区	地元特産品や野菜など豊富に扱う道の駅など
76	女性	30歳代	合川地区	そこにある物や人を大切に発信することだと思います。気になってはいるけど行ったことのない店もいくつもあるので、店の紹介のような場所があったらいいかもしれませんね。

No	性別	年齢	地区	記述内容
77	女性	50 歳代	鷹巣地区	地元生産の新鮮で安全な野菜や食品をスーパーや大型店と殆ど変わらず安価に購入できるシステム作り。地域振興券など行政の補助。
78	女性	30 歳代	阿仁地区	車を持たない世帯への配達や、購入商品配送等、交通弱者への対応
79	女性	50 歳代	鷹巣地区	せつかく高校があるのだから、高校生が利用できる飲食店やスペースがあるといいのでは。または、北鷹生に空き店舗を預けて、運用させてみるとか。ただただ無気力に学校に通っている高校生を生かすことが、その親世代をも動かすことになるのではないかと思います。今後の地元を支える若い人たちに地域と関わる達成感や計画性、生きる力をつけさせないと、この先衰退するだけだと思ったりしてます。
80	男性	10~20 歳代	森吉地区	漫画、アニメキャラクターとコラボ
81	男性	30 歳代	合川地区	わかりやすい情報の発信、参加型のイベント
82	男性	30 歳代	鷹巣地区	次世代の活躍と既存の利権の撤廃
83	女性	40 歳代	森吉地区	近くに駐車場がある
84	男性	50 歳代	合川地区	合川には無いのでは？
85	男性	10~20 歳代	鷹巣地区	入店のしやすさ
86	男性	40 歳代	鷹巣地区	やる気、売り込み
87	男性	30 歳代	鷹巣地区	スクラップ&ビルド
88	女性	10~20 歳代	阿仁地区	そこでしか買えない商品があると利用する人が多くなると思う
89	男性	10~20 歳代	鷹巣地区	商店街活性化の前に若者が地元に着し、子育てする環境作りが先だと思います。
90	男性	40 歳代	合川地区	空き店舗を有効に活用し、人を呼び込むイベントや景観をつくる
91	男性	30 歳代	鷹巣地区	近場に自由に使える駐車場の整備、お店に入りやすい雰囲気づくり
92	男性	40 歳代	合川地区	初めての人でも利用しやすい雰囲気作り
93	女性	60 歳代	鷹巣地区	どうしても駐車面積の広い大型店に行きがちなので、そこで空いているスペースに地元商店の商品を展示販売したり…大型店を利用する…ではありませんが共存できるような工夫ができれば目をとめやすくなるかと。地元商店…そこでお客さんを待っているだけではもうダメだと思いますよ。
94	男性	60 歳代	鷹巣地区	サービス・品質の向上、
95	男性	50 歳代	森吉地区	人口が増えること（特に 20 代、30 歳代）
96	女性	50 歳代	鷹巣地区	おまけのサービスをつけたる
97	男性	50 歳代	鷹巣地区	無料駐車場・駐車帯の整備
98	男性	60 歳代	鷹巣地区	専門店が分散したら消費者は集まらない。ショッピングモールに人が集まるのは専門店が集まっているから。昔の商店街ってそう言う並びだったはず。後継者の問題も

No	性別	年齢	地区	記述内容
				あるでしょうが、エリアで買い物が賄えるようになる商圈作りが必要ではないでしょうか。
99	女性	40歳代	鷹巣地区	入りやすい雰囲気作り
100	女性	10~20歳代	鷹巣地区	今人気なものを販売、売り出す
101	女性	60歳代	鷹巣地区	地元商店街はここ何十年とさみしいくらいさびれた感じがあり残念でなりません。人口減少などの問題もあると思いますが商店街の活性化しているところなどを参考にどうやったら継続的に盛り上がり活性化できるかを考えないとどんどん商店街がさびれてしまうのではないかと心配になります。
102	男性	40歳代	合川地区	関東から OK ストアを誘致する
103	女性	10~20歳代	合川地区	お金。20~40歳代のやる気。
104	女性	10~20歳代	鷹巣地区	若者が市外からもやってくるような、センスのある施設（カフェや、レストラン、温泉、図書館、公園）
105	女性	60歳代	鷹巣地区	駐車場の整備
106	女性	30歳代	阿仁地区	柔軟な対応（お店の人の）、親切さ、言葉遣い、品揃え、市からの援助
107	女性	40歳代	阿仁地区	価格競争やイベントの開催
108	男性	30歳代	合川地区	プレミアム商品券で利用を促す。
109	男性	10~20歳代	鷹巣地区	特産品を作る
110	男性	60歳代	森吉地区	人口増加による店舗の増加及び活性化
111	女性	40歳代	鷹巣地区	PR
112	男性	60歳代	森吉地区	大型店に負けない安さと質の良さの両立
113	男性	10~20歳代	鷹巣地区	規模を縮小させる
114	女性	50歳代	森吉地区	消費者ニーズに合わせた新鮮な品物を安く販売すること。回転率が悪いいため仕方ないのだと思うが、、、時間が許せば、遠くに足を運んでしまうため。
115	男性	50歳代	森吉地区	魅力的な商品、ここにしかない物を置く。あとはやっぱり市民人口を増やすこと。
116	男性	40歳代	鷹巣地区	店の清潔感、店内の明るさ、安さ
117	女性	30歳代	森吉地区	進んでみんなが利用すること
118	女性	50歳代	阿仁地区	住んでいる人が住みやすいようにする
119	男性	60歳代	合川地区	人を呼び込む力。
120	女性	50歳代	鷹巣地区	無料駐車場が近くにあること
121	男性	50歳代	鷹巣地区	そこでやなければ買えないものやサービス、体験
122	男性	40歳代	鷹巣地区	駐車場
123	女性	60歳代	鷹巣地区	店は気持の良い対面接客販売に力を入れ、そして市民は出来るだけ地元商店の利用が必要。
124	女性	30歳代	合川地区	買い物でポイントがついてその貯まったポイントで次の買い物時に使える。
125	女性	70歳以上	鷹巣地区	なるべく、地元で買うようにしている
126	女性	50歳代	鷹巣地区	情報発信
127	女性	60歳代	合川地区	100円ローソンの日を設けるとか、近場にあると良いのではないか。

No	性別	年齢	地区	記述内容
128	女性	30 歳代	合川地区	本屋さんや文具を合川地区で何もないので不便、そして、どうせこないからと言って一番人が少ない、利益がでないかと言う理由の憶測が広がります、それと鷹の巣地区にも人が入るようにと、その中心だけが盛んなればいいと感じにもなりやすいです。なので合川からは鷹の巣に住むほうが便利という結果になりやすいです合川地区にも便利な店が増えても鷹の巣に行く人もいれば自由だと思います まずは、過疎化を無くすためにも北秋田市ですから平等にすることが活性化になると思います 鷹の巣地区だけではなく、本屋さんや大型店、中小企業何でもいいので合川駅周辺にコインランドリーを含むお店が欲しいです
129	女性	40 歳代	阿仁地区	人口増加
130	女性	40 歳代	阿仁地区	品揃え。 大型店舗と変わらない価格

## 9. 市内のイベントや観光施設について

**問31 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

**※選択肢には、コロナウイルスの影響で中止されたものもあります。その場合は、「開催していたら行きたかった」ものに○を付けてください。**

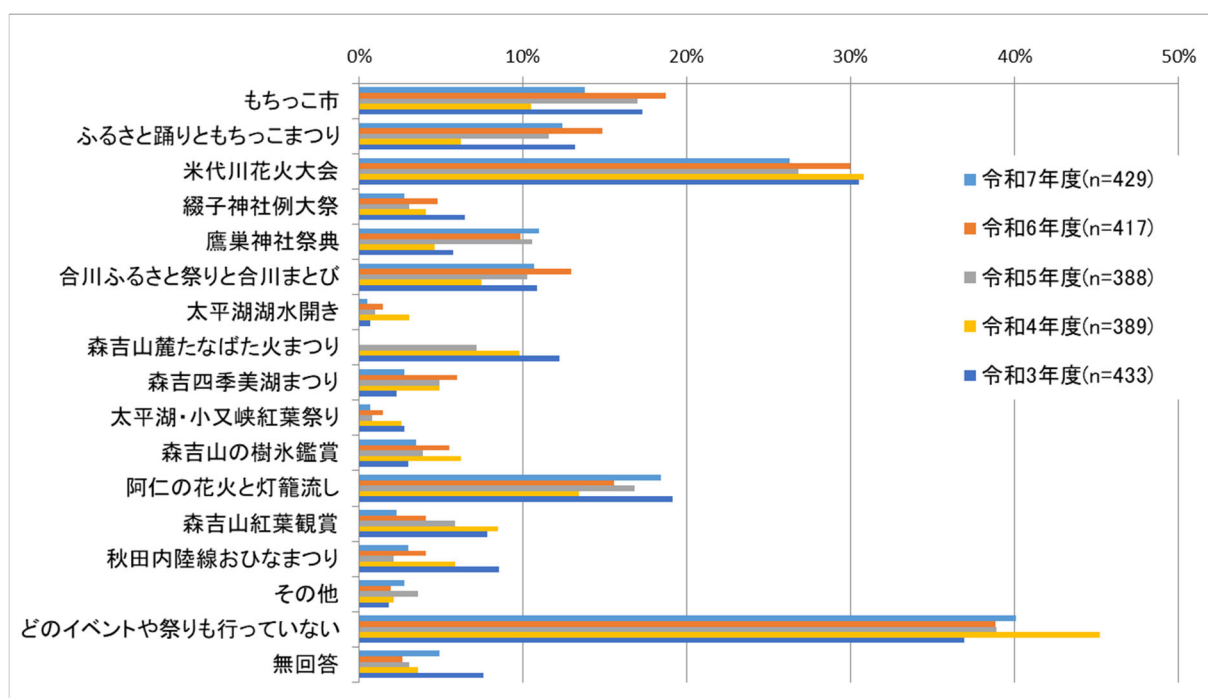
「どのイベントや祭りにも行っていない」が40.1%で最も多い。一方、参加したイベントでは「米代川花火大会」の26.3%、「阿仁の花火と灯籠流し」の18.4%、「もちっこ市」の13.8%などが比較的多い。

過去の調査と比較すると、「どのイベントや祭りにも行っていない」は4割前後で推移している。参加イベントでは「米代川花火大会」など比較的大きなイベントへの参加が継続して多い傾向がみられる。

男女別では、男性は森吉山にまつわるイベントの参加が女性に比べて高い傾向がある。一方、女性は「内陸線おひなまつり」への参加が男性と比べて高くなっている。

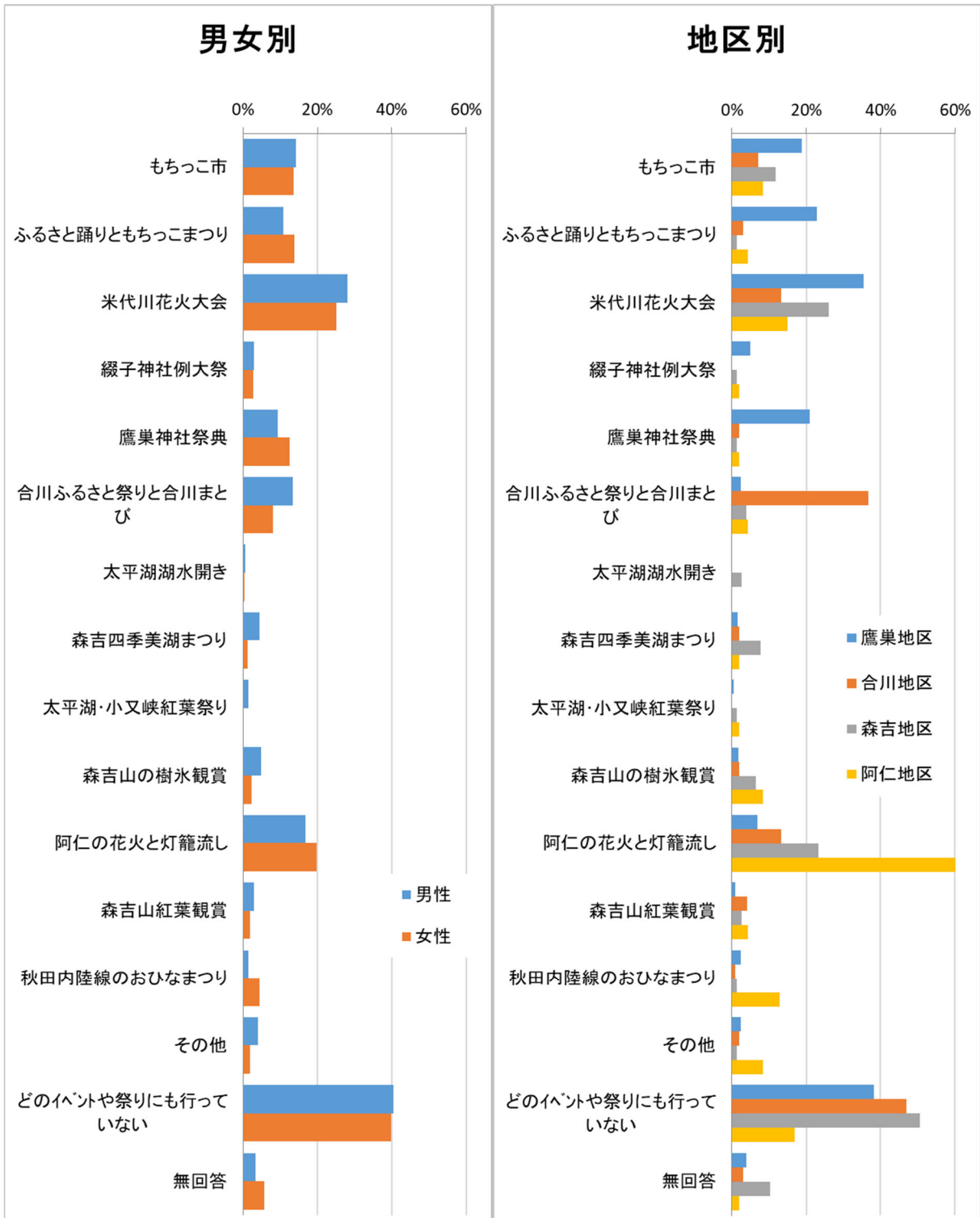
年代別では、10～40歳代で「米代川花火大会」など比較的大きなイベントへの参加が多い。一方、高齢層では「どのイベントにも行っていない」の割合がやや高い傾向がみられる。

地区別では、各地区で「どのイベントにも行っていない」が比較的多い。一方、地区ごとに地元の祭りへの参加がみられ、地域イベントへの参加傾向が確認できる。

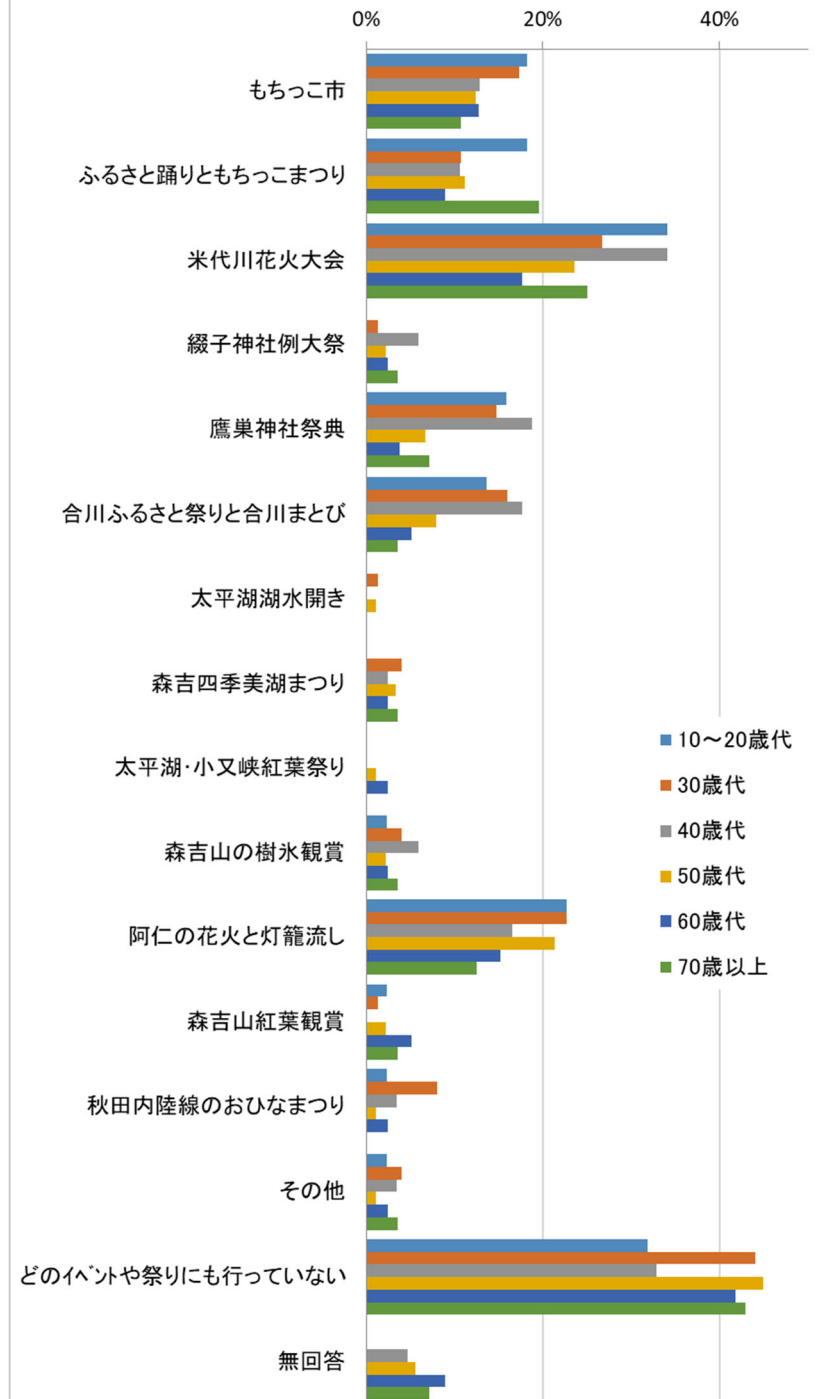


	令和7年度 (n=429)	令和6年度 (n=417)	令和5年度 (n=388)	令和4年度 (n=389)	令和3年度 (n=433)
もちっこ市	13.8%	18.7%	17.0%	10.5%	17.3%
ふるさと踊りともちっ こまつり	12.4%	14.9%	11.6%	6.2%	13.2%
米代川花火大会	26.3%	30.0%	26.8%	30.8%	30.5%
綴子神社例大祭	2.8%	4.8%	3.1%	4.1%	6.5%
鷹巣神社祭典	11.0%	9.8%	10.6%	4.6%	5.8%
合川ふるさと祭りと合 川まとび	10.7%	12.9%	10.3%	7.5%	10.9%
太平湖湖水開き	0.5%	1.4%	1.0%	3.1%	0.7%
森吉四季美湖まつり	2.8%	6.0%	4.9%	4.9%	2.3%
太平湖・小又峡紅葉祭 り	0.7%	1.4%	0.8%	2.6%	2.8%
森吉山の樹氷鑑賞	3.5%	5.5%	3.9%	6.2%	3.0%
阿仁の花火と灯籠流し	18.4%	15.6%	16.8%	13.4%	19.2%
森吉山紅葉観賞	2.3%	4.1%	5.9%	8.5%	7.9%
秋田内陸線おひなまつ り	3.0%	4.1%	2.1%	5.9%	8.5%
その他	2.8%	1.9%	3.6%	2.1%	1.8%
どのイベントや祭りも 行っていない	40.1%	38.8%	38.9%	45.2%	37.0%
無回答	4.9%	2.6%	3.1%	3.6%	7.6%

【男女別、年代別、地区別】



## 年代別



		回答数	もちっこ市	ふるさと踊りともちっこまつり	米代川花火大会	綴子神社例大祭	鷹巣神社祭典	合川ふるさと祭りと合川まるとび
	全体	(n=429)	13.8%	12.4%	26.3%	2.8%	11.0%	10.7%
性別	男性	(n=203)	14.3%	10.8%	28.1%	3.0%	9.4%	13.3%
	女性	(n=223)	13.5%	13.9%	25.1%	2.7%	12.6%	8.1%
年代別	10～20歳代	(n=44)	18.2%	18.2%	34.1%	0.0%	15.9%	13.6%
	30歳代	(n=75)	17.3%	10.7%	26.7%	1.3%	14.7%	16.0%
	40歳代	(n=85)	12.9%	10.6%	34.1%	5.9%	18.8%	17.6%
	50歳代	(n=89)	12.4%	11.2%	23.6%	2.2%	6.7%	7.9%
	60歳代	(n=79)	12.7%	8.9%	17.7%	2.5%	3.8%	5.1%
	70歳以上	(n=56)	10.7%	19.6%	25.0%	3.6%	7.1%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	18.9%	22.8%	35.4%	4.9%	20.9%	2.4%
	合川地区	(n=98)	7.1%	3.1%	13.3%	0.0%	2.0%	36.7%
	森吉地区	(n=77)	11.7%	1.3%	26.0%	1.3%	1.3%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	8.5%	4.3%	14.9%	2.1%	2.1%	4.3%

		回答数	太平湖湖水開き	森吉四季美湖まつり	太平湖・小又峡紅葉祭り	森吉山の樹氷鑑賞	阿仁の花火と灯籠流し	森吉山紅葉観賞
	全体	(n=429)	0.5%	2.8%	0.7%	3.5%	18.4%	2.3%
性別	男性	(n=203)	0.5%	4.4%	1.5%	4.9%	16.7%	3.0%
	女性	(n=223)	0.4%	1.3%	0.0%	2.2%	19.7%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=44)	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	22.7%	2.3%
	30歳代	(n=75)	1.3%	4.0%	0.0%	4.0%	22.7%	1.3%
	40歳代	(n=85)	0.0%	2.4%	0.0%	5.9%	16.5%	0.0%
	50歳代	(n=89)	1.1%	3.4%	1.1%	2.2%	21.3%	2.2%
	60歳代	(n=79)	0.0%	2.5%	2.5%	2.5%	15.2%	5.1%
	70歳以上	(n=56)	0.0%	3.6%	0.0%	3.6%	12.5%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	0.0%	1.5%	0.5%	1.9%	6.8%	1.0%
	合川地区	(n=98)	0.0%	2.0%	0.0%	2.0%	13.3%	4.1%
	森吉地区	(n=77)	2.6%	7.8%	1.3%	6.5%	23.4%	2.6%
	阿仁地区	(n=47)	0.0%	2.1%	2.1%	8.5%	72.3%	4.3%

		回答数	秋田内陸線おひなまつり	その他	どのイベントや祭りも行っていない	無回答
	全体	(n=429)	3.0%	2.8%	40.1%	4.9%
性別	男性	(n=203)	1.5%	3.9%	40.4%	3.4%
	女性	(n=223)	4.5%	1.8%	39.9%	5.8%
年代別	10～20歳代	(n=44)	2.3%	2.3%	31.8%	0.0%
	30歳代	(n=75)	8.0%	4.0%	44.0%	0.0%
	40歳代	(n=85)	3.5%	3.5%	32.9%	4.7%
	50歳代	(n=89)	1.1%	1.1%	44.9%	5.6%
	60歳代	(n=79)	2.5%	2.5%	41.8%	8.9%
	70歳以上	(n=56)	0.0%	3.6%	42.9%	7.1%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	2.4%	2.4%	38.3%	3.9%
	合川地区	(n=98)	1.0%	2.0%	46.9%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	1.3%	1.3%	50.6%	10.4%
	阿仁地区	(n=47)	12.8%	8.5%	17.0%	2.1%

**問3 2 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

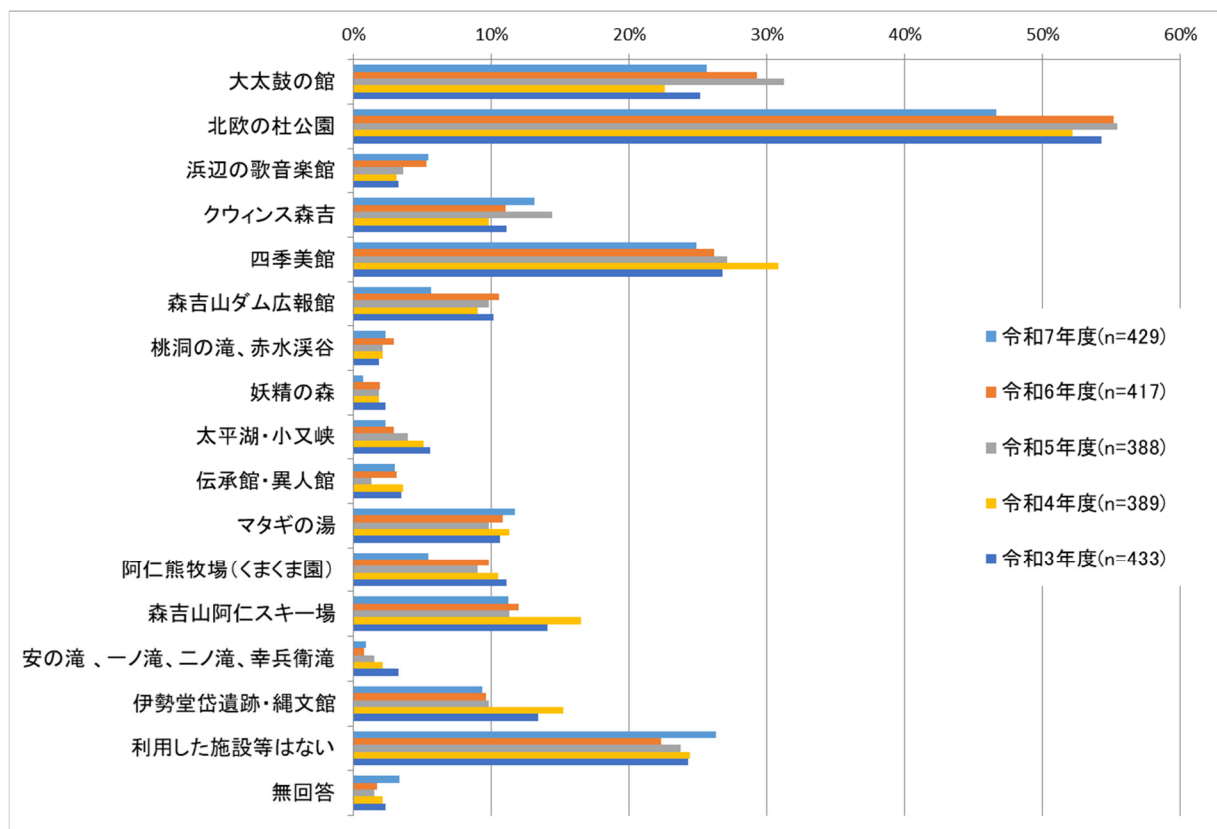
「北欧の杜公園」の46.6%が最も多く、次いで「大太鼓の館」の25.6%、「四季美館」の24.9%となっている。一方で「利用した施設等はない」も26.3%となっており、市内観光施設を利用していない人も一定数みられる。

過去の調査と比較すると、「北欧の杜公園」は引き続き利用が多い施設となっている。また、「大太鼓の館」や「四季美館」も継続して一定の利用がみられる。

男女別では、女性の方が「北欧の杜公園」「浜辺の歌音楽館」「四季美館」の利用がやや高い。一方で、それ以外の施設は男性の利用がやや多くなっている。

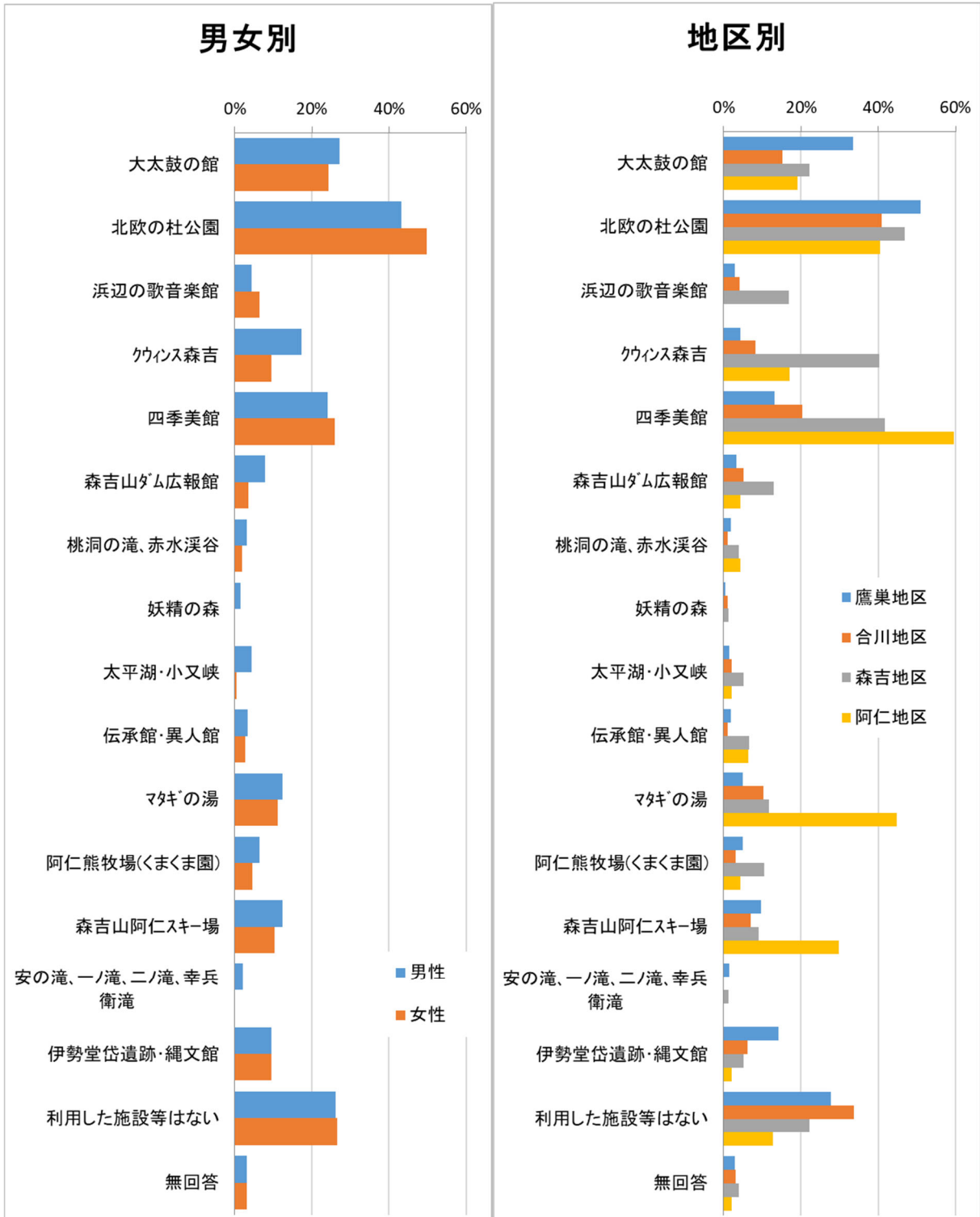
年代別では、若年層では「北欧の杜公園」や「森吉山阿仁スキー場」の利用が比較的多い。一方、「クウインズ森吉」「伝承館・異人館」では各年代でもばらつきがみられる。

地区別では、各地区で「北欧の杜公園」や「大太鼓の館」の利用がみられる。また、地区によっては近隣の観光施設の利用割合がやや高い傾向がみられる。

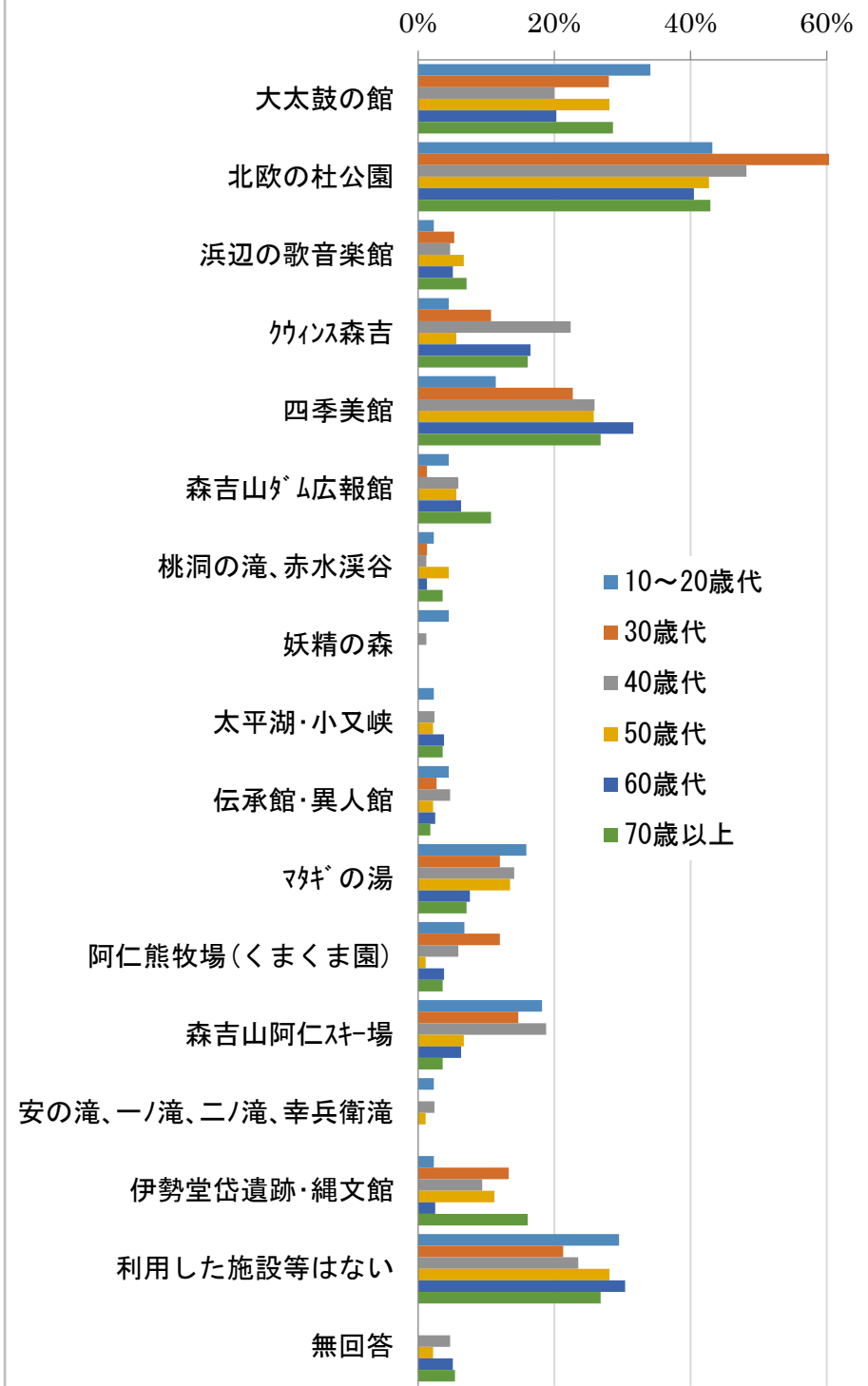


	令和7年度 (n=429)	令和6年度 (n=417)	令和5年度 (n=388)	令和4年度 (n=389)	令和3年度 (n=433)
大太鼓の館	25.6%	29.3%	31.2%	22.6%	25.2%
北欧の杜公園	46.6%	55.2%	55.4%	52.2%	54.3%
浜辺の歌音楽館	5.4%	5.3%	3.6%	3.1%	3.2%
クウインス森吉	13.1%	11.0%	14.4%	9.8%	11.1%
四季美館	24.9%	26.1%	27.1%	30.8%	26.8%
森吉山ダム広報館	5.6%	10.6%	9.8%	9.0%	10.2%
桃洞の滝、赤水溪谷	2.3%	2.9%	2.1%	2.1%	1.8%
妖精の森	0.7%	1.9%	1.8%	1.8%	2.3%
太平湖・小又峡	2.3%	2.9%	3.9%	5.1%	5.5%
伝承館・異人館	3.0%	3.1%	1.3%	3.6%	3.5%
マタギの湯	11.7%	10.8%	9.8%	11.3%	10.6%
阿仁熊牧場（くまくま園）	5.4%	9.8%	9.0%	10.5%	11.1%
森吉山阿仁スキー場	11.2%	12.0%	11.3%	16.5%	14.1%
安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝	0.9%	0.7%	1.5%	2.1%	3.2%
伊勢堂岱遺跡・縄文館	9.3%	9.6%	9.8%	15.2%	13.4%
利用した施設等はない	26.3%	22.3%	23.7%	24.4%	24.2%
無回答	3.3%	1.7%	1.5%	2.1%	2.3%

【男女別、年代別、地区別】



# 年代別



		回答数	大太鼓の館	北欧の杜公園	浜辺の歌音楽館	クウインズ森吉	四季美館	森吉山ダム広報館
	全体	(n=429)	25.6%	46.6%	5.4%	13.1%	24.9%	5.6%
性別	男性	(n=203)	27.1%	43.3%	4.4%	17.2%	24.1%	7.9%
	女性	(n=223)	24.2%	49.8%	6.3%	9.4%	26.0%	3.6%
年代別	10～20歳代	(n=44)	34.1%	43.2%	2.3%	4.5%	11.4%	4.5%
	30歳代	(n=75)	28.0%	61.3%	5.3%	10.7%	22.7%	1.3%
	40歳代	(n=85)	20.0%	48.2%	4.7%	22.4%	25.9%	5.9%
	50歳代	(n=89)	28.1%	42.7%	6.7%	5.6%	25.8%	5.6%
	60歳代	(n=79)	20.3%	40.5%	5.1%	16.5%	31.6%	6.3%
	70歳以上	(n=56)	28.6%	42.9%	7.1%	16.1%	26.8%	10.7%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	33.5%	51.0%	2.9%	4.4%	13.1%	3.4%
	合川地区	(n=98)	15.3%	40.8%	4.1%	8.2%	20.4%	5.1%
	森吉地区	(n=77)	22.1%	46.8%	16.9%	40.3%	41.6%	13.0%
	阿仁地区	(n=47)	19.1%	40.4%	0.0%	17.0%	59.6%	4.3%

		回答数	桃洞の滝、赤水溪谷	妖精の森	太平湖・小又峡	伝承館・異人館	マタギの湯	阿仁熊牧場（くまくま園）
	全体	(n=429)	2.3%	0.7%	2.3%	3.0%	11.7%	5.4%
性別	男性	(n=203)	3.0%	1.5%	4.4%	3.4%	12.3%	6.4%
	女性	(n=223)	1.8%	0.0%	0.4%	2.7%	11.2%	4.5%
年代別	10～20歳代	(n=44)	2.3%	4.5%	2.3%	4.5%	15.9%	6.8%
	30歳代	(n=75)	1.3%	0.0%	0.0%	2.7%	12.0%	12.0%
	40歳代	(n=85)	1.2%	1.2%	2.4%	4.7%	14.1%	5.9%
	50歳代	(n=89)	4.5%	0.0%	2.2%	2.2%	13.5%	1.1%
	60歳代	(n=79)	1.3%	0.0%	3.8%	2.5%	7.6%	3.8%
	70歳以上	(n=56)	3.6%	0.0%	3.6%	1.8%	7.1%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	1.9%	0.5%	1.5%	1.9%	4.9%	4.9%
	合川地区	(n=98)	1.0%	1.0%	2.0%	1.0%	10.2%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	3.9%	1.3%	5.2%	6.5%	11.7%	10.4%
	阿仁地区	(n=47)	4.3%	0.0%	2.1%	6.4%	44.7%	4.3%

		回答数	森吉山阿仁スキー場	安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝	伊勢堂岱遺跡・縄文館	利用した施設等はない	無回答
	全体	(n=429)	11.2%	0.9%	9.3%	26.3%	3.3%
性別	男性	(n=203)	12.3%	2.0%	9.4%	26.1%	3.0%
	女性	(n=223)	10.3%	0.0%	9.4%	26.5%	3.1%
年代別	10～20歳代	(n=44)	18.2%	2.3%	2.3%	29.5%	0.0%
	30歳代	(n=75)	14.7%	0.0%	13.3%	21.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	18.8%	2.4%	9.4%	23.5%	4.7%
	50歳代	(n=89)	6.7%	1.1%	11.2%	28.1%	2.2%
	60歳代	(n=79)	6.3%	0.0%	2.5%	30.4%	5.1%
	70歳以上	(n=56)	3.6%	0.0%	16.1%	26.8%	5.4%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	9.7%	1.5%	14.1%	27.7%	2.9%
	合川地区	(n=98)	7.1%	0.0%	6.1%	33.7%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	9.1%	1.3%	5.2%	22.1%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	29.8%	0.0%	2.1%	12.8%	2.1%

**問32-2 問32で「16. 利用した施設等はない」とお答えの方に伺います。利用しなかった理由がある場合は、お知らせください。**

「16. 利用した施設等はない」と答えのうち44件の記入があり、内容としては「行く魅力・機会・理由がない」21件、「行く時間がない」8件、「クマが出るため」7件、「健康状態が整っていない・感染症対策のため」が4件、「交通手段が不便なため」が2件、「その他」が3件となっている。今回の調査ではクマに関する記述がこれまでになく目立った。

**<行く魅力・機会・理由がない：21件>**

- ・行く理由がない
- ・つまらない。行きたいイベントがない。
- ・一度見たらいいと思うような施設が多い。PR不足。また、小さな子供などが居ない世帯ではあまり行く機会がないものが多い。
- ・過去1年間は利用する機会がなかったため。
- ・過去に数回、行っているので行こうと思わない。
- ・寄る予定がない。
- ・興味がない
- ・行く機会がなかった
- ・行く用事がない
- ・行く理由がない
- ・行く理由が無いから。
- ・前に1回行った事があり、2回は行きたいと思わない。
- ・特に興味がないため
- ・特に興味が無いから
- ・特に行く必要がないため
- ・特に出かける友人もなく、家族はみんな仕事時間も休みもバラバラで出かける事ありません。
- ・別に行ってみたいと思わない
- ・用事がない為
- ・利用する機会がありません。
- ・利用する機会がなかった。
- ・利用する理由がない。

**<行く時間がない：8件>**

- ・イベントは仕事が休みでなく行けない。利用はとくにでむかなかった。
- ・行きたいとは思っていましたが、タイミングがあわなかった。
- ・行く時間がなかった
- ・仕事が忙しいため
- ・仕事で時間が合わない。
- ・時間がとれなかった。魅力を感じず、行く気になれなかった。
- ・時間がない
- ・自営業が忙しく、参加できなかった。今後は時間を作って出来るだけ、イベントや観光施設など歩きたいと思っています。

#### <クマが出るため：7件>

- ・クマが出るから
- ・クマが多いため行動するのに勇気がいる。とにかくクマを絶滅させてほしい。
- ・クマが怖い
- ・感染症対策と熊の出没の為
- ・熊が出るため外出を控えていた。利用しても感動するものがない。おもしろくない。
- ・熊の情報が多く危険を感じているから
- ・子どもも大きくなりイベントには出歩くことがなくなりました。山の自然、美しさに触れたいと思っはいますが、個人的に虫が苦手な今年も熊も…。

#### <健康状態が整っていない・感染症対策のため：4件>

- ・手術等体調悪く出かけることはほとんど通院だった。今年も数回入院して感染症などがこわくてあまり外出していない。
- ・体調不良のため安静にして過ごしていた。
- ・体調不良のため人の集まる所には行かない。交通手段がない。
- ・感染症対策と熊の出没の為

#### <交通手段が不便なため：3件>

- ・交通手段が不便
- ・免許を返納しバス利用だと乗り継ぎ等々(電車)で不便。周りの友人達もそれなりに高齢になり相乗りも気を使います。
- ・体調不良のため人の集まる所には行かない。交通手段がない。

#### <その他：3件>

- ・森吉山登山は、毎年数回登山しています。
- ・特になし
- ・独身なので一緒に行く相手がいない。子どももいないのでファミリーをターゲットにしたイベントにも行けない。独身は行きづらい。

## 10. 心や体の健康について

### 問33 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

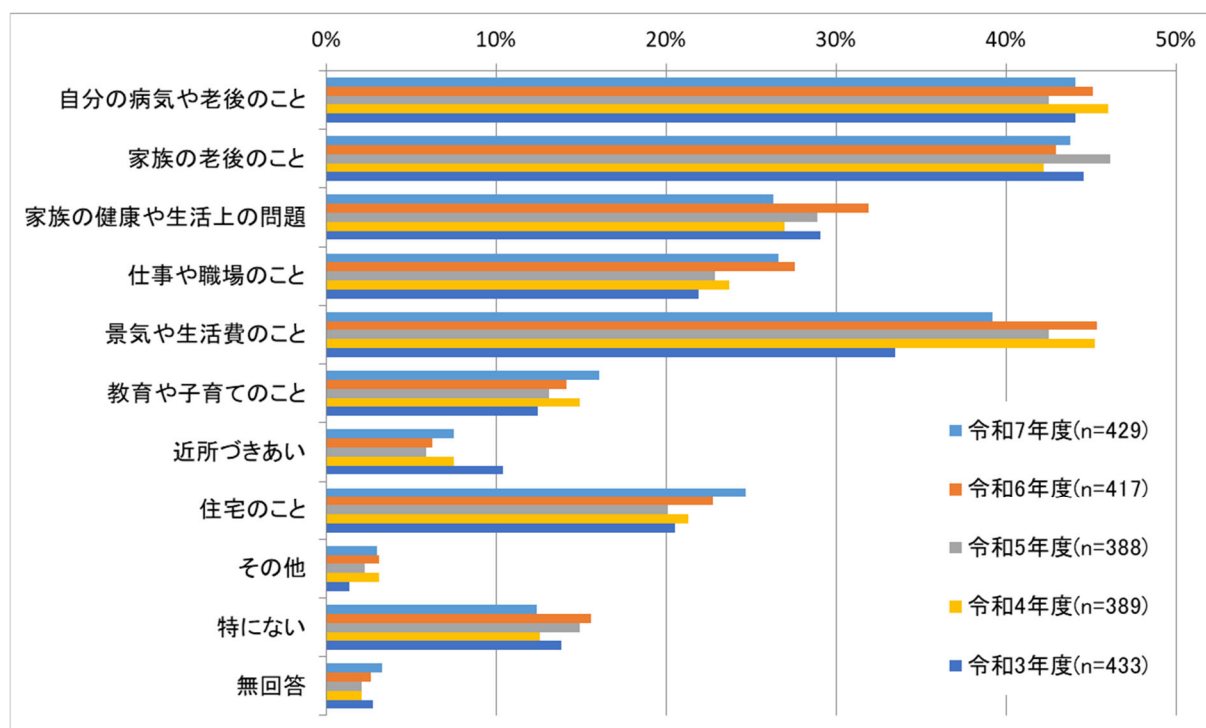
「自分の病気や老後のこと」が44.1%で最も多く、次いで「家族の老後のこと」の43.8%、「景気や生活費のこと」の39.2%となっている。健康や老後、生活面への不安が多く挙げられている。

過去の調査と比較すると、「自分の病気や老後のこと」「家族の老後のこと」は毎年4割前後で推移しており、引き続き主要な不安要因となっている。また、「景気や生活費のこと」など経済面の不安も一定の割合で見られる。

男女別では、女性の方が「家族の健康や生活上の問題」「景気や生活費のこと」に関する不安がやや高い。一方、男性は「家族や老後のこと」や「近所づきあい」の割合が女性と比べやや高い。

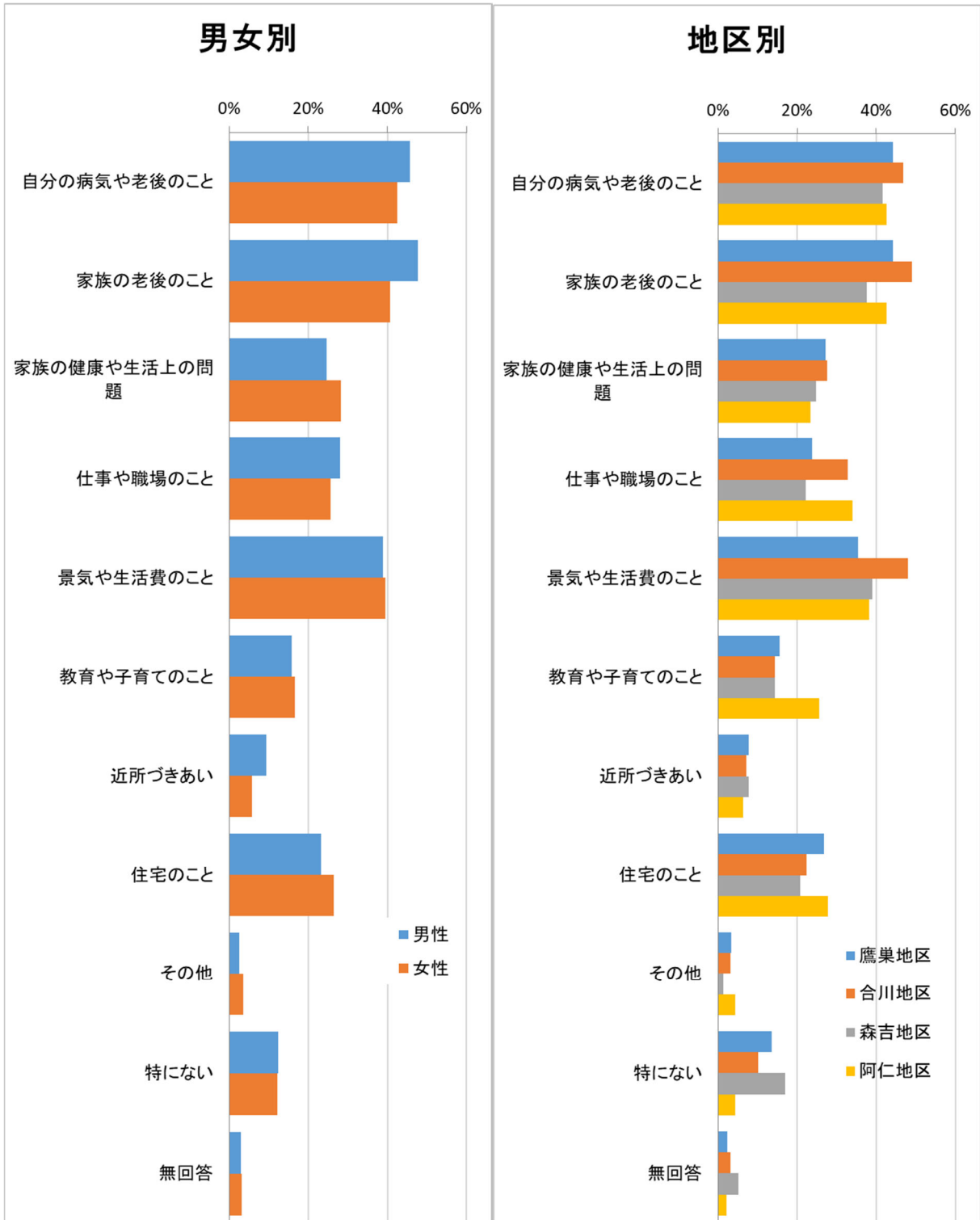
年代別では、若年層では「家族の老後のこと」や「仕事や職場のこと」が比較的多い。一方、50歳代以上では「自分の病気や老後のこと」が高くなる傾向が見られる。

地区別では、いずれの地区でも「自分の病気や老後のこと」「家族の老後のこと」に関する不安が多い。また、地区によっては「景気や生活費のこと」など経済面の不安も比較的多く見られる。

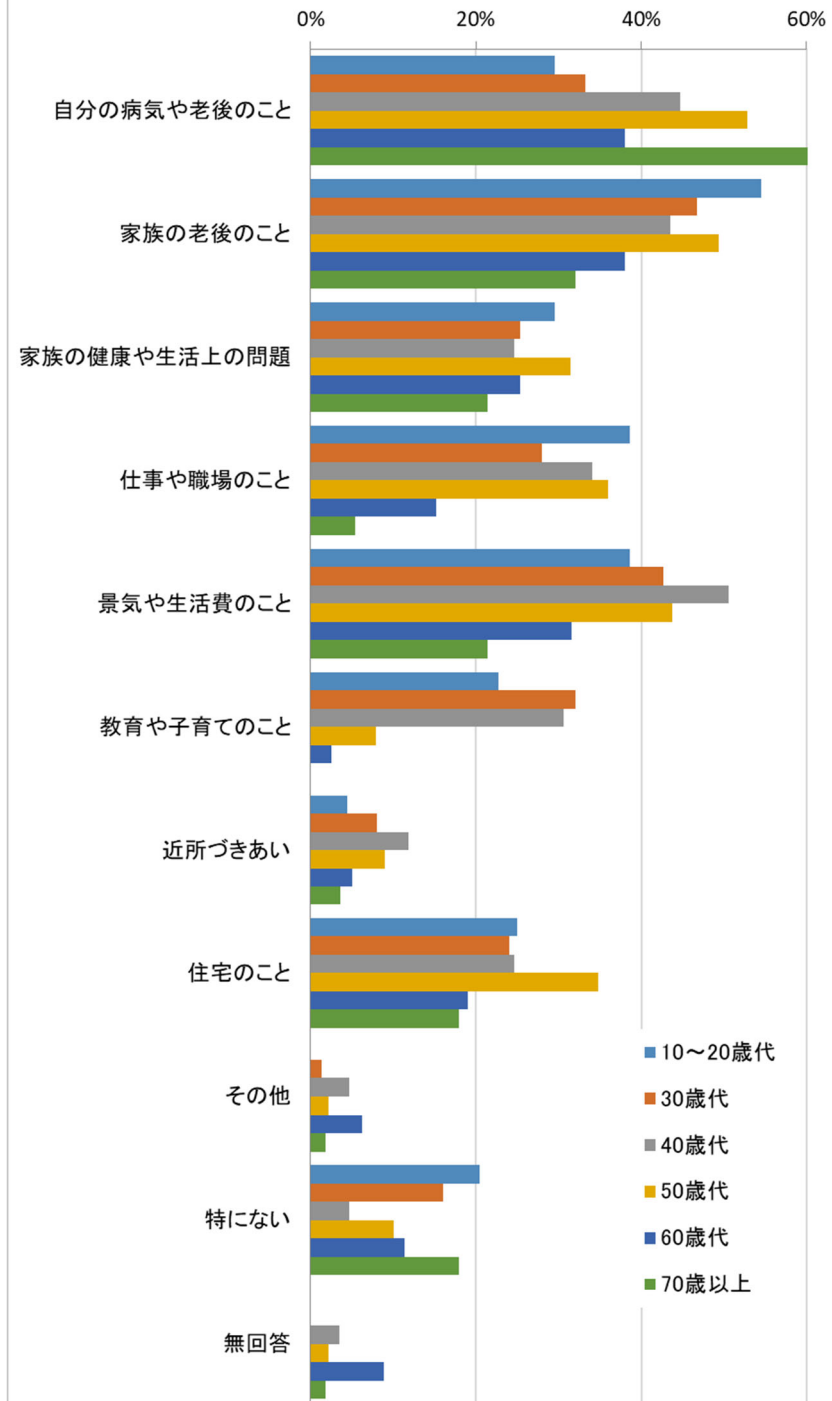


	令和7年度 (n=429)	令和6年度 (n=417)	令和5年度 (n=388)	令和4年度 (n=389)	令和3年度 (n=433)
自分の病気や老後のこと	44.1%	45.1%	42.5%	46.0%	44.1%
家族の老後のこと	43.8%	42.9%	46.1%	42.2%	44.6%
家族の健康や生活上の問題	26.3%	31.9%	28.9%	27.0%	29.1%
仕事や職場のこと	26.6%	27.6%	22.9%	23.7%	21.9%
景気や生活費のこと	39.2%	45.3%	42.5%	45.2%	33.5%
教育や子育てのこと	16.1%	14.1%	13.1%	14.9%	12.5%
近所づきあいのこと	7.5%	6.2%	5.9%	7.5%	10.4%
住宅のこと	24.7%	22.8%	20.1%	21.3%	20.6%
その他	3.0%	3.1%	2.3%	3.1%	1.4%
特にない	12.4%	15.6%	14.9%	12.6%	13.9%
無回答	3.3%	2.6%	2.1%	2.1%	2.8%

【男女別、年代別、地区別】



## 年代別



		回答数	自分の病 気や老後 のこと	家族の老 後のこと	家族の健 康や生活 上の問題	仕事や職 場のこと	景気や生 活費のこ と	教育や子 育てのこ と
	全体	(n=429)	44.1%	43.8%	26.3%	26.6%	39.2%	16.1%
性別	男性	(n=203)	45.8%	47.8%	24.6%	28.1%	38.9%	15.8%
	女性	(n=223)	42.6%	40.8%	28.3%	25.6%	39.5%	16.6%
年代別	10～20歳代	(n=44)	29.5%	54.5%	29.5%	38.6%	38.6%	22.7%
	30歳代	(n=75)	33.3%	46.7%	25.3%	28.0%	42.7%	32.0%
	40歳代	(n=85)	44.7%	43.5%	24.7%	34.1%	50.6%	30.6%
	50歳代	(n=89)	52.8%	49.4%	31.5%	36.0%	43.8%	7.9%
	60歳代	(n=79)	38.0%	38.0%	25.3%	15.2%	31.6%	2.5%
	70歳以上	(n=56)	64.3%	32.1%	21.4%	5.4%	21.4%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	44.2%	44.2%	27.2%	23.8%	35.4%	15.5%
	合川地区	(n=98)	46.9%	49.0%	27.6%	32.7%	48.0%	14.3%
	森吉地区	(n=77)	41.6%	37.7%	24.7%	22.1%	39.0%	14.3%
	阿仁地区	(n=47)	42.6%	42.6%	23.4%	34.0%	38.3%	25.5%

		回答数	近所づき あいのこと	住宅のこ と	その他	特にない	無回答
	全体	(n=429)	7.5%	24.7%	3.0%	12.4%	3.3%
性別	男性	(n=203)	9.4%	23.2%	2.5%	12.3%	3.0%
	女性	(n=223)	5.8%	26.5%	3.6%	12.1%	3.1%
年代別	10～20歳代	(n=44)	4.5%	25.0%	0.0%	20.5%	0.0%
	30歳代	(n=75)	8.0%	24.0%	1.3%	16.0%	0.0%
	40歳代	(n=85)	11.8%	24.7%	4.7%	4.7%	3.5%
	50歳代	(n=89)	9.0%	34.8%	2.2%	10.1%	2.2%
	60歳代	(n=79)	5.1%	19.0%	6.3%	11.4%	8.9%
	70歳以上	(n=56)	3.6%	17.9%	1.8%	17.9%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	7.8%	26.7%	3.4%	13.6%	2.4%
	合川地区	(n=98)	7.1%	22.4%	3.1%	10.2%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	7.8%	20.8%	1.3%	16.9%	5.2%
	阿仁地区	(n=47)	6.4%	27.7%	4.3%	4.3%	2.1%

**問34 あなたには、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

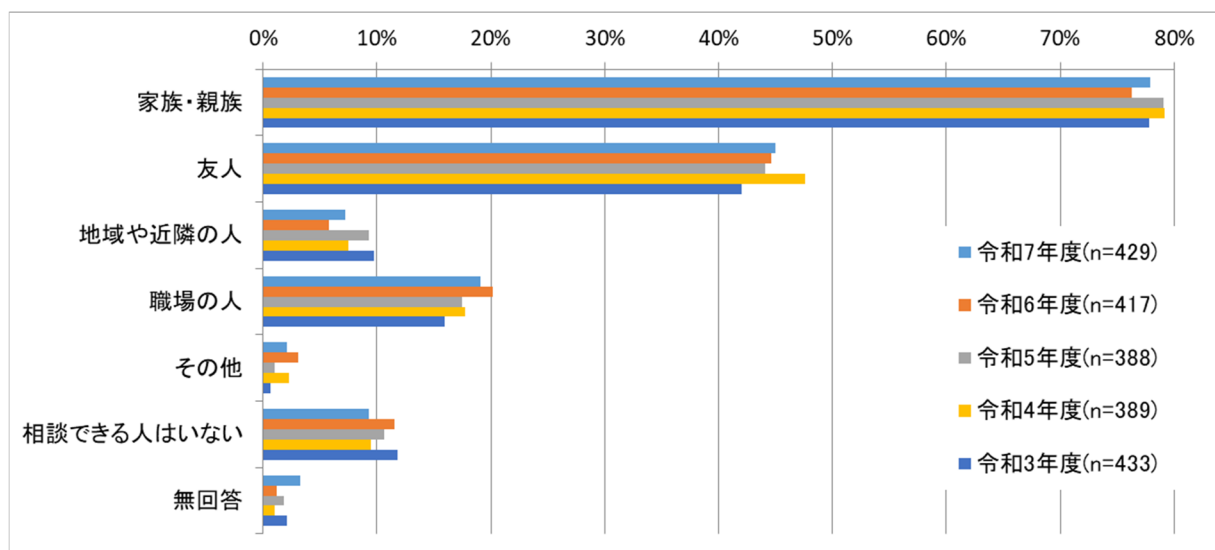
「家族・親族」の77.9%が最も多く、次いで「友人」の45.0%、「職場の人」の19.1%となっている。「相談できる人はいない」は9.3%となっている。

過去の調査と比較すると、「家族・親族」が相談相手として最も多い傾向は継続している。「友人」や「職場の人」も一定の割合で推移しており、大きな変化はみられない。

男女別では、女性の方が「家族・親族」や「友人」に相談する割合が高い。一方、男性は「相談できる人はいない」の割合が女性よりやや高い傾向がみられる。

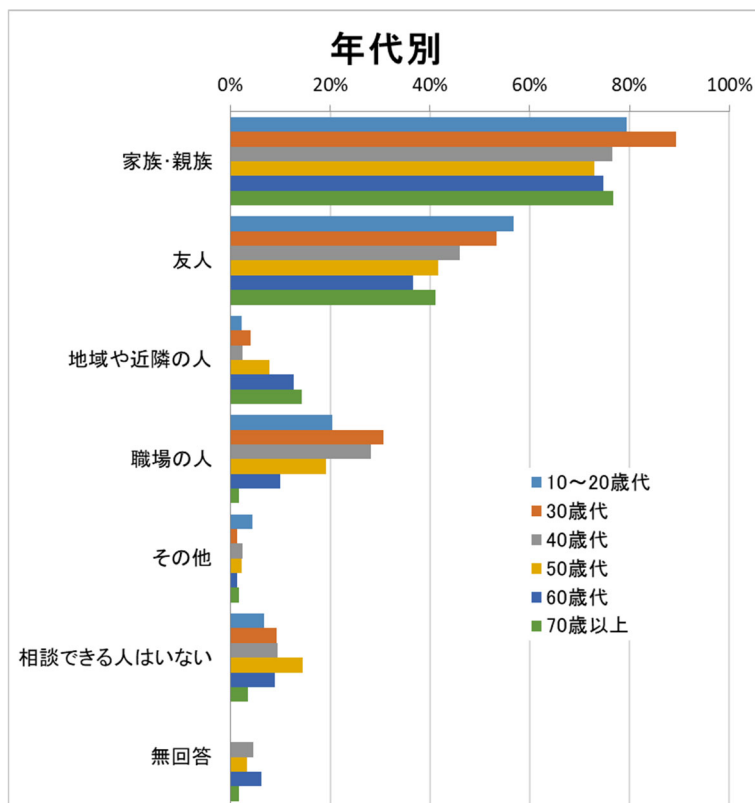
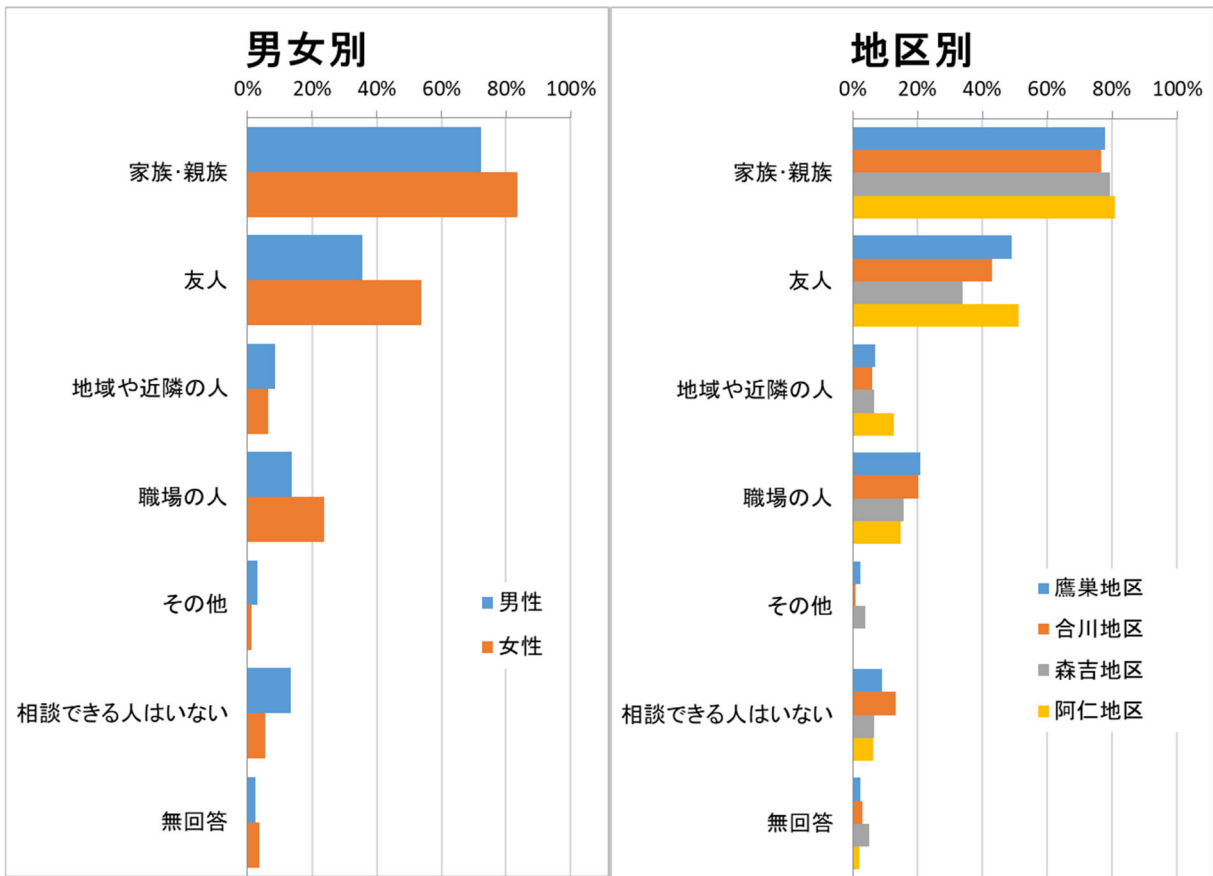
年代別では、若年層では「友人」に相談する割合が比較的高い。一方、高齢層では「家族・親族」が主な相談相手となっている。

地区別では、いずれの地区でも「家族・親族」が最も多い相談相手となっている。また、地区によっては「友人」や「職場の人」に相談する割合がやや高い傾向がみられる。



	家族・親族	友人	地域や近隣の人	職場の人	その他	相談できる人はいない	無回答
令和7年度(n=429)	77.9%	45.0%	7.2%	19.1%	2.1%	9.3%	3.3%
令和6年度(n=417)	76.3%	44.6%	5.8%	20.1%	3.1%	11.5%	1.2%
令和5年度(n=388)	79.1%	44.1%	9.3%	17.5%	1.0%	10.6%	1.8%
令和4年度(n=389)	79.2%	47.6%	7.5%	17.7%	2.3%	9.5%	1.0%
令和3年度(n=433)	77.8%	42.0%	9.7%	15.9%	0.7%	11.8%	2.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	家族・ 親族	友人	地域や 近隣の 人	職場の 人	その他	相談で きる人 はいな い	無回答
	全体	(n=429)	77.9%	45.0%	7.2%	19.1%	2.1%	9.3%	3.3%
性別	男性	(n=203)	72.4%	35.5%	8.4%	13.8%	3.0%	13.3%	2.5%
	女性	(n=223)	83.4%	53.8%	6.3%	23.8%	1.3%	5.4%	3.6%
年代別	10～20歳代	(n=44)	79.5%	56.8%	2.3%	20.5%	4.5%	6.8%	0.0%
	30歳代	(n=75)	89.3%	53.3%	4.0%	30.7%	1.3%	9.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	76.5%	45.9%	2.4%	28.2%	2.4%	9.4%	4.7%
	50歳代	(n=89)	73.0%	41.6%	7.9%	19.1%	2.2%	14.6%	3.4%
	60歳代	(n=79)	74.7%	36.7%	12.7%	10.1%	1.3%	8.9%	6.3%
	70歳以上	(n=56)	76.8%	41.1%	14.3%	1.8%	1.8%	3.6%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	77.7%	49.0%	6.8%	20.9%	2.4%	9.2%	2.4%
	合川地区	(n=98)	76.5%	42.9%	6.1%	20.4%	1.0%	13.3%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	79.2%	33.8%	6.5%	15.6%	3.9%	6.5%	5.2%
	阿仁地区	(n=47)	80.9%	51.1%	12.8%	14.9%	0.0%	6.4%	2.1%

### 問35 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(〇は1つ)

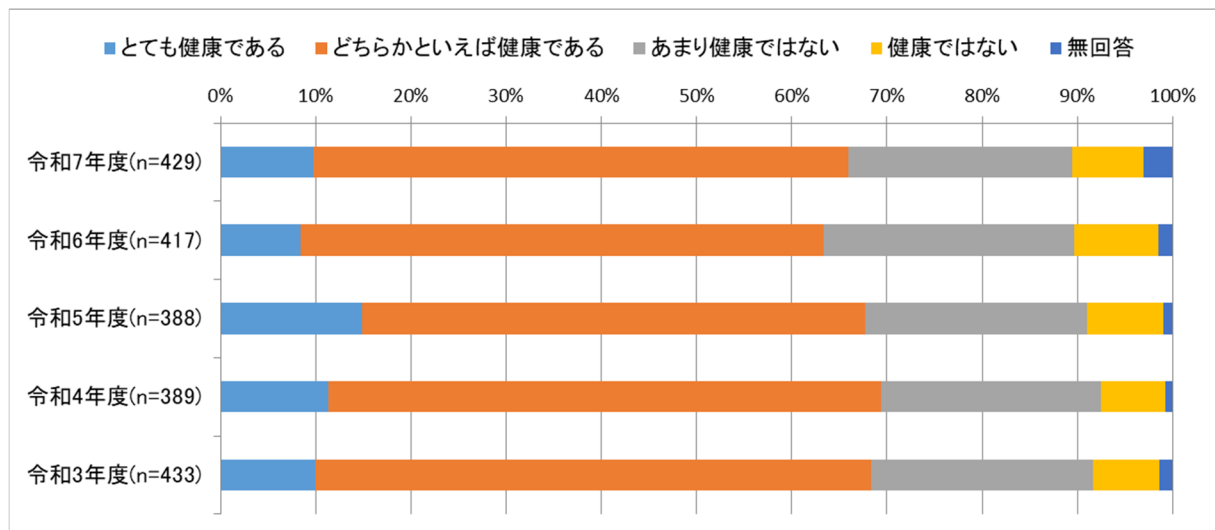
「どちらかといえば健康である」が56.2%で最も多く、次いで「あまり健康ではない」の23.5%となっている。「とても健康である」の9.8%と「どちらかといえば健康である」を合わせると、健康と感じている人は約66%となっている。

過去の調査と比較すると、「とても健康である」と「どちらかといえば健康である」を合わせた割合は6割前後で推移しており、大きな変化はみられない。一方、「あまり健康ではない」「健康ではない」も一定割合で続いている。

男女別では、女性の方が「とても健康である」「どちらかといえば健康である」の割合がやや高い。一方、男性は「あまり健康ではない」「健康ではない」の割合が女性よりやや高い傾向がみられる。

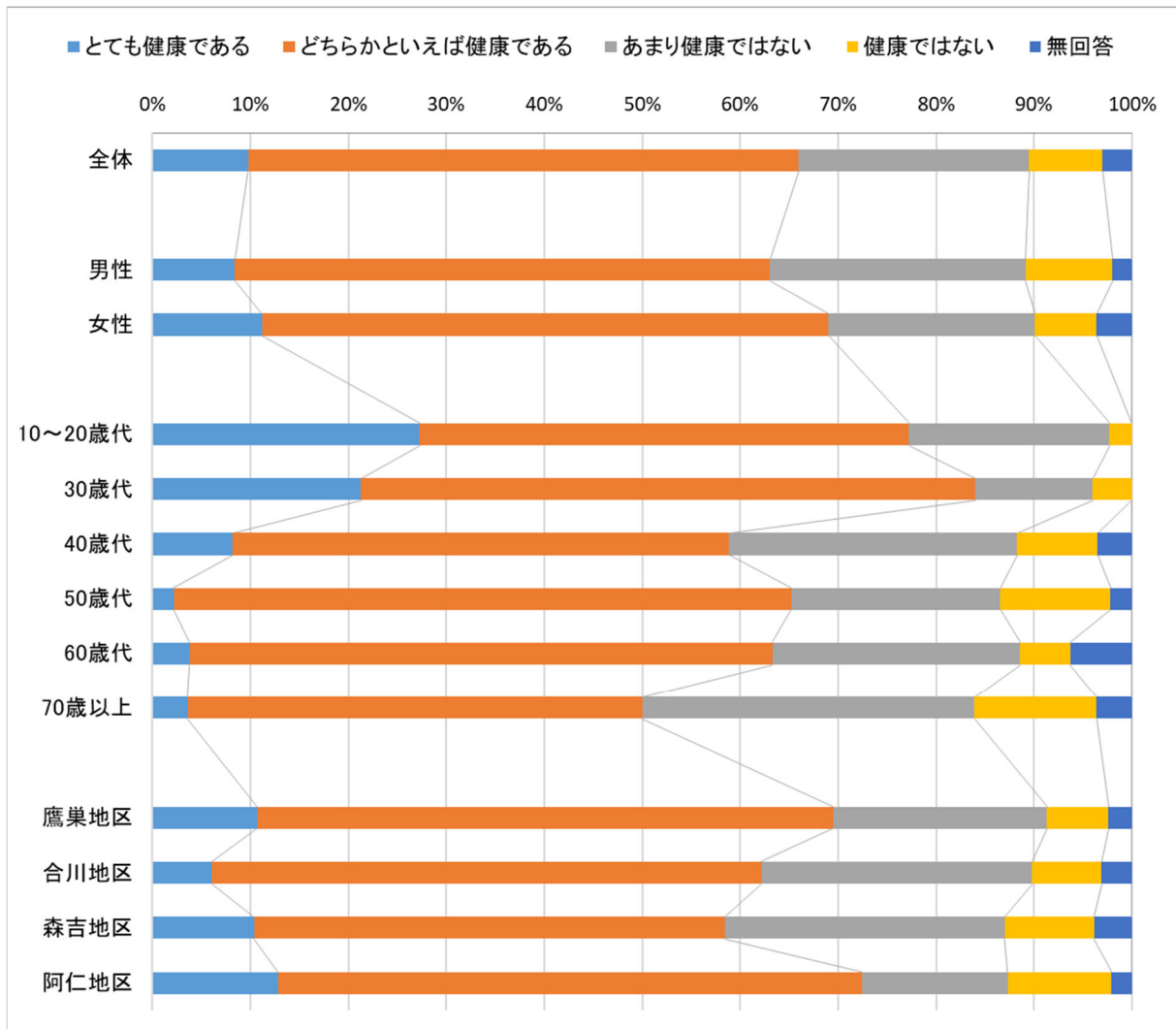
年代別では、若年層ほど「とても健康である」と感じる割合が高い。一方、40歳代以降では「あまり健康ではない」「健康ではない」の割合がやや高くなる傾向がみられる。

地区別では、いずれの地区でも「どちらかといえば健康である」が最も多い回答となっている。地区による大きな差はみられず、健康状態の認識は各地区で概ね同様の傾向となっている。



	とても健康である	どちらかといえば健康である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
令和7年度 (n=429)	9.8%	56.2%	23.5%	7.5%	3.0%
令和6年度 (n=417)	8.4%	54.9%	26.4%	8.9%	1.4%
令和5年度 (n=388)	14.9%	52.8%	23.2%	8.0%	1.0%
令和4年度 (n=389)	11.3%	58.1%	23.1%	6.7%	0.8%
令和3年度 (n=433)	9.9%	58.4%	23.3%	6.9%	1.4%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	とても健康である	どちらかとい えば健康 である	あまり健康 ではない	健康では ない	無回答
	全体	(n=429)	9.8%	56.2%	23.5%	7.5%	3.0%
性別	男性	(n=203)	8.4%	54.7%	26.1%	8.9%	2.0%
	女性	(n=223)	11.2%	57.8%	21.1%	6.3%	3.6%
年代別	10～20歳代	(n=44)	27.3%	50.0%	20.5%	2.3%	0.0%
	30歳代	(n=75)	21.3%	62.7%	12.0%	4.0%	0.0%
	40歳代	(n=85)	8.2%	50.6%	29.4%	8.2%	3.5%
	50歳代	(n=89)	2.2%	62.9%	21.3%	11.2%	2.2%
	60歳代	(n=79)	3.8%	59.5%	25.3%	5.1%	6.3%
	70歳以上	(n=56)	3.6%	46.4%	33.9%	12.5%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	10.7%	58.7%	21.8%	6.3%	2.4%
	合川地区	(n=98)	6.1%	56.1%	27.6%	7.1%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	10.4%	48.1%	28.6%	9.1%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	12.8%	59.6%	14.9%	10.6%	2.1%

**問36 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(〇は1つ)**

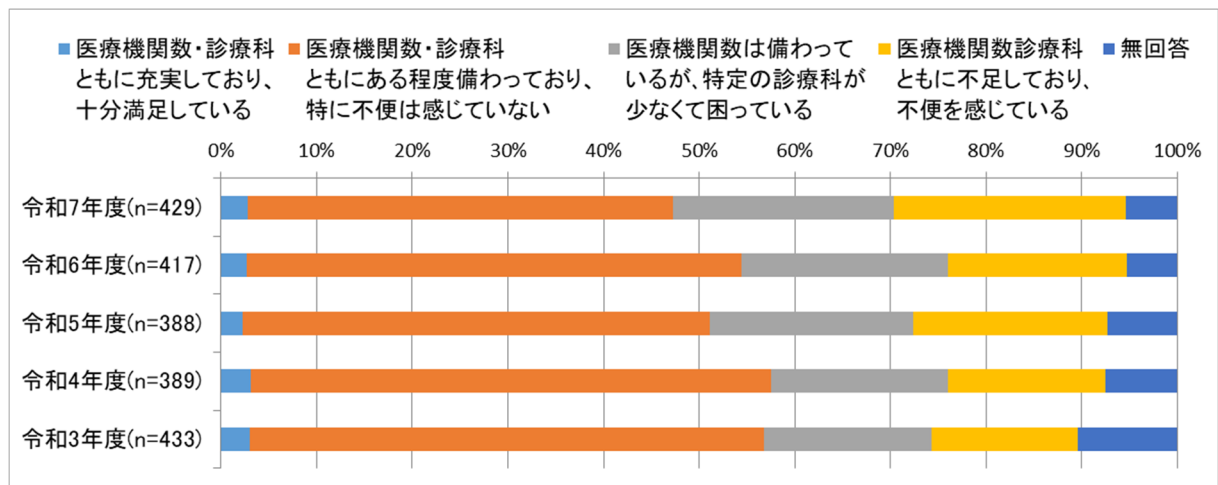
「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」が44.5%で最も多く、半数近くが一定程度満足している状況となっている。一方で、「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」の24.2%、「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」の23.1%とそれぞれ2割以上おり、医療体制に不足を感じている人も一定程度存在することが分かる。

過去の調査結果と比較すると、「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」は4～5割程度で推移しており、長年大きな変化は見られない。一方、「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」や「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」といった医療体制への不満も2割前後で継続している。市内の医療体制は一定の評価を得ているものの、診療科の不足など課題も継続して指摘されている。

男女別でみると、男性は「ある程度備わっており、特に不便は感じていない」と回答する割合が女性よりやや高い傾向がみられる。一方、女性は「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」と感じる割合が男性より高い傾向があり、医療体制に対する不安や不満は女性の方がやや強いことがうかがえる。

年代別では、30～40歳代で「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」または「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」と感じている割合が比較的高い。これは、子育て世代や働き世代で医療機関を利用する機会が多く、診療科の不足などを実感しやすいことが影響していると考えられる。一方、60歳代以上では「ある程度備わっており不便は感じない」の割合が比較的高い傾向がみられる。

地区別にみると、すべての地区で「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」が最も多い回答となっている。しかし、合川地区や森吉地区などでは「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」と感じている割合が比較的高く、地区によって医療体制への感じ方に違いがみられる。



	医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している	医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない	医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なく困っている	医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている	無回答
令和7年度(n=429)	2.8%	44.5%	23.1%	24.2%	5.4%
令和6年度(n=417)	2.6%	51.8%	21.6%	18.7%	5.3%
令和5年度(n=388)	2.3%	48.8%	21.3%	20.3%	7.3%
令和4年度(n=389)	3.1%	54.5%	18.5%	16.5%	7.5%
令和3年度(n=433)	3.0%	53.8%	17.6%	15.2%	10.4%

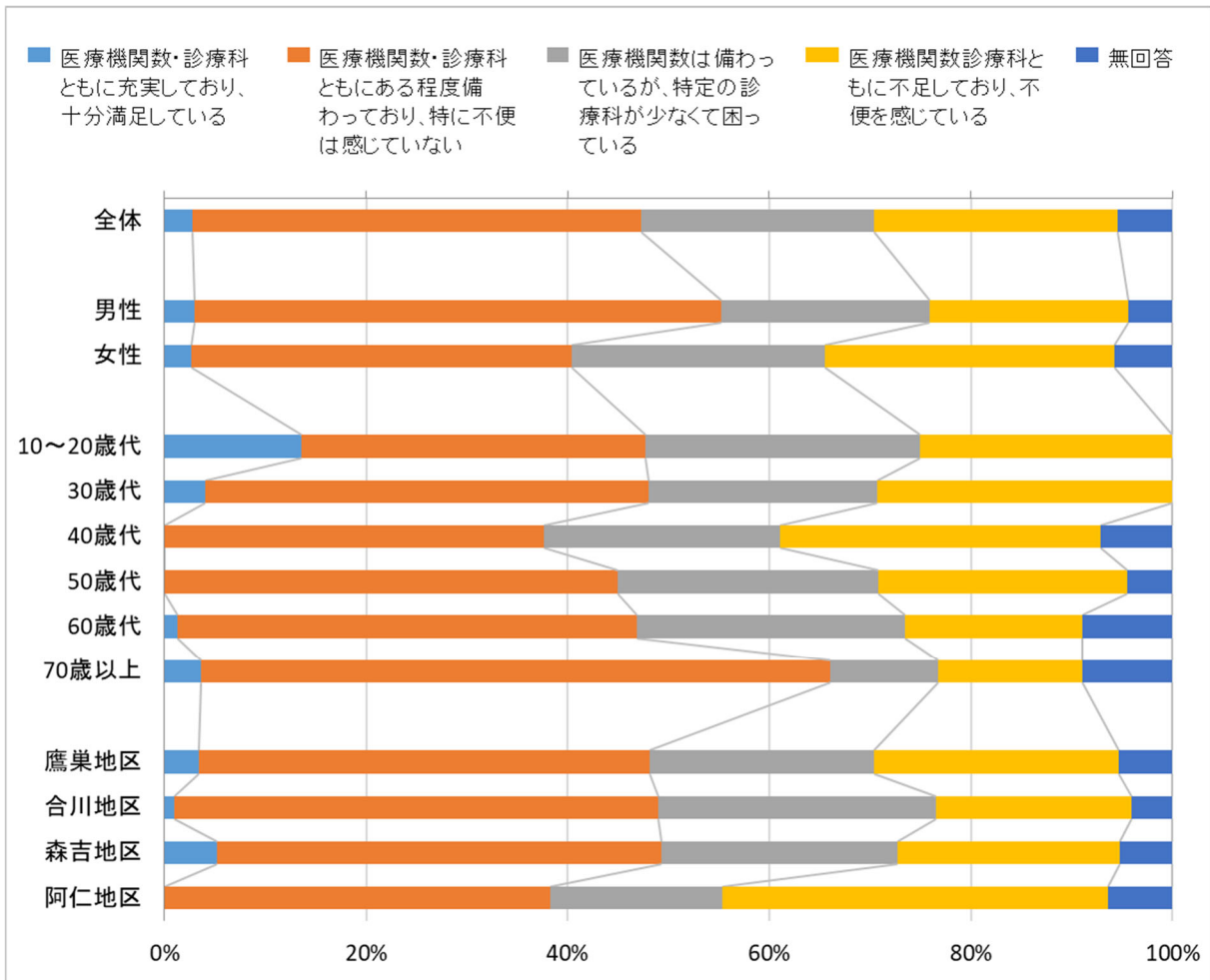
<少ないと感じている診療科名>

皮膚科	39件
産婦人科	35件
眼科	29件
小児科	26件
婦人科	14件
整形外科	10件
精神科	8件
脳外科	4件
耳鼻科	3件
耳鼻咽喉科	2件
産科	2件
心療内科	2件

内科	2件
泌尿器科	2件
脳神経外科	2件
スポーツ外来	1件
救急外来	1件
児童精神科	1件
消化器系内科	1件
脳神経外科	1件
歯科	1件
外科	1件
アレルギー科	1件

- ・眼科、小児科。時間帯に幅のある個人病院が増えることを願う。
- ・眼科が少なく、混んでいる。
- ・個人病院の皮膚科が不足しており、不便を感じる。
- ・産婦人科。娘が、里帰り出産したくても、診療科がない。小児科も少なくなるので、どこに受診出来るのか?
- ・産婦人科の個人医院
- ・耳鼻咽喉科が足りていないと思います(耳鼻咽喉科の満足度の問題で)。市外まで行っています。
- ・救急車で家族が運ばれたが、耳鼻科がないと、市内の耳鼻科にまわされたが、紹介状の耳鼻科が休み。電話するも自分達で、探して行け!と言われ大変苦労しました。
- ・専門的な科全て
- ・全て
- ・総合病院ではなく、小児科専門医がいない。皮膚科がない。耳鼻科医は適当。
- ・総合病院なのに少子化対策の出産や小児の入院治療が出来ない
- ・皮膚科 眼科 市民病院は混んでいるので行きたくないが、行かざるを得ない 秋田大学の先生のレベルが低く、適切な診断を受けられていないと感じる
- ・内科・外科以外全部
- ・専門科

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している	医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない	医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている	医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている	無回答
	全体	(n=429)	2.8%	44.5%	23.1%	24.2%	5.4%
性別	男性	(n=203)	3.0%	52.2%	20.7%	19.7%	4.4%
	女性	(n=223)	2.7%	37.7%	25.1%	28.7%	5.8%
年代別	10~20歳代	(n=44)	13.6%	34.1%	27.3%	25.0%	0.0%
	30歳代	(n=75)	4.0%	44.0%	22.7%	29.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	0.0%	37.6%	23.5%	31.8%	7.1%
	50歳代	(n=89)	0.0%	44.9%	25.8%	24.7%	4.5%
	60歳代	(n=79)	1.3%	45.6%	26.6%	17.7%	8.9%
	70歳以上	(n=56)	3.6%	62.5%	10.7%	14.3%	8.9%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	3.4%	44.7%	22.3%	24.3%	5.3%
	合川地区	(n=98)	1.0%	48.0%	27.6%	19.4%	4.1%
	森吉地区	(n=77)	5.2%	44.2%	23.4%	22.1%	5.2%
	阿仁地区	(n=47)	0.0%	38.3%	17.0%	38.3%	6.4%

### 問37 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。(〇は1つ)

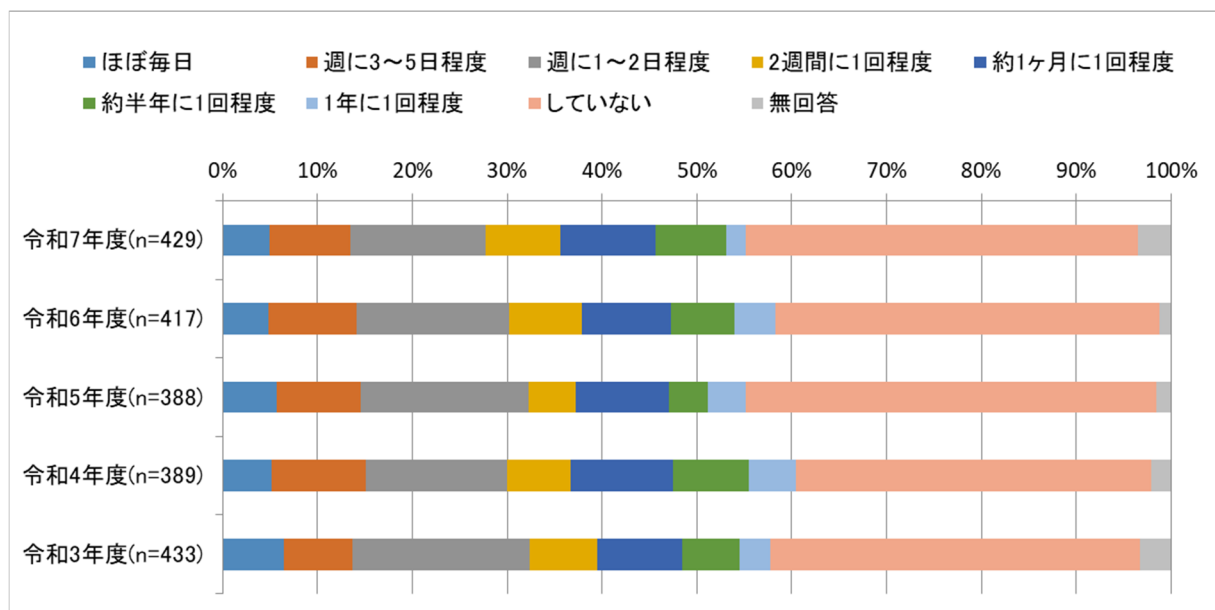
「していない」が41.3%で最も多く、約4割が運動習慣を持っていない。一方、「週1～2日程度」が14.2%など、定期的に運動している人も一定数みられるが、「ほぼ毎日」は4.9%と少ない。

過去の調査と比較すると、「していない」は4割前後で推移しており大きな変化はみられない。全体として運動習慣の状況は横ばい傾向となっている。

男性の方が運動をしている割合がやや高く、「週1～2日程度」以上運動している人が多い。一方、女性は「していない」の割合が男性より高いが、「ほぼ毎日」では4.9%で同率である。

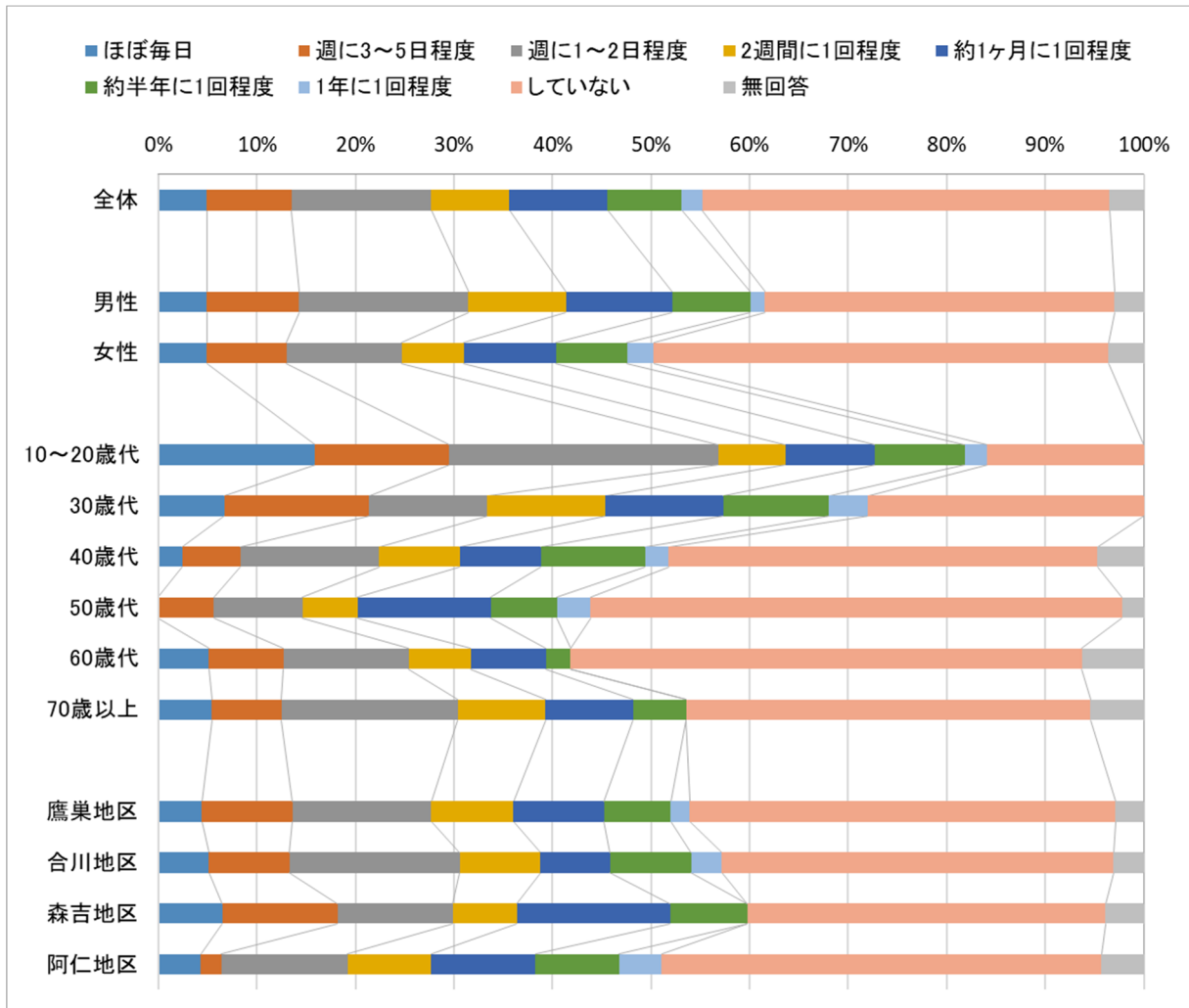
若い年代ほど運動をしている割合が高い傾向がみられる。一方、50歳代以降では「していない」が増える傾向となっている。

すべての地区で「していない」が最も多い。地区間の差は大きくないが、地区によって運動実施割合にやや違いがみられる。



	ほぼ毎日	週に3～5日程度	週に1～2日程度	2週間に1回程度	約1ヶ月に1回程度	約半年に1回程度	1年に1回程度	していない	無回答
令和7年度 (n=429)	4.9%	8.6%	14.2%	7.9%	10.0%	7.5%	2.1%	41.3%	3.5%
令和6年度 (n=417)	4.8%	9.4%	16.1%	7.7%	9.4%	6.7%	4.3%	40.5%	1.2%
令和5年度 (n=388)	5.7%	8.8%	17.8%	4.9%	9.8%	4.1%	4.1%	43.3%	1.5%
令和4年度 (n=389)	5.1%	10.0%	14.9%	6.7%	10.8%	8.0%	4.9%	37.5%	2.1%
令和3年度 (n=433)	6.5%	7.2%	18.7%	7.2%	9.0%	6.0%	3.2%	39.0%	3.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	ほぼ毎日	週に3~5日程度	週に1~2日程度	2週間に1回程度	約1ヶ月に1回程度	約半年に1回程度	1年に1回程度	していない	無回答
	全体	(n=429)	4.9%	8.6%	14.2%	7.9%	10.0%	7.5%	2.1%	41.3%	3.5%
性別	男性	(n=203)	4.9%	9.4%	17.2%	9.9%	10.8%	7.9%	1.5%	35.5%	3.0%
	女性	(n=223)	4.9%	8.1%	11.7%	6.3%	9.4%	7.2%	2.7%	46.2%	3.6%
年代別	10~20歳代	(n=44)	15.9%	13.6%	27.3%	6.8%	9.1%	9.1%	2.3%	15.9%	0.0%
	30歳代	(n=75)	6.7%	14.7%	12.0%	12.0%	12.0%	10.7%	4.0%	28.0%	0.0%
	40歳代	(n=85)	2.4%	5.9%	14.1%	8.2%	8.2%	10.6%	2.4%	43.5%	4.7%
	50歳代	(n=89)	0.0%	5.6%	9.0%	5.6%	13.5%	6.7%	3.4%	53.9%	2.2%
	60歳代	(n=79)	5.1%	7.6%	12.7%	6.3%	7.6%	2.5%	0.0%	51.9%	6.3%
	70歳以上	(n=56)	5.4%	7.1%	17.9%	8.9%	8.9%	5.4%	0.0%	41.1%	5.4%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	4.4%	9.2%	14.1%	8.3%	9.2%	6.8%	1.9%	43.2%	2.9%
	合川地区	(n=98)	5.1%	8.2%	17.3%	8.2%	7.1%	8.2%	3.1%	39.8%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	6.5%	11.7%	11.7%	6.5%	15.6%	7.8%	0.0%	36.4%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	4.3%	2.1%	12.8%	8.5%	10.6%	8.5%	4.3%	44.7%	4.3%

## 11. 子育てについて

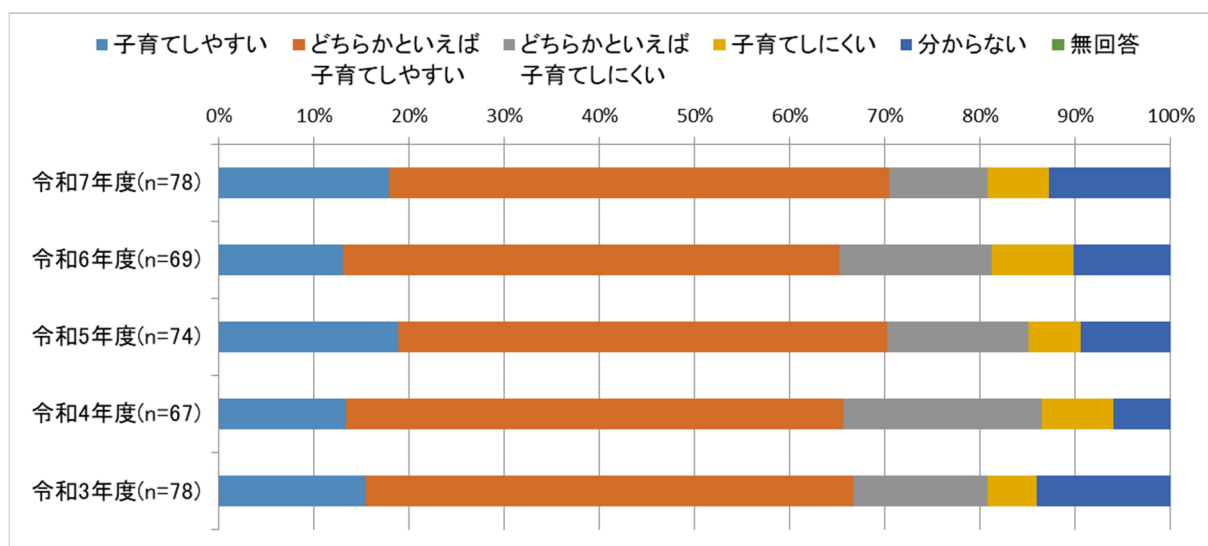
### 問38 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北 秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」と答えた割合の合計が70.5%で、「どちらかといえば子育てしにくい」、「子育てしにくい」と答えた割合の合計16.7%を53ポイントほど上回っている。

過去の調査と比較すると、「子育てしやすい」、「どちらかといえば子育てしやすい」と答えた割合の合計は、令和3年度は60%台に上昇し、今回調査では70%台に上っている。

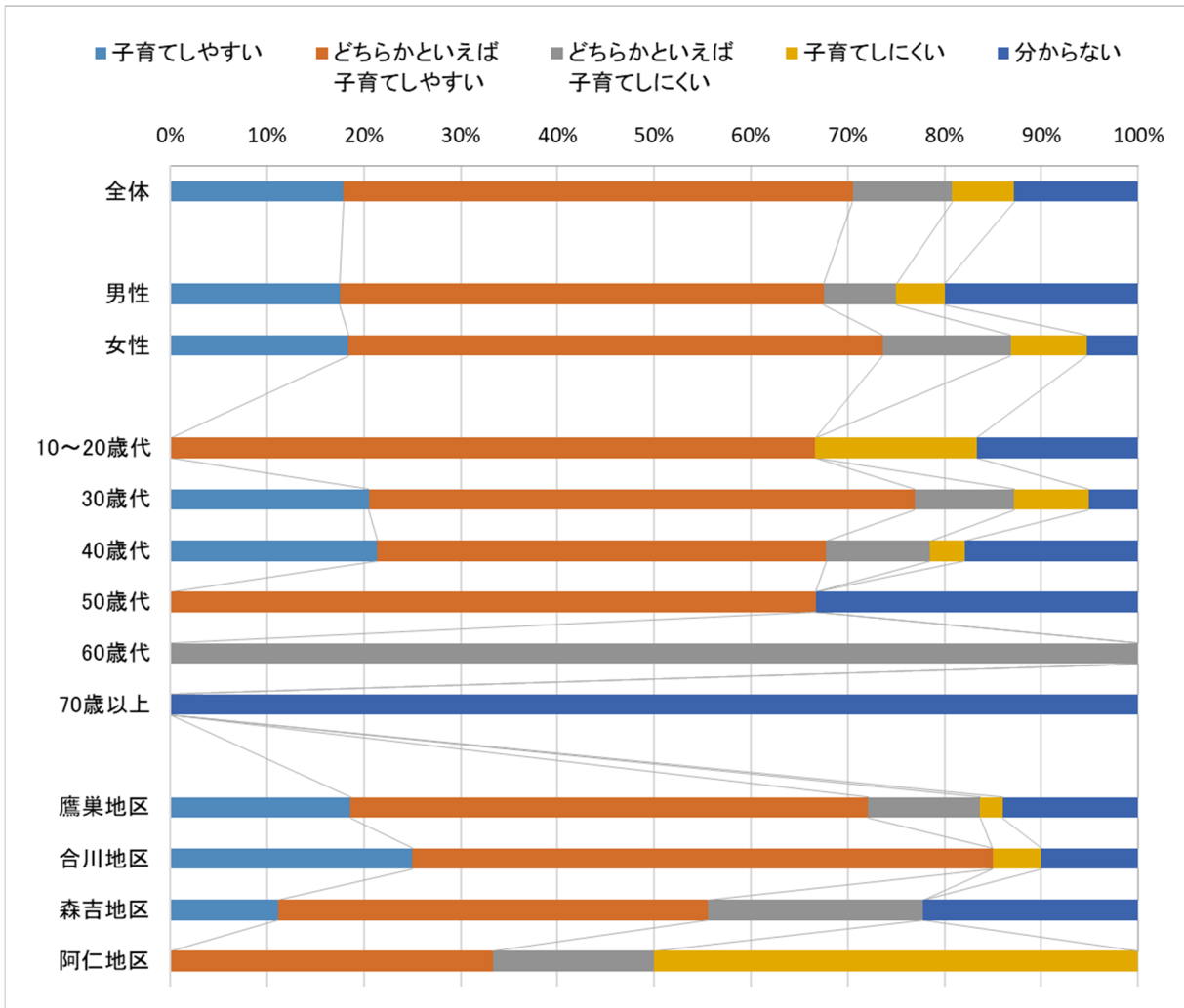
男女別では、「どちらかといえば子育てしにくい」、「子育てしにくい」と答えた割合の合計が、男性の12.5%に対して女性は32.5%と21ポイント女性が高くなっている。

年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が45以下となっていることから誤差が大きいと考えられ、傾向を判断することが困難である。



	子育て しやすい	どちらかと いえば子育 てしやすい	どちらかと いえば子育 てしにくい	子育て しにくい	分から ない
令和7年度 (n=78)	17.9%	52.6%	10.3%	6.4%	12.8%
令和6年度 (n=69)	13.0%	52.2%	15.9%	8.7%	10.1%
令和5年度 (n=74)	18.9%	51.4%	14.9%	5.4%	9.5%
令和4年度 (n=67)	13.4%	52.2%	20.9%	7.5%	6.0%
令和3年度 (n=78)	15.4%	51.3%	14.1%	5.1%	14.1%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	子育てしやすい	どちらかといえば子育てしやすい	どちらかといえば子育てしにくい	子育てしにくい	分からない
	全体	(n=78)	17.9%	52.6%	10.3%	6.4%	12.8%
性別	男性	(n=40)	17.5%	50.0%	7.5%	5.0%	20.0%
	女性	(n=38)	18.4%	55.3%	13.2%	7.9%	5.3%
年代別	10~20歳代	(n=6)	0.0%	66.7%	0.0%	16.7%	16.7%
	30歳代	(n=39)	20.5%	56.4%	10.3%	7.7%	5.1%
	40歳代	(n=28)	21.4%	46.4%	10.7%	3.6%	17.9%
	50歳代	(n=3)	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%
	60歳代	(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
地区別	鷹巣地区	(n=43)	18.6%	53.5%	11.6%	2.3%	14.0%
	合川地区	(n=20)	25.0%	60.0%	0.0%	5.0%	10.0%
	森吉地区	(n=9)	11.1%	44.4%	22.2%	0.0%	22.2%
	阿仁地区	(n=6)	0.0%	33.3%	16.7%	50.0%	0.0%

**問39 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(〇は1つ)**

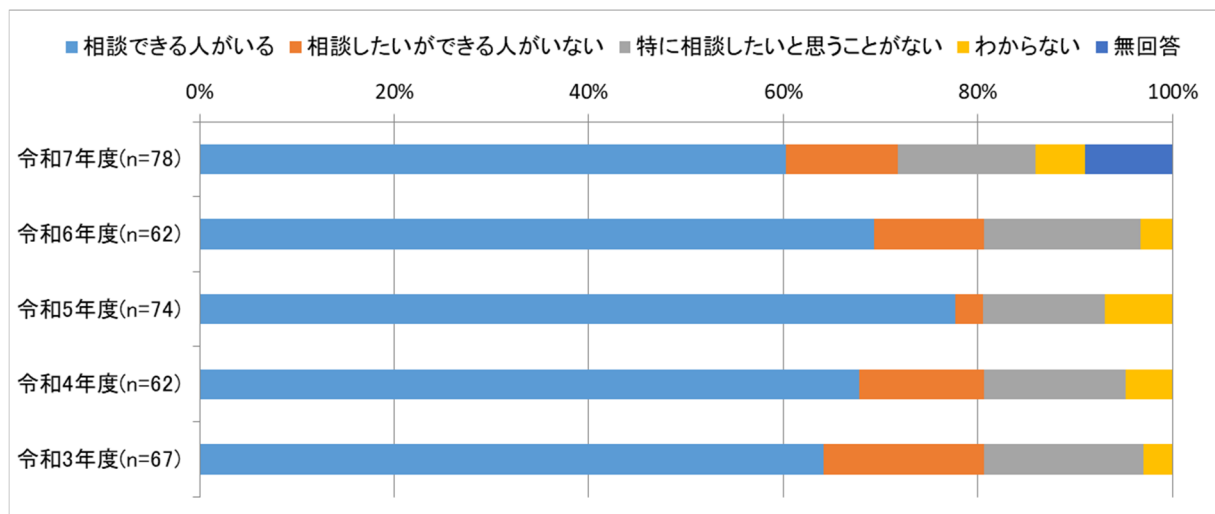
「相談できる人がいる」と答えた割合が60.3%と最も高い。続いて「特に相談したいと思うことがない」が14.1%、「相談したいができる人がいない」が11.5%となっている。

過去の調査と比較すると、「相談したいができる人がいる」と答えた割合は、6～7割程度で推移してはいるが、過去5年で比べると最も低い割合となった。

具体的な相談相手として記載されたのは、家族（妻、夫、姉妹、実母、両親、親族）、友人（サークルの仲間、ママ友）、職場の仲間・同僚、保育園の職員、公的機関などがあげられている。

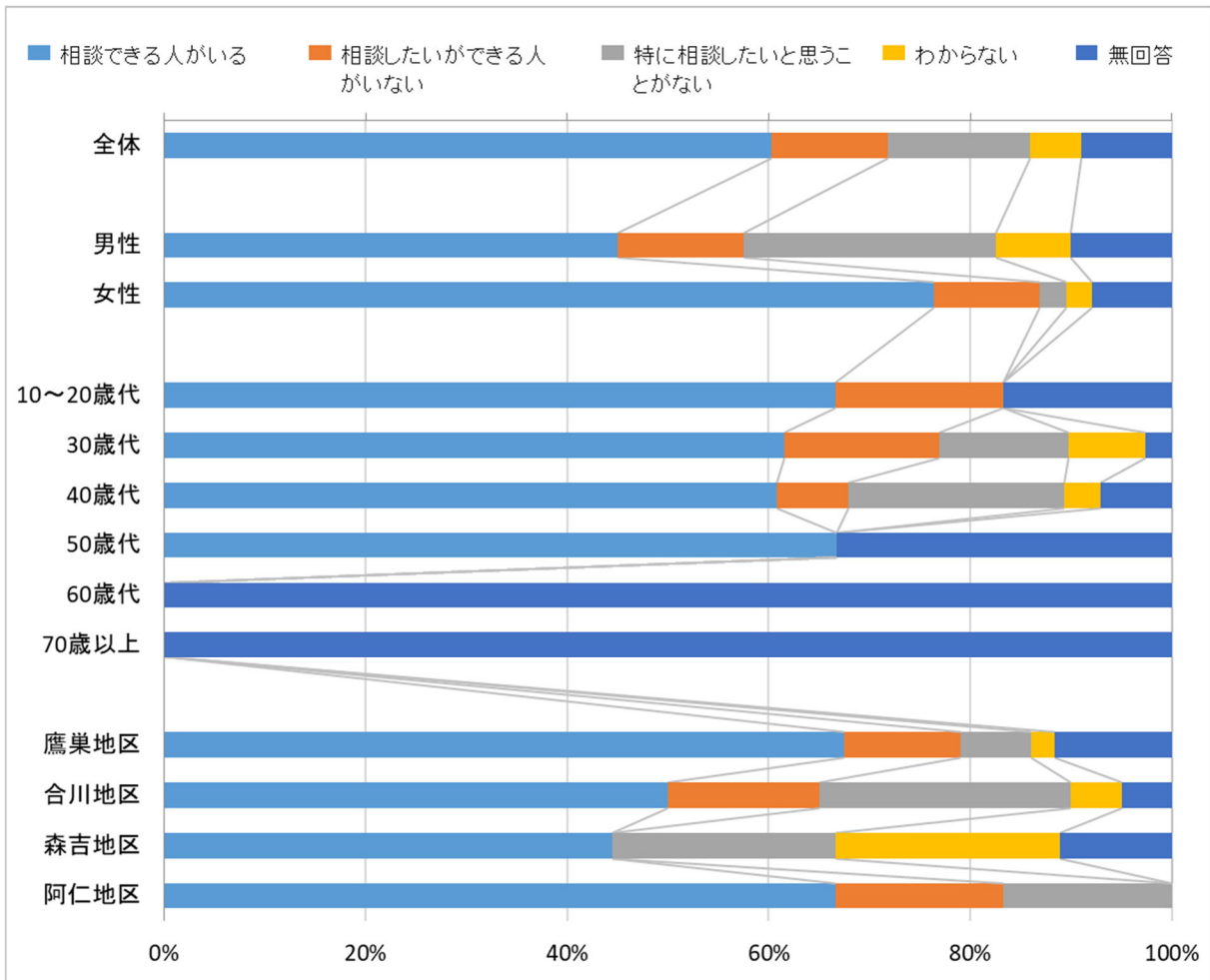
男女別では、「相談できる人がいる」と答えた割合が女性では76.3%と男性の45.0%を31ポイント以上上回っているのに対して、「特に相談したいと思うことがない」と答えた割合は男性が25.0%、女性が2.6%と男性が22ポイント以上上回っている。

年代別、地区別では、多くの項目でサンプル数が45を下回っていることから誤差が大きいと考えられ、傾向を判断することが困難である。



	相談できる人がいる	相談したいができる人がいない	特に相談したいと思うことがない	わからない	無回答
令和7年度 (n=78)	60.3%	11.5%	14.1%	5.1%	9.0%
令和6年度 (n=62)	69.4%	11.3%	16.1%	3.2%	0.0%
令和5年度 (n=74)	75.7%	2.7%	12.2%	6.8%	0.0%
令和4年度 (n=62)	67.7%	12.9%	14.5%	4.8%	0.0%
令和3年度 (n=67)	64.2%	16.4%	16.4%	3.0%	0.0%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	相談できる人がいる	相談したいができない	特に相談したいと思うことがない	わからない	無回答
性別	全体	(n=78)	60.3%	11.5%	14.1%	5.1%	9.0%
	男性	(n=40)	45.0%	12.5%	25.0%	7.5%	10.0%
	女性	(n=38)	76.3%	10.5%	2.6%	2.6%	7.9%
年代別	10~20歳代	(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=6)	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%
	40歳代	(n=39)	61.5%	15.4%	12.8%	7.7%	2.6%
	50歳代	(n=28)	60.7%	7.1%	21.4%	3.6%	7.1%
	60歳代	(n=3)	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
	70歳以上	(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
地区別	鷹巣地区	(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	合川地区	(n=43)	67.4%	11.6%	7.0%	2.3%	11.6%
	森吉地区	(n=20)	50.0%	15.0%	25.0%	5.0%	5.0%
	阿仁地区	(n=9)	44.4%	0.0%	22.2%	22.2%	11.1%

## 12. 老後の生活について

### 問40 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

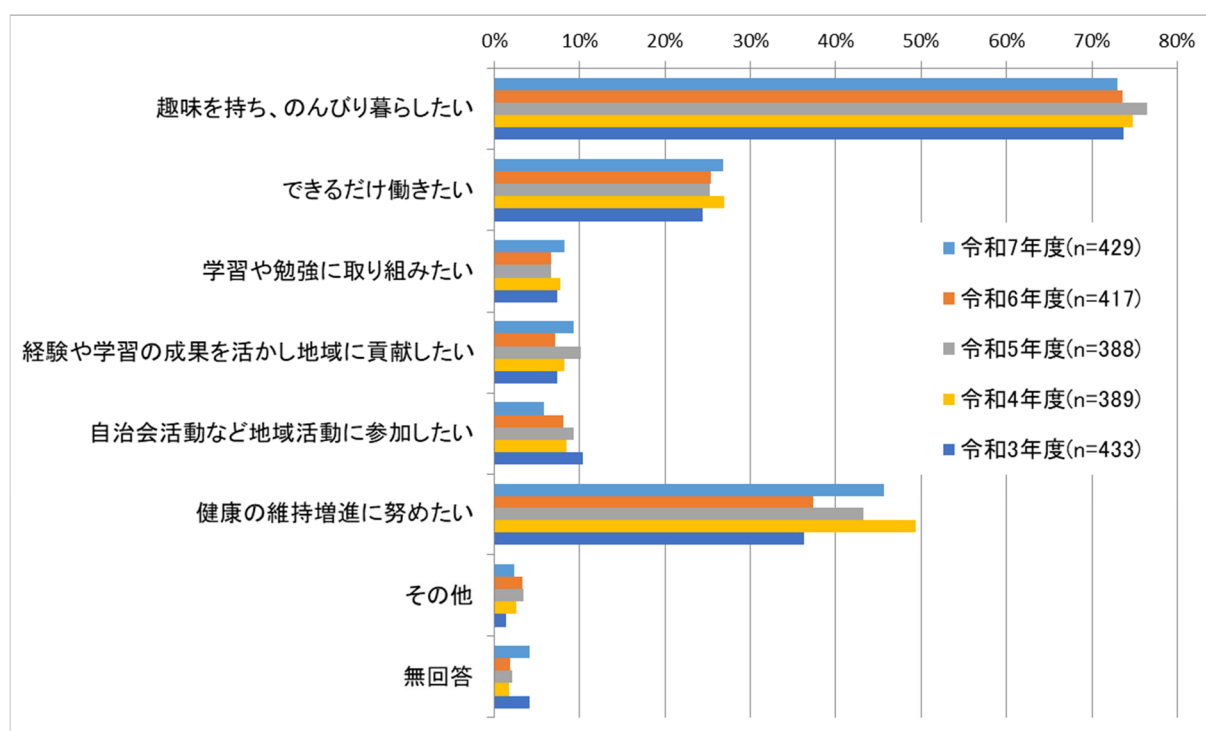
「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」が73.0%で最も多く、次いで「健康の維持増進に努めたい」の45.7%、「できるだけ働きたい」の26.8%となっている。老後は趣味や健康を大切にしながら過ごしたいと考える人が多い傾向がみられる。

過去の調査と比較すると、「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」は7割台で推移しており大きな変化はない。また、「健康の維持増進に努めたい」も4割前後で推移しており、老後の健康志向は継続している。

男女とも「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」が最も多い。また、女性は「健康の維持増進に努めたい」の割合が男性よりやや高い傾向がみられる。

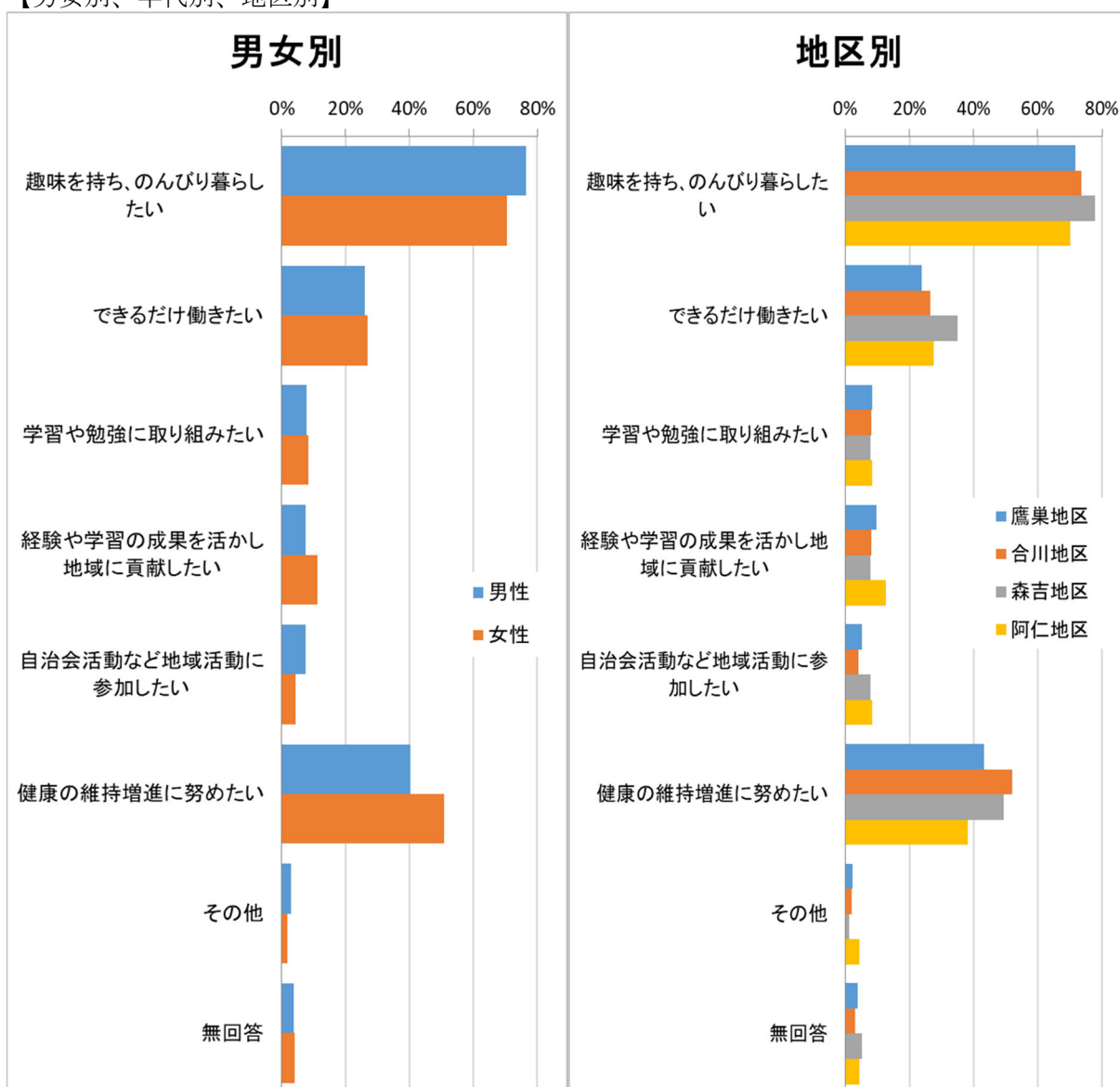
年代別では、すべての年代で「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」が最も多い。一方、40～60歳代では「できるだけ働きたい」や「健康の維持増進に努めたい」の割合が比較的高い。

地区別では、すべての地区で「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」が最も多い。地区による大きな差はみられず、老後はゆとりある生活を望む傾向が共通している。

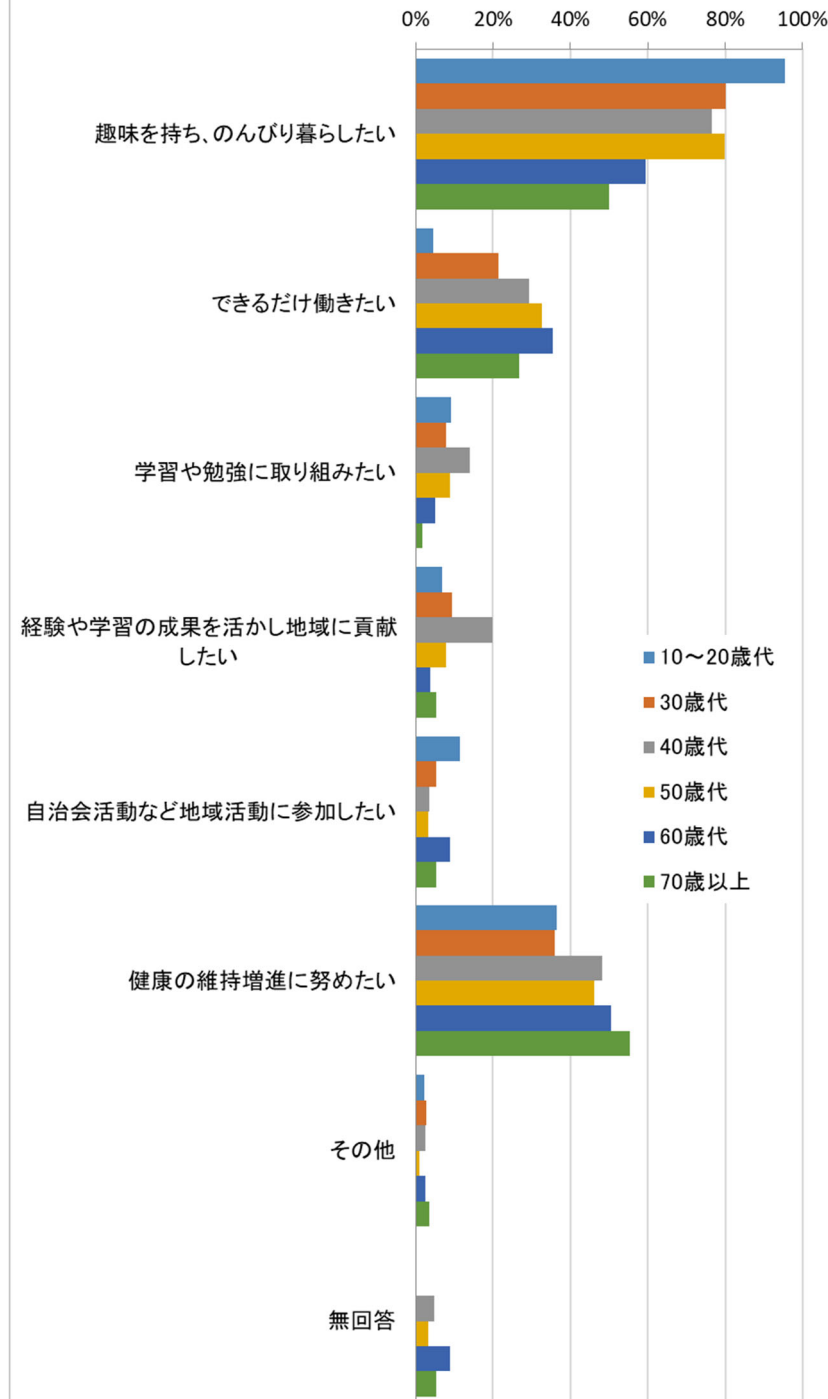


	趣味を持ち、のんびり暮らしたい	できるだけ働きたい	学習や勉強に取り組みたい	経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい	自治会活動など地域活動に参加したい	健康の維持増進に努めたい	その他	無回答
令和7年度 (n=429)	73.0%	26.8%	8.2%	9.3%	5.8%	45.7%	2.3%	4.2%
令和6年度 (n=417)	73.6%	25.4%	6.7%	7.2%	8.2%	37.4%	3.4%	1.9%
令和5年度 (n=388)	76.5%	25.3%	6.7%	10.1%	9.3%	43.3%	3.4%	2.1%
令和4年度 (n=389)	74.8%	27.0%	7.7%	8.2%	8.5%	49.4%	2.6%	1.8%
令和3年度 (n=433)	73.7%	24.5%	7.4%	7.4%	10.4%	36.3%	1.4%	4.2%

【男女別、年代別、地区別】



# 年代別



		回答数	趣味を持ち、 のんびり暮ら したい	できるだけ働 きたい	学習や勉強に 取り組みたい	経験や学習の 成果を活かし 地域に貢献し たい
	全体	(n=429)	73.0%	26.8%	8.2%	9.3%
性別	男性	(n=203)	76.4%	26.1%	7.9%	7.4%
	女性	(n=223)	70.4%	26.9%	8.5%	11.2%
年代別	10～20歳代	(n=44)	95.5%	4.5%	9.1%	6.8%
	30歳代	(n=75)	80.0%	21.3%	8.0%	9.3%
	40歳代	(n=85)	76.5%	29.4%	14.1%	20.0%
	50歳代	(n=89)	79.8%	32.6%	9.0%	7.9%
	60歳代	(n=79)	59.5%	35.4%	5.1%	3.8%
	70歳以上	(n=56)	50.0%	26.8%	1.8%	5.4%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	71.8%	23.8%	8.3%	9.7%
	合川地区	(n=98)	73.5%	26.5%	8.2%	8.2%
	森吉地区	(n=77)	77.9%	35.1%	7.8%	7.8%
	阿仁地区	(n=47)	70.2%	27.7%	8.5%	12.8%

		回答数	自治会活動な ど地域活動に 参加したい	健康の維持増 進に努めたい	その他	無回答
	全体	(n=429)	5.8%	45.7%	2.3%	4.2%
性別	男性	(n=203)	7.4%	40.4%	3.0%	3.9%
	女性	(n=223)	4.5%	50.7%	1.8%	4.0%
年代別	10～20歳代	(n=44)	11.4%	36.4%	2.3%	0.0%
	30歳代	(n=75)	5.3%	36.0%	2.7%	0.0%
	40歳代	(n=85)	3.5%	48.2%	2.4%	4.7%
	50歳代	(n=89)	3.4%	46.1%	1.1%	3.4%
	60歳代	(n=79)	8.9%	50.6%	2.5%	8.9%
	70歳以上	(n=56)	5.4%	55.4%	3.6%	5.4%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	5.3%	43.2%	2.4%	3.9%
	合川地区	(n=98)	4.1%	52.0%	2.0%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	7.8%	49.4%	1.3%	5.2%
	阿仁地区	(n=47)	8.5%	38.3%	4.3%	4.3%

**問 4 1 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

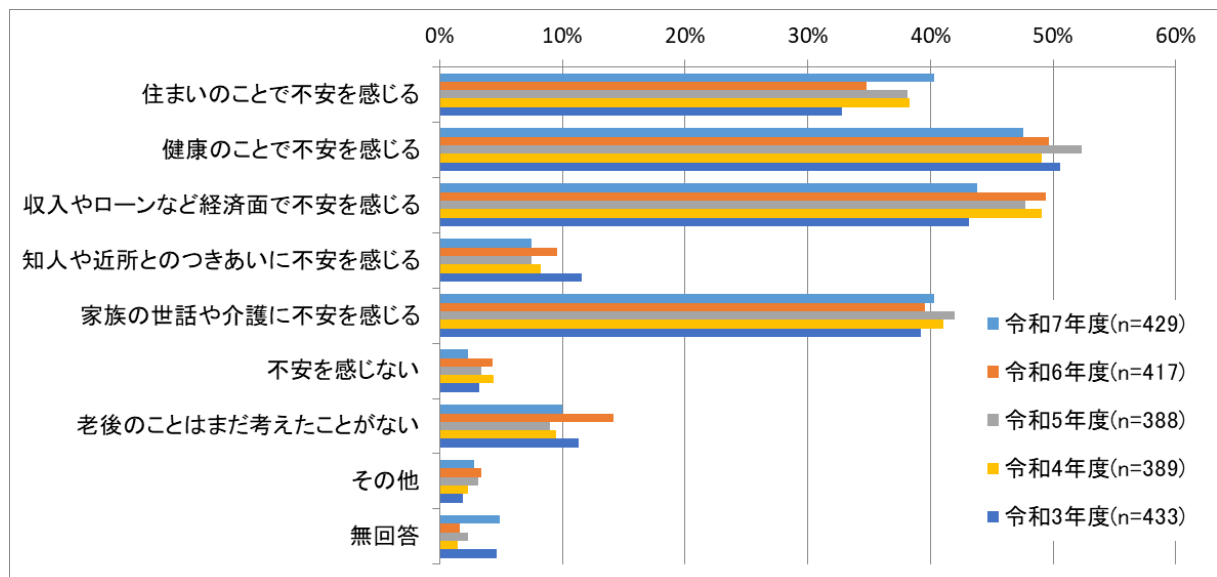
「健康のことで不安を感じる」が47.6%で最も多く、次いで「収入やローンなど経済面で不安を感じる」の43.8%、「住まいのことで不安を感じる」、「家族の世話や介護に不安を感じる」が共に40.3%となっている。このことから、老後の生活に対しては健康面を中心に、経済面や住環境、家族の介護など生活全般に関する不安を感じている人が多いことがうかがえる。

過去の調査と比較すると、「健康のことで不安を感じる」「収入やローンなど経済面で不安を感じる」はおおむね4～5割程度で推移しており、大きな変化はみられない。また、「住まいのことで不安を感じる」や「家族の世話や介護に不安を感じる」についても4割前後で推移しており、老後の生活に対する不安の構成は大きく変わらず継続している傾向となっている。

男女別では、男女とも「健康のことで不安を感じる」が最も多い結果となっている。また、女性は「住まいのことで不安を感じる」や「収入やローンなど経済面で不安を感じる」割合がやや高くなっている。

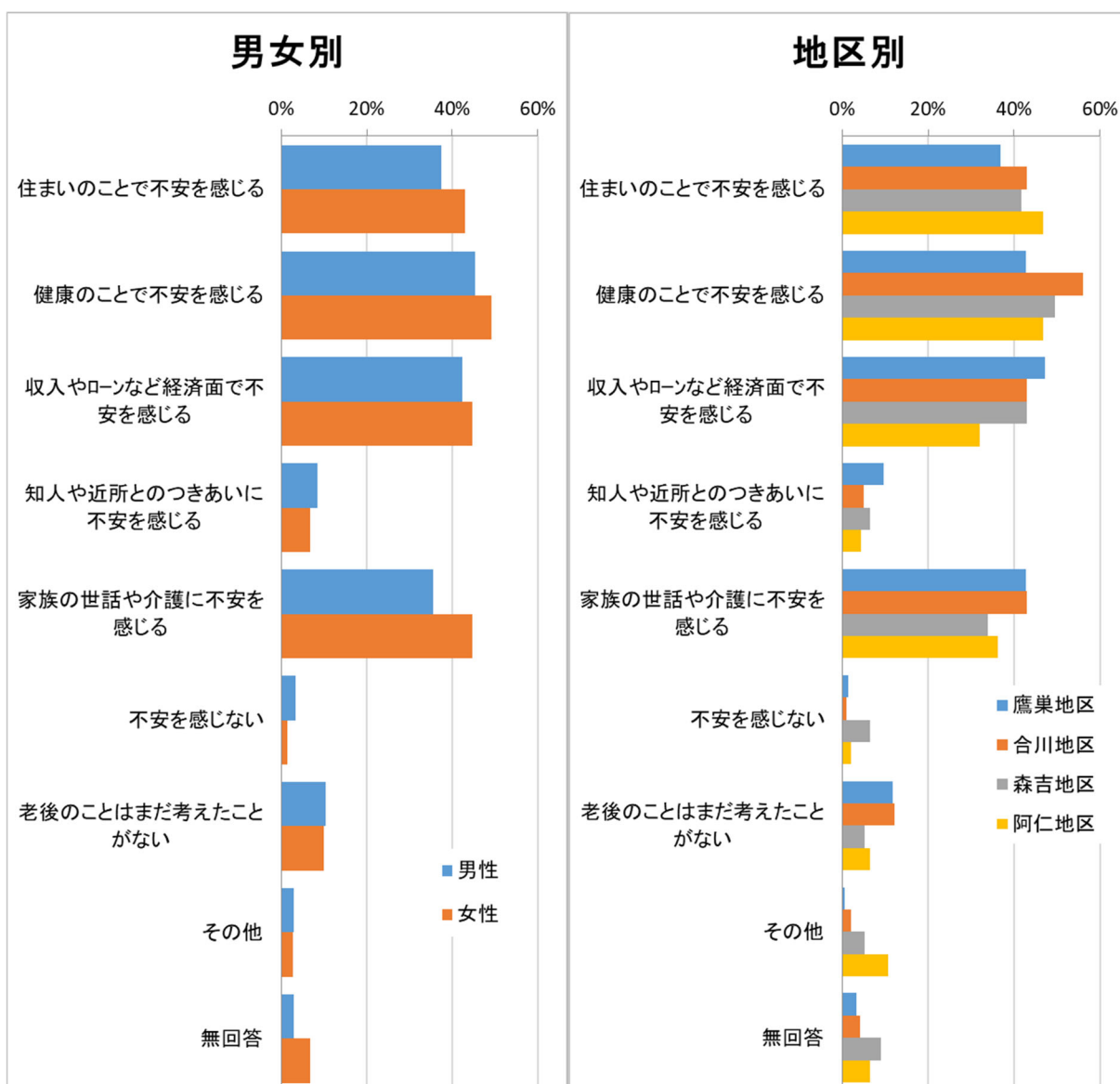
年代別では、40～50歳代で「住まい」や「収入やローンなど経済面で不安を感じる」に対する不安が比較的高い傾向がみられる。一方、60歳代以上では「健康のことで不安を感じる」の割合が高く、年齢が上がるにつれて健康面への不安が大きくなる傾向がみられる。

地区別にみると、いずれの地区でも「健康のことで不安を感じる」や「収入やローンなど経済面で不安を感じる」に対する不安が多い傾向となっている。地区による大きな差はみられないものの、各地区で老後の生活基盤や健康に関する不安が共通している状況がうかがえる。

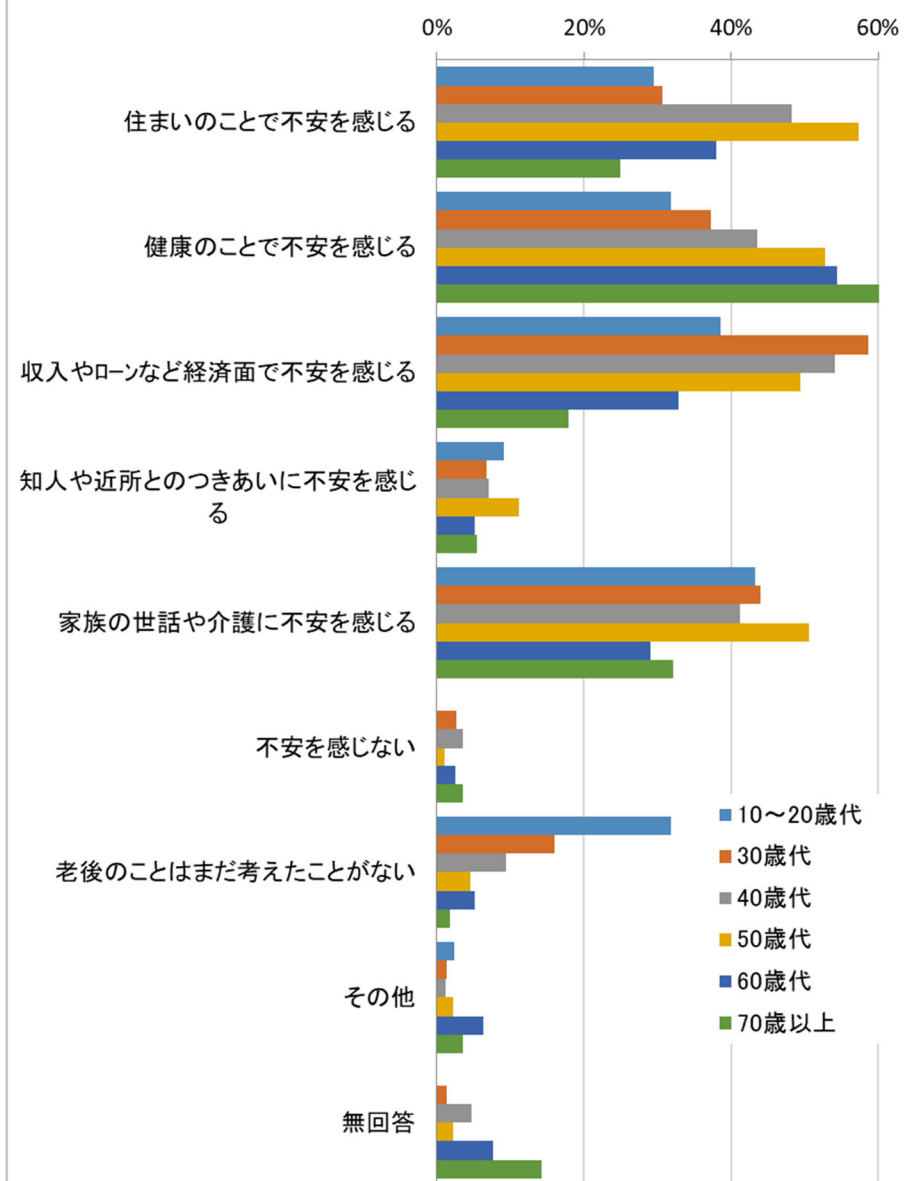


	住まいのことで不安を感じる	健康のことで不安を感じる	収入やローンなど経済面で不安を感じる	知人や近所とのつきあいで不安を感じる	介護家族に不安を感じる	不安を感じない	老後のことはまだ考えたことがない	その他	無回答
令和7年度(n=429)	40.3%	47.6%	43.8%	7.5%	40.3%	2.3%	10.0%	2.8%	4.9%
令和6年度(n=417)	34.8%	49.6%	49.4%	9.6%	39.6%	4.3%	14.1%	3.4%	1.7%
令和5年度(n=388)	38.1%	52.3%	47.7%	7.5%	42.0%	3.4%	9.0%	3.1%	2.3%
令和4年度(n=389)	38.3%	49.1%	49.1%	8.2%	41.1%	4.4%	9.5%	2.3%	1.5%
令和3年度(n=433)	32.8%	50.6%	43.2%	11.5%	39.3%	3.2%	11.3%	1.8%	4.6%

【男女別、年代別、地区別】



## 年代別



		回答数	住まいのこ とで不安を 感じる	健康のこ とで不安を感 じる	収入やロー ンなど経済 面で不安を 感じる	知人や近所 とのつきあ いに不安を 感じる	家族の世話 や介護に不 安を感じる
	全体	(n=429)	40.3%	47.6%	43.8%	7.5%	40.3%
性別	男性	(n=203)	37.4%	45.3%	42.4%	8.4%	35.5%
	女性	(n=223)	43.0%	49.3%	44.8%	6.7%	44.8%
年代別	10～20歳代	(n=44)	29.5%	31.8%	38.6%	9.1%	43.2%
	30歳代	(n=75)	30.7%	37.3%	58.7%	6.7%	44.0%
	40歳代	(n=85)	48.2%	43.5%	54.1%	7.1%	41.2%
	50歳代	(n=89)	57.3%	52.8%	49.4%	11.2%	50.6%
	60歳代	(n=79)	38.0%	54.4%	32.9%	5.1%	29.1%
	70歳以上	(n=56)	25.0%	60.7%	17.9%	5.4%	32.1%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	36.9%	42.7%	47.1%	9.7%	42.7%
	合川地区	(n=98)	42.9%	56.1%	42.9%	5.1%	42.9%
	森吉地区	(n=77)	41.6%	49.4%	42.9%	6.5%	33.8%
	阿仁地区	(n=47)	46.8%	46.8%	31.9%	4.3%	36.2%

		回答数	不安を感じ ない	老後のこと はまだ考え たことがな い	その他	無回答
	全体	(n=429)	2.3%	10.0%	2.8%	4.9%
性別	男性	(n=203)	3.4%	10.3%	3.0%	3.0%
	女性	(n=223)	1.3%	9.9%	2.7%	6.7%
年代別	10～20歳代	(n=44)	0.0%	31.8%	2.3%	0.0%
	30歳代	(n=75)	2.7%	16.0%	1.3%	1.3%
	40歳代	(n=85)	3.5%	9.4%	1.2%	4.7%
	50歳代	(n=89)	1.1%	4.5%	2.2%	2.2%
	60歳代	(n=79)	2.5%	5.1%	6.3%	7.6%
	70歳以上	(n=56)	3.6%	1.8%	3.6%	14.3%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	1.5%	11.7%	0.5%	3.4%
	合川地区	(n=98)	1.0%	12.2%	2.0%	4.1%
	森吉地区	(n=77)	6.5%	5.2%	5.2%	9.1%
	阿仁地区	(n=47)	2.1%	6.4%	10.6%	6.4%

### 13. 生涯学習や文化財について

#### 問42 あなたは、自らどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

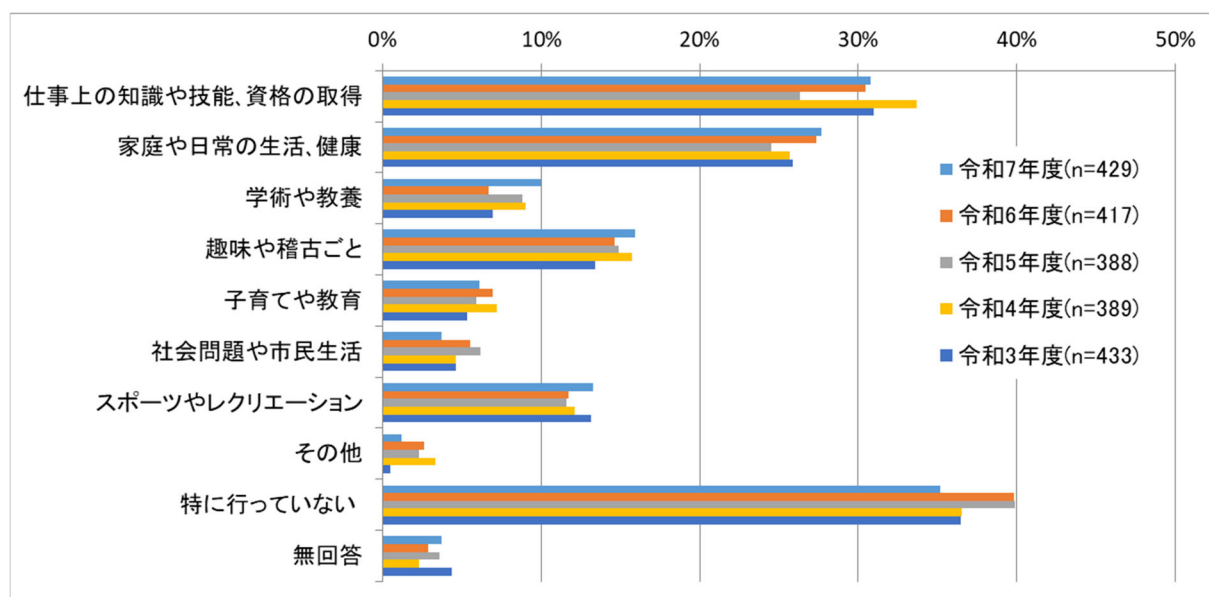
「特に行っていない」が35.2%で最も多く、学習活動を行っていない人が3割以上を占めている。学習している内容では、「仕事上の知識や技能、資格の取得」が30.8%、「家庭や日常生活、健康」が27.7%と比較的多い。そのほか、「スポーツやレクリエーション」の13.3%、「趣味や稽古ごと」の15.9%なども一定程度みられ、仕事や生活に役立つ学習を中心に、趣味や健康に関する学習にも取り組んでいる人がみられる。

過去の調査と比較すると、「仕事上の知識や技能、資格の取得」は3割前後で推移しており、継続して多い項目となっている。また、「家庭や日常生活、健康」も2～3割程度で推移しており、学習内容の傾向は大きく変わっていない。「特に行っていない」についても3割台で推移しており、学習活動を行っていない層が一定程度存在する状況が続いている。

男女別にみると、男性は「仕事上の知識や技能、資格の取得」に関する学習の割合が女性よりやや高い傾向がみられる。一方、女性は「家庭や日常生活、健康」や「子育てや教育」に関する学習の割合が比較的高い傾向がみられる。

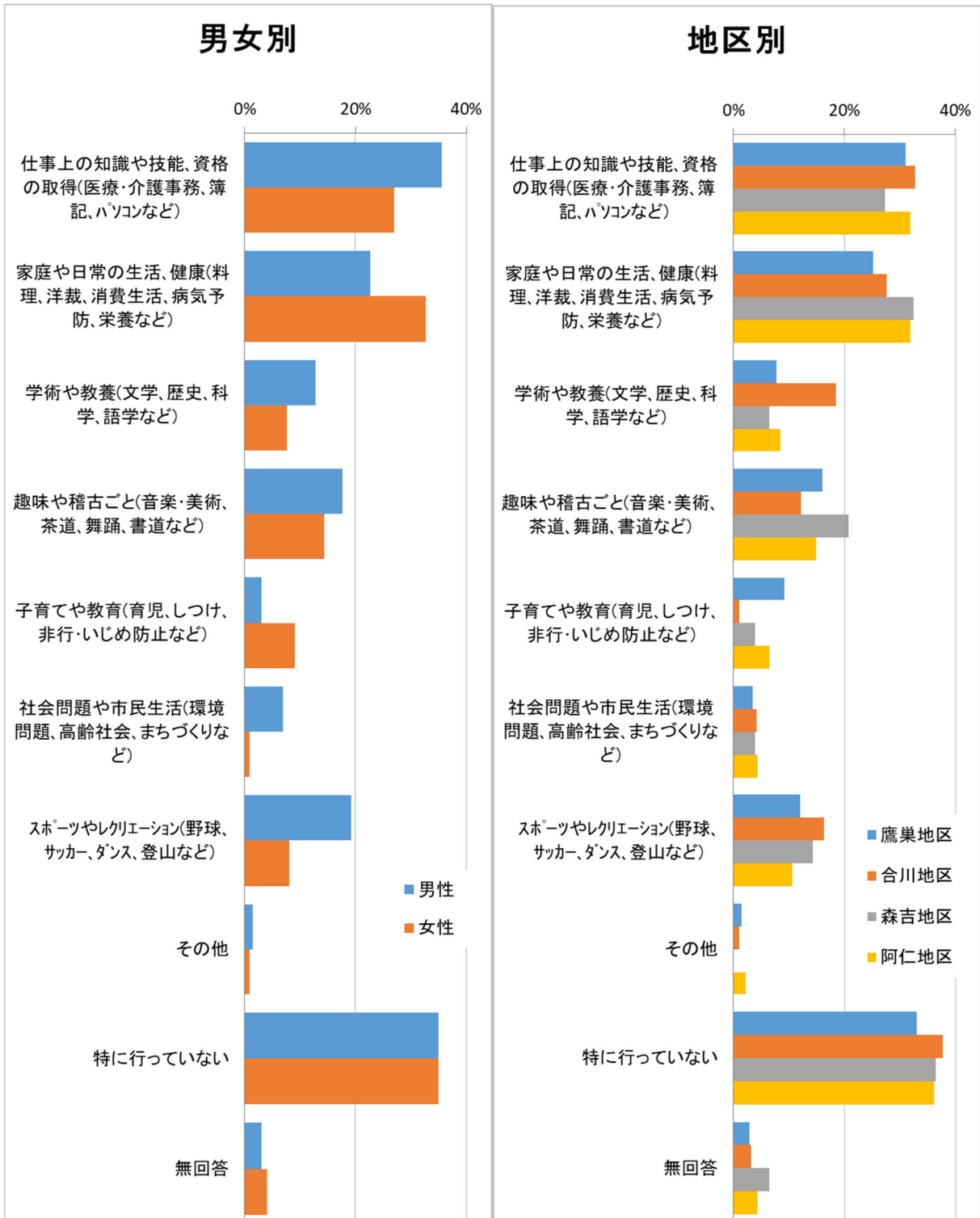
年代別では、30～40歳代で「仕事上の知識や技能、資格の取得」の割合が比較的高い。また、若い年代では趣味や教養への学習活動が一定程度みられる。一方、60歳代以上では「特に行っていない」の割合が高くなる傾向がみられる。

地区別では、すべての地区で「特に行っていない」が最も多い回答となっている。一方で、各地区とも「仕事上の知識や技能、資格の取得」や「家庭や日常生活、健康」など、生活や仕事に関連した学習を行っている人も一定数みられ、大きな地域差はみられない。

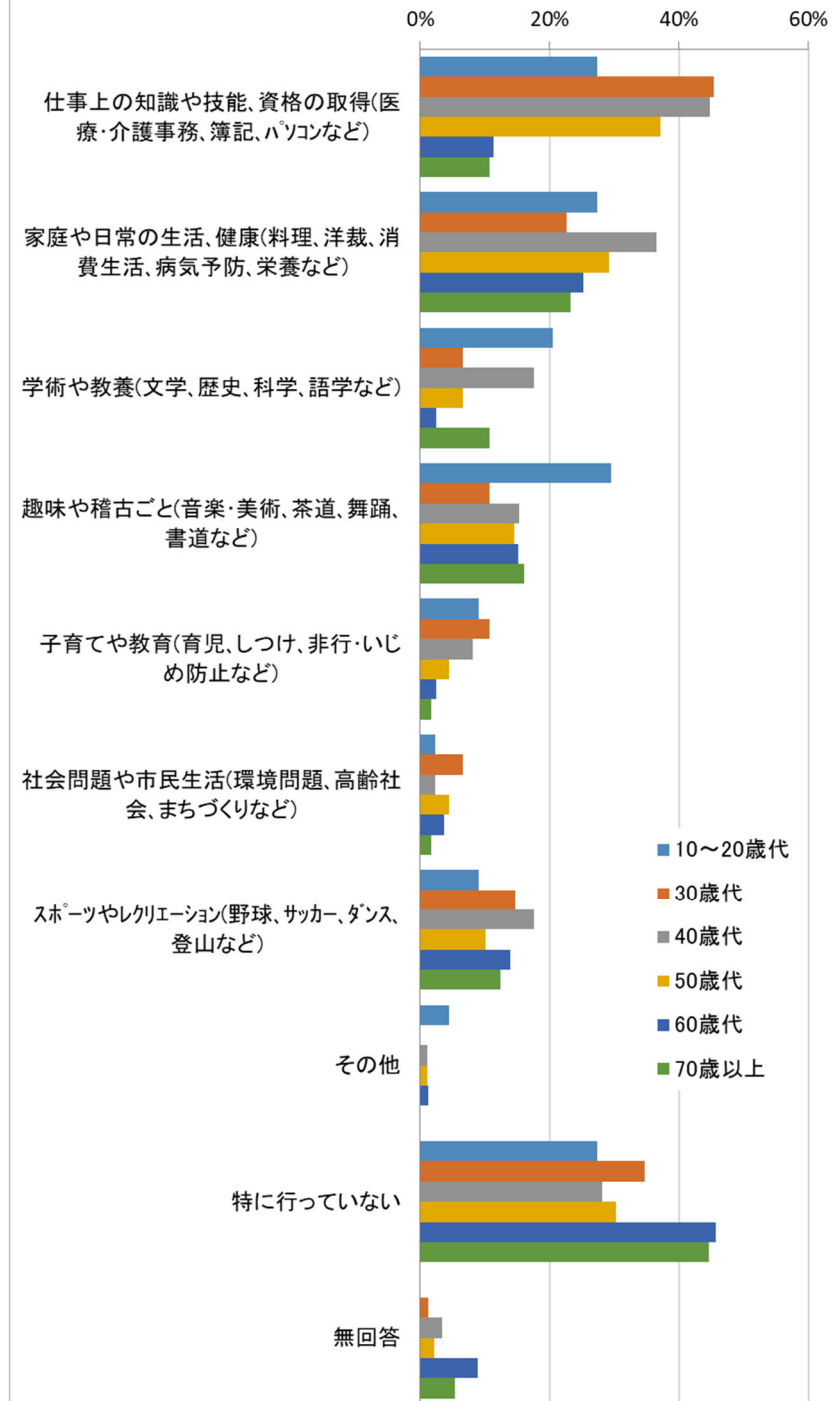


	令和7年度 (n=429)	令和6年度 (n=417)	令和5年度 (n=388)	令和4年度 (n=389)	令和3年度 (n=433)
仕事上の知識や技能、資格の取得（医療、介護事務、簿記、パソコンなど）	30.8%	30.5%	26.3%	33.7%	30.9%
家庭や日常の生活、健康（料理、洋裁、消費生活、病気予防、栄養など）	27.7%	27.3%	24.5%	25.7%	25.9%
学術や教養（文学、歴史、科学、語学など）	10.0%	6.7%	8.8%	9.0%	6.9%
趣味や稽古ごと（音楽・美術、茶道、舞踊、書道など）	15.9%	14.6%	14.9%	15.7%	13.4%
子育てや教育（育児、しつけ、非行・いじめ防止など）	6.1%	7.0%	5.9%	7.2%	5.3%
社会問題や市民生活（環境問題、高齢社会、まちづくりなど）	3.7%	5.5%	6.2%	4.6%	4.6%
スポーツやレクリエーション（野球、サッカー、ダンス、登山など）	13.3%	11.8%	11.6%	12.1%	13.2%
その他	1.2%	2.6%	2.3%	3.3%	0.5%
特に行っていない	35.2%	39.8%	39.9%	36.5%	36.5%
無回答	3.7%	2.9%	3.6%	2.3%	4.4%

【男女別、年代別、地区別】



## 年代別



		回答数	仕事上の知識や技能、資格の取得	家庭や日常生活、健康	学術や教養	趣味や稽古ごと	子育てや教育
	全体	(n=429)	30.8%	27.7%	10.0%	15.9%	6.1%
性別	男性	(n=203)	35.5%	22.7%	12.8%	17.7%	3.0%
	女性	(n=223)	26.9%	32.7%	7.6%	14.3%	9.0%
年代別	10～20歳代	(n=44)	27.3%	27.3%	20.5%	29.5%	9.1%
	30歳代	(n=75)	45.3%	22.7%	6.7%	10.7%	10.7%
	40歳代	(n=85)	44.7%	36.5%	17.6%	15.3%	8.2%
	50歳代	(n=89)	37.1%	29.2%	6.7%	14.6%	4.5%
	60歳代	(n=79)	11.4%	25.3%	2.5%	15.2%	2.5%
	70歳以上	(n=56)	10.7%	23.2%	10.7%	16.1%	1.8%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	31.1%	25.2%	7.8%	16.0%	9.2%
	合川地区	(n=98)	32.7%	27.6%	18.4%	12.2%	1.0%
	森吉地区	(n=77)	27.3%	32.5%	6.5%	20.8%	3.9%
	阿仁地区	(n=47)	31.9%	31.9%	8.5%	14.9%	6.4%

		回答数	社会問題や市民生活	スポーツやレクリエーション	その他	特に行っていない	無回答
	全体	(n=429)	3.7%	13.3%	1.2%	35.2%	3.7%
性別	男性	(n=203)	6.9%	19.2%	1.5%	35.0%	3.0%
	女性	(n=223)	0.9%	8.1%	0.9%	35.0%	4.0%
年代別	10～20歳代	(n=44)	2.3%	9.1%	4.5%	27.3%	0.0%
	30歳代	(n=75)	6.7%	14.7%	0.0%	34.7%	1.3%
	40歳代	(n=85)	2.4%	17.6%	1.2%	28.2%	3.5%
	50歳代	(n=89)	4.5%	10.1%	1.1%	30.3%	2.2%
	60歳代	(n=79)	3.8%	13.9%	1.3%	45.6%	8.9%
	70歳以上	(n=56)	1.8%	12.5%	0.0%	44.6%	5.4%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	3.4%	12.1%	1.5%	33.0%	2.9%
	合川地区	(n=98)	4.1%	16.3%	1.0%	37.8%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	3.9%	14.3%	0.0%	36.4%	6.5%
	阿仁地区	(n=47)	4.3%	10.6%	2.1%	36.2%	4.3%

**問42-2 問42で1～8を選択した方に伺います。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。**

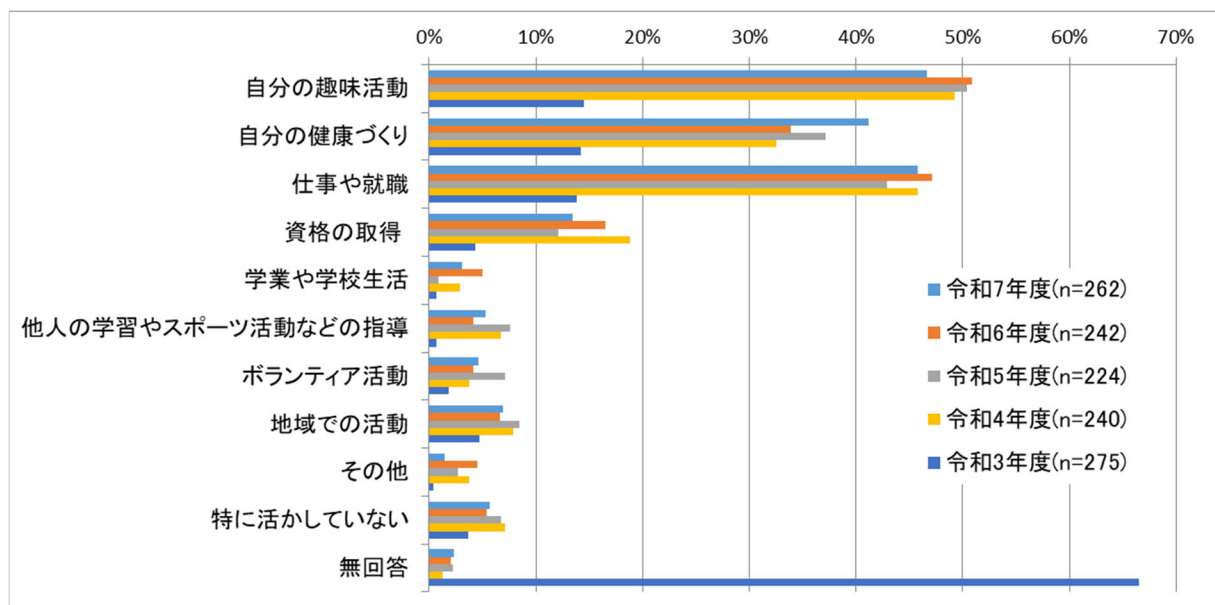
「自分の趣味活動」が46.6%で最も多く、次いで「仕事や就職」の45.8%、「自分の健康づくり」の41.2%となっている。そのほか、「資格の取得」の13.4%、「地域での活動」の6.9%、「他人の学習やスポーツ活動などの指導」の5.3%なども一定程度みられる。このことから、学習成果は趣味や仕事、健康づくりなど日常生活に身近な分野で活用されている傾向がみられる。

過去の調査と比較すると、「自分の趣味活動」「仕事や就職」「自分の健康づくり」はおおむね4割前後で推移しており、学習成果の活用分野に大きな変化はみられない。また、「地域での活動」や「ボランティア活動」など社会的活動への活用は1割未満で推移しており、生活や仕事に関する分野での活用が中心となっている。

男女別では、男性は「自分の趣味活動」での活用が比較的多い。一方、女性は「仕事や就職」など生活に関わる分野での活用がやや多い傾向がみられる。

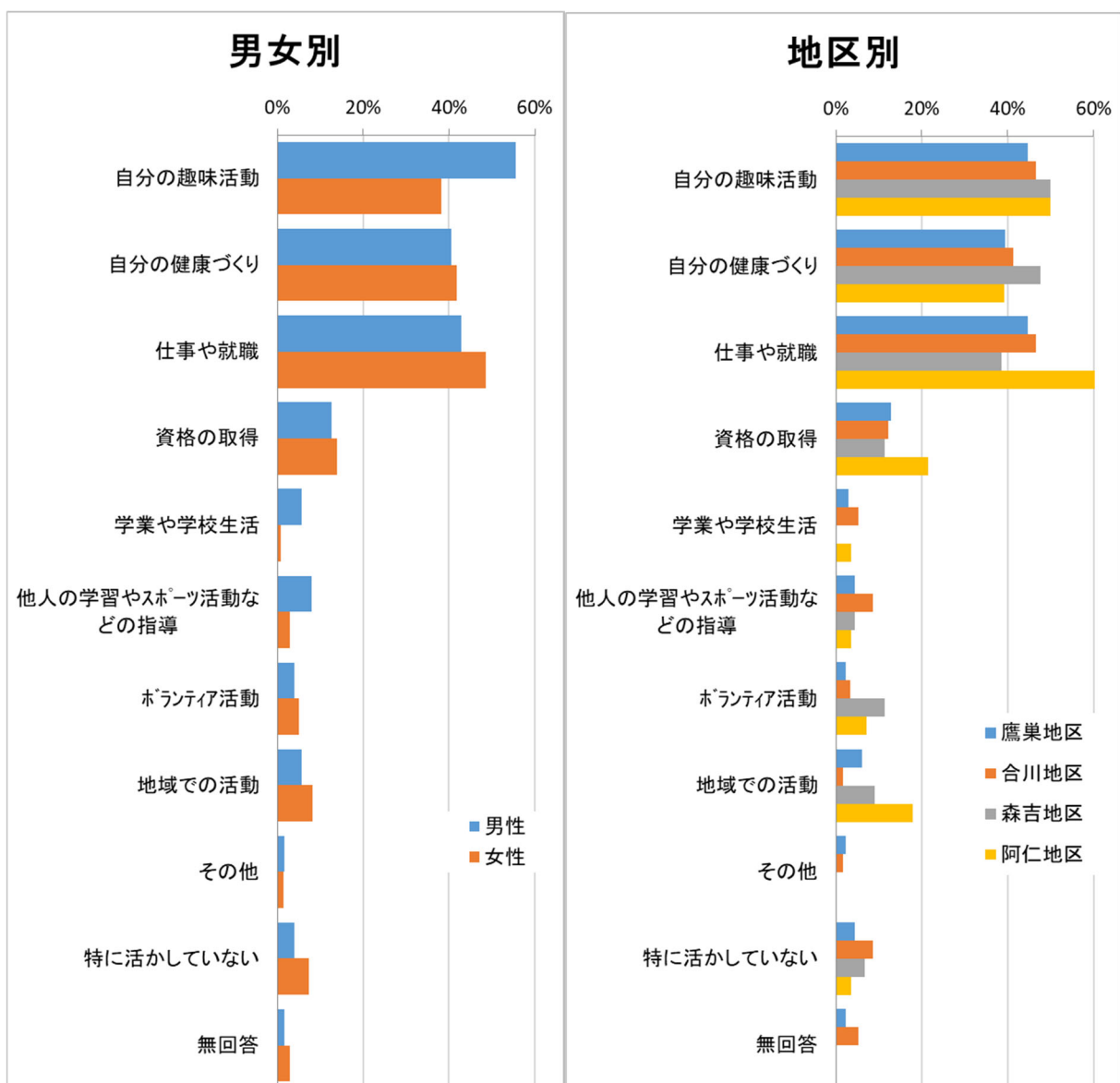
年代別では、10～30歳代で「仕事や就職」や「資格の取得」に関する活用が比較的多い。さらに、60歳代以上では「自分の趣味活動」や「地域での活動」に活用する割合がみられるなど、年代によって活用の内容に違いがみられる。

地域別では、いずれの地区でも「自分の趣味活動」「仕事や就職」「自分の健康づくり」での活用が多い。各地区とも学習で得た知識や技能は日常生活や仕事、趣味など身近な場面で活用されている傾向がみられる。

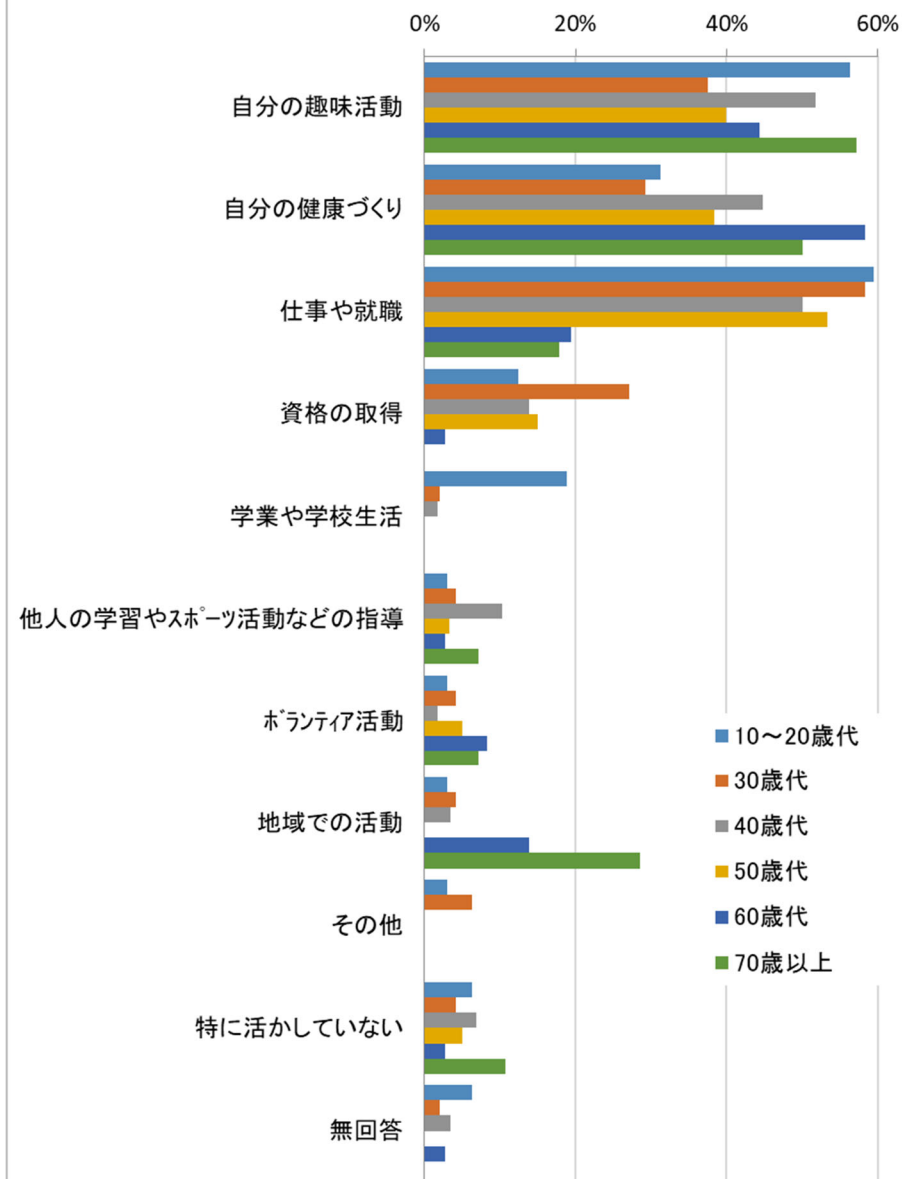


	自分の趣味活動	自分の健康づくり	仕事や就職	資格の取得	学業や学校生活	他人の学習やスポーツ活動などの指導	ボランティア活動	地域での活動	その他	特に活かしていない	無回答
令和7年度(n=262)	46.6%	41.2%	45.8%	13.4%	3.1%	5.3%	4.6%	6.9%	1.5%	5.7%	2.3%
令和6年度(n=242)	50.8%	33.9%	47.1%	16.5%	5.0%	4.1%	4.1%	6.6%	4.5%	5.4%	2.1%
令和5年度(n=224)	50.4%	37.1%	42.9%	12.1%	0.9%	7.6%	7.1%	8.5%	2.7%	6.7%	2.2%
令和4年度(n=240)	49.2%	32.5%	45.8%	18.8%	2.9%	6.7%	3.8%	7.9%	3.8%	7.1%	1.3%
令和3年度(n=275)	14.5%	14.2%	13.8%	4.4%	0.7%	0.7%	1.8%	4.7%	0.4%	3.6%	66.5%

【男女別、年代別、地区別】



## 年代別



		回答数	自分の趣味活動	自分の健康づくり	仕事や就職	資格の取得	学業や学校生活	他人の学習やスポーツ活動などの指導
	全体	(n=262)	46.6%	41.2%	45.8%	13.4%	3.1%	5.3%
性別	男性	(n=126)	55.6%	40.5%	42.9%	12.7%	5.6%	7.9%
	女性	(n=136)	38.2%	41.9%	48.5%	14.0%	0.7%	2.9%
年代別	10～20歳代	(n=32)	56.3%	31.3%	59.4%	12.5%	18.8%	3.1%
	30歳代	(n=48)	37.5%	29.2%	58.3%	27.1%	2.1%	4.2%
	40歳代	(n=58)	51.7%	44.8%	50.0%	13.8%	1.7%	10.3%
	50歳代	(n=60)	40.0%	38.3%	53.3%	15.0%	0.0%	3.3%
	60歳代	(n=36)	44.4%	58.3%	19.4%	2.8%	0.0%	2.8%
	70歳以上	(n=28)	57.1%	50.0%	17.9%	0.0%	0.0%	7.1%
地区別	鷹巣地区	(n=132)	44.7%	39.4%	44.7%	12.9%	3.0%	4.5%
	合川地区	(n=58)	46.6%	41.4%	46.6%	12.1%	5.2%	8.6%
	森吉地区	(n=44)	50.0%	47.7%	38.6%	11.4%	0.0%	4.5%
	阿仁地区	(n=28)	50.0%	39.3%	60.7%	21.4%	3.6%	3.6%

		回答数	ボランティア活動	地域での活動	その他	特に活かしていない	無回答
	全体	(n=262)	4.6%	6.9%	1.5%	5.7%	2.3%
性別	男性	(n=126)	4.0%	5.6%	1.6%	4.0%	1.6%
	女性	(n=136)	5.1%	8.1%	1.5%	7.4%	2.9%
年代別	10～20歳代	(n=32)	3.1%	3.1%	3.1%	6.3%	6.3%
	30歳代	(n=48)	4.2%	4.2%	6.3%	4.2%	2.1%
	40歳代	(n=58)	1.7%	3.4%	0.0%	6.9%	3.4%
	50歳代	(n=60)	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%
	60歳代	(n=36)	8.3%	13.9%	0.0%	2.8%	2.8%
	70歳以上	(n=28)	7.1%	28.6%	0.0%	10.7%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=132)	2.3%	6.1%	2.3%	4.5%	2.3%
	合川地区	(n=58)	3.4%	1.7%	1.7%	8.6%	5.2%
	森吉地区	(n=44)	11.4%	9.1%	0.0%	6.8%	0.0%
	阿仁地区	(n=28)	7.1%	17.9%	0.0%	3.6%	0.0%

### 問43 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。(〇は1つ)

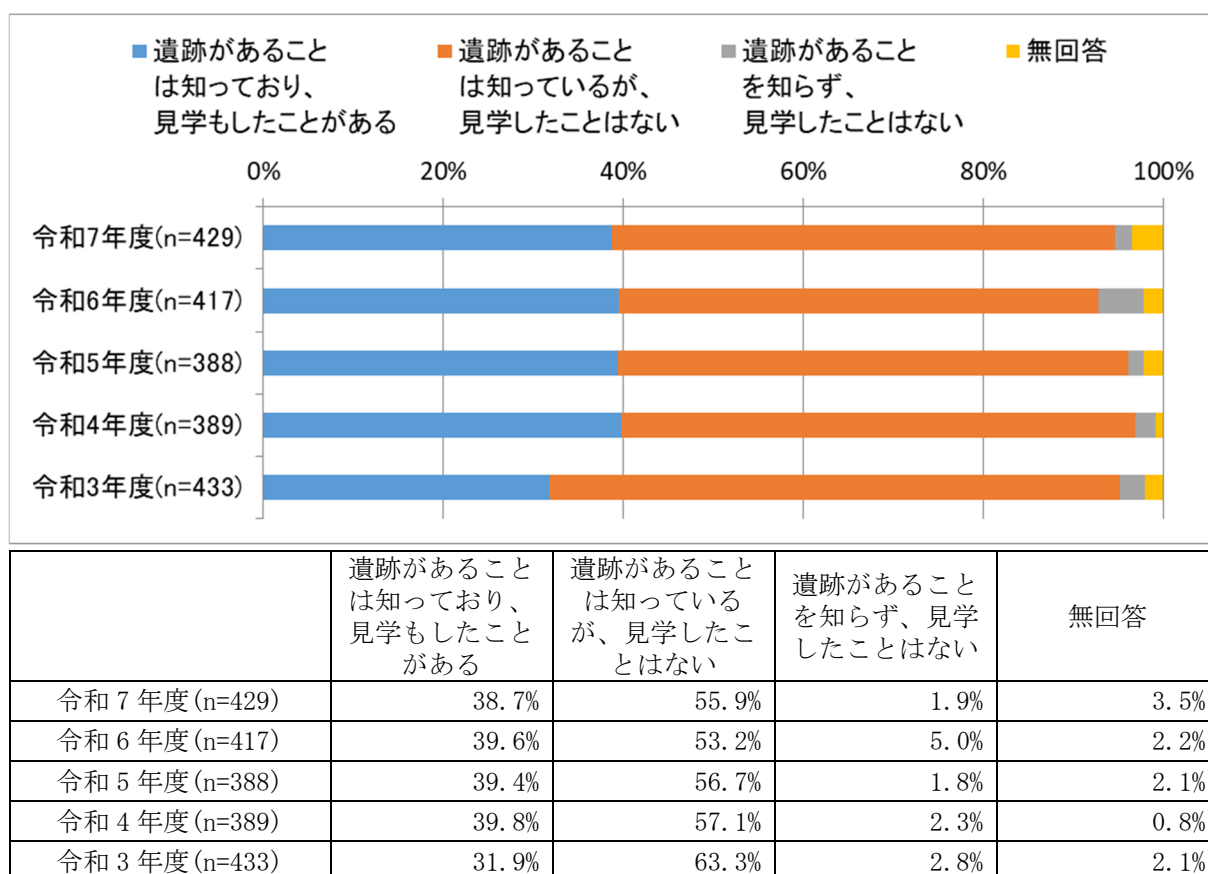
「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」が55.9%で最も多く、次いで「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」が38.7%となっている。一方、「遺跡があることを知らず、見学したことはない」は1.9%と少なく、遺跡の存在自体は多くの人に認知されていることがうかがえる。

過去の調査と比較すると、「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」が5割前後で推移しており、大きな変化はみられない。また、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」は4割前後で推移しており、認知度は高いものの、実際の見学につながっていない層も一定数存在する状況が続いている。

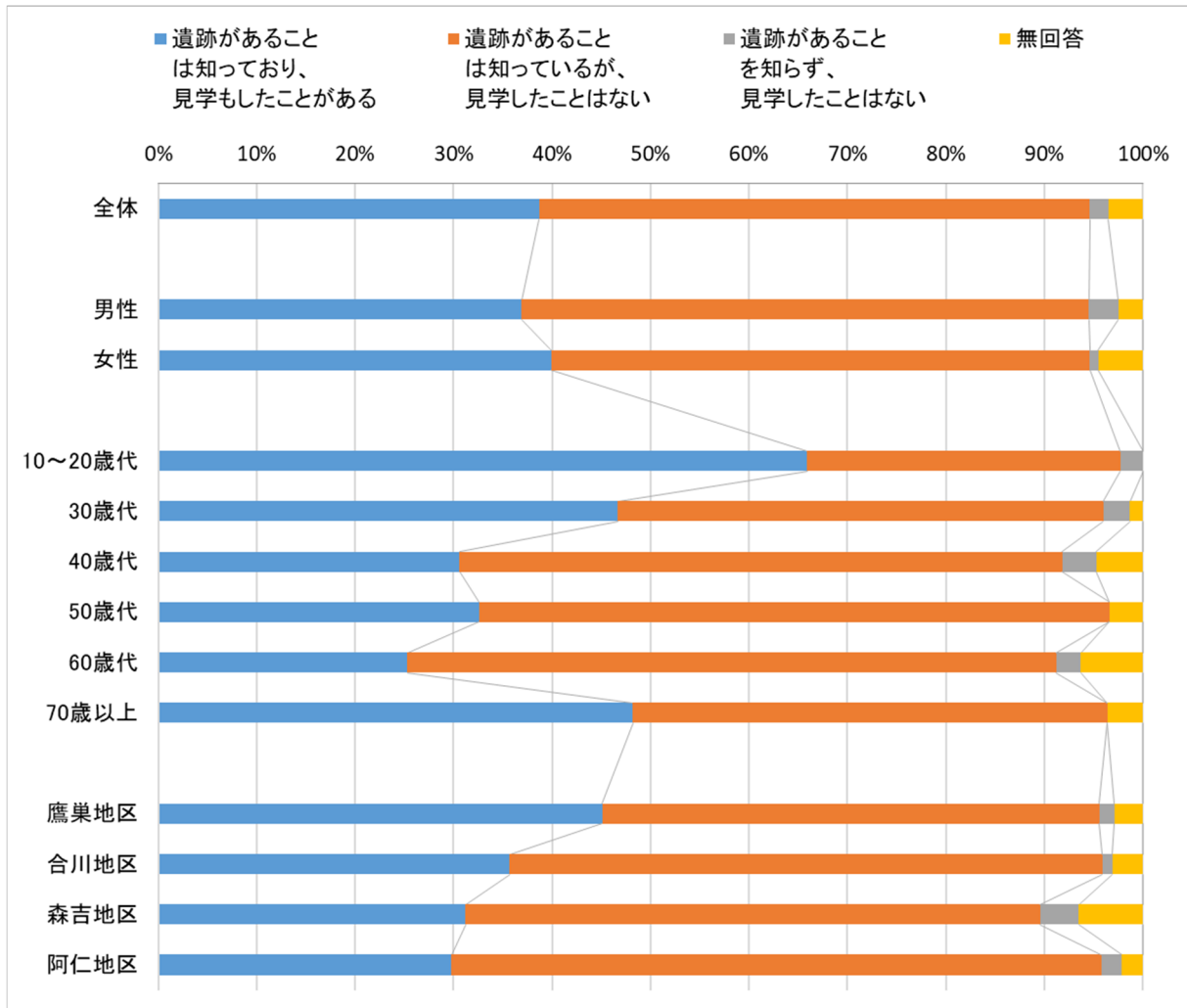
男女別では、男女とも「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」が最も多い。また、女性の方が「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」の割合がやや高い傾向がみられる。

年代別では、10～20歳代で「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」の割合が比較的高い。一方、40～60歳代では「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」の割合が高い傾向がみられる。

地区別では、すべての地区で「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」が最も多い。また、各地区とも遺跡の認知度は高い状況となっている。



【男女別、年代別、地区別】



		回答数	遺跡があることは知っており、見学したことがある	遺跡があることは知っているが、見学したことはない	遺跡があることを知らず、見学したことはない	無回答
	全体	(n=429)	38.7%	55.9%	1.9%	3.5%
性別	男性	(n=203)	36.9%	57.6%	3.0%	2.5%
	女性	(n=223)	39.9%	54.7%	0.9%	4.5%
年代別	10～20歳代	(n=44)	65.9%	31.8%	2.3%	0.0%
	30歳代	(n=75)	46.7%	49.3%	2.7%	1.3%
	40歳代	(n=85)	30.6%	61.2%	3.5%	4.7%
	50歳代	(n=89)	32.6%	64.0%	0.0%	3.4%
	60歳代	(n=79)	25.3%	65.8%	2.5%	6.3%
	70歳以上	(n=56)	48.2%	48.2%	0.0%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	45.1%	50.5%	1.5%	2.9%
	合川地区	(n=98)	35.7%	60.2%	1.0%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	31.2%	58.4%	3.9%	6.5%
	阿仁地区	(n=47)	29.8%	66.0%	2.1%	2.1%

**問 4 4 あなたは、伊勢堂岱遺跡に関して、何か協力したいと思いますか。(〇は1つ)**

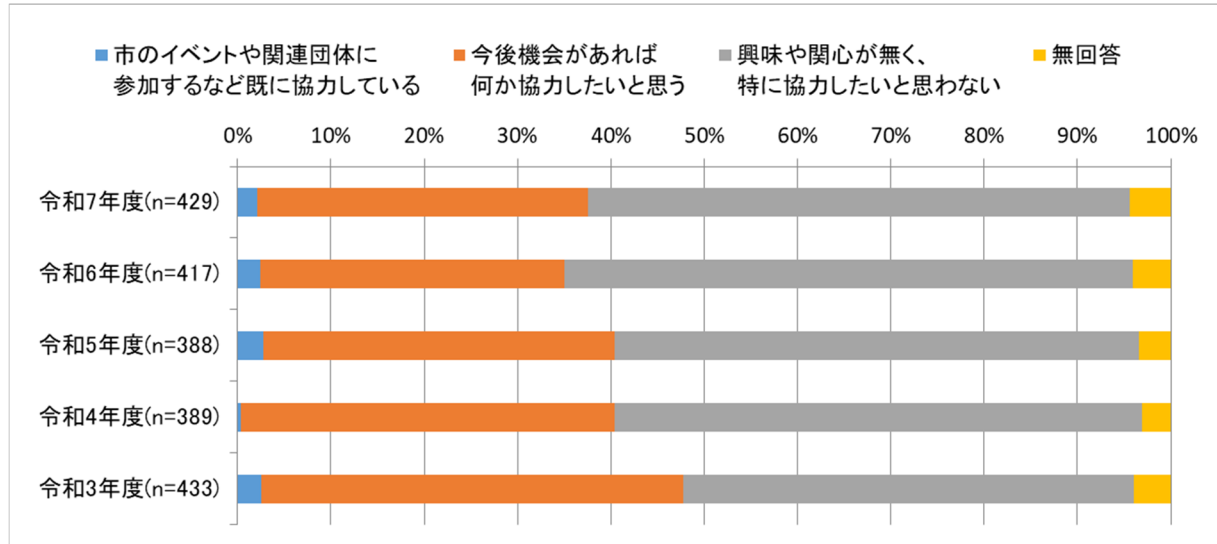
「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」が58.0%で最も多く、半数以上を占めている。一方、「今後機会があれば何か協力したいと思う」は35.4%となっており、一定数は協力への意向を持っていることがうかがえる。

過去の調査と比較すると、「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」は5割前後で推移しており大きな変化はみられない。一方、「今後機会があれば協力したい」は3～4割程度で推移しており、協力の可能性を持つ人は一定程度存在している。

男女別では、男女とも「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」が最も多い。一方で、「今後機会があれば協力したい」とする割合は男性・女性とも35%程度とほぼ同率である。

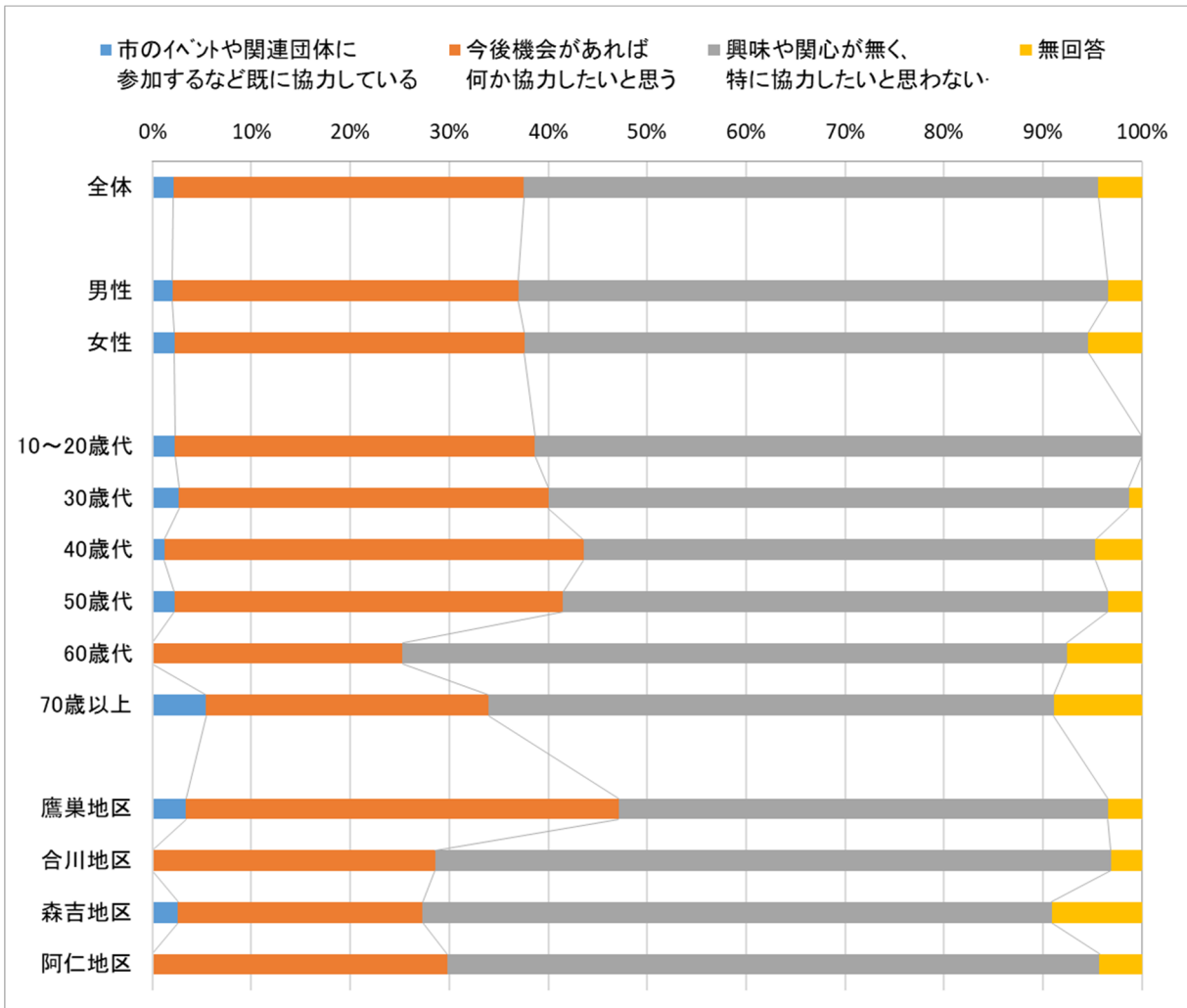
年代別では、若い年代ほど「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」の割合が高い傾向がみられる。一方、40～50歳代では「今後機会があれば協力したい」の割合が比較的高い。

地区別では、すべての地区で「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」が最も多い。地区による大きな差はみられないものの、各地区で「今後機会があれば協力したい」とする回答も一定数みられる。



	市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している	今後機会があれば何か協力したいと思う	興味や関心が無く、特に協力したいと思わない	無回答
令和7年度 (n=429)	2.1%	35.4%	58.0%	4.4%
令和6年度 (n=417)	2.4%	32.6%	60.9%	4.1%
令和5年度 (n=388)	2.8%	37.6%	56.2%	3.4%
令和4年度 (n=389)	0.3%	40.1%	56.6%	3.1%
令和3年度 (n=433)	2.5%	45.3%	48.3%	3.9%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している	今後機会があれば何か協力したいと思う	興味や関心が無く、特に協力したいと思わない	無回答
	全体	(n=429)	2.1%	35.4%	58.0%	4.4%
性別	男性	(n=203)	2.0%	35.0%	59.6%	3.4%
	女性	(n=223)	2.2%	35.4%	57.0%	5.4%
年代別	10~20歳代	(n=44)	2.3%	36.4%	61.4%	0.0%
	30歳代	(n=75)	2.7%	37.3%	58.7%	1.3%
	40歳代	(n=85)	1.2%	42.4%	51.8%	4.7%
	50歳代	(n=89)	2.2%	39.3%	55.1%	3.4%
	60歳代	(n=79)	0.0%	25.3%	67.1%	7.6%
	70歳以上	(n=56)	5.4%	28.6%	57.1%	8.9%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	3.4%	43.7%	49.5%	3.4%
	合川地区	(n=98)	0.0%	28.6%	68.4%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	2.6%	24.7%	63.6%	9.1%
	阿仁地区	(n=47)	0.0%	29.8%	66.0%	4.3%

**問45 あなたは、市内にある文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・旧長岐  
家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の大太  
鼓・阿仁前田獅子踊・阿仁川地方の万灯火など）を5つ以上知っています  
か。（〇は1つ）**

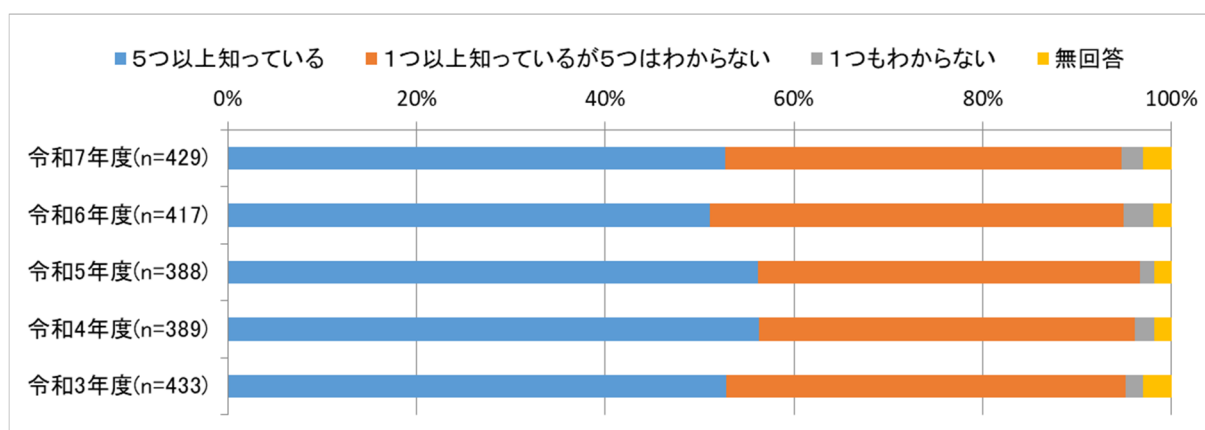
「5つ以上知っている」が52.7%で最も多く、半数以上が複数の文化財を認知している。また、「1つ以上知っているが5つはわからない」は42.0%となっており、何らかの文化財を知っている人は9割以上を占める。

過去の調査でも「5つ以上知っている」は5割前後で推移しており、今年度も大きな変化はみられない。「1つ以上知っているが5つはわからない」も4割前後で安定しており、文化財の認知度は継続して高い水準を維持している。

男女別では大きな差はみられないが、男性は「5つ以上知っている」の割合がやや高く、女性は「1つ以上知っているが5つはわからない」の割合がやや高い傾向がみられる。

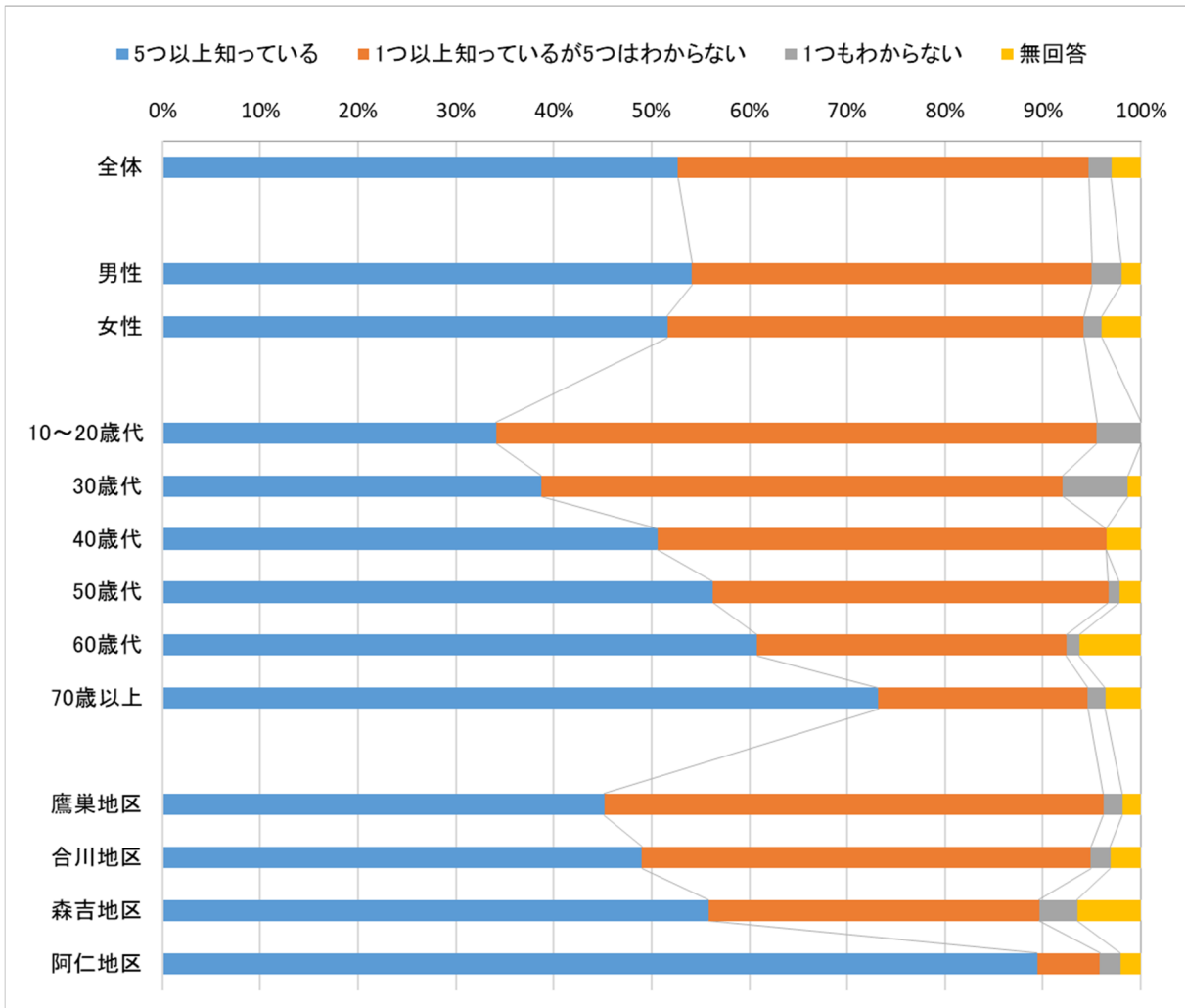
年代が上がるほど「5つ以上知っている」の割合が高くなる傾向がみられる。特に60歳代・70歳以上では認知度が高く、一方で10～20歳代では「1つ以上知っているが5つはわからない」が多い。

地区別では、いずれの地区でも「5つ以上知っている」が比較的多い。特に阿仁地区では「5つ以上知っている」の割合が高く、地域によって文化財への認知度にやや差がみられる。



	5つ以上知っ ている	1つ以上は知っ ているが5つは 知らない	1つもわから ない	無回答
令和7年度(n=429)	52.7%	42.0%	2.3%	3.0%
令和6年度(n=417)	51.1%	43.9%	3.1%	1.9%
令和5年度(n=388)	56.2%	40.5%	1.5%	1.8%
令和4年度(n=389)	56.3%	39.8%	2.1%	1.8%
令和3年度(n=433)	52.9%	42.3%	1.8%	3.0%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	5つ以上知っている	1つ以上は知っているが5つは知らない	1つもわからない	無回答
	全体	(n=429)	52.7%	42.0%	2.3%	3.0%
性別	男性	(n=203)	54.2%	40.9%	3.0%	2.0%
	女性	(n=223)	51.6%	42.6%	1.8%	4.0%
年代別	10~20歳代	(n=44)	34.1%	61.4%	4.5%	0.0%
	30歳代	(n=75)	38.7%	53.3%	6.7%	1.3%
	40歳代	(n=85)	50.6%	45.9%	0.0%	3.5%
	50歳代	(n=89)	56.2%	40.4%	1.1%	2.2%
	60歳代	(n=79)	60.8%	31.6%	1.3%	6.3%
	70歳以上	(n=56)	73.2%	21.4%	1.8%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	45.1%	51.0%	1.9%	1.9%
	合川地区	(n=98)	49.0%	45.9%	2.0%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	55.8%	33.8%	3.9%	6.5%
	阿仁地区	(n=47)	89.4%	6.4%	2.1%	2.1%

## 問 4 5 - 2 あなたは、地域の歴史や文化、文化財を誇りに思いますか（〇は1つ）

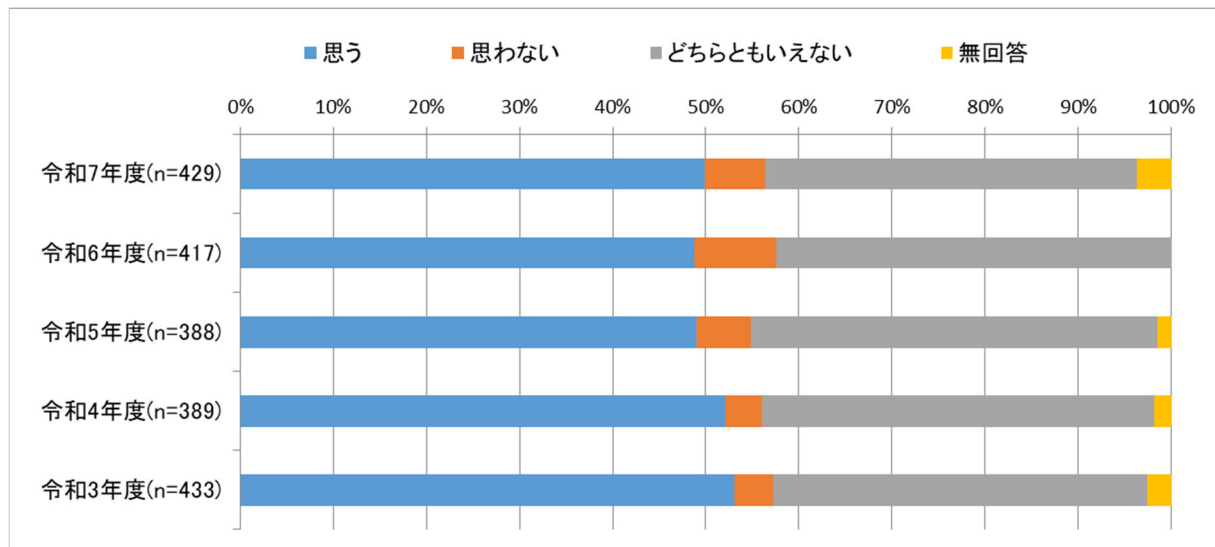
「思う」が49.9%で最も多く、約半数が地域の歴史や文化・文化財を誇りに思っている。「どちらともいえない」は39.9%、「思わない」は6.5%となっており、否定的な回答は少数にとどまる。

過去の調査でも「思う」は約5割前後で推移しており、大きな変化はみられない。「どちらともいえない」は4割前後で推移しており、関心や評価が明確でない層も一定数存在している。

男女別では、女性の方が「思う」の割合がやや高い。一方、男性は「どちらともいえない」の割合がやや高い傾向がみられる。

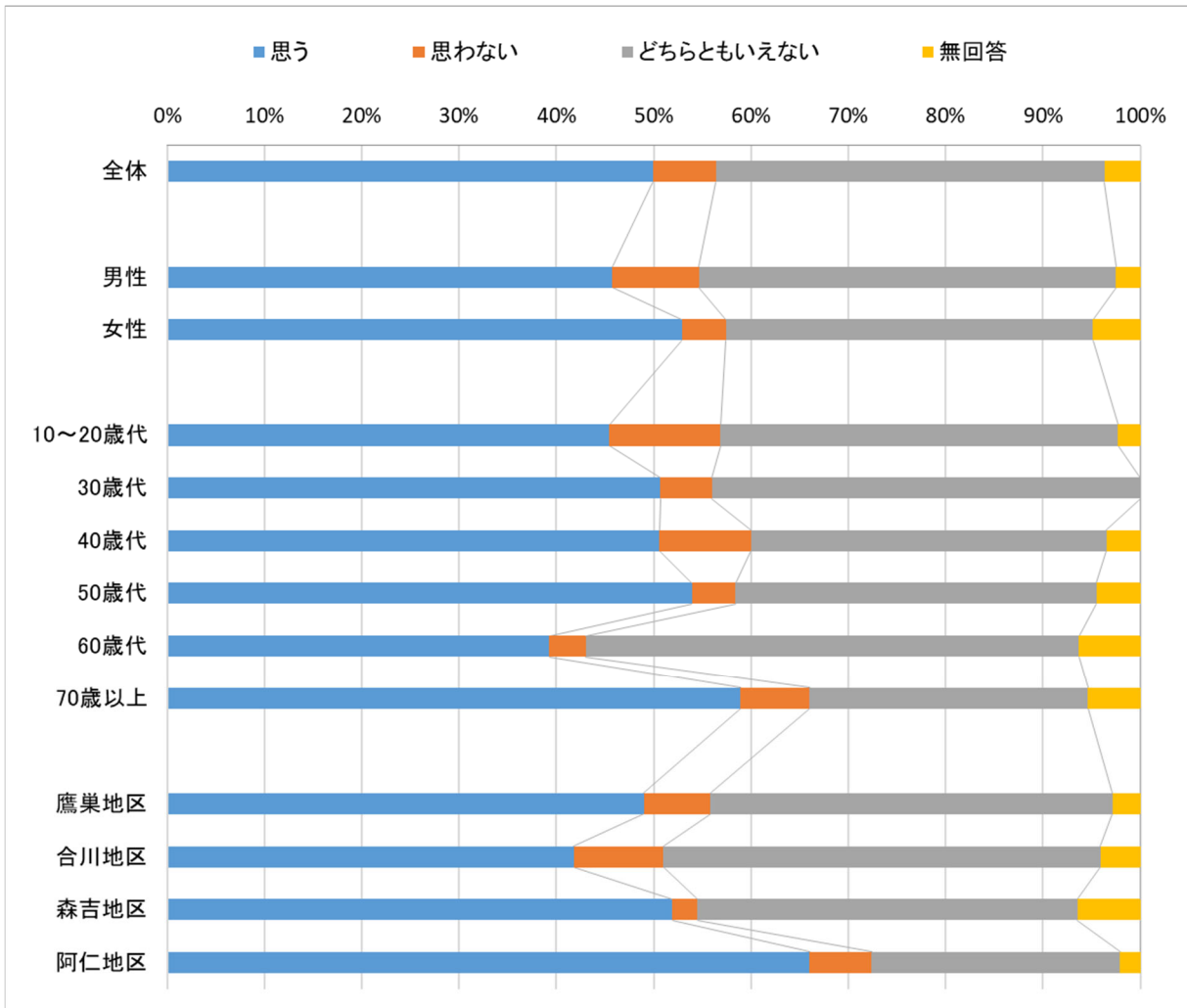
年代別では、70歳以上で「思う」の割合が高く、地域の歴史や文化への誇りが強い傾向がみられる。一方、「思わない」の割合は、10～20歳代が最も高くなっている。

地区別では、阿仁地区で「思う」の割合が特に高い。他の地区でも「思う」が一定数みられるが、「どちらともいえない」の割合も比較的多く、地区間の差は大きくない。



	思う	思わない	どちらともいえない	無回答
令和7年度(n=429)	49.9%	6.5%	39.9%	3.7%
令和6年度(n=417)	47.7%	8.6%	41.5%	2.2%
令和5年度(n=388)	49.0%	5.9%	43.6%	1.5%
令和4年度(n=389)	52.2%	3.9%	42.2%	1.8%
令和3年度(n=433)	53.1%	4.2%	40.2%	2.5%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	思う	思わない	どちらともいえない	無回答
	全体	(n=429)	49.9%	6.5%	39.9%	3.7%
性別	男性	(n=203)	45.8%	8.9%	42.9%	2.5%
	女性	(n=223)	52.9%	4.5%	37.7%	4.9%
年代別	10~20歳代	(n=44)	45.5%	11.4%	40.9%	2.3%
	30歳代	(n=75)	50.7%	5.3%	44.0%	0.0%
	40歳代	(n=85)	50.6%	9.4%	36.5%	3.5%
	50歳代	(n=89)	53.9%	4.5%	37.1%	4.5%
	60歳代	(n=79)	39.2%	3.8%	50.6%	6.3%
	70歳以上	(n=56)	58.9%	7.1%	28.6%	5.4%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	49.0%	6.8%	41.3%	2.9%
	合川地区	(n=98)	41.8%	9.2%	44.9%	4.1%
	森吉地区	(n=77)	51.9%	2.6%	39.0%	6.5%
	阿仁地区	(n=47)	66.0%	6.4%	25.5%	2.1%

**問 4 6 あなたは、1年以内に芸術や文化（音楽・文学・美術・書・舞踊・演劇・映画など）の鑑賞をしましたか。なお、鑑賞場所は市内・市外を問いません（〇は1つ）**

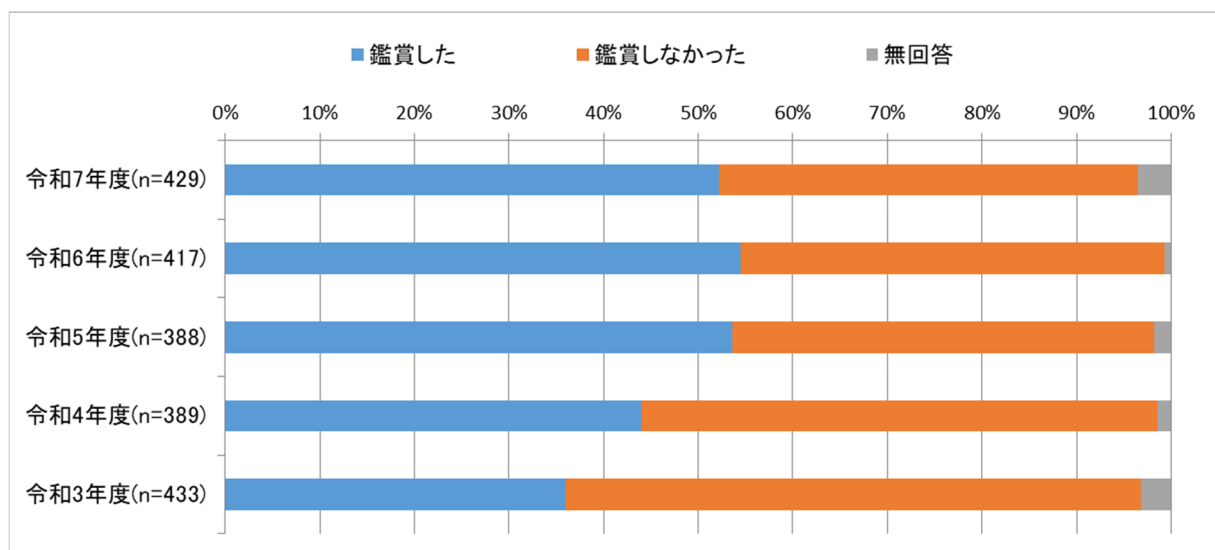
「鑑賞した」が52.2%で、「鑑賞しなかった」の44.3%をやや上回っている。全体としては約半数が1年以内に何らかの芸術・文化活動を鑑賞している結果となっている。

過去の調査と比較すると、「鑑賞した」は5割前後で推移しており、今年度も大きな変化はみられない。年度によって多少の増減はあるものの、芸術・文化鑑賞の割合は比較的安定した状況にある。

男女別では、女性の方が「鑑賞した」の割合が高い。一方、男性は「鑑賞しなかった」の割合がやや高い傾向がみられる。

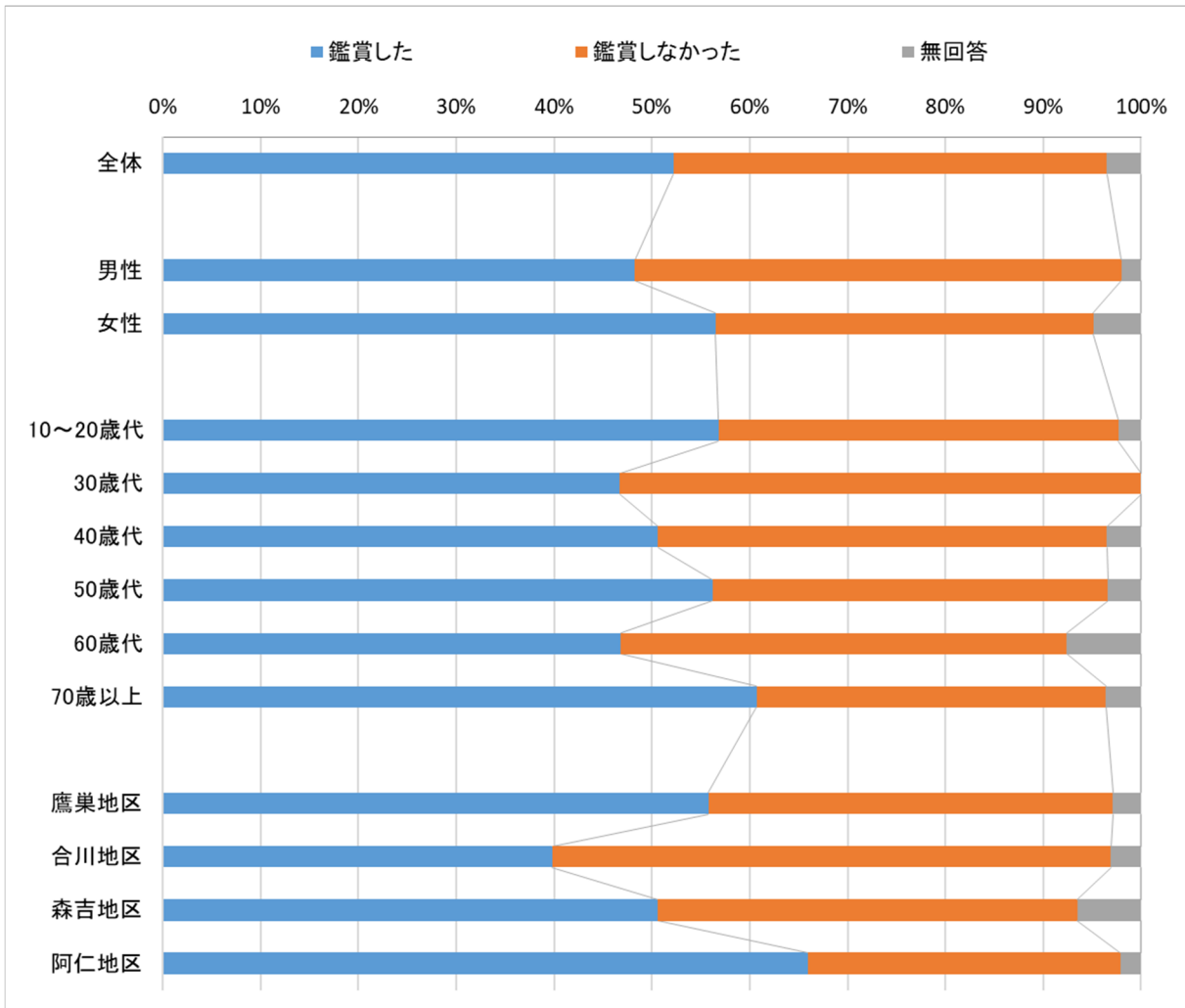
年代別では、10～20歳代や50歳代、70歳以上で「鑑賞した」の割合が5割超と比較的高い。一方、30歳代では「鑑賞しなかった」の割合がやや高い傾向がみられる。

地区別では、阿仁地区や鷹巣地区で「鑑賞した」の割合が比較的高い。一方、合川地区では「鑑賞しなかった」の割合がやや高いなど、地区によって若干の差がみられる。



	鑑賞した	鑑賞しなかった	無回答
令和7年度 (n=429)	52.2%	44.3%	3.5%
令和6年度 (n=417)	54.4%	44.8%	0.7%
令和5年度 (n=388)	53.6%	44.6%	1.8%
令和4年度 (n=389)	44.0%	54.5%	1.5%
令和3年度 (n=433)	36.0%	60.7%	3.2%

【男女別、年代別、地区別】



		回答数	鑑賞した	鑑賞しなかった	無回答
	全体	(n=429)	52.2%	44.3%	3.5%
性別	男性	(n=203)	48.3%	49.8%	2.0%
	女性	(n=223)	56.5%	38.6%	4.9%
年代別	10~20歳代	(n=44)	56.8%	40.9%	2.3%
	30歳代	(n=75)	46.7%	53.3%	0.0%
	40歳代	(n=85)	50.6%	45.9%	3.5%
	50歳代	(n=89)	56.2%	40.4%	3.4%
	60歳代	(n=79)	46.8%	45.6%	7.6%
	70歳以上	(n=56)	60.7%	35.7%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=206)	55.8%	41.3%	2.9%
	合川地区	(n=98)	39.8%	57.1%	3.1%
	森吉地区	(n=77)	50.6%	42.9%	6.5%
	阿仁地区	(n=47)	66.0%	31.9%	2.1%

### Ⅲ. 調査票

次ページより

令和7年度 北秋田市市民意識調査 調査票

## 令和7年度 北秋田市民意識調査へのご協力をお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政運営にご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

市では、「第二次北秋田市総合計画(平成28～令和7年度)」に基づき、「住民が主役の“もり”のまち」の実現に向けて、さまざまな施策を推進しております。

令和2年3月には「第2期北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の克服と地方創生に向けた取組をさらに加速させております。

これらの施策や事業の進捗状況を測るとともに、より実効性の高いものとするを目的に、市民の皆さまの意識や行動実態を把握するため「北秋田市民意識調査」を毎年実施しております。

つきましては、今後のまちづくりを市民の皆さまと共に進めていくため、本調査への回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

回答は無記名としており、すべて統計的に処理することから、個人が特定されることはありません。お忙しいところ誠に恐れ入りますが、率直なご意見・ご回答を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年12月

北秋田市長 津谷 永光

### 注 意 事 項

#### 1. 回答方法

- ・「調査票(紙)」又は「WEB(スマートフォン等)」のいずれかでご回答願います。

#### 2. ご記入していただく方

- ・宛名に記載されているご本人がお答えください。ただし、事情によりご本人の回答が難しい場合には、ご家族の方が代わりにご回答いただいても構いません。

#### 3. ご回答にあたって

##### 調査票(紙)で回答する場合

- ・調査票は両面に印刷されており、全10ページです。鉛筆やボールペン等でご記入ください。
- ・回答の際は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。

##### WEB(スマートフォン等)で回答する場合

- ・WEBでの回答希望の方は、下記QRコード又はURLよりアンケートサイトへお進みください。

QRコード



URL <https://forms.gle/rLsZNQZXSfWvGRkbA>

- ・回答の際は、画面に表示される選択肢から、あてはまるものをタップ又はクリックしてください。  
※途中で回答を中断した場合でも、同じアカウントでアクセスいただければ、続きから再開できます。

#### ～WEBでの回答が簡単でおすすめです～

- ✓選択式入力のため誤記入や未記入が防止でき、スマートフォン等から簡単に操作できます。
- ✓また、WEBで回答された場合は、紙の調査票を返送していただく必要はありません。
- ✓より簡単かつ正確に回答いただけることから、可能な方は、WEBでの回答をぜひご利用ください。

#### 4. 回答期限

令和8年1月9日(金)まで

- ※調査票(紙)は、同封の返信用封筒に入れて返送願います。(切手は不要です。)
- ※WEBでの回答の場合は、調査票の返送は不要です。

**1 あなたご自身のことについてお伺いします。**

**問1 あなたの性別を教えてください。**

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. 男性 | 3. その他 |
| 2. 女性 |        |

**問2 あなたの満年齢を教えてください。**

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1. 10～20 歳代 | 4. 50 歳代  |
| 2. 30 歳代    | 5. 60 歳代  |
| 3. 40 歳代    | 6. 70 歳以上 |

**問3 あなたがお住まいになっている地区（住所地）はどこですか。**

- |         |         |
|---------|---------|
| 1. 鷹巣地区 | 3. 森吉地区 |
| 2. 合川地区 | 4. 阿仁地区 |

**問4 あなたの家族構成を教えてください。**

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 一人暮らし      | 4. 三世帯同居（親・子・孫） |
| 2. 二世帯同居（親と子） | 5. その他（ ）       |
| 3. 夫婦のみ       |                 |

**問5 あなたのご職業（主たる収入源）はどれですか。**

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 自営業・事業主        | 6. 専業主婦・専業主夫      |
| 2. 会社員            | 7. 学生             |
| 3. 公務員、教員         | 8. 無職（年金受給のみの方含む） |
| 4. 団体職員           | 9. その他（ ）         |
| 5. 派遣・契約社員、アルバイト等 |                   |

**問6 あなたの通勤地もしくは通学地はどこですか。**

- |          |                |
|----------|----------------|
| 1. 北秋田市内 | 4. 通勤、通学をしていない |
| 2. 大館市内  | 5. その他（ ）      |
| 3. 能代市内  |                |

**問7 あなたは、北秋田市内に通算して何年くらい住んでいますか。（旧町時代から含む）**

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 3年未満 | 3. 10～19年 |
| 2. 3～9年 | 4. 20年以上  |

**問8 あなたは、北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。**

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1. とても幸福だと感じる      | 3. あまり幸福だと感じない |
| 2. どちらかといえば幸福だと感じる | 4. 幸福ではない      |



問12 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 玄関や車庫などの雪よせ | 5. 除雪にかかる費用が高い |
| 2. 庭など敷地内の雪よせ  | 6. 特に困ったことはない  |
| 3. 屋根の雪下ろし     | 7. その他 ( )     |
| 4. 除雪する担い手がない  |                |

問13 あなたは、自治会・町内会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館やゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(○は1つ)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 行っていない |
|----------|-----------|

### 3 地域活動やボランティア活動についてお伺いします。

問14 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(○は1つ)

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 加入し、活動にも参加している      | 3. 加入していないが、加入したい |
| 2. 加入しているが、活動には参加していない | 4. 加入したくない        |

問15 あなたのお住まいの地域の自治会・町内会の活動は活発だと思いますか。(○は1つ)

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 活発だと思う     | 3.それほど活発ではない    |
| 2. まあまあ活発だと思う | 4. まったく活発だと思わない |

問16 あなたは、この1年間で、以下で掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                   |                           |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 自治会、町内会活動      | 8. 高齢者や障害者などの支援活動         |
| 2. 祭りや伝統芸能など地域行事  | 9. 子ども会やスポーツ少年団の子供育成活動    |
| 3. 道路や公園など環境美化活動  | 10. スポーツやレクリエーションなどグループ活動 |
| 4. 防火や防災など自主防災活動  | 11. 廃品回収などリサイクル活動         |
| 5. 交通安全活動         | 12. 地域の福祉活動               |
| 6. 芸術や文化などグループ活動  | 13. いずれにも参加したことはない        |
| 7. 自然保護や地球温暖化防止活動 | 14. その他 ( )               |

問17 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(○は1つ)

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| 1. 積極的に参加したい   | 3. 参加したいとは思いますが難しい |
| 2. 必要なものは参加したい | 4. 参加したくない         |

問17-2 問17で「3. 参加したいとは思いますが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方に伺います。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 仕事が忙しく時間がとれない | 6. 幼児や高齢者など家族の世話がある |
| 2. 参加したい活動がない    | 7. どんな活動があるか分からない   |
| 3. 活動する時間帯が合わない  | 8. 興味・関心がない         |
| 4. 活動する仲間がない     | 9. その他 ( )          |
| 5. 体調が悪い         |                     |

#### 4 災害への備えについてお伺いします。

問 18 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. 水や食料の備蓄      | 5. 身内との連絡方法の確認 |
| 2. 非常持ち出し用品     | 6. 防災訓練などへの参加  |
| 3. 家具などの転倒防止    | 7. 特に準備はしていない  |
| 4. 避難経路や避難場所の確認 | 8. その他 ( )     |

問 19 あなたは、災害が発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(○は1つ)

- |                              |                   |
|------------------------------|-------------------|
| 1. 知っている                     | 3. 避難場所も避難経路も知らない |
| 2. 正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある |                   |

問 20 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(○は1つ)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 受講したことがある                    |
| 2. 講習を開催していることは知っているが、受講したことはない |
| 3. 講習を開催していることを知らず、受講したことはない    |

#### 5 日常の交通手段についてお伺いします。

問 21 あなたは、外出時に公共交通機関（普通タクシーを除く）をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. 週3回以上   | 3. 月1～2回程度   |
| 2. 週1～2回程度 | 4. ほとんど利用しない |

問 21-2 問 21 で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方に伺います。公共交通機関を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 近くに駅またはバス停がない・遠い | 6. 鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い   |
| 2. 鉄道・バスを使うと時間がかかる  | 7. 運行時間・路線がわからない      |
| 3. 運賃・料金が安い         | 8. 車を利用している（家族等の送迎含む） |
| 4. 案内・情報提供がわかりにくい   | 9. その他 ( )            |
| 5. 利用したい時間帯に運行していない |                       |

#### 6 自然環境に対する意識についてお伺いします。

問 22 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 不法投棄パトロール   | 6. 生態系の保全・再生活動 |
| 2. クリーンアップ活動   | 7. 里山・森林の保護活動  |
| 3. 河川水路の美化活動   | 8. その他 ( )     |
| 4. 住宅周辺の清掃活動   | 9. 特に何も参加していない |
| 5. 希少な動植物の保護活動 |                |

問 23 あなたは日頃の暮らしの中で、環境問題を意識してごみを捨てるようにしていますか。(〇は1つ)

1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している
2. 環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない
3. 環境問題を意識せずに、多くのものをごみとして捨てている
4. わからない

問 23-2 問 23 で「1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」とお答えの方に伺います。あなたは、ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取組をしていますか。あてはまる番号全てに〇を付けてください。

1. マイバックなどを持参しレジ袋を使わない
2. 詰替商品を購入する
3. 使い捨て商品はできるだけ購入しない
4. 生ごみは水分をよく切って出す
5. 生ごみを堆肥として利用する
6. 古紙(新聞紙・雑誌・ダンボール等)やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する
7. 不要になった服や学用品などを人に譲る
8. リサイクルショップやフリーマーケットを利用する
9. 壊れたものは修理し出来るだけ長く使う
10. 余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない
11. その他 ( )

問 24 あなたは、地球温暖化防止に関してどのような取組(予定含む)をしていますか。あてはまる番号全てに〇を付けてください。

1. 節電・節水
2. 冷暖房の温度設定の調整
3. 冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更
4. エコドライブ
5. 環境家計簿の作成
6. 地域における環境活動への参加
7. 自転車や公共交通機関の利用
8. 家電や白熱灯を省エネ型に買い換える
9. エコカーの購入
10. 給湯器を高効率型に買い換える
11. 住宅用太陽光発電の導入
12. 住宅の断熱改修や断熱リフォーム
13. その他 ( )

## 7 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報についてお伺いします。

問 25 あなたは、市役所職員の窓口や電話での対応(服装、挨拶、対応など)は、どのように感じていますか。(〇は1つ)

1. 良い
2. どちらかといえば良い
3. どちらかといえば悪い
4. 悪い
5. 最近利用していないため分からない

問 25-2 市役所職員の市民対応について、具体的にどのような印象(良い・悪い)を感じているかお知らせください。(自由記載)

(理由)

問 26 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                     |   |
|---------------------|---|
| 1. 広報きたあきた          | 6. 自治会(町内会)の回覧板                                 |
| 2. 市のホームページ         | 7. 家族や知人との会話                                    |
| 3. 市議会だより           | 8. SNS<br>(X (旧 Twitter) , Facebook, YouTube 等) |
| 4. 一般新聞             | 9. その他 ( )                                      |
| 5. 市が発行するパンフレットやチラシ | 10. 特に市政情報を得ていない                                |

## 8 市内の産業についてお伺いします。

問 27 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。(○は1つ)

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1. よく買う  | 3. ほとんど買わない |
| 2. たまに買う | 4. 全く買わない   |

問 27-2 問 27 で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」とお答えの方に伺います。購入しない理由がある場合はお知らせください。(○は1つ)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 値段が高い           | 4. 特に産地は気にならない   |
| 2. 普段買い物する店で売っていない | 5. 自分(親族)が栽培している |
| 3. 販売している場所がわからない  | 6. その他 ( )       |

問 28 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

※「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日利用する   | 4. ほとんど利用しない |
| 2. 週に1~2回利用する | 5. 全く利用しない   |
| 3. 月に1~2回利用する |              |

問 29 あなたは、買い物する時にどのような基準で購入店舗を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 近さ       | 5. 店主や店員のサービス |
| 2. 商品の価格    | 6. 駐車場などの設備   |
| 3. 商品の品揃え   | 7. その他 ( )    |
| 4. 商品の安心や安全 |               |

問 30 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。(自由記載)

9 市内のイベントや観光施設についてお伺いします。

問 31 あなたは、過去 1 年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1. もちっこ市          | 9. 太平湖・小又峡紅葉祭り        |
| 2. ふるさと踊りともちっこまつり | 10. 森吉山の樹氷観賞          |
| 3. 米代川花火大会        | 11. 阿仁の花火と灯籠流し        |
| 4. 綴子神社例大祭        | 12. 森吉山紅葉観賞           |
| 5. 鷹巣神社祭典         | 13. 秋田内陸線のおひなまつり      |
| 6. 合川ふるさと祭りと合川まとび | 14. その他 ( )           |
| 7. 太平湖湖水開き        |                       |
| 8. 森吉四季美湖まつり      | 15. どのイベントや祭りにも行っていない |

問 32 あなたは、過去 1 年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1. 大太鼓の館     | 9. 太平湖・小又峡           |
| 2. 北欧の杜公園    | 10. 伝承館・異人館          |
| 3. 浜辺の歌音楽館   | 11. マタギの湯            |
| 4. クウインス森吉   | 12. 阿仁熊牧場 (くまくま園)    |
| 5. 四季美館      | 13. 森吉山阿仁スキー場        |
| 6. 森吉山ダム広報館  | 14. 安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝 |
| 7. 桃洞の滝、赤水溪谷 | 15. 伊勢堂岱遺跡・縄文館       |
| 8. 妖精の森      | 16. 利用した施設等はない       |

問 32-2 問 32 で「16. 利用した施設等はない」とお答えの方に伺います。利用しなかった理由がある場合は、お知らせください。(自由記載)

(理由)

10 心や体の健康についてお伺いします。

問 33 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1. 自分の病気や老後のこと  | 6. 教育や子育てのこと |
| 2. 家族の老後のこと     | 7. 近所づきあいのこと |
| 3. 家族の健康や生活上の問題 | 8. 住宅のこと     |
| 4. 仕事や職場のこと     | 9. その他 ( )   |
| 5. 景気や生活費のこと    | 10. 特にない     |

問 34 あなたには、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. 家族・親族   | 4. 職場の人       |
| 2. 友人      | 5. その他 ( )    |
| 3. 地域や近隣の人 | 6. 相談できる人はいない |

問 35 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(○は1つ)

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 1. とても健康である      | 3. あまり健康ではない |
| 2. どちらかといえば健康である | 4. 健康ではない    |

問 36 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(○は1つ)

- |   |
|---|
| 1. 医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している                          |
| 2. 医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない                   |
| 3. 医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なく困っている<br>↳ 少ないと感じている診療科名 ( ) |
| 4. 医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている<br>↳ 少ないと感じている診療科名 ( )   |

問 37 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。(○は1つ)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日     | 5. 約1ヶ月に1回程度 |
| 2. 週に3～5日程度 | 6. 約半年に1回程度  |
| 3. 週に1～2日程度 | 7. 1年に1回程度   |
| 4. 2週間に1回程度 | 8. していない     |

## 11 子育てについてお伺いします。

問 38 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1. 子育てしやすい         | 4. 子育てしにくい |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい | 5. 分からない   |
| 3. どちらかといえば子育てしにくい |            |

問 39 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(○は1つ)

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 相談できる人がいる(相手⇒ ) | 3. 特に相談したいと思うことがない |
| 2. 相談したいができる人がいない  | 4. わからない           |

## 12 老後の生活についてお伺いします。

問 40 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 趣味を持ち、のんびり暮らしたい      | 5. 自治会活動など地域活動に参加したい |
| 2. できるだけ働きたい            | 6. 健康の維持増進に努めたい      |
| 3. 学習や勉強に取り組みたい         | 7. その他 ( )           |
| 4. 経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい |                      |

問 41 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 住まいのことで不安を感じる      | 5. 家族の世話や介護に不安を感じる  |
| 2. 健康のことで不安を感じる       | 6. 不安を感じない          |
| 3. 収入やローンなど経済面で不安を感じる | 7. 老後のことはまだ考えたことがない |
| 4. 知人や近所とのつきあいに不安を感じる | 8. その他 ( )          |

13 生涯学習や文化財についてお伺いします。

問 42 あなたは、自らどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 仕事上の知識や技能、資格の取得（医療・介護事務、簿記、パソコンなど） |
| 2. 家庭や日常の生活、健康（料理、洋裁、消費生活、病気予防、栄養など）  |
| 3. 学術や教養（文学、歴史、科学、語学など）               |
| 4. 趣味や稽古ごと（音楽・美術、茶道、舞踊、書道など）          |
| 5. 子育てや教育（育児、しつけ、非行・いじめ防止など）          |
| 6. 社会問題や市民生活（環境問題、高齢社会、まちづくりなど）       |
| 7. スポーツやレクリエーション（野球、サッカー、ダンス、登山など）    |
| 8. その他 ( )                            |
| 9. 特に行っていない                           |

問 42-2 問 42 で 1～8 を選択した方に伺います。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |             |                      |
|-------------|----------------------|
| 1. 自分の趣味活動  | 6. 他人の学習やスポーツ活動などの指導 |
| 2. 自分の健康づくり | 7. ボランティア活動          |
| 3. 仕事や就職    | 8. 地域での活動            |
| 4. 資格の取得    | 9. その他 ( )           |
| 5. 学業や学校生活  | 10. 特に活かしていない        |

問 43 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。（○は1つ）

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 遺跡があることは知っており、見学もしたことがある |
| 2. 遺跡があることは知っているが、見学したことはない |
| 3. 遺跡があることを知らず、見学したことはない    |

問 44 あなたは、伊勢堂岱遺跡に関して、何か協力したいと思いませんか。（○は1つ）

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している |
| 2. 今後機会があれば何か協力したいと思う         |
| 3. 興味や関心が無く、特に協力したいと思わない      |

問 45 あなたは、市内にある文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・旧長岐家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の太鼓・阿仁前田獅子踊・阿仁川地方の万灯火など）を5つ以上知っていますか。（○は1つ）

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| 1. 5つ以上知っている          | 3. 1つもわからない |
| 2. 1つ以上知っているが5つはわからない |             |

問 45－2 あなたは、地域の歴史や文化、文化財を誇りに思いますか。(○は1つ)

- |         |              |
|---------|--------------|
| 1. 思う   | 3. どちらともいえない |
| 2. 思わない |              |

問 46 あなたは、1年以内に芸術や文化（音楽・文学・美術・書・舞踊・演劇・映画など）の鑑賞をしましたか。なお、鑑賞場所は市内・市外を問いません。(○は1つ)

- |         |            |
|---------|------------|
| 1. 鑑賞した | 2. 鑑賞しなかった |
|---------|------------|

以上で本調査は終了です。最後までご協力いただきありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへ投函をお願いします。

# 令和7年度 北秋田市民意識調査へのご協力のお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政運営にご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

市では、「第二次北秋田市総合計画(平成28～令和7年度)」に基づき、「住民が主役の“もり”のまち」の実現に向けて、さまざまな施策を推進しております。

令和2年3月には「第2期北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の克服と地方創生に向けた取組をさらに加速させております。

これらの施策や事業の進捗状況を測るとともに、より実効性の高いものとするを目的に、市民の皆さまの意識や行動実態を把握するため「北秋田市民意識調査」を毎年実施しております。

つきましては、今後のまちづくりを市民の皆さまと共に進めていくため、本調査への回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

回答は無記名としており、すべて統計的に処理することから、個人が特定されることはございません。お忙しいところ誠に恐れ入りますが、率直なご意見・ご回答を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年12月

北秋田市長 津谷 永光

## 注意事項

### 1. 回答方法

- 「調査票(紙)」又は「WEB(スマートフォン等)」のいずれかでご回答願います。

### 2. ご記入していただく方

- 宛名に記載されているご本人がお答えください。ただし、事情によりご本人の回答が難しい場合には、ご家族の方が代わりにご回答いただいても構いません。

### 3. ご回答にあたって

#### 調査票(紙)で回答する場合

- 調査票は両面に印刷されており、全10ページです。鉛筆やボールペン等でご記入ください。
- 回答の際は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。

#### WEB(スマートフォン等)で回答する場合

- WEBでの回答希望の方は、下記QRコード又はURLよりアンケートサイトへお進みください。

QRコード



URL

<https://forms.gle/rLsZNQZXSfWvGRkbA>

- 回答の際は、画面に表示される選択肢から、あてはまるものをタップ又はクリックしてください。  
※途中で回答を中断した場合でも、同じアカウントでアクセスいただければ、続きから再開できます。

### ～WEBでの回答が簡単でおすすめです～

- ✓選択式入力のため誤記入や未記入が防止でき、スマートフォン等から簡単に操作できます。
- ✓また、WEBで回答された場合は、紙の調査票を返送していただく必要はありません。
- ✓より簡単かつ正確に回答いただけることから、可能な方は、WEBでの回答をぜひご利用ください。

### 4. 回答期限

**令和8年1月9日(金)まで**

- ※調査票(紙)は、同封の返信用封筒に入れて返送願います。(切手は不要です。)
- ※WEBでの回答の場合は、調査票の返送は不要です。

# 1 あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. 男性 | 3. その他 |
| 2. 女性 |        |

問2 あなたの満年齢を教えてください。

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 10～20歳代 | 4. 50歳代  |
| 2. 30歳代    | 5. 60歳代  |
| 3. 40歳代    | 6. 70歳以上 |

問3 あなたがお住まいになっている地区（住所地）はどこですか。

- |         |         |
|---------|---------|
| 1. 鷹巣地区 | 3. 森吉地区 |
| 2. 合川地区 | 4. 阿仁地区 |

問4 あなたの家族構成を教えてください。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. 一人暮らし     | 4. 三世同居（親・子・孫） |
| 2. 二世同居（親と子） | 5. その他（ ）      |
| 3. 夫婦のみ      |                |

問5 あなたのご職業（主たる収入源）はどれですか。

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 自営業・事業主        | 6. 専業主婦・専業主夫      |
| 2. 会社員            | 7. 学生             |
| 3. 公務員、教員         | 8. 無職（年金受給のみの方含む） |
| 4. 団体職員           | 9. その他（ ）         |
| 5. 派遣・契約社員、アルバイト等 |                   |

問6 あなたの通勤地もしくは通学地はどこですか。

- |          |                |
|----------|----------------|
| 1. 北秋田市内 | 4. 通勤、通学をしていない |
| 2. 大館市内  | 5. その他（ ）      |
| 3. 能代市内  |                |

問7 あなたは、北秋田市内に通算して何年くらい住んでいますか。（旧町時代から含む）

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 3年未満 | 3. 10～19年 |
| 2. 3～9年 | 4. 20年以上  |

問8 あなたは、北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1. とても幸福だと感じる      | 3. あまり幸福だと感じない |
| 2. どちらかといえば幸福だと感じる | 4. 幸福ではない      |



問12 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 玄関や車庫などの雪よせ | 5. 除雪にかかる費用が高い |
| 2. 庭など敷地内の雪よせ  | 6. 特に困ったことはない  |
| 3. 屋根の雪下ろし     | 7. その他 ( )     |
| 4. 除雪する担い手がない  |                |

問13 あなたは、自治会・町内会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館やゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(○は1つ)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 行っていない |
|----------|-----------|

### 3 地域活動やボランティア活動についてお伺いします。

問14 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(○は1つ)

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 加入し、活動にも参加している      | 3. 加入していないが、加入したい |
| 2. 加入しているが、活動には参加していない | 4. 加入したくない        |

問15 あなたのお住まいの地域の自治会・町内会の活動は活発だと思いますか。(○は1つ)

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 活発だと思う     | 3.それほど活発ではない    |
| 2. まあまあ活発だと思う | 4. まったく活発だと思わない |

問16 あなたは、この1年間で、以下で掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                   |                           |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 自治会、町内会活動      | 8. 高齢者や障害者などの支援活動         |
| 2. 祭りや伝統芸能など地域行事  | 9. 子ども会やスポーツ少年団の子供育成活動    |
| 3. 道路や公園など環境美化活動  | 10. スポーツやレクリエーションなどグループ活動 |
| 4. 防火や防災など自主防災活動  | 11. 廃品回収などリサイクル活動         |
| 5. 交通安全活動         | 12. 地域の福祉活動               |
| 6. 芸術や文化などグループ活動  | 13. いずれにも参加したことはない        |
| 7. 自然保護や地球温暖化防止活動 | 14. その他 ( )               |

問17 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(○は1つ)

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. 積極的に参加したい   | 3. 参加したいとは思いが難しい |
| 2. 必要なものは参加したい | 4. 参加したくない       |

問17-2 問17で「3. 参加したいとは思いが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方に伺います。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 仕事が忙しく時間がとれない | 6. 幼児や高齢者など家族の世話がある |
| 2. 参加したい活動がない    | 7. どんな活動があるか分からない   |
| 3. 活動する時間帯が合わない  | 8. 興味・関心がない         |
| 4. 活動する仲間がない     | 9. その他 ( )          |
| 5. 体調が悪い         |                     |

#### 4 災害への備えについてお伺いします。

問 18 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. 水や食料の備蓄      | 5. 身内との連絡方法の確認 |
| 2. 非常持ち出し用品     | 6. 防災訓練などへの参加  |
| 3. 家具などの転倒防止    | 7. 特に準備はしていない  |
| 4. 避難経路や避難場所の確認 | 8. その他 ( )     |

問 19 あなたは、災害が発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(○は1つ)

- |                              |                   |
|------------------------------|-------------------|
| 1. 知っている                     | 3. 避難場所も避難経路も知らない |
| 2. 正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある |                   |

問 20 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(○は1つ)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 受講したことがある                    |
| 2. 講習を開催していることは知っているが、受講したことはない |
| 3. 講習を開催していることを知らず、受講したことはない    |

#### 5 日常の交通手段についてお伺いします。

問 21 あなたは、外出時に公共交通機関(普通タクシーを除く)をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. 週3回以上   | 3. 月1～2回程度   |
| 2. 週1～2回程度 | 4. ほとんど利用しない |

問 21-2 問 21 で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方に伺います。公共交通機関を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 近くに駅またはバス停がない・遠い | 6. 鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い   |
| 2. 鉄道・バスを使うと時間がかかる  | 7. 運行時間・路線がわからない      |
| 3. 運賃・料金が安い         | 8. 車を利用している(家族等の送迎含む) |
| 4. 案内・情報提供がわかりにくい   | 9. その他 ( )            |
| 5. 利用したい時間帯に運行していない |                       |

#### 6 自然環境に対する意識についてお伺いします。

問 22 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 不法投棄パトロール   | 6. 生態系の保全・再生活動 |
| 2. クリーンアップ活動   | 7. 里山・森林の保護活動  |
| 3. 河川水路の美化活動   | 8. その他 ( )     |
| 4. 住宅周辺の清掃活動   | 9. 特に何も参加していない |
| 5. 希少な動植物の保護活動 |                |

問 23 あなたは日頃の暮らしの中で、環境問題を意識してごみを捨てるようにしていますか。(○は1つ)

1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している
2. 環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない
3. 環境問題を意識せずに、多くのものをゴミとして捨てている
4. わからない

問 23-2 問 23 で「1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」とお答えの方に伺います。あなたは、ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取組をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

1. マイバックなどを持参しレジ袋を使わない
2. 詰替商品を購入する
3. 使い捨て商品はできるだけ購入しない
4. 生ごみは水分をよく切って出す
5. 生ごみを堆肥として利用する
6. 古紙(新聞紙・雑誌・ダンボール等)やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する
7. 不要になった服や学用品などを人に譲る
8. リサイクルショップやフリーマーケットを利用する
9. 壊れたものは修理し出来るだけ長く使う
10. 余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない
11. その他 ( )

問 24 あなたは、地球温暖化防止に関してどのような取組(予定含む)をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 節電・節水            | 8. 家電や白熱灯を省エネ型に買い換える |
| 2. 冷暖房の温度設定の調整      | 9. エコカーの購入           |
| 3. 冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更 | 10. 給湯器を高効率型に買い換える   |
| 4. エコドライブ           | 11. 住宅用太陽光発電の導入      |
| 5. 環境家計簿の作成         | 12. 住宅の断熱改修や断熱リフォーム  |
| 6. 地域における環境活動への参加   | 13. その他 ( )          |
| 7. 自転車や公共交通機関の利用    |                      |

## 7 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報についてお伺いします。

問 25 あなたは、市役所職員の窓口や電話での対応(服装、挨拶、応対など)は、どのように感じていますか。(○は1つ)

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1. 良い         | 4. 悪い               |
| 2. どちらかといえば良い | 5. 最近利用していないため分からない |
| 3. どちらかといえば悪い |                     |

問 25-2 市役所職員の市民対応について、具体的にどのような印象(良い・悪い)を感じているかお知らせください。(自由記載)

(理由)

問 26 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                     |   |
|---------------------|---|
| 1. 広報きたあきた          | 6. 自治会(町内会)の回覧板                                 |
| 2. 市のホームページ         | 7. 家族や知人との会話                                    |
| 3. 市議会だより           | 8. SNS<br>(X (旧 Twitter) , Facebook, YouTube 等) |
| 4. 一般新聞             | 9. その他 ( )                                      |
| 5. 市が発行するパンフレットやチラシ | 10. 特に市政情報を得ていない                                |

## 8 市内の産業についてお伺いします。

問 27 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。(○は1つ)

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1. よく買う  | 3. ほとんど買わない |
| 2. たまに買う | 4. 全く買わない   |

問 27-2 問 27 で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」とお答えの方に伺います。購入しない理由がある場合はお知らせください。(○は1つ)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 値段が高い           | 4. 特に産地は気にならない   |
| 2. 普段買い物する店で売っていない | 5. 自分(親族)が栽培している |
| 3. 販売している場所がわからない  | 6. その他 ( )       |

問 28 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

※「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日利用する   | 4. ほとんど利用しない |
| 2. 週に1~2回利用する | 5. 全く利用しない   |
| 3. 月に1~2回利用する |              |

問 29 あなたは、買い物する時にどのような基準で購入店舗を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 近さ       | 5. 店主や店員のサービス |
| 2. 商品の価格    | 6. 駐車場などの設備   |
| 3. 商品の品揃え   | 7. その他 ( )    |
| 4. 商品の安心や安全 |               |

問 30 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。(自由記載)

## 9 市内のイベントや観光施設についてお伺いします。

問 31 あなたは、過去 1 年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1. もちっこ市          | 9. 太平湖・小又峡紅葉祭り        |
| 2. ふるさと踊りともちっこまつり | 10. 森吉山の樹氷観賞          |
| 3. 米代川花火大会        | 11. 阿仁の花火と灯籠流し        |
| 4. 綴子神社例大祭        | 12. 森吉山紅葉観賞           |
| 5. 鷹巣神社祭典         | 13. 秋田内陸線のおひなまつり      |
| 6. 合川ふるさと祭りと合川まとび | 14. その他 ( )           |
| 7. 太平湖湖水開き        | 15. どのイベントや祭りにも行っていない |
| 8. 森吉四季美湖まつり      |                       |

問 32 あなたは、過去 1 年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1. 大太鼓の館     | 9. 太平湖・小又峡           |
| 2. 北欧の杜公園    | 10. 伝承館・異人館          |
| 3. 浜辺の歌音楽館   | 11. マタギの湯            |
| 4. クウインス森吉   | 12. 阿仁熊牧場（くまくま園）     |
| 5. 四季美館      | 13. 森吉山阿仁スキー場        |
| 6. 森吉山ダム広報館  | 14. 安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝 |
| 7. 桃洞の滝、赤水溪谷 | 15. 伊勢堂岱遺跡・縄文館       |
| 8. 妖精の森      | 16. 利用した施設等はない       |

問 32-2 問 32 で「16. 利用した施設等はない」とお答えの方に伺います。利用しなかった理由がある場合は、お知らせください。（自由記載）

（理由）

## 10 心や体の健康についてお伺いします。

問 33 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1. 自分の病気や老後のこと  | 6. 教育や子育てのこと |
| 2. 家族の老後のこと     | 7. 近所づきあいのこと |
| 3. 家族の健康や生活上の問題 | 8. 住宅のこと     |
| 4. 仕事や職場のこと     | 9. その他 ( )   |
| 5. 景気や生活費のこと    | 10. 特にない     |

問 34 あなたには、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. 家族・親族   | 4. 職場の人       |
| 2. 友人      | 5. その他 ( )    |
| 3. 地域や近隣の人 | 6. 相談できる人はいない |

問 35 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(○は1つ)

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 1. とても健康である      | 3. あまり健康ではない |
| 2. どちらかといえば健康である | 4. 健康ではない    |

問 36 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(○は1つ)

- |  |
|--|
| 1. 医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している                           |
| 2. 医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない                    |
| 3. 医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている<br>↳ 少ないと感じている診療科名 ( ) |
| 4. 医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている<br>↳ 少ないと感じている診療科名 ( )    |

問 37 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。(○は1つ)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日     | 5. 約1ヶ月に1回程度 |
| 2. 週に3～5日程度 | 6. 約半年に1回程度  |
| 3. 週に1～2日程度 | 7. 1年に1回程度   |
| 4. 2週間に1回程度 | 8. していない     |

## 11 子育てについてお伺いします。

問 38 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1. 子育てしやすい         | 4. 子育てしにくい |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい | 5. 分からない   |
| 3. どちらかといえば子育てしにくい |            |

問 39 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(○は1つ)

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 相談できる人がいる(相手⇒ ) | 3. 特に相談したいと思うことがない |
| 2. 相談したいができる人がいない  | 4. わからない           |

## 12 老後の生活についてお伺いします。

問 40 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思えますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 趣味を持ち、のんびり暮らしたい      | 5. 自治会活動など地域活動に参加したい |
| 2. できるだけ働きたい            | 6. 健康の維持増進に努めたい      |
| 3. 学習や勉強に取り組みたい         | 7. その他 ( )           |
| 4. 経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい |                      |

問 41 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 住まいのことで不安を感じる      | 5. 家族の世話や介護に不安を感じる  |
| 2. 健康のことで不安を感じる       | 6. 不安を感じない          |
| 3. 収入やローンなど経済面で不安を感じる | 7. 老後のことはまだ考えたことがない |
| 4. 知人や近所とのつきあいに不安を感じる | 8. その他 ( )          |

### 13 生涯学習や文化財についてお伺いします。

問 42 あなたは、自らどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 仕事上の知識や技能、資格の取得（医療・介護事務、簿記、パソコンなど） |
| 2. 家庭や日常の生活、健康（料理、洋裁、消費生活、病気予防、栄養など）  |
| 3. 学術や教養（文学、歴史、科学、語学など）               |
| 4. 趣味や稽古ごと（音楽・美術、茶道、舞踊、書道など）          |
| 5. 子育てや教育（育児、しつけ、非行・いじめ防止など）          |
| 6. 社会問題や市民生活（環境問題、高齢社会、まちづくりなど）       |
| 7. スポーツやレクリエーション（野球、サッカー、ダンス、登山など）    |
| 8. その他 ( )                            |
| 9. 特に行っていない                           |

問 42-2 問 42 で 1～8 を選択した方に伺います。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |             |                      |
|-------------|----------------------|
| 1. 自分の趣味活動  | 6. 他人の学習やスポーツ活動などの指導 |
| 2. 自分の健康づくり | 7. ボランティア活動          |
| 3. 仕事や就職    | 8. 地域での活動            |
| 4. 資格の取得    | 9. その他 ( )           |
| 5. 学業や学校生活  | 10. 特に活かしていない        |

問 43 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。（○は1つ）

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 遺跡があることは知っており、見学もしたことがある |
| 2. 遺跡があることは知っているが、見学したことはない |
| 3. 遺跡があることを知らず、見学したことはない    |

問 44 あなたは、伊勢堂岱遺跡に関して、何か協力したいと思いませんか。（○は1つ）

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している |
| 2. 今後機会があれば何か協力したいと思う         |
| 3. 興味や関心が無く、特に協力したいと思わない      |

問 45 あなたは、市内にある文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・旧長岐家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の太鼓・阿仁前田獅子踊・阿仁川地方の万灯火など）を5つ以上知っていますか。（○は1つ）

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| 1. 5つ以上知っている          | 3. 1つもわからない |
| 2. 1つ以上知っているが5つはわからない |             |

問 45－2 あなたは、地域の歴史や文化、文化財を誇りに思いますか。(○は1つ)

- |         |              |
|---------|--------------|
| 1. 思う   | 3. どちらともいえない |
| 2. 思わない |              |

問 46 あなたは、1年以内に芸術や文化（音楽・文学・美術・書・舞踊・演劇・映画など）の鑑賞をしましたか。なお、鑑賞場所は市内・市外を問いません。(○は1つ)

- |         |            |
|---------|------------|
| 1. 鑑賞した | 2. 鑑賞しなかった |
|---------|------------|

以上で本調査は終了です。最後までご協力いただきありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへ投函をお願いします。